

上下水道事業年報

平成 2 1 年 (2009年) 版

箕面市上下水道局

目 次

[水道事業]

第1章 事業沿革と職員構成

1	事業沿革	3
2	事業創設と拡張事業	4
3	施設整備、組織・制度の変遷	6
4	業務量推移	1 3
5	職員構成	1 4

第2章 財政状況

1	経営分析	1 7
2	収益的収入及び支出	1 8
3	資本的収入及び支出	2 4
4	貸借対照表	2 6
5	有収水量 1 m ³ 当たり総収益と総費用	3 0

第3章 施設・水質管理

1	配水フローチャート	3 3
2	水道施設配置図	3 4
3	施設、事業用地所在地	3 5
4	施設概要	3 6
5	保有機器、機材等配置状況	4 4
6	中央監視制御設備	4 5
7	水源施設別電力量・料金	4 9
8	配水分析と水源別配水量	5 0
9	水質試験成績表	5 3

第4章 配水給水

1	漏水調査実施状況	8 1
2	給水方式別設置状況	8 1
3	給水装置工事施行概要	8 2
4	給水装置工事等の申込状況	8 2
5	導水管等敷設状況	8 4
6	修繕工事等実施状況	8 6
7	建設工事実施状況	8 7

第5章 水道料金制度等

1	水道料金制度の変遷	9 3
2	水道料金等の変遷	9 6
3	用途別栓数、戸数及び給水量内訳	1 0 1
4	用途別・水量ランク別有収水量	1 0 2
5	年度別・用途別有収水量	1 0 4
6	年度別水道料金等調定状況	1 0 4
7	水道料金の徴収と督促等の状況	1 1 6
8	水道メーター点検状況	1 1 6
9	水道料金の減免措置と特例計算	1 0 8
1 0	大阪府下各市水道料金比較	1 1 0

[下水道事業]

第1章 事業沿革と職員構成

1	事業沿革	1 1 3
2	沿革一覧	1 1 6
3	下水道計画区域・管渠網図	1 1 8
4	猪名川流域下水道処理区域図	1 2 0
5	安威川流域下水道処理区域図	1 2 2
6	職員構成	1 2 3

第2章 全体計画・施設

1	全体計画及び整備状況	1 2 7
2	公共下水道計画経過一覧	1 2 8
3	流域下水道都市計画決定経過一覧	1 3 0
4	下水排除基準	1 3 1
	対象物質・項目の用語説明	1 3 2
5	下水道普及率	1 3 6
6	特定事業場等の状況	1 3 8
7	特定事業場等及び監視状況	1 3 9
8	流域下水道接続点関係 水質監視状況	1 4 0
9	特別排水設備設置状況	1 4 0
10	萱野汚水中継ポンプ場施設概要	1 4 1
11	マンホールポンプ一覧表	1 4 2
12	マンホールポンプ配置図	1 4 3

第3章 財政状況

1	公共下水道事業会計	1 4 7
---	-----------------	-------

第4章 下水道使用料制度等

1	下水道使用料等の変遷	1 6 1
2	用途別・水量ランク別有収水量	1 6 2
3	年度別・用途別有収水量	1 6 4
4	年度別下水道使用料等調定状況	1 6 4
5	受益者負担金等	1 6 6
6	大阪府下各市下水道使用料比較	1 6 8

[組織]

1	組織機構	1 7 1
---	------------	-------

[参考資料]

1	広報啓発活動	1 7 5
2	箕面市水道事業及び公共下水道事業運営審議会	1 7 5
3	府営水道あんしん給水栓位置図	1 8 2
4	災害時相互連絡配水管位置図	1 8 4

注意事項

表中に基準日等の記載のないものは、平成20年度中のデータを登載しています。

[水 道 事 業]

第 1 章 事業沿革と職員構成

- 1 事 業 沿 革
- 2 事業創設と拡張事業
- 3 施設整備、組織・制度の変遷
- 4 業 務 量 推 移
- 5 職 員 構 成

1 事業沿革

(1) 位置と地勢

箕面市は、京阪神3極都市圏のほぼ中央となる大阪府の北西部に位置しており、東は茨木市、西は池田市、南は豊中市、北は豊能町と兵庫県川西市に接しています。

大阪の都心からは、約20km圏内の距離に位置し、国道423号（新御堂筋）、国道171号をはじめとした道路網が整備され、平成19年5月

には、箕面有料道路も完成し利便性の向上が図られました。阪急箕面線、北大阪急行線などとのバスネットワークも整備されており、交通利便性の高い住宅都市を形成しています。また市域は、明治の森箕面国定公園を含む緑豊かな山間部の北部地域と南側の市街地地域に区分できます。

中心位置

北緯	34度49分25秒
東経	135度28分23秒
東西	7.1 km
南北	11.7 km
面積	47.84 km ²

(2) 市の歴史と市街地の変遷

箕面市の歴史は、明治22年(1889年)の町村制施行により箕面・萱野・止々呂美・豊川の4村が誕生したことにはじまります。昭和23年(1948年)に箕面村が箕面町となり、萱野村・止々呂美村を合併し、さらに昭和31年(1956年)には豊川村を合わせ、大阪府下24番目の市として市制を施行しました。

箕面市の近代的な発展は、明治31年(1898年)に箕面の滝を中心とした府営箕面公園が設立されて、観光地としての礎が築かれ、明治43年(1910年)の箕面有馬電気軌道（現在の阪急箕面線）の開通により開花しました。

大阪の都心部と直結されたことや、昭和45年(1970年)の万国博覧会の開催を契機に都市基盤の整備が推進され、民間企業や住宅都市整備公団（現独立行政法人都市再生機構）などによる住宅開発が促進されました。府下では数少ない観光都市として、また、緑豊かな住宅都市として発展してきました。

(3) 水道事業の沿革

箕面市の上水道は、箕面町時代の昭和25年(1950年)4月に箕面町議会において上水道の町営化が議決され、「箕面・西小路地区」に深井戸を水源とした水道施設を整備、昭和26年(1951年)4月から給水を開始し、平成13年（2001年）4月には通水開始50周年を迎えました。

第1次拡張事業において昭和34年(1959年)に大阪府営水道の受水を受け、給水人口の増加や生活様式の変化に伴う水需要の増加に対応し、その後も順次拡張事業に取り組み、計画的に給水規模を拡張して安定給水を図ってきました。

現在は、第5次拡張事業を計画的に推進し、良好な市街地の発展に寄与するとともに、水需要に応じた計画の見直しも実施しています。

上水道事業の水源は、自己水源としての箕面川表流水、桜ヶ丘地下水及び半町地下水と大阪府営水道水に区分されます。

北部の止々呂美地区は、昭和34年(1959年)に下止々呂美地区、昭和42年(1967年)に上止々呂美地区において簡易水道の整備を行い、水道水の供給を行っています。また、大阪府が事業主体として建設を進めている箕面森町（水と緑の健康都市）の水道水の供給については、水源を大阪府営水道とする箕面市北部簡易水道事業として、平成19年(2007年)10月1日から給水を開始しています。

2 事業創設と拡張事業

事業名称	箕面市水道事業				
事業名	議決年月日	認可年月日	給水人口	1日最大配水量 1人1日最大配水量	備考
創 設	昭和25年4月22日 議 案 第 1 4 号	昭和25年12月6日 厚生省阪衛第244号	20,000人	3,000m ³ 150ℓ	
第 1 次 拡 張	昭和33年5月27日 議 案 第 3 3 号	昭和33年12月15日 厚生省阪衛第1093号	32,000人	8,000m ³ 250ℓ	
1 回 変 更	昭和34年3月17日 議 案 第 2 6 号	昭和34年3月31日 厚生省阪衛第637号			区域追加及び水源変更
2 回 変 更	昭和36年10月25日 議 案 第 9 7 号	昭和36年12月28日 厚生省阪環第222号	40,000人	12,000m ³ 300ℓ	
第 2 次 拡 張	昭和39年11月13日 議 案 第 9 9 号	昭和39年12月22日 厚生省阪環第526号	80,000人	32,000m ³ 400ℓ	
1 回 変 更	昭和42年12月22日 議 案 第 8 4 号	昭和43年3月4日 厚生省環第113号	82,000人	32,800m ³	
第 3 次 拡 張	昭和47年3月30日 議 案 第 4 0 号	昭和47年3月31日 厚生省環第265号	95,000人	38,950m ³ 410ℓ	
第 4 次 拡 張	昭和56年6月24日 議 案 第 6 1 号	昭和56年12月3日 厚生省環第626号	148,000人	70,000m ³ 473ℓ	
第 5 次 拡 張	平成6年12月5日 議 案 第 7 9 号	平成7年3月31日 厚生省生衛第359号	143,500人	73,000m ³ 509ℓ	
1 回 変 更	平成13年12月21日 議 案 第 8 4 号	平成14年3月29日 厚生労働省発健第0329015号	131,000人	60,000m ³ 455ℓ	区域追加及び浄水方法変更
変 更 届 出	平成15年9月25日 議 案 第 9 0 号	平成17年3月31日 厚生労働省発健第0331022号	126,030人	50,190m ³ 397ℓ	区域追加
変 更 届 出	平成19年9月27日 議 案 第 7 3 号	平成20年10月14日 厚生労働省健水収第1014002号	127,222人	49,420m ³ 388ℓ	区域追加

事業名称	簡 易 水 道 事 業				
事業名	議決年月日	認可年月日	給水人口	1日最大配水量 1人1日最大配水量	備考
下止々呂美創設		昭和33年12月10日 府指令33環衛第2674号	500人	75m ³ 150ℓ	
廃止		平成4年1月31日 府指令環衛第612号			北部水道の給水開始をもって統廃合予定
変更	平成11年6月24日 議案第53号	平成11年12月1日 府指令環衛第505号	280人	218m ³ 779ℓ	給水量・人口の変更、浄水処理方法の変更
粟生創設		昭和38年8月1日 府指令38環第1585号	1,850人	277m ³ 150ℓ	
廃止		昭和43年3月4日 厚生省環第113号			第2次拡張事業に統合
上止々呂美創設		昭和41年5月31日 府指令環第333号	400人	60m ³ 150ℓ	
廃止		平成4年1月31日 府指令環衛第611号			北部水道の給水開始をもって統廃合予定
変更		平成5年3月31日 府指令環衛第791号			浄水処理方法の変更（ヒ素の除去）
変更	平成12年3月29日 議案第42号	平成12年3月30日 府指令環衛第661号	250人	190m ³ 760ℓ	給水量・人口の変更

事業名称	箕 面 市 北 部 水 道 事 業				
事業名	議決年月日	認可年月日	給水人口	1日最大配水量 1人1日最大配水量	備考
創設	平成3年10月2日 議案第105号	平成4年1月31日 府指令環衛第610号	20,400人	9,700m ³ 475ℓ	
事業名称	北 部 簡 易 水 道 事 業				
変更	平成17年12月20日 議案第102号	平成18年3月28日 府指令環衛第2573号	2,800人	1,100m ³ 391ℓ	水源・給水人口・給水量の変更

3 施設整備、組織・制度の変遷

年	月	施 設 整 備	組 織 ・ 制 度
昭和 25	4		箕面町議会において上水道の町営化が議決、水道建設事務所を設置
	12	西小路水源地工事着工 (工事竣工 昭和26年8月1日) ・ 水 源 深井戸 1基 取水量 1,000m ³ /日	
26	4	西小路水源地から給水開始 ・ 給水区域 箕面、西小路 ・ 給水戸数 250戸	
27	3	箕面土地(株)簡易水道用地施設を移管受 (オケ原) ・ 配水池 1,000m ³ 1池	
	4		機構改革 水道建設事務所を廃止 水道課を設置
	7	桜ヶ丘浄水場を国から無償借用 (昭和36年11月24日に無償譲渡) ・ 水 源 浅井戸 1基 取水量 1,700m ³ /日 ・ 配水池 144m ³ 1池 ・ 管理事務所 1棟 ・ 給水区域 桜ヶ丘	
	12	給水開始区域 牧落、百楽荘、桜井	
28	2		機構改革 水道課を水道部に改正
	9	日本発送電興業(株)簡易水道用地施設を移管受(桜ヶ丘浄水場系統)	
29	2		制 度 地方公営企業法を一部適用
30	5	箕面取水場工事竣工、取水開始及び箕面浄水場1期工事竣工、給水開始 ・ 水 源 箕面川表流水 ・ 取水量 3,000m ³ /日 ・ 緩速ろ過池 2池 ・ 配水池 440m ³ 1池 ・ 給水区域 半町、瀬川	
31	4	箕面浄水場給水開始に伴い西小路水源地を廃止	
	8		機構改革 水道部を水道課に改正 制 度 給水工事公認業者制度採用
	10	箕面浄水場2期工事竣工 ・ 緩速ろ過池 1池 ・ 沈でん地 2池	
	12		市制施行
33	4	給水開始区域 西坊島	
	6	給水開始区域 芝	

年	月	施 設 整 備	組 織 ・ 制 度
昭和 34	5	下止々呂美簡易水道水源地工事竣工、給水開始 ・水 源 奥山川表流水 ・取 水 量 75m ³ /日 ・配 水 池 24m ³ 1池 ・給水区域 下止々呂美	
36	3	今宮受水地工事竣工 ・水 源 大阪府営水道 ・受 水 池 500m ³ 2池	
	5	今宮受水地に大阪府営水道から受水開始、給水開始 ・給水区域 今宮、西宿、芝、稲、牧落、桜井、半町、瀬川の171号以南	
	7		機構改革 水道課を水道部に改正
37	3	箕面浄水場配水池工事竣工 ・配 水 池 530m ³ 2池	
	12	新稲高区配水地1期工事竣工 (桜ヶ丘浄水場配水系) ・配 水 池(PC造) 1,000m ³ 1池 箕面浄水場3期工事竣工 ・急速ろ過池 2池 ・沈でん池 2池 ・管理事務所 1棟	
38	4	桜ヶ丘浄水場深井戸工事竣工、取水開始 ・水 源 深井戸 1基	
39	5	栗生簡易水道水源地工事竣工、給水開始 ・水 源 深井戸 1基 ・取 水 量 277m ³ /日 ・配 水 池 75m ³ 2池 ・給水区域 栗生間谷、栗生外院、外院	
	7	給水開始区域 如意谷、東坊島、白島、石丸、栗生新家、小野原	
41	6	坊島受水場1期工事一部竣工 ・水 源 大阪府営水道 ・受 水 池 3,000m ³ 1池	
42	1	坊島受水場に大阪府営水道から受水開始、給水開始	
	2	上止々呂美簡易水道水源地工事竣工 ・水 源 中谷川表流水 ・取 水 量 95m ³ /日 ・配 水 池 32m ³ 1池	
	3	上止々呂美簡易水道水源地から給水開始 ・給水区域 上止々呂美	
	4		地方公営企業法の全部を適用

年	月	施 設 整 備	組 織 ・ 制 度
昭和 4 2	6	栗生簡易水道水源地からの給水を廃止 (箕面浄水場配水系統)	
	1 1	坊島受水場 1 期工事竣工 ・ 管理事務所 1棟	
4 3	4	箕面浄水場高区配水池工事竣工 ・ 配 水 池 1,100m ³ 2池	
	5	坊島受水場から箕面高区配水池へ府営水の 送水を開始	
	9	半町第 1 取水場工事竣工、取水開始 (桜ヶ丘浄水場水源) ・ 水 源 深井戸 1基	
4 4	4	新稲低区配水地工事竣工 (桜ヶ丘浄水場配水系) ・ 配 水 池 1,000m ³ 1池	
	7	大阪製糖(株)平和台専用水道用地施設を移管 受(箕面浄水場配水系統)	
4 5	1	桜ヶ丘浄水場改良工事竣工 ・ 沈 でん 池 300m ³ 1池 ・ 浄 水 池 810m ³ 1池	
	2	平和台水道施設改良工事竣工 ・ 受 水 池 95m ³ 1池 ・ 配 水 池 150m ³ 1池	
	4	船場東受水場、船場西高区配水地工事竣工 (船場東受水場配水系) ・ 水 源 大阪府営水道 船場東 ・ 受 水 池 500m ³ 2池 船場東 ・ 管理事務所 1棟 船場東 ・ 配 水 池 100m ³ 1池 船場西	
	5	船場東受水場に大阪府営水道から受水開始、 船場西高区配水地給水開始 ・ 給 水 区 域 船場東、船場西	
	1 2	箕面超高区配水地工事竣工 (箕面浄水場配水系) ・ 配 水 池 100m ³ 1池	
4 6	2	船場西配水地工事竣工 (船場東受水場配水系) ・ 配 水 池 2,000m ³ 1池	
4 7	5	宝ヶ丘簡易水道用地施設を川崎興産(株)から 移管受(箕面浄水場配水系統)	
4 8	4	坊島受水場 2 期工事竣工 ・ 受 水 池 4,000m ³ 1池	
	9	新稲高区配水地 2 期工事竣工 (桜ヶ丘浄水場配水系) ・ 配 水 池 (PC造) 1,000m ³ 1池	

年	月	施 設 整 備	組 織 ・ 制 度
昭和 4 8	9	青松園配水地工事竣工 (坊島受水場配水系) ・配 水 池 2,250m ³ 2池	
4 9	1 2	間谷配水地工事竣工 (坊島受水場配水系) ・配 水 池(PC造二層式) 高区 195m ³ 1池 低区 1,000m ³ 1池 間谷中継ポンプ場工事竣工 ・受 水 池 350m ³ 1池	
5 0	3	船場西配水地 2 期工事竣工 ・配 水 池 2,800m ³ 1池	
5 3	5	半町第 2 取水場工事竣工、取水開始 (桜ヶ丘浄水場水源) ・水 源 深井戸 1基	
5 4	3	桜ヶ丘浄水場滅菌処理方法を変更(塩素ガス 処理から次亜塩素酸ナトリウム処理に)	地方公営企業法第 7 条の規定に基づき管理 者を設置 水道事業管理者に小椋靖宏就任(就任 昭和 54年4月1日 退任 平成元年4月4日)
	4		
5 5	6	箕面浄水場中区配水池増設工事竣工 ・配 水 池(耐震性) 900m ³ 2池	
5 6	6	箕面浄水場滅菌処理方法を変更(塩素ガス処 理から次亜塩素酸ナトリウム処理に)	
5 7	6	船場東受水池増設・送水設備工事竣工 ・受 水 池 650m ³ 1池	
5 8	5	箕面浄水場中区配水池建設工事竣工 ・配 水 池(耐震性) 1,200m ³ 1池	
6 0	5	箕面浄水場新管理棟工事竣工 ・事務室、中央管理室、水質試験室等 1 棟	
6 1	7	小野原配水地工事竣工 ・配 水 池(PC造二層式 耐震性) 高区 2,000m ³ 1池 低区 4,000m ³ 1池 ・ポンプ室 1棟	
6 3	8	新家南受水場工事竣工、大阪府営水道から 受水開始 ・受 水 池(RC造半地下式) 850m ³ 2池 ・電 気 室 1棟 ・ポンプ室 1棟 小野原配水地から給水開始(今宮受水地から の給水は小野原低区配水系統に編入)	
	9	今宮受水地 大阪府営水道から受水停止	

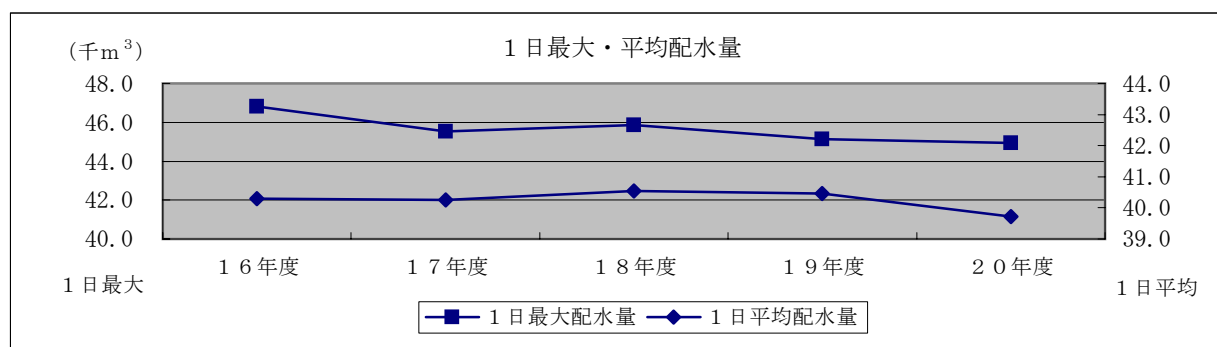
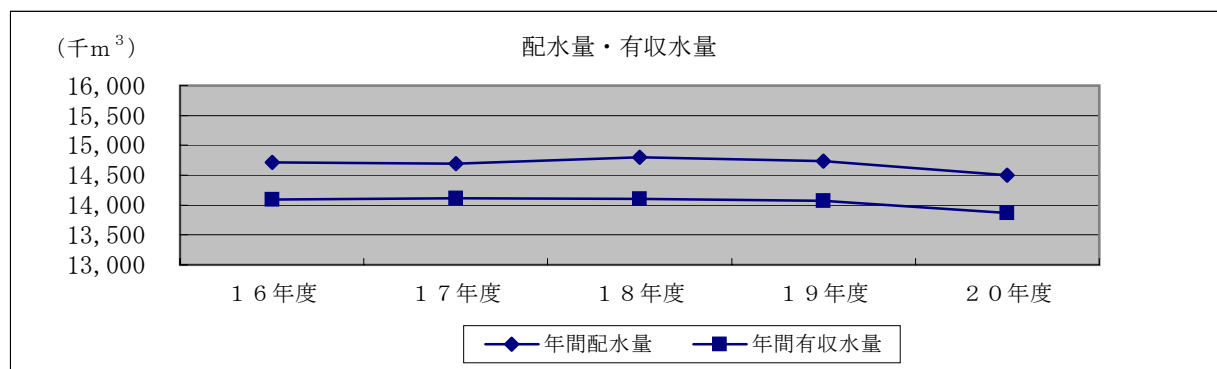
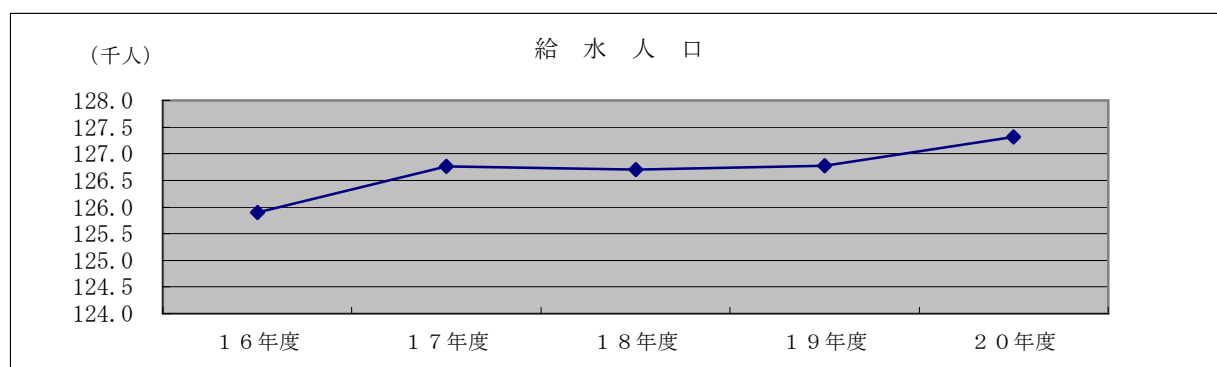
年	月	施 設 整 備	組 織 ・ 制 度
平成 元	3	今宮受水地廃止	
	4		水道事業管理者に奥村貞美就任(就任 平成 元年4月5日 退任 平成7年12月2日)
	8	下止々呂美簡易水道配水池増設工事竣工 ・配水池(FRP造地上式) 70m ³ 1池	
2	1 2	上止々呂美簡易水道配水池増設工事竣工 ・配水池(FRP造地上式) 75m ³ 1池	
3	4		機構改革 組織機構を改変
	5	箕面浄水場汚泥処理施設工事竣工 ・汚泥処理棟 1棟 ・脱水設備 1基 ・排泥池 95m ³ 1池	
	1 0	新家北受水場工事竣工 ・受水池(地下式RC造) 1,000m ³ 2池 ・ポンプ室、電気室、地下式	
	1 1	新家北受水場で大阪府営水道を受水開始、 青松園配水へ送水	
	4	9	工事積算システム運用開始
5	3		水道部庁舎移転
	4		財務会計システム運用開始
	1 1	上止々呂美水源地急速ろ過設備工事竣工、 急速ろ過浄水処理開始、緩速ろ過浄水処理 廃止	
6	7		第1期水道モニター設置
7	1	兵庫県南部地震 市内漏水等被害発生(平和台配水地、受・配水管被災)、被災地救援活動	
	9		上下水道料金システムの自己処理運用開始
8	4		水道事業管理者に芝寅勇就任(就任 平成8 年4月5日 退任 平成9年12月6日)
	5		第2期水道モニター設置
	6	病原性大腸菌O157対策として残留塩素 濃度測定を実施	
	8		第1期水道事業運営審議会設置
9	7		機構改革 組織機構を改変 (職制変更、係制廃止(グループ制 に移行))
	1 1		第1期水道事業運営審議会より中間答申
	1 2		水道事業管理者に横尾巖就任(就任 平成9 年12月7日 退任 平成12年10月5日)
1 0	3	船場西配水池耐震化補強工事竣工 ・配水池耐震化 2,000m ³ 1池 ・配水池耐震化 2,800m ³ 1池	
	4		公認業者制を指定工事店制度に
	6		第3期水道モニター設置

年	月	施 設 整 備	組 織 ・ 制 度
平成 1 0	7	大阪府営水道 高度浄水処理水を全量供給 開始	
	8		第 1 期水道事業運営審議会より最終答申
	1 0		第 2 期水道事業運営審議会設置
1 1	3	船場西配水池増設工事竣工 ・配 水 池(耐震性) 1,600m ³ 1池 坊島受水場耐震化補強工事第 1 期竣工 ・受水池耐震化 3,000m ³ 1池	
	9		財務会計システム更新、水道情報ネットワ ーク運用開始
1 2	3	坊島受水場耐震化補強工事第 2 期竣工 ・受水池耐震化 4,000m ³ 1池 下止々呂美簡易水道膜処理システム浄水処 理導入	
	6	下止々呂美水源地膜ろ過浄水処理による給 水開始	第 4 期水道モニター設置
	9		第 2 期水道事業運営審議会より答申
	1 0		水道事業管理者に清田榮紀就任(就任 平成 12年10月6日 退任 平成14年3月31日)
1 3	7		第 3 期水道事業運営審議会設置
1 4	4		水道事業管理者に平野忠志就任(就任 平成 14年4月1日 退任 平成16年8月26日)
	5	大阪府営水道池田幹線桜ヶ丘分岐より給水 開始 ・給水区域 瀬川の一部、半町の一部	
1 5	4		公共下水道事業と統合
1 6	7		第 1 期水道事業及び公共下水道事業運営審 議会設置
	1 0	箕面浄水場急速ろ過・緩速ろ過浄水処理 を廃止	
1 7	1		第 1 期水道事業及び公共下水道事業運営審 議会より中間まとめ
	1 1	箕面浄水場膜ろ過設備工事竣工、箕 面浄水場膜ろ過浄水処理による給水 開始 箕面浄水場中央監視制御設備更新工事竣 工	第 1 期水道事業及び公共下水道事業運営審 議会より答申 (国庫補助事業石綿セメント管更新事業に係 る事前評価について)
	1 2		第 1 期水道事業及び公共下水道事業運営審 議会より答申 (箕面市北部水道の水源見直 しに係る再評価について)
1 8	3	青松園配水池耐震化補強工事竣工 ・配水池耐震化 2,250m ³ 2池	
	7		第 1 期水道事業及び公共下水道事業運営審 議会より答申

年	月	施 設 整 備	組 織 ・ 制 度
平成 18			(箕面市水道事業及び公共下水道事業の今後の経営のあり方について)
	10		第2期水道事業及び公共下水道事業運営審議会設置 諮問事項 ①箕面市北部簡易水道事業の水道料金のあり方について ②箕面市水道事業及び公共下水道事業の経営戦略について
19	1		第2期水道事業及び公共下水道事業運営審議会より答申 (箕面市北部簡易水道事業の水道料金のあり方について)
	9	森町高区配水地1期工事竣工 ・配水池(PC造) 549m ³ 1池 ・ポンプ室 1棟 ・緊急遮断弁室 1棟	
	10	北部簡易水道給水開始	
20	3		第2期水道事業及び公共下水道事業運営審議会より答申 (箕面市水道事業及び公共下水道事業の経営戦略について)
20	8		第2期水道事業及び公共下水道事業運営審議会より答申 (箕面市公共下水道事業に係る再評価について)
20	10		第2期水道事業及び公共下水道事業運営審議会より答申 (簡易水道等施設整備費国庫補助事業に係る事前評価について)
21	4		水道事業管理者に埋橋伸夫就任
	6		機構改革 水道部を上下水道局に改正 水道事業管理者を上下水道企業管理者に改正

4 業務量推移

項 目	単位	1 6 年度	1 7 年度	1 8 年度	1 9 年度	2 0 年度
行政区域内人口	人	125,982	126,848	126,783	126,863	127,402
給 水 人 口	人	125,898	126,763	126,699	126,779	127,318
普 及 率	%	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9
給 水 戸 数	戸	57,856	58,737	59,446	59,804	59,762
給 水 栓 数	栓	45,612	46,595	47,326	47,994	48,079
年 間 配 水 量	m ³	14,709,714	14,694,454	14,801,807	14,738,997	14,500,076
年 間 有 収 水 量	m ³	14,097,790	14,115,731	14,104,658	14,066,632	13,870,108
有 収 率	%	95.8	96.1	95.3	95.4	95.7
1 日 最 大 配 水 量	m ³	46,822	45,517	45,861	45,126	44,929
1 日 平 均 配 水 量	m ³	40,301	40,259	40,553	40,470	39,726
1 日 平 均 有 収 水 量	m ³	38,624	38,673	38,643	38,444	38,000
1 人 1 日 最 大 配 水 量	ℓ	372	359	362	356	353
1 人 1 日 平 均 配 水 量	ℓ	320	318	320	319	312
1 人 1 日 平 均 有 収 水 量	ℓ	307	305	305	303	298



5 職 員 構 成

(1) 職員状況

年 度	職 員 数	損 益 勘 定	資 本 勘 定	平 均 年 齢	平均勤続年数
1 6 年 度	6 5 人	5 7 人	8 人	4 7 歳 4 月	2 3 年 9 月
1 7 年 度	6 1 人 (3 人)	5 3 人 (3 人)	8 人	4 9 歳 1 月	2 5 年 6 月
1 8 年 度	5 7 人 (4 人)	4 9 人 (4 人)	8 人	5 0 歳 0 月	2 6 年 6 月
1 9 年 度	5 4 人 (2 人)	4 6 人 (2 人)	8 人	4 9 歳 5 月	2 6 年 5 月
2 0 年 度	5 2 人 (3 人)	4 4 人 (3 人)	8 人	4 9 歳 8 月	2 6 年 8 月

*職員数は、常勤職員数であり、() 内は、再任用短時間勤務職員数（外書き）である。

*管理者と公共下水道事業会計支弁職員を除く。

(2) 年齢別・勤続年数別職員構成（平成20年度）

区 分	事務職員	技術職員	技能職員	合 計
年 齢 別	2 0 歳未満	—	—	—
	2 0 歳以上 3 0 歳未満	—	1 人	1 人
	3 0 歳以上 4 0 歳未満	6 人	4 人	1 3 人
	4 0 歳以上 5 0 歳未満	1 人	3 人	5 人
	5 0 歳以上	8 人	1 2 人	1 3 人 (3 人)
	平 均 年 齢	4 6 歳 4 月	4 9 歳 1 月	5 2 歳 1 0 月
勤 続 年 数 別	5 年未満	—	1 人	1 人
	5 年以上 1 0 年未満	—	—	—
	1 0 年以上 1 5 年未満	4 人	1 人	5 人
	1 5 年以上 2 0 年未満	3 人	5 人	6 人
	2 0 年以上 2 5 年未満	—	1 人	—
	2 5 年以上 3 0 年未満	4 人	3 人	4 人
	3 0 年以上	4 人	9 人	7 人 (3 人)
	平 均 勤 続 年 数	2 3 年 5 月	2 6 年 8 月	2 9 年 2 月

*職員数は、常勤職員数であり、() 内は、再任用短時間勤務職員数（外書き）である。

*管理者と公共下水道事業会計支弁職員を除く。

(3) 科目別平均給与（平成20年度）

（単位：円／月）

区 分		基本給	手 当	計	備 考
損益勘定	原 水 及 び 浄 水 費	424,817	245,985	670,802	児童手当を含む。 総係費については 管理者を除く。
	配 水 及 び 給 水 費	396,825	230,235	627,060	
	受 託 工 事 費	476,549	241,168	717,717	
	業 務 費	418,806	236,228	655,035	
	総 係 費	391,376	219,051	610,427	
	(簡易水道) 原水及び浄水費	327,627	186,440	514,067	
	北 部 簡 易 水 道 事 業	200,050	73,938	273,988	
	平 均	405,302	230,163	635,464	
資本勘定	拡 張 費	456,526	273,248	729,775	
	新 営 改 良 費	434,920	257,312	692,231	
	平 均	445,723	265,280	711,003	
全 体 平 均		411,181	235,271	646,452	

第2章 財 政 状 況

- 1 経 営 分 析
- 2 収益的收入及び支出
- 3 資本的收入及び支出
- 4 貸 借 対 照 表
- 5 有収水量 1 m³当たり総収益と総費用

1 経営分析

項 目		算 式	単位	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
業 務 分 析	負 荷 率	1 日平均配水量 / 1 日最大配水量 × 100	%	86.1	88.4	88.4	89.7	88.4
	施 設 利 用 率	1 日平均配水量 / 配水能力 × 100	%	66.9	66.8	67.1	67.0	65.8
	最 大 稼 働 率	1 日最大配水量 / 配水能力 × 100	%	77.7	75.5	75.9	74.7	74.4
	有 収 率	年間総有収水量 / 年間総配水量 × 100	%	95.8	96.1	95.3	95.4	95.7
	固定資産使用効率	年間総配水量 / 有形固定資産	m ³ /万円	8.6	7.7	7.8	7.8	7.5
	1 m ³ 当消費電力料金	電力料金 / 年間総配水量	円	5.3	5.2	5.2	5.2	5.7
	職員 1 人当配水量	年間総配水量 / 損益勘定職員数	m ³	258,065	262,401	279,279	307,062	308,512
	職員 1 人当有収水量	年間総有収水量 / 損益勘定職員数	m ³	247,330	252,067	266,126	293,055	295,109
	職員 1 人当給水人口	現在給水人口 / 損益勘定職員数	人	2,209	2,264	2,391	2,641	2,709
	職員 1 人当営業収益	営業収益 / 損益勘定職員数	千円	47,615	48,308	50,637	56,326	56,233
	職員 1 人当有形固定資産	有形固定資産 / 損益・資本勘定職員数	万円	26,269	29,633	31,304	33,939	35,117
	給水収益に対する職員給与費の割合	職員給与費 / 給水収益 × 100	%	23.6	21.9	20.1	19.2	18.4
構 成 比 率	給水収益に対する資本費の割合	(減価償却費 + 支払利息) / 給水収益 × 100	%	21.7	21.1	25.3	24.8	23.9
	配水管使用効率	年間総配水量 / 導送配水管延長	m ³ /m	39.2	38.0	37.7	36.9	34.2
	固定資産構成比率	固定資産 / 資産合計 × 100	%	90.3	90.0	90.0	89.9	89.3
	固定負債構成比率	(固定負債 + 借入資本金) / 負債・資本合計 × 100	%	26.2	31.5	30.3	28.0	25.4
	自己資本構成比率	(自己資本金 + 剰余金) / 負債・資本合計 × 100	%	72.0	66.4	68.1	70.4	72.0
財 務 比 率	固定資産対長期資本比率	固定資産 / (資本金 + 剰余金 + 固定負債) × 100	%	92.0	92.0	91.5	91.4	91.8
	固 定 比 率	固定資産 / (自己資本金 + 剰余金) × 100	%	125.5	135.5	132.2	127.7	124.1
	流 動 比 率	流動資産 / 流動負債 × 100	%	531.8	471.4	617.2	644.2	402.9
	酸 性 試 験 比 率	(現金預金 + 未収金) / 流動負債 × 100	%	435.4	465.7	522.7	594.4	344.2
	現 金 比 率	現金預金 / 流動負債 × 100	%	333.5	354.0	399.8	440.3	240.2
回 転 率	自己資本回転率	(営業収益 - 受託工事収益) / 期首 + 期末 (自己資本金 + 剰余金) × 1/2	回	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	固定資産回転率	(営業収益 - 受託工事収益) / 期首 + 期末 (固定資産 × 1/2)	回	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
	流動資産回転率	(営業収益 - 受託工事収益) / 期首 + 期末 (流動資産 × 1/2)	回	1.4	1.4	1.3	1.3	1.2
	未収金回転率	(営業収益 - 受託工事収益) / 期首 + 期末 (未収金 × 1/2)	回	6.2	6.3	5.8	5.7	4.7
収 益 率	経常収支比率	経常収益 / 経常費用 × 100	%	108.6	111.0	108.8	110.0	109.2
	営業収支比率	(営業収益 - 受託工事収益) / (営業費用 - 受託工事費用) × 100	%	106.7	110.3	109.7	106.7	105.6
そ の 他	利 子 負 担 率	(支払利息 + 企業債取扱諸費) / (負債 (有利子負債) + 借入資本金) × 100	%	4.8	3.3	3.6	3.7	3.3
	企業債償還金対料金収入比率	建設改良のための企業債償還金 / 料金収入 × 100	%	10.8	12.0	14.7	19.8	19.0
	企業債元利償還金対料金収入比率	建設改良のための企業債元利償還金 / 料金収入 × 100	%	19.6	20.3	23.5	28.1	26.0
	1 日平均配水量	年間配水量 / 年間日数	m ³	40,301	40,259	40,553	40,470	39,726
の	1 人 1 日最大配水量	1 日最大配水量 / 給水人口 × 1,000	ℓ	372	359	362	356	353
	1 人 1 日平均配水量	1 日平均配水量 / 給水人口 × 1,000	ℓ	320	318	320	319	312
	供 給 単 価	水道料金 / 年間有収水量	円	182.10	181.69	180.72	180.54	180.06
他	給 水 原 価	(経常費用 - (受託工事費 + 材料売却原価 + 不用品売却原価)) / 年間有収水量	円	196.00	188.17	188.82	194.23	192.63
	販 売 単 価	(事業収益 - 受託工事収益) / 年間有収水量	円	213.69	209.72	206.12	214.45	211.20

2 収益的收入及び支出

(1) 収 入

科 目	16 年 度（基準年度）		17 年 度		
	金 額	構成率	金 額	構成率	趨勢比
水 道 事 業 収 益	3,021,506,432	100.0	2,971,191,246	100.0	98.3
営 業 収 益	2,692,091,593	89.1	2,687,922,054	90.5	99.8
給 水 収 益	2,581,413,053	85.4	2,579,602,142	86.8	99.9
受 託 工 事 収 益	9,006,347	0.3	10,776,109	0.4	119.7
そ の 他 の 営 業 収 益	101,672,193	3.4	97,543,803	3.3	95.9
簡 易 水 道 営 業 収 益	21,987,068	0.7	17,335,244	0.6	78.8
給 水 収 益	8,439,052	0.3	8,416,161	0.3	99.7
受 託 工 事 収 益	—	—	—	—	—
そ の 他 の 営 業 収 益	13,548,016	0.4	8,919,083	0.3	65.8
営 業 外 収 益	307,427,771	10.2	265,933,948	8.9	86.5
納 付 金	258,190,000	8.6	206,970,000	7.0	80.2
他 会 計 負 担 金	106,699	0.0	79,525	0.0	74.5
他 会 計 補 助 金	27,145,004	0.9	28,296,394	0.9	104.2
受 託 事 業 収 益	2,228,000	0.1	2,268,000	0.1	101.8
受 取 利 息	419,770	0.0	325,729	0.0	77.6
雑 収 益	19,338,298	0.6	27,994,300	0.9	144.8
特 別 利 益	—	—	—	—	—
固 定 資 産 売 却 益	—	—	—	—	—

*趨勢比は基準年度を100として算定した数値

(単位：円・％)

18 年 度			19 年 度			20 年 度		
金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比
2,915,848,495	100.0	96.5	3,028,488,443	100.0	100.2	2,934,590,466	100.0	97.1
2,666,507,851	91.5	99.0	2,657,475,440	87.8	98.7	2,593,611,251	88.4	96.3
2,564,739,018	88.0	99.4	2,554,116,093	84.4	98.9	2,510,050,539	85.5	97.2
8,651,415	0.3	96.1	11,858,415	0.4	131.7	4,943,208	0.2	54.9
93,117,418	3.2	91.6	91,500,932	3.0	90.0	78,617,504	2.7	77.3
17,242,325	0.6	78.4	46,172,408	1.5	210.0	49,347,085	1.7	224.4
8,228,985	0.3	97.5	10,466,017	0.3	124.0	14,040,969	0.5	166.4
—	—	—	—	—	—	313,533	0.0	—
9,013,340	0.3	66.5	35,706,391	1.2	263.6	34,992,583	1.2	258.3
231,850,319	7.9	75.4	324,840,595	10.7	105.7	291,632,130	9.9	94.9
181,460,000	6.2	70.3	264,580,000	8.7	102.5	220,110,000	7.5	85.3
18,796	0.0	17.6	56,827	0.0	53.3	152,849	0.0	143.3
28,373,000	0.9	104.5	27,531,136	0.9	101.4	28,841,378	1.0	106.2
2,279,000	0.1	102.3	2,212,000	0.1	99.3	2,133,000	0.0	95.7
2,392,161	0.1	569.9	11,731,682	0.4	2794.8	10,998,764	0.4	2620.2
17,327,362	0.6	89.6	18,728,950	0.6	96.8	29,396,139	1.0	152.0
248,000	0.0	—	—	—	—	—	—	—
248,000	0.0	—	—	—	—	—	—	—

(2) 支 出

科 目	16 年 度（基 準 年 度）		17 年 度		
	金 額	構成率	金 額	構成率	趨勢比
水 道 事 業 費 用	2,784,404,137	100.0	2,678,936,513	100.0	96.2
営 業 費 用	2,515,212,533	90.4	2,430,692,603	90.7	96.6
原 水 及 び 浄 水 費	1,496,184,781	53.7	1,453,676,463	54.2	97.2
配 水 及 び 給 水 費	236,474,424	8.5	195,872,488	7.3	82.8
受 託 工 事 費	18,442,252	0.7	20,601,024	0.8	111.7
業 務 費	199,275,818	7.2	188,531,411	7.0	94.6
総 係 費	223,027,798	8.0	205,532,574	7.7	92.2
減 価 償 却 費	333,644,704	12.0	329,038,904	12.3	98.6
資 産 減 耗 費	8,162,756	0.3	37,439,739	1.4	458.7
そ の 他 営 業 費 用	—	—	—	—	—
簡 易 水 道 営 業 費 用	39,659,244	1.4	32,823,884	1.2	82.8
原 水 及 び 浄 水 費	36,592,557	1.3	29,401,966	1.1	80.3
配 水 及 び 給 水 費	234,238	0.0	614,918	0.0	262.5
受 託 工 事 費	59,300	0.0	51,375	0.0	86.6
業 務 費	—	—	—	—	—
総 係 費	112,716	0.0	96,328	0.0	85.5
減 価 償 却 費	2,660,433	0.1	2,659,297	0.1	100.0
営 業 外 費 用	226,822,429	8.1	213,263,046	8.0	94.0
支 払 利 息	226,822,429	8.1	213,263,046	8.0	94.0
雑 支 出	—	—	—	—	—
特 別 損 失	2,709,931	0.1	2,156,980	0.1	79.6
固 定 資 産 売 却 損	—	—	59,450	0.0	—
過 年 度 損 益 修 正 損	2,709,931	0.1	2,097,530	0.1	77.4
純 損 益	237,102,295	—	292,254,733	—	—

* 趨勢比は基準年度を100として算定した数値

(単位：円・％)

18 年 度			19 年 度			20 年 度		
金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比
2,684,164,092	100.0	96.4	2,757,676,536	100.0	99.0	2,690,808,147	100.0	96.6
2,424,119,064	90.3	96.4	2,477,856,905	89.9	98.5	2,433,416,658	90.4	96.7
1,447,675,167	53.8	96.8	1,422,121,072	51.6	95.0	1,403,458,026	52.1	93.8
153,289,260	5.7	64.8	196,623,783	7.1	83.1	240,226,312	8.9	101.6
17,513,736	0.7	95.0	21,215,786	0.8	115.0	14,253,418	0.5	77.3
173,452,285	6.5	87.0	165,466,485	6.0	83.0	152,341,416	5.7	76.4
205,771,062	7.7	92.3	218,102,871	8.0	97.8	194,506,004	7.2	87.2
422,306,045	15.7	126.6	423,106,749	15.3	126.8	426,898,085	15.9	127.9
4,111,509	0.2	50.4	31,220,159	1.1	382.5	1,733,397	0.1	21.2
—	—	—	—	—	—	—	—	—
31,749,397	1.2	80.1	65,075,709	2.3	164.1	78,658,933	2.9	198.3
28,425,861	1.1	77.7	61,320,025	2.2	167.6	74,520,099	2.8	203.6
452,428	0.0	193.1	361,565	0.0	154.4	452,348	0.0	193.1
106,174	0.0	179.0	83,008	0.0	140.0	346,354	0.0	584.1
—	—	—	88,660	0.0	—	179,010	0.0	—
114,878	0.0	101.9	656,322	0.0	582.3	133,960	0.0	118.8
2,650,056	0.1	99.6	2,566,129	0.1	96.5	3,027,162	0.1	113.8
225,031,382	8.4	99.2	210,489,487	7.6	92.8	174,296,678	6.5	76.8
225,031,382	8.4	99.2	210,489,487	7.6	92.8	174,296,678	6.5	76.8
—	—	—	—	—	—	—	—	—
3,264,249	0.1	120.5	4,254,435	0.2	157.0	4,435,878	0.2	163.7
173,000	0.0	—	—	—	—	—	—	—
3,091,249	0.1	114.1	4,254,435	0.2	157.0	4,435,878	0.2	163.7
231,684,403	—	—	270,811,907	—	—	243,782,319	—	—

(3) 費用構成

科 目	16 年 度（基準年度）		17 年 度		
	金 額	構成率	金 額	構成率	趨勢比
職 員 給 与 費	611,519,628	22.0	567,983,095	21.2	92.9
動 力 費	77,938,929	2.8	75,989,980	2.8	97.5
薬 品 費	1,872,024	0.1	2,680,656	0.1	143.2
受 水 費	1,106,443,267	39.7	1,121,649,958	41.9	101.4
修 繕 費	155,366,162	5.6	84,780,707	3.2	54.6
材 料 費	7,209,897	0.3	4,316,527	0.2	59.9
工 事 請 負 費	61,997,000	2.2	47,099,800	1.7	76.0
減 価 償 却 費	336,305,137	12.1	331,698,201	12.4	98.6
資 産 減 耗 費	8,162,756	0.3	37,439,739	1.4	458.7
支 払 利 息	226,822,429	8.1	213,263,046	7.9	94.0
そ の 他	190,766,908	6.8	192,034,804	7.2	100.7
総 費 用	2,784,404,137	100.0	2,678,936,513	100.0	96.2

*趨勢比は基準年度を100として算定した数値

(単位：円・%)

18 年 度			19 年 度			20 年 度		
金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比
518,072,426	19.3	84.7	493,387,267	17.9	80.7	464,496,353	17.2	76.0
76,332,253	2.8	97.9	76,987,656	2.8	98.8	82,386,367	3.1	105.7
3,723,912	0.1	198.9	4,247,729	0.2	226.9	4,988,645	0.2	266.5
1,110,926,712	41.4	100.4	1,117,991,812	40.5	101.0	1,113,903,269	41.3	100.7
74,719,089	2.8	48.1	73,411,833	2.7	47.3	69,851,533	2.6	45.0
4,010,520	0.2	55.6	4,333,608	0.2	60.1	4,183,658	0.2	58.0
5,358,000	0.2	8.6	56,162,000	2.0	90.6	84,043,000	3.1	135.6
424,956,101	15.8	126.4	425,672,878	15.4	126.6	429,925,247	16.0	127.8
4,111,509	0.2	50.4	31,220,159	1.1	382.5	1,733,397	0.1	21.2
225,031,382	8.4	99.2	210,489,487	7.6	92.8	174,296,678	6.5	76.8
236,922,188	8.8	124.2	263,772,107	9.6	138.3	261,000,000	9.7	136.8
2,684,164,092	100.0	96.4	2,757,676,536	100.0	99.0	2,690,808,147	100.0	96.6

3 資本的收入及び支出

(1) 収 入

科 目	16 年 度（基準年度）		17 年 度		
	金 額	構成率	金 額	構成率	趨勢比
企 業 債	14,500,000	14.4	1,988,300,000	93.4	13712.4
工 事 負 担 金	86,132,490	85.6	120,767,029	5.7	140.2
固 定 資 産 売 却 代 金	—	—	52,500	0.0	—
他 会 計 繰 入 金	—	—	—	—	—
国 庫 補 助 金	—	—	20,428,572	0.9	—
他 会 計 出 資 金	—	—	—	—	—
水 源 負 担 金	—	—	—	—	—
他 会 計 借 入 金	—	—	—	—	—
計	100,632,490	100.0	2,129,548,101	100.0	2116.2

*趨勢比は基準年度を100として算定した数値

(2) 支 出

科 目	16 年 度（基準年度）		17 年 度		
	金 額	構成率	金 額	構成率	趨勢比
建 設 改 良 費	286,892,240	50.1	2,424,972,471	88.5	845.3
拡 張 費	135,673,302	23.7	2,164,696,295	79.0	1595.5
新 営 改 良 費	137,553,418	24.0	244,519,941	8.9	177.8
固 定 資 産 購 入 費	13,665,520	2.4	15,756,235	0.6	115.3
北 部 水 道 建 設 費	—	—	—	—	—
簡 易 水 道 整 備 費	—	—	—	—	—
簡 易 水 道 改 良 費	—	—	—	—	—
簡易水道固定資産購入費	—	—	—	—	—
企 業 債 償 還 金	276,484,175	48.2	306,916,222	11.2	111.0
企 業 債 償 還 金	276,484,175	48.2	306,916,222	11.2	111.0
他 会 計 借 入 金 償 還 金	6,833,220	1.2	8,894,620	0.3	130.2
他 会 計 借 入 金 償 還 金	6,833,220	1.2	8,894,620	0.3	130.2
国 庫 補 助 金 返 還 金	3,010,000	0.5	—	—	—
国 庫 補 助 金 返 還 金	3,010,000	0.5	—	—	—
計	573,219,635	100.0	2,740,783,313	100.0	478.1

*趨勢比は基準年度を100として算定した数値

(単位：円・%)

18 年 度			19 年 度			20 年 度		
金 額	構成率	趨 勢 比	金 額	構成率	趨 勢 比	金 額	構成率	趨 勢 比
160,900,000	41.5	1109.7	—	—	—	78,800,000	14.7	543.4
215,229,816	55.6	249.9	160,336,521	94.8	186.2	421,328,586	78.5	489.2
317,100	0.1	—	—	—	—	—	—	—
7,435,875	1.9	—	8,856,075	5.2	—	36,551,000	6.8	—
3,372,000	0.9	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
387,254,791	100.0	384.8	169,192,596	100.0	168.1	536,679,586	100.0	533.3

(単位：円・%)

18 年 度			19 年 度			20 年 度		
金 額	構成率	趨 勢 比	金 額	構成率	趨 勢 比	金 額	構成率	趨 勢 比
568,694,725	59.7	198.2	376,815,036	42.5	131.3	759,652,058	61.2	264.8
361,771,060	38.0	266.6	172,933,598	19.5	127.5	444,130,665	35.8	327.4
175,958,930	18.5	127.9	139,502,678	15.7	101.4	205,844,250	16.6	149.6
12,720,985	1.3	93.1	36,142,110	4.1	264.5	9,294,543	0.7	68.0
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	28,236,650	3.2	—	100,382,600	8.1	—
18,243,750	1.9	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
374,898,349	39.4	135.6	502,876,123	56.6	181.9	475,296,008	38.4	171.9
374,898,349	39.4	135.6	502,876,123	56.6	181.9	475,296,008	38.4	171.9
8,894,620	0.9	130.2	8,894,620	0.9	130.2	4,901,020	0.4	71.7
8,894,620	0.9	130.2	8,894,620	0.9	130.2	4,901,020	0.4	71.7
—	—	—	160,571	0.0	5.3	—	—	—
—	—	—	160,571	0.0	5.3	—	—	—
952,487,694	100.0	166.2	888,746,350	100.0	155.0	1,239,849,086	100.0	216.3

4 貸借対照表

(1) 借 方

科 目	16 年 度 （ 基 準 年 度 ）		17 年 度		
	金 額	構成率	金 額	構成率	趨 勢 比
固 定 資 産	17,276,190,014	90.2	19,162,476,512	90.0	110.9
有 形 固 定 資 産	17,074,582,468	89.2	18,964,893,754	89.1	111.1
土 地	2,934,306,279	15.3	2,934,306,279	13.8	100.0
建 物	1,040,844,556	5.4	1,031,647,558	4.9	99.1
構 築 物	10,156,428,251	53.1	11,051,722,582	51.9	108.8
機 械 及 び 装 置	1,520,105,266	7.9	2,518,134,888	11.8	165.7
車 両 運 搬 具	1,257,411	0.0	1,076,634	0.0	85.6
工 具 ・ 器 具 ・ 備 品	28,691,090	0.2	29,342,406	0.1	102.3
建 設 仮 勘 定	1,392,949,615	7.3	1,398,663,407	6.6	100.4
無 形 固 定 資 産	201,607,546	1.0	197,582,758	0.9	98.0
電 話 加 入 権	1,691,900	0.0	2,051,900	0.0	121.3
施 設 利 用 権	194,365,646	1.0	191,090,858	0.9	98.3
水 利 権	5,550,000	0.0	4,440,000	0.0	80.0
流 動 資 産	1,857,884,782	9.8	2,123,051,873	10.0	114.3
現 金 預 金	1,164,996,091	6.1	1,594,264,451	7.5	136.8
未 収 金	355,867,209	1.9	503,109,155	2.4	141.4
有 価 証 券	—	—	—	—	—
貯 蔵 品	15,321,482	0.1	14,938,267	0.1	97.5
前 払 金	321,700,000	1.7	10,740,000	0.0	3.3
そ の 他 流 動 資 産	—	—	—	—	—
資 産 合 計	19,134,074,796	100.0	21,285,528,385	100.0	111.2

*趨勢比は基準年度を100として算定した数値

(単位：円・％)

18 年 度			19 年 度			20 年 度		
金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比
19,288,468,015	90.0	111.6	19,194,851,683	89.9	111.1	19,498,927,661	89.3	112.9
19,095,270,045	89.1	111.8	19,006,038,501	89.0	111.3	19,314,499,267	88.5	113.1
3,119,145,279	14.6	106.3	3,119,145,279	14.6	106.3	3,289,517,279	15.1	112.1
1,205,146,701	5.6	115.8	1,195,149,752	5.6	114.8	1,185,158,055	5.4	113.9
10,238,366,543	47.8	100.8	10,216,010,199	47.9	100.6	10,338,880,813	47.4	101.8
3,051,678,531	14.2	200.8	2,953,079,000	13.8	194.3	2,914,858,194	13.4	191.8
530,307	0.0	42.2	458,980	0.0	36.5	446,861	0.0	35.5
28,582,190	0.1	99.6	28,143,748	0.1	98.1	27,708,043	0.1	96.6
1,451,820,494	6.8	104.2	1,494,051,543	7.0	107.3	1,557,930,022	7.1	111.8
193,197,970	0.9	95.8	188,813,182	0.9	93.7	184,428,394	0.8	91.5
2,051,900	0.0	121.3	2,051,900	0.0	121.3	2,051,900	0.0	121.3
187,816,070	0.9	96.6	184,541,282	0.9	94.9	181,266,494	0.8	93.3
3,330,000	0.0	60.0	2,220,000	0.0	40.0	1,110,000	0.0	20.0
2,145,525,790	10.0	115.5	2,149,329,840	10.1	115.7	2,326,063,897	10.7	125.2
1,390,004,075	6.5	119.3	1,468,979,975	6.9	126.1	1,386,463,028	6.3	119.0
427,062,682	2.0	120.0	514,495,991	2.4	144.6	600,696,056	2.8	168.8
298,619,600	1.4	—	—	—	—	—	—	—
12,949,433	0.0	84.5	12,473,874	0.1	81.4	11,410,613	0.1	74.5
16,890,000	0.1	5.3	153,380,000	0.7	47.7	327,494,200	1.5	101.8
—	—	—	—	—	—	—	—	—
21,433,993,805	100.0	112.0	21,344,181,523	100.0	111.6	21,824,991,558	100.0	114.1

(2) 貸 方

科 目	16年度（基準年度）		17 年 度		
	金 額	構成率	金 額	構成率	趨勢比
固 定 負 債	265,859,713	1.4	274,858,604	1.3	103.4
退 職 給 与 引 当 金	160,319,161	0.8	161,544,503	0.8	100.8
修 繕 引 当 金	105,540,552	0.6	113,314,101	0.5	107.4
流 動 負 債	349,335,330	1.8	450,391,949	2.1	128.9
未 払 金	168,360,661	0.9	283,119,916	1.3	168.2
前 受 金	42,971,692	0.2	33,345,260	0.2	77.6
預 り 金	138,002,977	0.7	133,926,773	0.6	97.0
そ の 他 流 動 負 債	—	—	—	—	—
負 債 合 計	615,195,043	3.2	725,250,553	3.4	117.9
資 本 金	8,663,065,506	45.3	10,434,189,968	49.0	120.4
自 己 資 本 金	3,915,186,786	20.5	4,013,822,090	18.9	102.5
借 入 資 本 金	4,747,878,720	24.8	6,420,367,878	30.1	135.2
企 業 債	4,648,105,440	24.3	6,329,489,218	29.7	136.2
他 会 計 借 入 金	99,773,280	0.5	90,878,660	0.4	91.1
剰 余 金	9,855,814,247	51.5	10,126,087,864	47.6	102.7
資 本 剰 余 金	8,922,267,316	46.6	8,998,921,504	42.3	100.9
受 贈 財 産 評 価 額	568,084,894	3.0	568,084,894	2.7	100.0
工 事 負 担 金	5,897,944,486	30.8	5,954,170,102	28.0	101.0
国 庫（府）補 助 金	551,289,430	2.9	571,718,002	2.7	103.7
創 設 負 担 金	451,140,021	2.3	451,140,021	2.1	100.0
そ の 他 資 本 剰 余 金	1,453,808,485	7.6	1,453,808,485	6.8	100.0
利 益 剰 余 金	933,546,931	4.9	1,127,166,360	5.3	120.7
減 債 積 立 金	100,614,177	0.5	200,614,177	1.0	199.4
建 設 改 良 積 立 金	557,560,577	2.9	538,925,273	2.5	96.7
未 処 分 利 益 剰 余 金	275,372,177	1.5	387,626,910	1.8	140.8
資 本 合 計	18,518,879,753	96.8	20,560,277,832	96.6	111.0
負 債 ・ 資 本 合 計	19,134,074,796	100.0	21,285,528,385	100.0	111.2

*趨勢比は基準年度を100として算定した数値

(単位：円・%)

18 年 度			19 年 度			20 年 度		
金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比
294,658,326	1.4	110.8	298,270,155	1.4	112.2	248,896,137	1.2	93.6
176,516,487	0.8	110.1	171,961,103	0.8	107.3	121,174,033	0.6	75.6
118,141,839	0.6	111.9	126,309,052	0.6	119.7	127,722,104	0.6	121.0
347,645,950	1.6	99.5	333,667,489	1.5	95.5	577,311,214	2.6	165.3
205,567,756	1.0	122.1	195,529,802	0.9	116.1	159,961,661	0.7	95.0
7,015,169	0.0	16.3	5,444,347	0.0	12.7	282,296,446	1.3	656.9
135,063,025	0.6	97.9	132,693,340	0.6	96.2	135,053,107	0.6	97.9
—	—	—	—	—	—	—	—	—
642,304,276	3.0	104.4	631,937,644	2.9	102.7	826,207,351	3.8	134.3
10,293,259,378	48.0	118.8	10,031,077,040	47.0	115.8	9,976,364,027	45.7	115.2
4,095,784,469	19.1	104.6	4,345,372,874	20.4	111.0	4,692,056,889	21.5	119.8
6,197,474,909	28.9	130.5	5,685,704,166	26.6	119.8	5,284,307,138	24.2	111.3
6,115,490,869	28.5	131.6	5,612,614,746	26.3	120.8	5,216,118,738	23.9	112.2
81,984,040	0.4	82.2	73,089,420	0.3	73.3	68,188,400	0.3	68.3
10,498,430,151	49.0	106.5	10,681,166,839	50.1	108.4	11,022,420,180	50.5	111.8
9,221,541,767	43.1	103.4	9,383,054,953	44.0	105.2	9,827,209,990	44.9	110.1
568,084,894	2.7	100.0	568,084,894	2.7	100.0	568,084,894	2.6	100.0
6,165,982,490	28.8	104.5	6,318,800,172	29.6	107.1	6,726,404,209	30.7	114.0
575,090,002	2.7	104.3	574,929,431	2.7	104.3	574,929,431	2.6	104.3
451,140,021	2.1	100.0	451,140,021	2.1	100.0	451,140,021	2.1	100.0
1,461,244,360	6.8	100.5	1,470,100,435	6.9	101.1	1,506,651,435	6.9	103.6
1,276,888,384	5.9	136.8	1,298,111,886	6.1	139.1	1,195,210,190	5.6	128.0
300,614,177	1.4	298.8	354,631,091	1.7	352.5	314,631,091	1.4	312.7
656,962,894	3.0	117.8	623,357,575	2.9	111.8	606,673,560	2.9	108.8
319,311,313	1.5	116.0	320,123,220	1.5	116.3	273,905,539	1.3	99.5
20,791,689,529	97.0	112.3	20,712,243,879	97.1	111.8	20,998,784,207	96.2	113.4
21,433,993,805	100.0	112.0	21,344,181,523	100.0	111.6	21,824,991,558	100.0	114.1

5 有収水量1m³当たり総収益と総費用

(1) 有収水量の1m³当たり総収益

(単位：円)

科 目	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
営 業 収 益	192.52	191.65	190.27	192.20	190.55
給 水 収 益	183.71	183.34	182.42	182.32	181.98
受 託 工 事 収 益	0.64	0.77	0.61	0.84	0.38
その他の営業収益	8.17	7.54	7.24	9.04	8.19
営 業 外 収 益	21.80	18.84	16.44	23.09	21.03
納 付 金	18.31	14.66	12.87	18.81	15.87
他 会 計 負 担 金	0.01	0.01	0.00	0.00	0.01
他 会 計 補 助 金	1.92	2.01	2.01	1.96	2.08
受 託 事 業 収 益	0.16	0.16	0.16	0.16	0.16
受 取 利 息	0.03	0.02	0.17	0.83	0.79
雑 収 益	1.37	1.98	1.23	1.33	2.12
特 別 利 益	—	—	0.02	—	—
総 収 益	214.32	210.49	206.73	215.29	211.58

(2) 有収水量の1m³当たり総費用

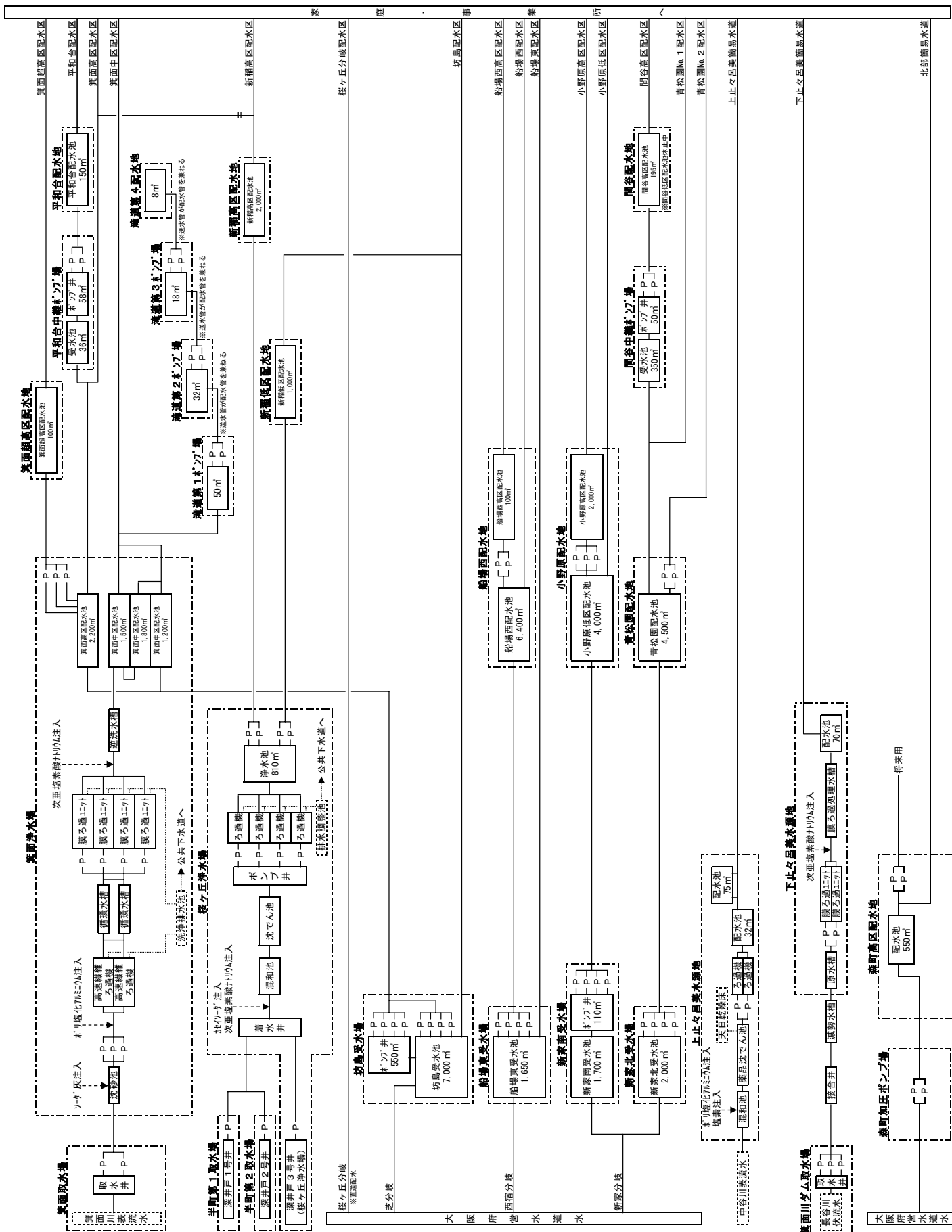
(単位：円)

科 目	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
職 員 給 与 費	43.38	40.24	36.73	35.08	33.49
動 力 費	5.53	5.38	5.41	5.47	5.94
薬 品 費	0.13	0.19	0.26	0.30	0.36
受 水 費	78.48	79.46	78.76	79.48	80.31
修 繕 費	11.02	6.01	5.30	5.22	5.03
材 料 費	0.51	0.30	0.28	0.31	0.30
工 事 請 負 費	4.40	3.34	0.38	3.99	6.06
減 価 償 却 費	23.86	23.50	30.13	30.26	31.00
資 産 減 耗 費	0.58	2.65	0.29	2.22	0.12
支 払 利 息	16.09	15.11	15.96	14.96	12.57
そ の 他	13.53	13.60	16.80	18.75	18.82
総 費 用	197.51	189.78	190.30	196.04	194.00

第3章 施設・水質管理

- 1 配水フローチャート
- 2 水道施設配置図
- 3 施設、事業用地所在地
- 4 施 設 概 要
- 5 保有機器、機材等配置状況
- 6 中央監視制御設備
- 7 水源施設別電力量・料金
- 8 配水分析と水源別配水量
- 9 水質試験成績表

1 配水フローチャート



箕面市地形図



3 施設、事業用地所在地

番号	施設名	所在地	用地面積 (㎡)	備考
1	箕面超高压配水地	箕面二丁目4番2	311.2	借地
2	箕面浄水場	箕面二丁目7番1号	11,795.7	
3	平和台中継ポンプ場	箕面七丁目1584番374	95.5	
4	平和台配水地	箕面八丁目1584番8	173.9	
5	滝道第1ポンプ場	箕面公園1576番1	48.4	借地
6	滝道第2ポンプ場	箕面公園1576番1	39.5	借地
7	滝道第3ポンプ場	箕面公園1576番1	30.2	借地
8	滝道第4配水地	箕面公園1576番1	16.2	借地
9	上下水道局庁舎	西小路三丁目1番8号	964.6	借地
10	新稲高压配水地	新稲二丁目355番7	1,201.3	
11	新稲低区配水地	新稲六丁目801番1	884.4	
12	箕面取水場	温泉町1570番8	132.8	
13	坊島受水場	坊島二丁目3番1号	5,852.4	
14	間谷中継ポンプ場	栗生間谷東六丁目12番16号	630.0	
15	間谷配水地	栗生間谷東六丁目628番148	1,238.0	
16	新家南受水場	栗生新家一丁目6番11号	949.5	
17	新家北受水場	栗生新家二丁目15番1号	2,968.5	
18	青松園配水地	外院三丁目27番15号	5,909.3	
19	川合受水場	彩都栗生南一丁目4番	1,848.4	未換地
20	彩都低区配水地	国際文化公園都市特定土地区画整理事業区域内	1,703.7	未換地
21	小野原配水地	小野原西四丁目1番9号	1,039.4	
22	船場東受水場	船場東三丁目16番1号	1,394.8	
23	船場西配水地	船場西三丁目18番	5,625.3	
24	半町第1取水場	半町二丁目86番2	19.1	
		半町二丁目86番	9.3	借地
25	半町第2取水場	半町三丁目416番1	451.1	
26	桜ヶ丘浄水場	桜ヶ丘二丁目10番7号	1,610.4	
27	上止々呂美水源地	上止々呂美35番12	198.7	
		上止々呂美35番	136.1	借地
28	下止々呂美水源地	下止々呂美629番2	268.3	
		下止々呂美628番1	118.4	借地
29	森町高压配水地	森町北二丁目8番33号	2,395.0	
30	森町加圧ポンプ場	森町地内	15.0	未換地
合 計			50,074.4	
1	宝ヶ丘配水管用地	箕面二丁目116-2	78.1	
2	箕面低区配水地用地	箕面二丁目50	1,653.0	
3	箕面中区配水地用地	箕面二丁目53-1ほか	13,035.6	
4	元白島配水地用地	白島三丁目100番53	95.8	
5	間谷住宅配水管用地	栗生間谷東六丁目625-30	27.0	
6	有馬住宅配水管用地	栗生間谷西七丁目1971-208	59.1	
7	新家受水メーター用地	栗生新家三丁目1300-8	73.7	
8	青松園送水管用地	外院三丁目73-269	184.3	
9	元西宿配水地用地	今宮四丁目20-32	104.2	
10	元今宮受水地用地	今宮四丁目22番6号	1,279.8	
11	元西宿中継ポンプ場	西宿三丁目15-46	93.0	
12	元瀬川第2取水場用地	瀬川三丁目611-3	39.0	
13	オヶ原池水源地用地	芝1145ほか	10,351.5	
14	オヶ原池涵養林用地	芝191-1	13,112.4	
合 計			40,186.5	

4 施設概要

箕面取水場

区分	設備名	内 容	備 考
取水	取水井 除塵機	8m×4m×2.9m 有効容量92.8m ³ 1池 (箕面川表流水) 1台	原水 2,170m ³ /日
導水	取水ポンプ 流量計 導水管 受電	口径100mm, 揚程 75m, 吐出量 1.0m ³ /min, 出力 22Kw×2台 超音波式 口径 300mm 計量範囲 0～300m ³ /h 1台 超音波式開水路流量計(利水) 計量範囲 0～200m ³ /h 1台 CIP 口径 300mm・250mm 長さ 735m (低圧受電) 契約電力 28KVA	

箕面浄水場

区分	設備名	内 容	備 考
浄水	管 理 棟 沈 砂 池 薬 注 棟 原水水質計器 原水ポンプ 高速繊維ろ過機 膜ろ過棟 循環ポンプ 膜ろ過ユニット 膜破断検知器 次亜塩素酸ナトリウム 注入機 浄水水質計器	水質試験室 15m×25m, 11m×10.7m 1F 電気室、会議室、書庫 15m×25m, 11m×10.7m 2F 中央管理室、事務室 15m×25m, 11m×10.7m 3F 13.5m×2.25m×3m 2池 薬注室 (PAC貯蔵槽1m ³ ×2、PAC注入機、ソーダ灰注入機) 1F 原水ポンプ室 B1F 濁度計(表面散乱光式)×1台、色度計(吸光光度式)×1台 口径80×65mm, 揚程10m, 吐出量1.04m ³ /min, 出力3.7Kw×3台 圧力式タンク φ1800×SH2700×2基、設計圧力0.196MPa 膜ろ過循環水槽53m ³ ×2、洗浄排水槽57m ³ ×2、ポンプ室 1F 浄水機械室、膜ろ過逆洗水槽3m ³ 、操作盤室、次亜注入機室 2F 口径80×65mm, 揚程26m, 吐出量0.82m ³ /min, 出力7.5Kw×4台 UF膜18本(最大750m ³ /日)×4基 レーザー透過/散乱光方式×4台 滅菌用1基(吐出量最大3.3ℓ/h×2台) 逆洗用4基(吐出量最大5.0ℓ/h) 濁度計(レーザー透過散乱光式)×1台, 色度計(吸光光度式)×1台、pH計(ガラス電極式)×1台 残留塩素計(ポーラログラフ式)×1台	建築面積 549m ² 建築面積178m ² 公共下水道放流 建築面積297m ²
送水	送水ポンプ 送水管 受電	(超高区) 口径 65mm 揚程 125m 吐出量 0.35m ³ /min 出力 15kw×3台 (超高区) CIP 口径 100mm 長さ 406m 受電設備容量 動力300KVA, 電灯75KVA、受電方式 2回線	
配水	配水池 流量計	(中区) No.1 14m×10.5m×3m 有効容量 440m ³ 1池 " 15m×12m×3m 有効容量 530m ³ 2池 (有効容量計 1,500m ³) No.2 25m×10m×3.6m 有効容量 900m ³ 2池 緊急遮断弁(流量感知式)×1台 (有効容量計 1,800m ³) No.3 25m×15m×3.2m 有効容量 1,200m ³ 1池 (有効容量計 1,200m ³) (高区) 15m×15m×5m 有効容量 1,100m ³ 2池 (有効容量計 2,200m ³) (中区) No.1 超音波式 口径 300mm 計量範囲 0～500m ³ /h 1台 No.2 超音波式 口径 500mm 計量範囲 0～1000m ³ /h 1台 (高区) 超音波式 口径 400mm 計量範囲 0～1200m ³ /h 1台	

箕面超高区配水地

区 分	設 備 名	内 容	備 考
配 水	配 水 池	6m×6m×3.4m 有効容量 100m ³ 1池	
	流 量 計	超音波式 口径 100mm 計量範囲 0～ 50m ³ /h 1台	

平和台中継ポンプ場

区 分	設 備 名	内 容	備 考
受 水	受 水 管	CIP 口径 125mm 長さ 6m	
	流 量 計	超音波式 口径 100mm 計量範囲 0～ 150m ³ /h 1台	
	受 水 池	4.5m×4.5m×1.8m 有効容量 36m ³ 1池	
送 水	ポ ン プ 井	4.4m×3.8m×3.5m 有効容量 58m ³ 1池	
	送水ポンプ	口径100mm, 揚程100m, 吐出量 1.0m ³ /min, 出力 30Kw×2台	
	送 水 管	CIP 口径 150mm 長さ 698m	
	管 理 棟	ポンプ室 4.4m×6m 1F	建築面積 26m ²
	受 電	(低圧受電) 契約電力 33KVA	

平 和 台 配 水 地

区 分	設 備 名	内 容	備 考
配 水	配 水 池	内径 6m 有効水深 5.3m 流出管 150mm 有効容量 150m ³ 1池	
	流 量 計	超音波式 口径 150mm 計量範囲 0～ 150m ³ /h 1台	

滝道第1ポンプ場

区 分	設 備 名	内 容	備 考
送 水	送水ポンプ	口径 65mm, 揚程 73m, 吐出量 0.7m ³ /min, 出力 15Kw×2台	水中式
配 水	配 水 池	5m×5m×2m 有効容量 50m ³ 1池	

滝道第2ポンプ場

区 分	設 備 名	内 容	備 考
送 水	送水ポンプ	口径 50mm, 揚程 92m, 吐出量 0.25m ³ /min, 出力 7.5Kw×2台	水中式
配 水	配 水 池	4m×4m×2m 有効容量 32m ³ 1池	

滝道第3ポンプ場

区 分	設 備 名	内 容	備 考
送 水	送水ポンプ	口径 40mm, 揚程 85m, 吐出量 0.1m ³ /min, 出力 5.5Kw×2台	水中式
配 水	配 水 池	3m×3m×2m 有効容量 18m ³ 1池	

滝道第4配水地

区 分	設 備 名	内 容	備 考
配 水	配 水 池	2m×2m×2m 有効容量 8m ³ 1池	

半町第1取水場

区 分	設 備 名	内 容	備 考
取 水	深 井 戸	取水井 ケーシング口径 350mm 深度 200m 1基	
導 水	取水ポンプ	口径 100mm, 揚程 100m, 吐出量 1.0m ³ /min, 出力 30Kw×1台	水中式
	導 水 管	CIP 口径 200mm 長さ 1,180m	公称1,300m ³ /日

半町第2取水場

区 分	設 備 名	内 容	備 考
取 水	深 井 戸	取水井 ケーシング口径 350mm 深度 200m 1基	
導 水	取水ポンプ	口径 100mm, 揚程 100m, 吐出量 1.0m ³ /min, 出力 30Kw×1台	水中式
	導 水 管	DCIP 口径 300mm 長さ 600m, 口径 250mm 長さ 648m	公称1,400m ³ /日

桜ヶ丘浄水場

区 分	設 備 名	内 容	備 考
取 水	深 井 戸 流 量 計	取水井 ケーシング口径 350mm 深度 189m 1基 電波式開水路流量計(原水)×1台 計量範囲 0～ 300m ³ /h	原水 4,050m ³ /日
導 水	取水ポンプ	口径 100mm, 揚程 100m, 吐出量 1.0m ³ /min, 出力 30Kw×1台	水中式 公称1,350m ³ /日
浄 水	着 水 井 混 和 池 沈 で ん 池 ポ ン プ 井 急速ろ過機 流 量 計 ろ過ポンプ棟 ろ過ポンプ 洗浄ポンプ 浄 水 池 薬 注 棟 次亜塩素酸ナトリウム 注入ポンプ 苛性ソーダ注入ポンプ 浄水水質計器 管 理 棟	3.7m×1.8m×2.5m 16m ³ 1池 16m×1.2m×1.8m 35m ³ 1池 16m×6m×3m 288m ³ 1池 9m×8m×2.8m 201m ³ 1池 内径 2,000mm ろ過速度 350m/日 4基 電磁式 口径150mm、計量範囲0～50m ³ /h×4台 4m×9m 口径 100mm, 揚程 25m, 吐出量 1.0m ³ /min, 出力 7.5Kw×4台 口径 125mm, 揚程 22m, 吐出量 1.8m ³ /min, 出力 11Kw×1台 No.1 12m×8m×4m 有効容量 380m ³ 1池 No.2 11m×10m×3m 有効容量 330m ³ 1池 No.3 11m×4m×2.3m 有効容量 100m ³ 1池 (有効容量計 810m ³) 7.8m×2.7m 次亜塩素酸ナトリウム6m ³ ×1槽、苛性ソーダ6m ³ ×1槽 吐出量 180 /h, 出力0.2kw×2台 吐出量 3000 /h, 出力0.2kw×2台 残留塩素計 (ポーラログラフ式)×1台 色度計 (吸光光度式)×1台 pH計(ガラス電極式)×2台 送水ポンプ室 12m×5.5m B1F 電気室他 12m×5.5m 1F 操作室 12m×5.5m 2F	建築面積 36m ² 水中式 建築面積 21m ² 建築面積198m ²
排水 処理	排水調整池	調整池 8m×8m×3.65m 調整能力 200m ³ /日 1池	公共下水道放流
送 水	送水ポンプ 送 水 管 受 電	(低区) 口径 100mm, 揚程 50m, 吐出量 1.3m ³ /min, 出力18.5Kw×2台 (高区) 口径 125mm, 揚程120m, 吐出量 3.2m ³ /min, 出力 100Kw×2台 (低区) CIP 口径 200mm 長さ 1,151m (高区) CIP 口径 250mm 長さ 1,527m 受電設備容量 動力 高圧 150KVA, 低圧 200KVA、電灯30KVA 受電方式 2回線	

新稲高区配水地

区 分	設 備 名	内 容	備 考
配 水	配 水 池	内径12.8m 有効水深7.8m 流出管300mm 有効容量1,000m ³ 2池 (有効容量計 2,000m ³)	
	流 量 計	超音波式 口径 300mm 計量範囲 0～ 500m ³ /h 1台	

新稲低区配水地

区 分	設 備 名	内 容	備 考
配 水	配 水 池	内径13.7m 有効水深6.8m 流出管250mm 有効容量1,000m ³ 1池 (有効容量計 1,000m ³)	
	流 量 計	超音波式 口径 250mm 計量範囲 0～ 200m ³ /h 1台	

坊 島 受 水 場

区 分	設 備 名	内 容	備 考
受水 詳細	流 量 計	大阪府営水道水受水 最大 19,284m ³ /日 芝分岐(萱野1丁目5番先) 電磁式 口径 500mm 計量範囲 0～1,600m ³ /h 1台 (芝分岐に府流量計設置)	大阪府水道部所有
受 水	受 水 管 流 量 計 受 水 池	CIP 口径 500mm 長さ 675m 超音波式 口径 500mm 計量範囲 0～1,600m ³ /h 1台 No. 1 (旧池) 20m×36m×4.2m 有効容量 3,000m ³ 1池 No. 2 (新池) 28m×36m×4.2m 有効容量 4,000m ³ 1池 (有効容量計 7,000m ³)	場内市受水流量計 HWL OP+ 85.0m
送 水	ポ ン プ 井 送水ポンプ 送 水 管 受 電 管 理 棟	4m×27.8m×5m 有効容量 550m ³ 1池 (箕面系) 口径 150mm, 揚程 95m 吐出量 2.4m ³ /min, 出力 75Kw×8台 (箕面系) CIP 口径 450mm 長さ 987m (青松園系) DCIP 口径 450mm 長さ 2,211m 受電設備容量 動力 500KVA×2台, 30KVA, 20KVA 電灯 20KVA, 10KVA 受電方式 2回線 ポンプ室 14.5m×7m、15m×8m B1F 電気室 8.5m×7m、8m×5m B1F 管理室・事務室 14m×5m、20m×8m 1F	休止中 建築面積551m ² (新館・旧館合計)
配 水	流 出 管 流 量 計	CIP 口径 400mm 超音波式 口径 400mm 計量範囲 0～600m ³ /h 1台	自然流下

桜ヶ丘分岐

区 分	設 備 名	内 容	備 考
受水 詳細		大阪府営水道水受水 最大 2,028m ³ /日 (直送配水) 桜ヶ丘分岐(新稲7丁目17番先) (桜ヶ丘分岐に府流量計設置)	大阪府水道部所有
受 水	受 水 管 流 量 計	DCIP 口径 200mm 長さ 119m 超音波式 口径 200mm 計量範囲 0～300m ³ /h 1台 (新稲7丁目10番先中央線緑地内に市受水流量計設置)	

船 場 東 受 水 場

区 分	設 備 名	内 容	備 考
受水 詳細	流 量 計	大阪府営水道水受水 最大 12,450m ³ /日 西宿分岐(船場東3丁目16番先) 電磁式 口径 400mm 計量範囲 0～1,000m ³ /h 1台 (西宿分岐に府流量計設置)	大阪府水道部所有
受 水	受 水 管 受 水 池	CIP 口径 500mm 長さ 40m No. 1、2 12m×12m×4m 有効容量 500m ³ 2池 No. 3 13m×13m×4m 有効容量 650m ³ 1池 (有効容量計 1,650m ³)	HWL OP+105.1m
送 水	送水ポンプ 送 水 管 管 理 棟 受 電	口径 100mm, 揚程 40m, 吐出量 2.8m ³ /min, 出力 37Kw×4台 CIP 口径 400mm 長さ 944m ポンプ室 4.0m×8.0m 電気室 4.0m×8.0m B1F 管理室 8.0m×16m 1F 受電設備容量 動力 200KVA 電灯 10KVA 受電方式 2回線	建築面積192m ²
配 水	流 出 管 流 量 計	CIP 口径 350mm 超音波式 口径 350mm 計量範囲 0～300m ³ /h 1台	自然流下

船場西配水地

区分	設備名	内 容	備 考
配 水	配 水 池	(低区) No. 1 20m×20m×5m 有効容量 2,000m ³ 1池 No. 2 28m×20m×5m 有効容量 2,800m ³ 1池 No. 3 16m×20m×5m 有効容量 1,600m ³ 1池 (有効容量計 6,400m ³) 流出管 CIP 口径 500mm 緊急遮断弁(流量感知式)×1台 (高区) 5m×5m×4m 有効容量 100m ³ 1池 (有効容量計 100m ³) 流出管 CIP 口径 150mm	
	送水ポンプ 流 量 計	口径 100mm, 揚程 15m, 吐出量 1.4m ³ /min, 出力 5.5Kw×2台 (低区) 超音波式 口径 500mm 計量範囲 0~1,000m ³ /h 1台 (高区) 超音波式 口径 150mm 計量範囲 0~150m ³ /h 1台	

新家北受水場

区分	設備名	内 容	備 考
受水 詳細	流 量 計	大阪府営水道水受水 最大 8,404m ³ /日 新家分岐(栗生新家3丁目1番先) 電磁式 口径 400mm 計量範囲 0~2,000m ³ /h 1台 (栗生新家3丁目1300-8に府流量計設置、新家南受水場共用)	大阪府水道部所有
受 水	受 水 管 流 量 計 受 水 池	DCIP 口径 500mm 長さ 506m 超音波式 口径500mm 計量範囲 0~1,000m ³ /h 1台 10.6m×25m×4m 有効容量 1,000m ³ 2池 (有効容量計 2,000m ³)	場内市受水流量計 HWL OP+ 87.5m
送 水	送水ポンプ 送 水 管 機器設備室 受 電	口径 150mm 揚程 100m, 吐出量 2.54m ³ /min, 出力 75Kw×4台 DCIP 口径 400mm 長さ 1,751m DCIP 口径 450mm 長さ 560m 口径 500mm 長さ 250m ポンプ室、電気室、搬出入室、通路 受電設備容量 動力 300KVA, 20KVA 電灯 10KVA 受電方式 2回線	建築面積396m ²

青松園配水地

区分	設備名	内 容	備 考
配 水	配 水 池	41.5m×10.2m×6m 有効容量 2,250m ³ 2池 緊急遮断弁(流量感知式)×1台 (有効容量計 4,500m ³) 流出管 No. 1 CIP 口径 500mm, No. 2 CIP 口径 150mm	
	流 量 計	No. 1 超音波式 口径 500mm 計量範囲 0~1200m ³ /h 1台 No. 2 超音波式 口径 150mm 計量範囲 0~50m ³ /h 1台	
	管 理 棟 増圧ポンプ	電気室 8m×4m 口径 80mm, 揚程 30m, 吐出量 0.5m ³ /min, 出力 3.7Kw×2台	建築面積 32m ²

間谷中継ポンプ場

区分	設備名	内 容	備 考
受 水	受 水 管 流 量 計 受 水 池	CIP 口径 200mm 長さ 205m 超音波式 口径 200mm 計量範囲 0~200m ³ /h 1台 10m×16m×2.2m 有効容量 350m ³ 1池	
送 水	ポ ン プ 井 送水ポンプ 送 水 管 管 理 棟	4m×6m×2.2m 有効容量 50m ³ 1池 口径 100mm, 揚程 70m, 吐出量 1.0m ³ /min, 出力 22Kw×2台 CIP 口径 200mm 長さ 442m ポンプ室 4.5m×10m B1F 電気室 4.5m×8m 1F	建築面積 81m ²

間谷配水地

区分	設備名	内 容	備 考
配 水	配 水 池	(低区) 内径 9.75m 有効水深 14m 有効容量 1,000m ³ 1池 (高区) 内径 9.75m 有効水深 2.7m 有効容量 195m ³ 1池 流出管 CIP 150mm	休止中
配 水	流 量 計 管 理 棟	(高区) 超音波式 口径 150mm 計量範囲 0~100m ³ /h 1台 電気室 3.7m×2.8m	建築面積10m ²

新家南受水場

区分	設備名	内 容	備 考
受水 詳細	流 量 計	大阪府営水道水受水 最大 7,776m ³ /日 新家分岐(栗生新家3丁目1番先) 電磁式 口径 400mm 計量範囲 0~2,000m ³ /h 1台 (栗生新家3丁目1300-8に府流量計設置、新家北受水場共用)	大阪府水道部所有
受 水	受 水 管 流 量 計 受 水 池	DCIP 口径 400mm 長さ 1,200m 超音波式 口径 400mm 計量範囲 0~500m ³ /h 1台 20m×9.5m×4.5m 有効容量 850m ³ 2池 (有効容量計 1,700m ³)	場内市受水流量計 HWL OP+ 79.1m
送 水	ポンプ井 送水ポンプ 送 水 管 管 理 棟 受 電	3.35m×3.35m×4.9m 有効容量 55m ³ 2池 (有効容量計 110m ³) 口径 125mm, 揚程 60m, 吐出量 1.95m ³ /min, 出力 37Kw×4台 DCIP 口径 400mm 長さ 500m ポンプ室 3.4m×7.8m 電気室 9.4m×10.0m 受電設備容量 動力 200KVA, 20KVA 電灯 10KVA 受電方式 2回線	水中式 建築面積120m ²

小野原配水地

区分	設備名	内 容	備 考
配 水	配 水 池	(低区) 内径 15.1m(内部階段を含む) 有効水深 23m 1池 流出管 500mm (有効容量計 4,000m ³) 緊急遮断弁(流量感知式)×1台 (高区) 内径15.5m(内部階段を含む) 有効水深11m 1池 流出管 400mm (有効容量計 2,000m ³)	
	流 量 計	(低区)超音波式 口径 500mm 計量範囲 0~1,000m ³ /h 1台 (高区)超音波式 口径 400mm 計量範囲 0~1,000m ³ /h 1台	
	送水ポンプ 管 理 棟	口径 125mm, 揚程 32m, 吐出量 1.74m ³ /min, 出力 15Kw×3台 ポンプ室 5.2m×9m	建築面積 46m ²

上止々呂美水源地

区 分	設 備 名	内 容	備 考
導 水	導 水 管	CIP 口径 100mm 長さ 50m (中谷川表流水)	
浄 水	急速ろ過機 ろ過ポンプ 滅菌機 原水水質計器 浄水水質計器	内径 950mm ろ過速度 141m/日 2基 口径 40mm, 揚程 17m, 吐出量 0.09m ³ /min, 出力 0.75Kw×2台 0~20g/h(塩素換算) 2台 濁度計 (透過散乱光式) × 1 台 残留塩素計 (ポーラログラフ式) × 1 台 濁度計 (レーザ側方散乱式) × 1 台	水中式
配 水	配 水 池	4m×4m×2m 有効容量 32m ³ 8m×4m×2.35m 有効容量 75m ³ (有効容量計 107m ³)	
	流 量 計	超音波式 口径 100mm 計量範囲 0~ 50m ³ /h 1台	

箕面川ダム取水場

区 分	設 備 名	内 容	備 考
取 水	取 水 井 集 水 管	2.2m×2.2m×5.35m 有効容量 25.89m ³ 1池 (長谷川伏流水) SUS 口径 200mm 4m×3本	原水 230m ³ /日
導 水	導水ポンプ 流 量 計 導 水 管	口径40mm, 揚程180m, 吐出量0.085m ³ /min, 出力 7.5Kw×3台 超音波式 口径 100mm 計量範囲 0~ 20m ³ /h 1台 口径100mm、延長 2422.4m (箕面川ダム取水場~下止々呂美水源地)	

下止々呂美水源地

区 分	設 備 名	内 容	備 考
導 水	導 水 管	CIP 口径 75mm 長さ 90m	休止中
浄 水	緩速ろ過池 滅菌機 滅菌室	2.5m×5m ろ過速度 5.0~6.0m/日 2池 0~20g/h(塩素換算) 出力 25w×2台 角形密閉槽 0.2m ³ 1池	休止中 休止中 休止中
配 水	配 水 池	3m×4m×2m 有効容量 24m ³	休止中
導 水	導 水 管 接 合 井 減 勢 水 槽	DCIP及びポリエチレン管 口径 100mm 長さ 2,422.4m FRP 1m×1.5m×2m 有効容量 2.0m ³ 1池 FRP 1m×1.5m×2m 有効容量 2.0m ³ 1池	
浄 水	膜ろ過棟 原水水質計器 膜ろ過機 滅菌機 滅菌室 浄水水質計器 膜破断検知 発 電 機	ポンプ室 1F 膜ろ過機室 2F 濁度計 (表面散乱光式) × 1 台、pH計 (ガラス電極法) × 1 台 精密ろ過膜 (MF膜) 2系列、総有効膜面積 240m ² 原水槽 (FRP) 2.0m ³ 1池、膜処理水槽 (FRP) 2.0m ³ 1池 膜ろ過ポンプ 口径 50mm, 揚程 30m, 吐出量 0.13m ³ /min, 出力 3.7Kw×3台 洗浄ポンプ 口径 65mm, 揚程 22m, 吐出量 0.53m ³ /min, 出力 3.7Kw×2台 定量注入液中式プランジャポンプ 出力 25w×2台 角形密閉槽 0.2m ³ 1池 濁度計 (レーザ透過散乱光式) × 2 台、 残留塩素計 (ポーラログラフ式) × 1 台 メンブレンテスト (膜モジュールへの負荷空気漏洩検知) 三相200V 45KVA 1台	建築面積100m ²
配 水	配 水 池 流 量 計	8m×4m×2.2m 有効容量 70m ³ 縦型ウオルトマン式 口径 100mm 計量範囲 0~ 50m ³ /h 1台	

森町加圧ポンプ場

区 分	設 備 名	内 容	備 考
送 水	加圧ポンプ 送 水 管 ポ ン プ 室	口径 100mm, 揚程 76m, 吐出量 0.61m ³ /min, 出力 15Kw×2台 DIP 口径 250mm 3.7m × 2.2m 深さ 1.7m	

森町高区配水地

区 分	設 備 名	内 容	備 考
受 水	流 量 計	超音波式 口径 100mm 計量範囲 0～100m ³ /h 1台 残留塩素計（ポーラログラフ式）×1台	
配 水	配 水 池	内径 10.8m 有効水深 6.0m 有効容量 549m ³ 1池 緊急遮断弁（流量感知式）×1台	
配 水	配水ポンプ 発 電 機 流 量 計 管 理 棟 浄水水質計器	口径 150mm, 揚程 20m, 吐出量 1.40m ³ /min, 出力 11Kw×2台 三相200V 45kVA 1台 (No.1) 超音波式 口径 150mm 計量範囲 0～200m ³ /h 1台 (No.2) 超音波式 口径 300mm 計量範囲 0～200m ³ /h 1台 ポンプ室 11.7m × 10.2m 緊急遮断弁室 3.2m × 4.2m 水質測定装置（濁度、色度、残留塩素、pH値）×1台	建築面積 119m ² 建築面積 13m ²

給水モニター装置

設 置 場 所	測 定 項 目	測 定 範 囲	測 定 方 式	備 考
瀬 川 半 町 桜 ケ 丘 栗 生 新 家 川 合 平 和 台 小 野 原 東	濁 度 残 留 塩 素 水 圧	0～5 度 0～3 mg/ℓ 0～1 MPa	散乱光方式 ポーラログラフ方式 シールダイヤフラム式	
坊 島 受 水 場 森 町 中	濁 度 色 度 残 留 塩 素 pH 値 電 気 伝 導 率 水 温 水 圧	0～4 度 0～20 度 0～2 mg/ℓ 2～12 0～500 μS/cm 0～50 ℃ 0～1 MPa	透過光方式 透過光方式 ポーラログラフ方式 ガラス電極方式 交流2極方式 サーミスタ方式 半導体検出方式	

5 保有機器、機材等配置状況

(1) 車両関係

所 管 課	区 分	台 数	形 状 等
総 務 課	小型乗用	1	箱 型
	軽 乗 用	1	箱 型
	小型貨物	1	バ ン
お客様サービス課	軽 貨 物	1	バ ン
水 道 工 務 課	軽 乗 用	1	箱 型
	軽 貨 物	2	バ ン
	小型貨物	2	バ ン
	普通貨物	1	ダンプ
	小型特殊	1	ホイルローダ
	建設機械	1	小型掘削機
浄 水 課	軽 乗 用	2	箱 形
	小型貨物	2	バン・キャブオーバ
	小型乗用	1	ステーションワゴン

(2) 業務用無線関係

上下水道局庁舎	固定基地局	5 W	×	1 台
	移動携帯局	5 W	×	2 台
車両積載局	移 動 局	1 0 W	×	1 1 台
箕面浄水場	可搬移動局	5 W	×	1 台
	移動携帯局	5 W	×	1 台

(3) 非常用機器関係

浄水装置	中空糸膜活性炭ろ過方式	給水タンク	2.0m ³	1基
	毎時 2,000ℓ		1.5m ³	1基
	整備台数 2台		1.0m ³	3基
封入装置	毎分20袋 (1ℓ 入袋)		0.5m ³	1基
	整備台数 1台	保管場所	坊島受水場	
発電装置	整備台数 2台	非常用布水槽	2.0m ³	3基
搬送容器	ポリ容器 20ℓ 詰	非常用応急給水栓 (4 栓式)		9基
	整備数 1,000本	封入装置用中間水槽	0.6m ³	1基
保管場所	箕面浄水場	保管場所	箕面浄水場	

(4) 情報システム処理関係

所 管 課	システム名	内 容 等
総 務 課	財 務 会 計	運用開始 平成5年度 (平成11年度更新) 処理内容 企業会計処理(予算・決算を含む)、貯蔵品台帳・固定資産台帳
	水 道 情 報	運用開始 平成11年度 処理内容 コミュニケーションツール・公文書管理
お客様サービス課	上下水道料金	運用開始 平成7年度 (平成14年度更新) 処理内容 上下水道料金請求等の管理 (ハンディターミナルシステム含む)
水 道 工 務 課	建設工事積算	運用開始 平成4年度 (平成18年度更新) 処理内容 工事・委託の設計積算処理
	ファイリング	運用開始 平成11年度 処理内容 上水管・給水設備の管理

6 中央監視制御設備（箕面浄水場中央管理室）

箕面取水場			
監視	受電 吸気弁 ゲート弁 火災	導水(取水)ポンプ(1～2号) 原水流量 水利用水流量 ドアチェック	真空ポンプ 取水口監視カメラ 除塵機・電磁弁
制御	導水ポンプ制御(1～2号) ゲート弁制御 水利用水流量調整	真空ポンプ制御 除塵機・電磁弁制御 取水口監視カメラ制御	吸気弁制御 取水流量調整
箕面浄水場			
監視	受電 中区配水流量No.1 高区配水池水位No.2 中区配水池水位No.3 超高区送水ポンプ(1～3号) (膜ろ過設備) 原水検水ポンプ ろ過原水ポンプ切替弁(1～2号) 原水色度 高速繊維ろ過機供給弁(1～2号) 高速繊維ろ過機空洗弁(1～2号) 高速繊維ろ過機制御盤故障 膜ろ過ユニット(1～4号) 膜ろ過逆洗ポンプ(1～2号) 循環水槽(1～2号) 滅菌用次亜注入ポンプ(1～2号) 浄水残塩 次亜貯蔵槽液位(1～3号) 総原水流量 高速繊維ろ過機差圧(1～2号) 膜ろ過ユニットろ過流量(1～4号) 浄水流量	流入弁 中区配水流量No.2 中区配水池水位No.1 緊急遮断弁 場内監視カメラ(3台) 高速繊維ろ過原水ポンプ(1～3号) PAC注入ポンプ(4台) 高速繊維ろ過機(1～2号) 高速繊維ろ過機排水弁(1～2号) 高速繊維ろ過機空気抜弁(1～2号) 高速繊維ろ過機空洗ブロワ(1～2号) 膜ろ過循環ポンプ(1～4号) 膜ろ過用コンプレッサ(1～2号) 膜ろ過逆洗水槽 浄水検水ポンプ 浄水色度 高速繊維ろ過バイパス弁(1～2号) 次亜注入量 膜ろ過ユニット入口圧力(1～4号) 膜ろ過水濁度(1～4号) 洗浄排水槽放流流量	高区配水流量 高区配水池水位No.1 中区配水池水位No.2 薬品注入機器故障 PAC貯蔵槽液位(1～2号) 原水濁度 高速繊維ろ過原水連絡弁 高速繊維ろ過機逆洗弁(1～2号) 高速繊維ろ過機処理水弁(1～2号) 高速繊維ろ過原水バイパス弁(1～2号) 逆洗用次亜注入ポンプ(1～4号) 膜ろ過用循環水槽排水弁(1～2号) 膜ろ過制御盤(1～4号)故障 浄水濁度 浄水PH 原水流量(1～2号) 次亜注入率 膜ろ過ユニット出口圧力(1～4号) 循環水槽水温 総ろ過流量
制御	流入弁制御 場内監視カメラ制御(3台) (膜ろ過設備) 高速繊維ろ過バイパス弁制御(1～2号) 次亜注入率設定値制御(1～2号)	超高区送水ポンプ制御(1～3号) 総ろ過流量設定値制御	高区配水池水位切替 次亜注入量設定値制御(1～2号)
箕面超高区配水地			
監視	超高区配水流量	超高区配水池水位	電動弁
制御	電動弁制御		
平和台中継ポンプ場			
監視	受電 受水流量 ドアチェック	流入弁 受水池水位 火災	送水ポンプ(1～2号) ポンプ井水位
制御	流入弁制御	送水ポンプ制御(1～2号)	
平和台配水地			
監視	配水流量	配水池水位	

滝道第1ポンプ場			
監視	受電 配水池水位 ドアチェック	流入弁 次亜注入ポンプ	送水ポンプ(1～2号) 次亜貯留槽液位
制御	流入弁制御	送水ポンプ制御(1～2号)	
滝道第2ポンプ場			
監視	受電 ドアチェック	送水ポンプ(1～2号)	配水池水位
制御	送水ポンプ制御(1～2号)		
滝道第3ポンプ場			
監視	受電 ドアチェック	送水ポンプ(1～2号)	配水池水位
制御	送水ポンプ制御(1～2号)		
滝道第4配水地			
監視	配水池水位		
半町第1取水場			
監視	受電	取水ポンプ	取水井水位
半町第2取水場			
監視	受電	取水ポンプ	取水井水位
桜ヶ丘浄水場			
監視	受電 取水ポンプ ろ過機原水弁(1～4号) ろ過流量(1～4号) ポンプ井水位 場内監視カメラ(2台) 浄水残留塩素 浄水色度 次亜注入量 火災	低区送水ポンプ(1～2号) 浅井戸ポンプ ろ過機(1～4号) 取水井水位 浄水池水位 排水ポンプ故障 混和池残留塩素 次亜貯留槽液位 カセイソーダ注入量 ドアチェック	高区送水ポンプ(1～2号) ろ過ポンプ(1～4号) 取水流量 沈でん池水位 浅井戸水位 調整池攪拌機 PH値①、② カセイソーダ貯槽液位 薬品注入機器故障
制御	低区送水ポンプ制御(1～2号) ろ過ポンプ制御(1～4号) 場内監視カメラ制御(2台)	高区送水ポンプ制御(1～2号) ろ過機原水弁制御(1～4号)	浅井戸ポンプ制御 浄水池水位切替
新稲高区配水地			
監視	配水流量	配水池水位No.1	配水池水位No.2
制御	配水池水位切替		
新稲低区配水地			
監視	配水流量	配水池水位	配水弁
制御	配水弁制御		

坊 島 受 水 場			
監 視	受電 新館送水ポンプ(1～4号) 配水流量 排水ポンプ故障 ドアチェック	受水弁 受水流量（芝分岐府流量計） 受水池水位No. 1 受水池残留塩素 火災	旧館送水ポンプ(1～4号) 受水流量（場内市流量計） 受水池水位No. 2 D C（無停電）電源故障
制 御	受水弁制御	旧館送水ポンプ制御(1～4号)	新館送水ポンプ制御(1～4号)
桜ヶ丘分岐			
監 視	受水流量（市流量計）（直送配水）（中央線緑地内設置）		
船場東受水場			
監 視	受電 受水流量（西宿分岐府流量計） 受水池水位No. 2 D C（無停電）電源故障	受水弁 配水流量 受水池水位No. 3 ドアチェック	送水ポンプ(1～4号) 受水池水位No. 1 排水ポンプ故障 火災
制 御	受水弁制御	送水ポンプ制御(1～4号)	受水池水位切替
船場西配水地			
監 視	受電 高区配水流量 低区配水池水位No. 3 ドアチェック	送水ポンプ(1～2号) 低区配水池水位No. 1 高区配水池水位	低区配水流量 低区配水池水位No. 2 緊急遮断弁
制 御	送水ポンプ制御(1～2号)	低区配水池水位切替	
新家北受水場			
監 視	受電 受水流量（新家分岐市流量計） 排水ポンプ故障(2台) 火災	受水弁 受水池水位No. 1 D C（無停電）電源故障	送水ポンプ(1～4号) 受水池水位No. 2 ドアチェック
制 御	受水弁制御	送水ポンプ制御(1～4号)	受水池水位切替
青松園配水地			
監 視	配水流量No.1 配水池水位No. 2 配水水圧 ドアチェック	配水流量No.2 緊急遮断弁 増圧ポンプ故障	配水池水位No. 1 D C（無停電）電源故障 水圧低下
制 御	配水池水位切替		
間谷中継ポンプ場			
監 視	受電 受水流量 次亜貯留槽液位警報 ドアチェック	流入弁 受水池水位 排水ポンプ故障	送水ポンプ(1～2号) 薬注ポンプ 火災
制 御	流入弁制御	送水ポンプ制御(1～2号)	
間谷配水地			
監 視	高区配水流量 ドアチェック	高区配水池水位	低区配水池水位

新 家 南 受 水 場			
監 視	受電 受水流量（新家分岐市流量計） 排水ポンプ故障 火災	受水弁 受水池水位No. 1 D C（無停電）電源故障	送水ポンプ(1～4号) 受水池水位No. 2 ドアチェック
制 御	受水弁制御	送水ポンプ制御(1～4号)	受水池水位切替
小 野 原 配 水 地			
監 視	受電 高区配水流量 ドアチェック	送水ポンプ(1～3号) 低区配水池水位 火災	低区配水流量 高区配水池水位 緊急遮断弁
制 御	送水ポンプ制御(1～3号)	低区配水池水位切替	高区配水池水位切替

箕 面 川 ダム 取 水 場			
監 視	受電 取水積算流量	取水ポンプ(1～3号) 取水井水位	取水流量
制 御	取水ポンプ制御(1～3号)		
下 止 々 呂 美 導 水 管			
監 視	接合井水位	接合井保守蓋	減勢水槽保守蓋
下 止 々 呂 美 水 源 地			
監 視	受電 原水濁度 配水積算流量 配水池水位 膜ろ過水合計流量 膜ろ過水残留塩素	膜処理装置（1～2号） 原水 P H No.1膜ろ過水濁度 No.1膜ろ過水流量 膜ろ過滅菌機液位低 膜ろ過水次亜塩注入量	原水温度 配水流量 No.2膜ろ過水濁度 No.2膜ろ過水流量 緩速ろ過滅菌機液位低
制 御	膜ろ過装置（1～2号）	膜ろ過次亜塩注入量	膜ろ過次亜塩注入率

森 町 加 圧 ポ ン プ 場			
監 視	受電	加圧ポンプ(1～2号)	
制 御	送水ポンプ制御(1～2号)		
森 町 高 区 配 水 地			
監 視	受電 受水圧力 給気ファン 薬液槽液位低 No. 1 配水流量 配水ポンプ(1～2号) 場内監視カメラ（2台）	受水弁 受水入口残塩 排気ファン 配水池出口残塩 No. 2 配水流量 緊急遮断弁	受水流量 自家発電装置 滅菌機 配水池水位 配水圧力 赤外線センサー
制 御	受水弁制御 受水入口次亜注入率設定制御 配水池水位切替	受水弁上限開度設定制御 配水ポンプ制御(1～2号) 場内監視カメラ制御（2台）	受水流量制御 No. 1 配水圧力制御

7 水源施設別電力量・料金

(単位 電力使用量 : kwh 電力料金 : 円)

区 分		1 6 年度	1 7 年度	1 8 年度	1 9 年度	2 0 年度
自己水	箕面浄水場	電力使用量	562,309	503,801	724,568	674,614
		1 m ³ 当たり電力使用量	1.268	1.812	1.025	0.936
		電力料金	8,036,053	7,288,692	10,054,450	9,607,279
		1 m ³ 当たり電力料金	18.12	26.22	14.22	13.34
	桜ヶ丘浄水場	電力使用量	1,578,396	1,513,774	1,506,610	1,546,747
		1 m ³ 当たり電力使用量	1.406	1.080	1.229	1.215
		電力料金	20,459,083	19,484,220	19,617,742	20,149,751
		1 m ³ 当たり電力料金	18.22	17.33	16.01	15.82
府営水	坊島受水場	電力使用量	1,198,105	1,279,435	1,080,979	1,121,511
		1 m ³ 当たり電力使用量	0.263	0.284	0.275	0.295
		電力料金	18,611,966	18,588,564	17,075,184	16,857,196
		1 m ³ 当たり電力料金	4.08	4.13	4.35	4.43
	船場東受水場	電力使用量	408,451	433,845	435,651	442,035
		1 m ³ 当たり電力使用量	0.125	0.124	0.117	0.119
		電力料金	6,047,284	6,037,174	6,085,730	6,214,506
		1 m ³ 当たり電力料金	1.85	1.73	1.64	1.68
	新家南受水場	電力使用量	628,687	680,472	588,523	587,043
		1 m ³ 当たり電力使用量	0.280	0.287	0.260	0.263
		電力料金	8,813,135	9,341,497	8,477,314	8,549,837
		1 m ³ 当たり電力料金	3.93	3.94	3.74	3.83
	新家北受水場	電力使用量	977,825	835,488	818,780	923,562
		1 m ³ 当たり電力使用量	0.374	0.338	0.329	0.372
		電力料金	13,839,081	13,181,509	13,491,919	13,704,365
		1 m ³ 当たり電力料金	5.29	5.34	5.42	5.51

8 配水分析と水源別配水量

(1) 配水分析

(単位：m³)

総配水量	有効水量	有収水量	料金水量
計 14,500,076	計 14,270,485	計 13,870,108	計 13,869,572
上水道 14,312,300	(98.4%)	(95.7%)	上水道 13,788,208
上止々呂美 33,929	上水道 14,085,332	上水道 13,788,744	上止々呂美 31,737
下止々呂美 26,047	(98.4%)	(96.3%)	下止々呂美 24,053
森町 127,800	上止々呂美 32,909	上止々呂美 31,737	森町 25,574
	(97.0%)	(93.5%)	
	下止々呂美 24,444	下止々呂美 24,053	分水量
	(93.8%)	(92.3%)	計 536
	森町 127,800	森町 25,574	上水道 536
	(100.0%)	(95.7%)	上止々呂美 0
			下止々呂美 0
			森町 0
		無収水量	その他(福祉減免)
		計 400,377	計 218,749
		上水道 296,588	上水道 217,178
		上止々呂美 1,172	上止々呂美 734
		下止々呂美 391	下止々呂美 391
		森町 102,226	森町 446
			水道事業用水量
			計 181,485
			上水道 79,339
			上止々呂美 438
			下止々呂美 0
			森町 101,708
			その他(防火用水等)
			計 143
			上水道 71
			上止々呂美 0
			下止々呂美 0
			森町 72
	無効水量		調定減額水量(漏水・赤水減免)
	計 229,591		計 21,716
	上水道 226,968		上水道 21,561
	上止々呂美 1,020		上止々呂美 155
	下止々呂美 1,603		下止々呂美 0
	森町 0		森町 0
			本管漏水量等
			計 207,875
			上水道 205,407
			上止々呂美 865
			下止々呂美 1,603
			森町 0

- 備考 1 有効水量 使用上有効とみられる水量。総配水量から漏水等の水量を除いたもの。
- 2 無効水量 水道管からの漏水などによって、水道水として使用されなかった水量。
- 3 有収水量 水道による給水のうち、漏水のほか消火栓用等を除いた、需要者が有効に受け取り水道料金の支払い対象となった水量。
- 4 無収水量 料金徴収の対象とならなかった水量。例えば消防用水として使用された水道水のうち水道料金の収入がなかった水量。

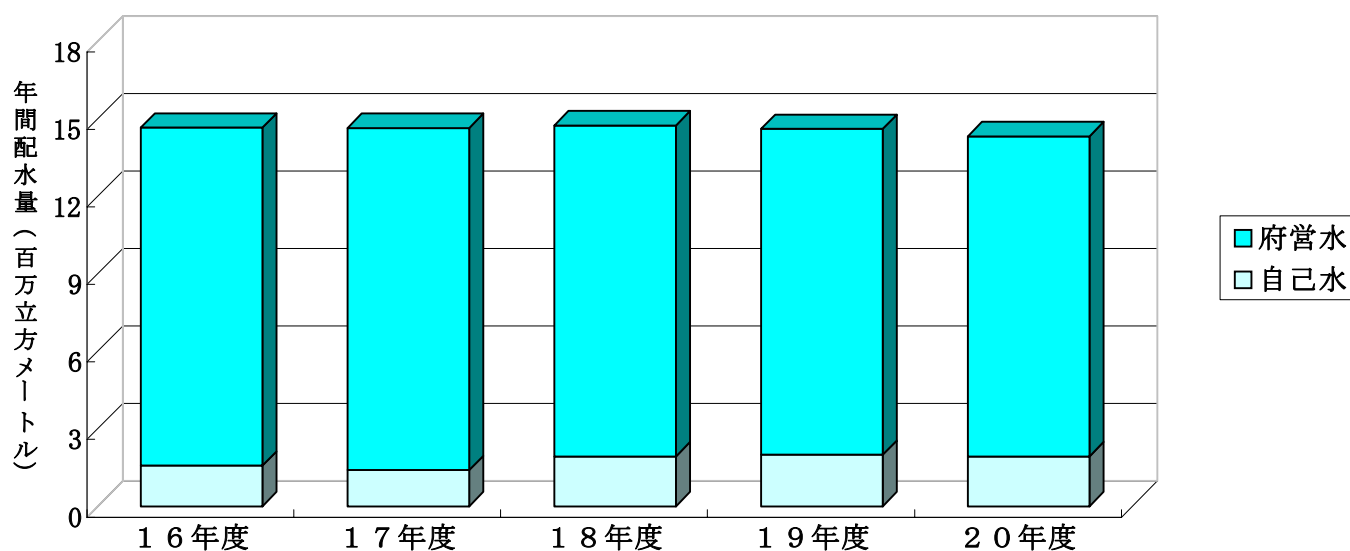
(2) 水源別配水量

①水源別配水量の経年変化

(単位：m³)

区 分		1 6 年度	1 7 年度	1 8 年度	1 9 年度	2 0 年度	
自己水	箕面浄水場	443,405	278,014	707,168	720,415	697,730	
	桜ヶ丘浄水場	1,122,791	1,124,160	1,225,541	1,273,557	1,231,114	
	合 計	1,566,196	1,402,174	1,932,709	1,993,972	1,928,844	
受水	大阪府	坊 島受水場	4,563,267	4,501,500	3,928,800	3,804,700	3,718,468
		船場東受水場	3,261,265	3,486,720	3,711,394	3,705,366	3,607,466
		新家南受水場	2,244,270	2,371,597	2,264,468	2,231,935	2,181,207
		新家北受水場	2,617,430	2,468,803	2,491,032	2,485,365	2,540,871
		桜ヶ丘 分岐	392,990	399,190	404,280	377,940	335,444
		小 計	13,079,222	13,227,810	12,799,974	12,605,306	12,383,456
	水	他 市 水	378	376	419	125	0
		合 計	13,079,600	13,228,186	12,800,393	12,605,431	12,383,456
簡易水道	上 止 々 呂 美	35,170	35,508	38,300	36,574	33,929	
	下 止 々 呂 美	28,748	28,586	30,405	29,820	26,047	
	北 部 簡 易 水 道	—	—	—	73,200	127,800	
	合 計	63,918	64,094	68,705	139,594	187,776	
総 配 水 量		14,709,714	14,694,454	14,801,807	14,738,997	14,500,076	
受水依存率 (％)		88.9	90.0	86.5	86.0	86.3	

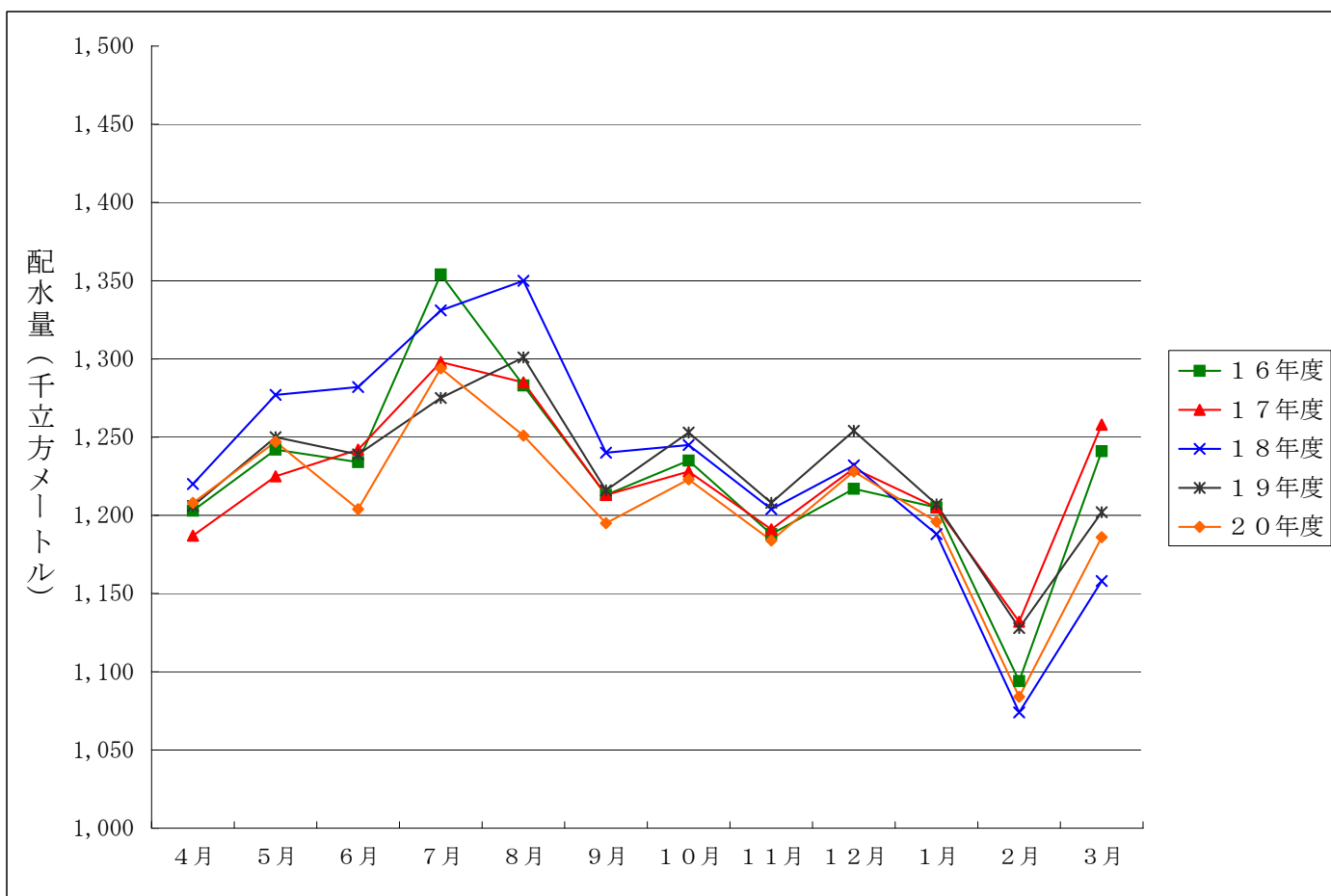
水源内訳



② 月別配水量の経年変化

(単位：千 m^3)

年 度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	計
1 6 年度	1, 203	1, 242	1, 234	1, 354	1, 283	1, 213	1, 235	1, 188	1, 217	1, 205	1, 094	1, 241	14, 709
1 7 年度	1, 187	1, 225	1, 242	1, 298	1, 285	1, 213	1, 228	1, 191	1, 230	1, 205	1, 132	1, 258	14, 694
1 8 年度	1, 220	1, 277	1, 282	1, 331	1, 350	1, 240	1, 245	1, 204	1, 232	1, 188	1, 074	1, 158	14, 801
1 9 年度	1, 206	1, 250	1, 239	1, 275	1, 301	1, 216	1, 253	1, 208	1, 254	1, 207	1, 128	1, 202	14, 739
2 0 年度	1, 208	1, 247	1, 204	1, 294	1, 251	1, 195	1, 223	1, 184	1, 228	1, 196	1, 084	1, 186	14, 500



9 水質試験成績表

水道水質基準について

水道水の水質基準は水道法に基づいて定められており、この基準全てに適合した水の供給と定期的な検査が義務付けられています。

水質基準は昭和 33 年に制定されて以来、何度かの改正が行われてきました。現在の水質基準は平成 15 年に大幅に改正されたもので、平成 16 年 4 月に施行されています。この時、水質基準として 50 項目が設定されるとともに、水質管理目標設定項目として 27 項目、要検討項目として 40 項目が導入されました。

また、水質基準は常に最新の科学的知見に照らして改正していくべきとの考えから、必要な知見の収集等により逐次検討が進められてきました。平成 21 年 4 月に、水質基準としては「1,1-ジクロロエチレン」が廃止、「シス-1,2-ジクロロエチレン」を「シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン」に変更（基準値は変更なし）され、「有機物(全有機炭素(TOC)の量)」の基準値が 3 mg/ℓ以下に強化されました。水質管理目標設定項目では「トランス-1,2-ジクロロエチレン」が廃止、「1,1-ジクロロエチレン」と「アルミニウム及びその化合物」が追加され、「ジクロロアセトニトリル」と「飽水クロラール」の目標値が強化されました。

水質基準（51 項目）

健康に関連する 31 項目と生活上の支障に関連する 20 項目について、厚生労働省令で基準が定められています。

なお、平成 21 年 4 月以降は 50 項目に変更になりました。

水質管理目標設定項目（27 項目）

毒性の評価が暫定的なため水質基準とされなかったもの、または、今後水道水中で検出される可能性があるものなど、水質管理上留意が必要な項目です。

なお、平成 21 年 4 月以降は 28 項目に変更になりました。

要検討項目（40 項目）

毒性評価が定まらない、または、水道水中の存在量が不明等の理由から、水質基準及び水質管理目標設定項目に分類されなかったもので、今後情報・知見の収集が必要な項目です。

ダイオキシン類、環境ホルモン(ビスフェノールAなど)やマイクロキスチン等が該当します。

水道部では、安全で良質な水道水をお届けするために、年度ごとに「水質検査計画」を策定し、適正な水質検査を実施しています。

水質の概要について

市の自己水源は箕面川(表流水)、半町・桜ヶ丘の深井戸(地下水)、中谷川(表流水)、長谷川(伏流水)で、水質的に大きな経年変化もなく、良好な状況を保っています。

そして、これらを浄水処理した水道水と大阪府営水道から受水した水道水を給水していますが、すべて水質基準を十分に満たした安全で良質な水です。

(1) 原水の定期水質試験成績表(平成20年度)

試験項目・単位			箕面浄水場				桜ヶ丘浄水場			
			猪名川水系箕面川				1号、2号、3号井混合			
			表流水				地下水			
			回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
	水温	℃	24	24.6	5.6	15.1	2	20.7	18.9	19.8
病原微生物	一般細菌	個/ml	12	660	53	220	2	23	0	12
	大腸菌	---	12	(+)	(+)	(+)	2	(-)	(-)	(-)
金属類	カドミウム及びその化合物	mg/l	4	<0.001	<0.001	<0.001	2	<0.001	<0.001	<0.001
	水銀及びその化合物	mg/l	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	2	<0.00005	<0.00005	<0.00005
	セレン及びその化合物	mg/l	4	<0.001	<0.001	<0.001	2	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛及びその化合物	mg/l	4	<0.001	<0.001	<0.001	2	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素及びその化合物	mg/l	4	0.003	0.002	0.003	2	<0.001	<0.001	<0.001
	六価クロム化合物	mg/l	4	<0.005	<0.005	<0.005	2	<0.005	<0.005	<0.005
無機物	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/l	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	24	1.2	0.5	0.8	2	<0.1	<0.1	<0.1
	フッ素及びその化合物	mg/l	24	0.28	0.13	0.22	2	0.08	0.08	0.08
	ホウ素及びその化合物	mg/l	4	0.1	<0.1	<0.1	2	<0.1	<0.1	<0.1
一般有機化学物質	四塩化炭素	mg/l	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	2	<0.0002	<0.0002	<0.0002
	1,4-ジオキサン	mg/l	4	<0.005	<0.005	<0.005	2	<0.005	<0.005	<0.005
	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	4	<0.002	<0.002	<0.002	2	<0.002	<0.002	<0.002
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	4	<0.004	<0.004	<0.004	2	<0.004	<0.004	<0.004
	ジクロロメタン	mg/l	4	<0.002	<0.002	<0.002	2	<0.002	<0.002	<0.002
	テトラクロロエチレン	mg/l	4	<0.001	<0.001	<0.001	2	<0.001	<0.001	<0.001
	トリクロロエチレン	mg/l	4	<0.003	<0.003	<0.003	2	<0.003	<0.003	<0.003
	ベンゼン	mg/l	4	<0.001	<0.001	<0.001	2	<0.001	<0.001	<0.001
色	亜鉛及びその化合物	mg/l	4	<0.1	<0.1	<0.1	2	<0.1	<0.1	<0.1
	アルミニウム及びその化合物	mg/l	4	0.04	<0.02	<0.02	2	<0.02	<0.02	<0.02
	鉄及びその化合物	mg/l	24	0.23	<0.03	0.05	2	1.70	1.68	1.69
	銅及びその化合物	mg/l	4	<0.1	<0.1	<0.1	2	<0.1	<0.1	<0.1
味	ナトリウム及びその化合物	mg/l	24	12.6	6.7	9.8	2	18.5	18.1	18.3
色	マンガン及びその化合物	mg/l	24	0.030	<0.005	<0.005	2	0.53	0.48	0.51
味	塩化物イオン	mg/l	24	9.8	6.7	8.0	2	16.0	15.1	15.6
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/l	24	59	36	48	2	79	78	79
	蒸発残留物	mg/l	4	140	117	128	2	215	213	214
発泡	陰イオン界面活性剤	mg/l	4	<0.02	<0.02	<0.02	2	<0.02	<0.02	<0.02
におい	ジェオスミン	mg/l	4	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0	---	---	---
	2-メチルイソボルネオール	mg/l	4	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0	---	---	---
発泡	非イオン界面活性剤	mg/l	4	<0.01	<0.01	<0.01	2	<0.01	<0.01	<0.01
におい	フェノール類	mg/l	4	<0.0005	<0.0005	<0.0005	2	<0.0005	<0.0005	<0.0005
味	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	24	2.6	0.9	1.2	2	<0.5	<0.5	<0.5
基礎的性状	pH値	---	24	7.9	7.6	7.8	2	6.7	6.7	6.7
	臭気	---	24	微	藻	臭	2	硫	化	水
	色度	度	24	28	3	9	2	28	20	24
	濁度	度	24	4.8	0.5	1.3	2	2.8	2.3	2.6
その他	アンモニア態窒素	mg/l	24	<0.04	<0.04	<0.04	2	0.19	0.18	0.19
	電気伝導率	μS/cm	4	163	148	155	2	253	244	249
	総アルカリ度	mg/l	4	53.0	47.5	49.8	2	70.0	69.0	69.5
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	6	1.0	0.2	0.5	0	---	---	---

備考 くは右側数値未満であることを表します。

桜ヶ丘 浄水場											
1号井 (半町)				2号井 (半町)				3号井 (桜ヶ丘)			
地下水				地下水				地下水			
回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
12	20.0	18.0	19.2	12	20.5	18.9	19.7	12	21.1	18.8	20.4
12	0	0	0	12	0	0	0	12	9	0	1
12	(-)	(-)	(-)	12	(-)	(-)	(-)	12	(-)	(-)	(-)
4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005
4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005
0	---	---	---	0	---	---	---	0	---	---	---
12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1
12	0.09	0.09	0.09	12	<0.08	<0.08	<0.08	12	0.11	0.10	0.10
0	---	---	---	0	---	---	---	0	---	---	---
4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002
4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005
4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004
4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.003	<0.003	<0.003	4	<0.003	<0.003	<0.003	4	<0.003	<0.003	<0.003
4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
4	<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02
12	3.22	2.44	2.75	12	0.59	0.41	0.51	12	2.76	2.10	2.50
4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
12	19.3	17.1	18.3	12	18.9	16.6	17.8	12	14.0	12.4	13.3
12	0.76	0.59	0.64	12	0.36	0.28	0.31	12	0.79	0.61	0.68
12	16.6	14.0	15.3	12	20.6	19.0	19.5	12	4.2	3.7	3.9
12	101	88	94	12	79	72	76	12	48	43	46
4	258	235	247	4	227	202	218	4	175	153	166
0	---	---	---	0	---	---	---	0	---	---	---
0	---	---	---	0	---	---	---	0	---	---	---
0	---	---	---	0	---	---	---	0	---	---	---
0	---	---	---	0	---	---	---	0	---	---	---
0	---	---	---	0	---	---	---	0	---	---	---
12	<0.5	<0.5	<0.5	12	<0.5	<0.5	<0.5	12	<0.5	<0.5	<0.5
12	6.8	6.7	6.7	12	6.7	6.5	6.6	12	7.0	6.9	7.0
12	硫化水素臭			12	硫化水素臭			12	硫化水素臭		
12	36	8	15	12	5	1	3	12	56	28	38
12	5.2	0.8	2.3	12	0.9	0.3	0.6	12	5.9	3.5	4.4
12	0.27	0.21	0.23	12	0.12	0.10	0.11	12	0.37	0.30	0.32
4	308	281	292	4	256	254	255	4	168	167	168
4	82.0	77.6	79.7	4	61.0	58.0	60.1	4	71.0	67.6	69.9
0	---	---	---	0	---	---	---	0	---	---	---

試験項目・単位			浄水場名 水源名 水源種別				上止々呂美簡易水道 余野川水系中谷川				下止々呂美簡易水道 箕面川水系長谷川			
			表流水				伏流水							
			回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
	水温	℃	12	17.4	10.3	13.9	12	23.5	7.9	15.2				
病原微生物	一般細菌	個/㎖	12	110	19	62	12	290	6	74				
	大腸菌	---	12	(+)	(+)	(+)	12	(+)	(-)	(+)				
金属類	カドミウム及びその化合物	mg/ℓ	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001				
	水銀及びその化合物	mg/ℓ	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005				
	セレン及びその化合物	mg/ℓ	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001				
	鉛及びその化合物	mg/ℓ	4	0.002	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001				
	ヒ素及びその化合物	mg/ℓ	12	0.033	0.022	0.027	12	0.003	0.002	0.002				
	六価クロム化合物	mg/ℓ	4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005				
無機物	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/ℓ	0	---	---	---	0	---	---	---				
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/ℓ	12	1.0	0.6	0.8	12	2.1	0.5	1.2				
	フッ素及びその化合物	mg/ℓ	12	0.17	0.14	0.16	12	0.13	<0.08	0.09				
	ホウ素及びその化合物	mg/ℓ	0	---	---	---	0	---	---	---				
一般有機化学物質	四塩化炭素	mg/ℓ	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002				
	1,4-ジオキサン	mg/ℓ	4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005				
	1,1-ジクロロエチレン	mg/ℓ	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002				
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/ℓ	4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004				
	ジクロロメタン	mg/ℓ	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002				
	テトラクロロエチレン	mg/ℓ	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001				
	トリクロロエチレン	mg/ℓ	4	<0.003	<0.003	<0.003	4	<0.003	<0.003	<0.003				
	ベンゼン	mg/ℓ	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001				
色	亜鉛及びその化合物	mg/ℓ	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1				
	アルミニウム及びその化合物	mg/ℓ	4	0.11	0.05	0.08	4	0.06	<0.02	0.03				
	鉄及びその化合物	mg/ℓ	12	0.15	<0.03	0.07	12	0.04	<0.03	<0.03				
	銅及びその化合物	mg/ℓ	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1				
味	ナトリウム及びその化合物	mg/ℓ	12	8.3	7.2	7.8	12	7.6	5.8	6.6				
色	マンガン及びその化合物	mg/ℓ	12	0.008	<0.005	<0.005	12	0.022	<0.005	0.006				
味	塩化物イオン	mg/ℓ	12	4.7	4.2	4.4	12	6.6	5.1	6.1				
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/ℓ	12	47	36	43	12	62	43	54				
	蒸発残留物	mg/ℓ	4	125	87	106	4	138	87	112				
発泡	陰イオン界面活性剤	mg/ℓ	0	---	---	---	0	---	---	---				
におい	ジェオスミン	mg/ℓ	0	---	---	---	0	---	---	---				
	2-メチルイソボルネオール	mg/ℓ	0	---	---	---	0	---	---	---				
発泡	非イオン界面活性剤	mg/ℓ	0	---	---	---	0	---	---	---				
におい	フェノール類	mg/ℓ	0	---	---	---	0	---	---	---				
味	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/ℓ	12	0.9	<0.5	<0.5	12	2.2	<0.5	0.8				
基礎的性状	pH値	---	12	7.8	7.6	7.8	12	7.8	7.6	7.7				
	臭気	---	12	微	藻	臭	12	無	臭					
	色度	度	12	10	3	5	12	9	2	5				
	濁度	度	12	2.7	0.6	1.5	12	4.9	0.2	0.8				
その他	アンモニア態窒素	mg/ℓ	12	<0.04	<0.04	<0.04	12	<0.04	<0.04	<0.04				
	電気伝導率	μS/cm	4	129	118	126	4	156	135	147				
	総アルカリ度	mg/ℓ	4	45.0	39.7	43.6	4	54.0	44.7	49.2				
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/ℓ	6	0.9	0.1	0.5	6	1.2	0.1	0.5				

備考 くは右側数値未満であることを表します。

(2) 浄水の定期水質試験成績表(平成20年度)

試 験 項 目 水質基準・単位			自 己 水							
			箕 面 浄 水 場				桜 ケ 丘 浄 水 場			
			回 数	最 高	最 低	平 均	回 数	最 高	最 低	平 均
	水温	℃	24	24.6	5.4	14.9	24	21.9	17.4	19.7
病原 微生物	一般細菌	100個/ml 以下	12	0	0	0	12	0	0	0
	大腸菌	検出されないこと	12	(-)	(-)	(-)	12	(-)	(-)	(-)
金属類	カドミウム及びその化合物	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	水銀及びその化合物	0.0005mg/l 以下	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005
	セレン及びその化合物	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛及びその化合物	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素及びその化合物	0.01mg/l 以下	4	0.002	<0.001	0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	六価クロム化合物	0.05mg/l 以下	4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005
無機物	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l 以下	24	1.2	0.5	0.8	24	<0.1	<0.1	<0.1
	フッ素及びその化合物	0.8mg/l 以下	24	0.27	0.12	0.21	24	0.10	<0.08	<0.08
	ホウ素及びその化合物	1.0mg/l 以下	4	0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
一般 有機 化学 物質	四塩化炭素	0.002mg/l 以下	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002
	1,4-ジオキサン	0.05mg/l 以下	4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005
	1,1-ジクロロエチレン	0.02mg/l 以下	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l 以下	4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004
	ジクロロメタン	0.02mg/l 以下	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
	テトラクロロエチレン	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	トリクロロエチレン	0.03mg/l 以下	4	<0.003	<0.003	<0.003	4	<0.003	<0.003	<0.003
	ベンゼン	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
消毒副 生成物	塩素酸	0.6mg/l 以下	24	0.21	<0.06	<0.06	24	0.14	<0.06	0.09
	クロロ酢酸	0.02mg/l 以下	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
	クロロホルム	0.06mg/l 以下	4	<0.006	<0.006	<0.006	4	<0.006	<0.006	<0.006
	ジクロロ酢酸	0.04mg/l 以下	4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004
	ジブロモクロロメタン	0.1mg/l 以下	4	<0.01	<0.01	<0.01	4	<0.01	<0.01	<0.01
	臭素酸	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	0.002	<0.001	0.001
	総トリハロメタン	0.1mg/l 以下	4	<0.01	<0.01	<0.01	4	<0.01	<0.01	<0.01
	トリクロロ酢酸	0.2mg/l 以下	4	<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02
	ブロモジクロロメタン	0.03mg/l 以下	4	<0.003	<0.003	<0.003	4	<0.003	<0.003	<0.003
	ブロモホルム	0.09mg/l 以下	4	<0.009	<0.009	<0.009	4	<0.009	<0.009	<0.009
	ホルムアルデヒド	0.08mg/l 以下	4	<0.008	<0.008	<0.008	4	<0.008	<0.008	<0.008
色	亜鉛及びその化合物	1.0mg/l 以下	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l 以下	4	0.13	0.05	0.09	4	<0.02	<0.02	<0.02
	鉄及びその化合物	0.3mg/l 以下	24	<0.03	<0.03	<0.03	24	0.09	<0.03	0.03
	銅及びその化合物	1.0mg/l 以下	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
味	ナトリウム及びその化合物	200mg/l 以下	24	14.0	7.6	10.5	24	29.6	19.3	27.1
色	マンガン及びその化合物	0.05mg/l 以下	24	<0.005	<0.005	<0.005	24	0.012	<0.005	<0.005
味	塩化物イオン	200mg/l 以下	24	11.6	9.2	10.1	24	17.6	16.3	17.0
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/l 以下	24	59	36	48	24	81	73	77
	蒸発残留物	500mg/l 以下	4	140	122	128	4	256	206	239
発泡	陰イオン界面活性剤	0.2mg/l 以下	4	<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02
におい	ジェオスミン	0.00001mg/l 以下	4	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0	---	---	---
	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/l 以下	4	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0	---	---	---
発泡	非イオン界面活性剤	0.02mg/l 以下	4	<0.01	<0.01	<0.01	4	<0.01	<0.01	<0.01
におい	フェノール類	0.005mg/l 以下	4	<0.0005	<0.0005	<0.0005	4	<0.0005	<0.0005	<0.0005
味	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	5mg/l 以下	24	1.2	<0.5	0.6	24	<0.5	<0.5	<0.5
基礎的 性状	pH値	5.8以上8.6以下	24	7.8	7.3	7.6	24	7.1	6.7	7.0
	味	異常でないこと	24	異	常	な	24	異	常	な
	臭気	異常でないこと	24	異	常	な	24	異	常	な
	色度	5度 以下	24	<1	<1	<1	24	1	<1	<1
	濁度	2度 以下	24	<0.1	<0.1	<0.1	24	<0.1	<0.1	<0.1
その他	残留塩素	0.1mg/l 以上	24	1.1	0.7	0.9	24	0.8	0.5	0.6
	電気伝導率	μ S/cm	4	167	151	161	4	286	280	283
	総アルカリ度	mg/l	4	52.0	48.0	49.6	4	85.5	83.0	83.9

備考 くは右側数値未満であることを表します。

浄水場名 試験項目 水質基準・単位			府 営 水 場							
			坊 島 受 水 場				桜 ケ 丘 分 岐			
			回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
	水温	℃	12	29.9	9.3	18.2	12	29.9	9.8	18.2
病原微生物	一般細菌	100個/ml 以下	12	0	0	0	12	0	0	0
	大腸菌	検出されないこと	12	(-)	(-)	(-)	12	(-)	(-)	(-)
金属類	カドミウム及びその化合物	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	水銀及びその化合物	0.0005mg/l 以下	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005
	セレン及びその化合物	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛及びその化合物	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素及びその化合物	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	六価クロム化合物	0.05mg/l 以下	4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005
無機物	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l 以下	0	---	---	---	1	---	---	<0.001
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l 以下	12	1.4	0.7	1.1	12	1.4	0.7	1.1
	フッ素及びその化合物	0.8mg/l 以下	12	0.11	<0.08	0.09	12	0.11	<0.08	0.09
	ホウ素及びその化合物	1.0mg/l 以下	2	<0.1	<0.1	<0.1	2	<0.1	<0.1	<0.1
一般有機化学物質	四塩化炭素	0.002mg/l 以下	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002
	1,4-ジオキサン	0.05mg/l 以下	4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005
	1,1-ジクロロエチレン	0.02mg/l 以下	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l 以下	4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004
	ジクロロメタン	0.02mg/l 以下	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
	テトラクロロエチレン	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	トリクロロエチレン	0.03mg/l 以下	4	<0.003	<0.003	<0.003	4	<0.003	<0.003	<0.003
	ベンゼン	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
消毒副生成物	塩素酸	0.6mg/l 以下	12	0.11	<0.06	<0.06	12	0.11	<0.06	<0.06
	クロロ酢酸	0.02mg/l 以下	0	---	---	---	1	---	---	<0.002
	クロロホルム	0.06mg/l 以下	4	<0.006	<0.006	<0.006	4	<0.006	<0.006	<0.006
	ジクロロ酢酸	0.04mg/l 以下	0	---	---	---	1	---	---	<0.004
	ジブロモクロロメタン	0.1mg/l 以下	4	<0.01	<0.01	<0.01	4	<0.01	<0.01	<0.01
	臭素酸	0.01mg/l 以下	4	0.002	<0.001	0.001	4	0.002	<0.001	<0.001
	総トリハロメタン	0.1mg/l 以下	4	0.02	<0.01	0.01	4	0.03	<0.01	0.01
	トリクロロ酢酸	0.2mg/l 以下	0	---	---	---	1	---	---	<0.02
	ブロモジクロロメタン	0.03mg/l 以下	4	0.006	<0.003	0.004	4	0.008	<0.003	0.003
	ブロモホルム	0.09mg/l 以下	4	<0.009	<0.009	<0.009	4	<0.009	<0.009	<0.009
	ホルムアルデヒド	0.08mg/l 以下	0	---	---	---	1	---	---	<0.008
色	亜鉛及びその化合物	1.0mg/l 以下	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l 以下	4	0.03	<0.02	<0.02	4	0.03	<0.02	<0.02
	鉄及びその化合物	0.3mg/l 以下	12	<0.03	<0.03	<0.03	12	<0.03	<0.03	<0.03
	銅及びその化合物	1.0mg/l 以下	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
味	ナトリウム及びその化合物	200mg/l 以下	12	20.8	13.0	16.7	12	20.5	12.2	16.2
色	マンガン及びその化合物	0.05mg/l 以下	12	<0.005	<0.005	<0.005	12	<0.005	<0.005	<0.005
味	塩化物イオン	200mg/l 以下	12	20.7	12.9	17.7	12	20.8	13.0	17.4
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/l 以下	12	49	39	43	12	47	38	43
	蒸発残留物	500mg/l 以下	4	157	117	133	4	138	101	122
発泡	陰イオン界面活性剤	0.2mg/l 以下	2	<0.02	<0.02	<0.02	2	<0.02	<0.02	<0.02
におい	ジェオスミン	0.00001mg/l 以下	0	---	---	---	0	---	---	---
	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/l 以下	0	---	---	---	0	---	---	---
発泡	非イオン界面活性剤	0.02mg/l 以下	2	<0.01	<0.01	<0.01	2	<0.01	<0.01	<0.01
におい	フェノール類	0.005mg/l 以下	2	<0.0005	<0.0005	<0.0005	2	<0.0005	<0.0005	<0.0005
味	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	5mg/l 以下	12	0.9	0.6	0.8	12	0.8	0.6	0.8
基礎的性状	pH値	5.8以上8.6以下	12	7.6	7.5	7.6	12	7.6	7.5	7.6
	味	異常でないこと	12	異	常	な	12	異	常	な
	臭気	異常でないこと	12	異	常	な	12	異	常	な
	色度	5度 以下	12	<1	<1	<1	12	<1	<1	<1
	濁度	2度 以下	12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1
その他	残留塩素	0.1mg/l 以上	12	0.5	0.3	0.4	12	0.5	0.4	0.5
	電気伝導率	μ S/cm	4	202	168	191	4	181	171	177
	総アルカリ度	mg/l	4	42.5	32.0	37.3	4	41.5	36.5	38.9

備考 くは右側数値未満であることを表します。

府				営				水			
船 場 東 受 水 場				新 家 北 受 水 場				新 家 南 受 水 場			
回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
12	30.2	8.9	18.1	12	28.1	10.8	19.1	12	28.5	10.0	18.5
12	0	0	0	12	0	0	0	12	0	0	0
12	(-)	(-)	(-)	12	(-)	(-)	(-)	12	(-)	(-)	(-)
4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005
4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005
0	---	---	---	0	---	---	---	1	---	---	<0.001
12	1.3	0.7	1.1	12	1.2	0.6	1.0	12	1.2	0.6	1.0
12	0.11	<0.08	<0.08	12	0.11	0.08	0.10	12	0.11	0.08	0.10
2	<0.1	<0.1	<0.1	2	<0.1	<0.1	<0.1	2	<0.1	<0.1	<0.1
4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002
4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005
4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004
4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.003	<0.003	<0.003	4	<0.003	<0.003	<0.003	4	<0.003	<0.003	<0.003
4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
12	0.11	<0.06	<0.06	12	0.09	<0.06	<0.06	12	0.08	<0.06	<0.06
0	---	---	---	0	---	---	---	1	---	---	<0.002
4	<0.006	<0.006	<0.006	4	<0.006	<0.006	<0.006	4	<0.006	<0.006	<0.006
0	---	---	---	0	---	---	---	1	---	---	<0.004
4	<0.01	<0.01	<0.01	4	<0.01	<0.01	<0.01	4	<0.01	<0.01	<0.01
4	0.002	<0.001	0.001	4	0.003	<0.001	<0.001	4	0.002	<0.001	0.001
4	0.02	<0.01	<0.01	4	0.02	<0.01	0.01	4	0.03	<0.01	0.01
0	---	---	---	0	---	---	---	1	---	---	<0.02
4	0.006	<0.003	<0.003	4	0.006	<0.003	0.004	4	0.009	<0.003	0.004
4	<0.009	<0.009	<0.009	4	<0.009	<0.009	<0.009	4	<0.009	<0.009	<0.009
0	---	---	---	0	---	---	---	1	---	---	<0.008
4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
4	0.03	<0.02	<0.02	4	0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02
12	<0.03	<0.03	<0.03	12	<0.03	<0.03	<0.03	12	<0.03	<0.03	<0.03
4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
12	21.1	11.6	16.3	12	20.8	13.0	16.6	12	21.2	12.8	16.6
12	<0.005	<0.005	<0.005	12	<0.005	<0.005	<0.005	12	<0.005	<0.005	<0.005
12	20.8	13.2	17.4	12	20.6	14.3	17.7	12	20.6	14.4	17.6
12	49	37	43	12	48	39	43	12	49	38	43
4	140	96	121	4	157	121	138	4	135	85	115
2	<0.02	<0.02	<0.02	2	<0.02	<0.02	<0.02	2	<0.02	<0.02	<0.02
0	---	---	---	0	---	---	---	0	---	---	---
0	---	---	---	0	---	---	---	0	---	---	---
2	<0.01	<0.01	<0.01	2	<0.01	<0.01	<0.01	2	<0.01	<0.01	<0.01
2	<0.0005	<0.0005	<0.0005	2	<0.0005	<0.0005	<0.0005	2	<0.0005	<0.0005	<0.0005
12	0.9	0.6	0.8	12	0.9	0.7	0.8	12	0.9	0.7	0.8
12	7.6	7.5	7.5	12	7.5	7.4	7.5	12	7.6	7.4	7.5
12	異 常 な し			12	異 常 な し			12	異 常 な し		
12	異 常 な し			12	異 常 な し			12	異 常 な し		
12	<1	<1	<1	12	<1	<1	<1	12	<1	<1	<1
12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1
12	0.6	0.4	0.5	12	0.6	0.5	0.5	12	0.6	0.4	0.5
4	184	171	178	4	205	158	184	4	193	165	180
4	40.0	36.5	38.9	4	43.0	32.5	39.0	4	41.0	38.0	40.0

試 験 項 目			自 己 水							
			上 止 々 呂 美 簡 易 水 道				下 止 々 呂 美 簡 易 水 道			
			回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
浄水場名										
水質基準・単位										
水温	℃		12	19.4	9.8	14.1	12	23.6	7.3	15.0
病原微生物	一般細菌	100個/ml 以下	12	0	0	0	12	0	0	0
	大腸菌	検出されないこと	12	(-)	(-)	(-)	12	(-)	(-)	(-)
金属類	カドミウム及びその化合物	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	水銀及びその化合物	0.0005mg/l 以下	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005
	セレン及びその化合物	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛及びその化合物	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素及びその化合物	0.01mg/l 以下	12	0.005	0.002	0.003	12	0.003	0.002	0.002
	六価クロム化合物	0.05mg/l 以下	4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005
無機物	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l 以下	12	1.0	0.6	0.7	12	2.3	0.7	1.3
	フッ素及びその化合物	0.8mg/l 以下	12	0.14	0.12	0.14	12	0.13	<0.08	0.09
	ホウ素及びその化合物	1.0mg/l 以下	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
一般有機化学物質	四塩化炭素	0.002mg/l 以下	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002
	1,4-ジオキサン	0.05mg/l 以下	4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005
	1,1-ジクロロエチレン	0.02mg/l 以下	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l 以下	4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004
	ジクロロメタン	0.02mg/l 以下	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
	テトラクロロエチレン	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	トリクロロエチレン	0.03mg/l 以下	4	<0.003	<0.003	<0.003	4	<0.003	<0.003	<0.003
	ベンゼン	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
消毒副生成物	塩素酸	0.6mg/l 以下	12	<0.06	<0.06	<0.06	12	<0.06	<0.06	<0.06
	クロロ酢酸	0.02mg/l 以下	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
	クロロホルム	0.06mg/l 以下	4	0.011	<0.006	<0.006	4	0.009	<0.006	<0.006
	ジクロロ酢酸	0.04mg/l 以下	4	0.005	<0.004	<0.004	4	0.005	<0.004	<0.004
	ジブロモクロロメタン	0.1mg/l 以下	4	<0.01	<0.01	<0.01	4	<0.01	<0.01	<0.01
	臭素酸	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	総トリハロメタン	0.1mg/l 以下	4	0.02	<0.01	<0.01	4	0.02	<0.01	0.01
	トリクロロ酢酸	0.2mg/l 以下	4	<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02
	ブロモジクロロメタン	0.03mg/l 以下	4	0.006	<0.003	<0.003	4	0.006	0.004	0.005
	ブロモホルム	0.09mg/l 以下	4	<0.009	<0.009	<0.009	4	<0.009	<0.009	<0.009
	ホルムアルデヒド	0.08mg/l 以下	4	<0.008	<0.008	<0.008	4	<0.008	<0.008	<0.008
色	亜鉛及びその化合物	1.0mg/l 以下	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l 以下	4	0.04	0.04	0.04	4	<0.02	<0.02	<0.02
	鉄及びその化合物	0.3mg/l 以下	12	<0.03	<0.03	<0.03	12	<0.03	<0.03	<0.03
	銅及びその化合物	1.0mg/l 以下	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
味	ナトリウム及びその化合物	200mg/l 以下	12	8.6	7.6	8.1	12	7.9	5.9	7.0
色	マンガン及びその化合物	0.05mg/l 以下	12	<0.005	<0.005	<0.005	12	<0.005	<0.005	<0.005
味	塩化物イオン	200mg/l 以下	12	11.2	10.1	10.7	12	7.7	5.8	6.5
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/l 以下	12	46	36	43	12	63	39	53
	蒸発残留物	500mg/l 以下	4	128	98	112	4	134	104	114
発泡	陰イオン界面活性剤	0.2mg/l 以下	4	<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02
におい	ジェオスミン	0.00001mg/l 以下	0	---	---	---	2	<0.000001	<0.000001	<0.000001
	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/l 以下	0	---	---	---	2	<0.000001	<0.000001	<0.000001
発泡	非イオン界面活性剤	0.02mg/l 以下	4	<0.01	<0.01	<0.01	4	<0.01	<0.01	<0.01
におい	フェノール類	0.005mg/l 以下	4	<0.0005	<0.0005	<0.0005	4	<0.0005	<0.0005	<0.0005
味	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	5mg/l 以下	12	<0.5	<0.5	<0.5	12	0.9	<0.5	0.6
基礎的性状	pH値	5.8以上8.6以下	12	7.4	7.2	7.3	12	7.9	7.7	7.8
	味	異常でないこと	12	異	常	な	12	異	常	な
	臭気	異常でないこと	12	異	常	な	12	異	常	な
	色度	5度 以下	12	<1	<1	<1	12	<1	<1	<1
	濁度	2度 以下	12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1
その他	残留塩素	0.1mg/l 以上	12	0.6	0.4	0.5	12	0.8	0.5	0.6
	電気伝導率	μ S/cm	4	136	125	133	4	159	132	148
	総アルカリ度	mg/l	4	38.0	35.5	37.2	4	55.5	43.0	48.9

備考 くは右側数値未満であることを表します。

浄 水 受 水			
森 町 高 区 配 水 地			
回 数	最 高	最 低	平 均
12	28.5	8.8	17.7
12	0	0	0
12	(-)	(-)	(-)
4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.00005	<0.00005	<0.00005
4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.005	<0.005	<0.005
1	---	---	<0.001
12	1.0	0.4	0.7
12	0.29	0.19	0.23
4	0.2	<0.1	0.1
4	<0.0002	<0.0002	<0.0002
4	<0.005	<0.005	<0.005
4	<0.002	<0.002	<0.002
4	<0.004	<0.004	<0.004
4	<0.002	<0.002	<0.002
4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.003	<0.003	<0.003
4	<0.001	<0.001	<0.001
12	0.11	<0.06	<0.06
1	---	---	<0.002
4	0.040	0.014	0.028
1	---	---	0.010
4	<0.01	<0.01	<0.01
4	0.003	0.001	0.002
4	0.06	0.03	0.05
1	---	---	<0.02
4	0.020	0.008	0.015
4	<0.009	<0.009	<0.009
1	---	---	<0.008
4	<0.1	<0.1	<0.1
4	0.06	0.03	0.04
12	<0.03	<0.03	<0.03
4	<0.1	<0.1	<0.1
12	23.8	14.5	18.9
12	<0.005	<0.005	<0.005
12	28.1	19.6	24.1
12	68	46	59
4	175	138	156
4	<0.02	<0.02	<0.02
0	---	---	---
0	---	---	---
4	<0.01	<0.01	<0.01
4	<0.0005	<0.0005	<0.0005
12	1.4	0.9	1.2
12	7.9	7.6	7.7
12	異 常 な し		
12	異 常 な し		
12	<1	<1	<1
12	<0.1	<0.1	<0.1
12	0.6	0.4	0.5
4	241	212	227
4	58.0	47.5	53.0

(3) 給水栓水の定期水質試験成績表(平成20年度)

試 験 項 目			箕面中区配水池系統				新稲高区配水池系統			
			桜 2 丁 目				桜ヶ丘 3 丁 目			
			回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
	水温	℃	12	29.1	7.5	18.1	12	26.2	12.4	18.8
病原微生物	一般細菌	100個/ml 以下	12	0	0	0	12	0	0	0
	大腸菌	検出されないこと	12	(-)	(-)	(-)	12	(-)	(-)	(-)
金属類	カドミウム及びその化合物	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	水銀及びその化合物	0.0005mg/l 以下	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005
	セレン及びその化合物	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛及びその化合物	0.01mg/l 以下	12	<0.001	<0.001	<0.001	12	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素及びその化合物	0.01mg/l 以下	4	0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	六価クロム化合物	0.05mg/l 以下	4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005
無機物	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l 以下	12	1.1	0.9	1.0	12	0.2	<0.1	0.1
	フッ素及びその化合物	0.8mg/l 以下	12	0.19	0.11	0.14	12	0.10	<0.08	<0.08
	ホウ素及びその化合物	1.0mg/l 以下	1	---	---	<0.1	1	---	---	<0.1
一般有機化学物質	四塩化炭素	0.002mg/l 以下	6	<0.0002	<0.0002	<0.0002	6	<0.0002	<0.0002	<0.0002
	1,4-ジオキサン	0.05mg/l 以下	6	<0.005	<0.005	<0.005	6	<0.005	<0.005	<0.005
	1,1-ジクロロエチレン	0.02mg/l 以下	6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002
	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l 以下	6	<0.004	<0.004	<0.004	6	<0.004	<0.004	<0.004
	ジクロロメタン	0.02mg/l 以下	6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002
	テトラクロロエチレン	0.01mg/l 以下	6	<0.001	<0.001	<0.001	6	<0.001	<0.001	<0.001
	トリクロロエチレン	0.03mg/l 以下	6	<0.003	<0.003	<0.003	6	<0.003	<0.003	<0.003
	ベンゼン	0.01mg/l 以下	6	<0.001	<0.001	<0.001	6	<0.001	<0.001	<0.001
消毒副生成物	塩素酸	0.6mg/l 以下	12	0.12	<0.06	<0.06	12	0.13	0.06	0.09
	クロロ酢酸	0.02mg/l 以下	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
	クロロホルム	0.06mg/l 以下	6	0.010	<0.006	<0.006	6	<0.006	<0.006	<0.006
	ジクロロ酢酸	0.04mg/l 以下	4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004
	ジブロモクロロメタン	0.1mg/l 以下	6	<0.01	<0.01	<0.01	6	<0.01	<0.01	<0.01
	臭素酸	0.01mg/l 以下	4	0.004	<0.001	0.001	4	0.001	<0.001	<0.001
	総トリハロメタン	0.1mg/l 以下	6	0.03	<0.01	0.01	6	0.01	<0.01	<0.01
	トリクロロ酢酸	0.2mg/l 以下	4	<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02
	ブロモジクロロメタン	0.03mg/l 以下	6	0.010	<0.003	0.005	6	0.005	<0.003	<0.003
	ブロモホルム	0.09mg/l 以下	6	<0.009	<0.009	<0.009	6	<0.009	<0.009	<0.009
	ホルムアルデヒド	0.08mg/l 以下	4	<0.008	<0.008	<0.008	4	<0.008	<0.008	<0.008
色	亜鉛及びその化合物	1.0mg/l 以下	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l 以下	4	0.08	0.03	0.05	4	<0.02	<0.02	<0.02
	鉄及びその化合物	0.3mg/l 以下	12	<0.03	<0.03	<0.03	12	0.06	<0.03	0.04
	銅及びその化合物	1.0mg/l 以下	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
味	ナトリウム及びその化合物	200mg/l 以下	12	19.4	9.9	14.4	12	27.4	18.9	25.3
色	マンガン及びその化合物	0.05mg/l 以下	12	<0.005	<0.005	<0.005	12	0.009	<0.005	0.005
味	塩化物イオン	200mg/l 以下	12	17.1	12.5	14.6	12	17.7	16.4	17.0
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/l 以下	12	54	37	44	12	77	71	73
	蒸発残留物	500mg/l 以下	4	136	100	114	4	243	182	208
発泡	陰イオン界面活性剤	0.2mg/l 以下	1	---	---	<0.02	1	---	---	<0.02
におい	ジェオスミン	0.00001mg/l 以下	4	<0.000001	<0.000001	<0.000001	1	---	---	<0.000001
	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/l 以下	4	<0.000001	<0.000001	<0.000001	1	---	---	<0.000001
発泡	非イオン界面活性剤	0.02mg/l 以下	1	---	---	<0.01	1	---	---	<0.01
におい	フェノール類	0.005mg/l 以下	1	---	---	<0.0005	1	---	---	<0.0005
味	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	5mg/l 以下	12	0.8	0.6	0.7	12	<0.5	<0.5	<0.5
基礎的性状	pH値	5.8以上8.6以下	12	7.7	7.5	7.6	12	7.4	6.9	7.3
	味	異常でないこと	12	異	常	な	12	異	常	な
	臭気	異常でないこと	12	異	常	な	12	異	常	な
	色度	5度 以下	12	<1	<1	<1	12	1	<1	<1
	濁度	2度 以下	12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1
その他	残留塩素	0.1mg/l 以上	12	0.5	0.3	0.4	12	0.6	0.4	0.5
	電気伝導率	μ S/cm	4	190	142	168	4	278	259	269
	総アルカリ度	mg/l	4	47.5	32.0	41.4	4	83.0	75.5	80.3

備考 くは右側数値未満であることを表します。

箕面高区配水池系統				坊島受水場系統				桜ヶ丘分岐系統			
箕面7丁目				瀬川3丁目				瀬川1丁目			
回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
12	30.5	7.7	18.6	12	29.2	11.8	19.5	12	30.7	8.8	19.9
12	0	0	0	12	0	0	0	12	0	0	0
12	(-)	(-)	(-)	12	(-)	(-)	(-)	12	(-)	(-)	(-)
4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005
4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
12	<0.001	<0.001	<0.001	12	<0.001	<0.001	<0.001	12	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005
4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
12	1.3	0.9	1.1	12	1.0	<0.1	0.6	12	1.3	0.8	1.2
12	0.12	<0.08	0.09	12	0.10	<0.08	<0.08	12	0.11	<0.08	0.09
1	---	---	<0.1	1	---	---	<0.1	1	---	---	<0.1
6	<0.0002	<0.0002	<0.0002	6	<0.0002	<0.0002	<0.0002	6	<0.0002	<0.0002	<0.0002
6	<0.005	<0.005	<0.005	6	<0.005	<0.005	<0.005	6	<0.005	<0.005	<0.005
6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002
6	<0.004	<0.004	<0.004	6	<0.004	<0.004	<0.004	6	<0.004	<0.004	<0.004
6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002
6	<0.001	<0.001	<0.001	6	<0.001	<0.001	<0.001	6	<0.001	<0.001	<0.001
6	<0.003	<0.003	<0.003	6	<0.003	<0.003	<0.003	6	<0.003	<0.003	<0.003
6	<0.001	<0.001	<0.001	6	<0.001	<0.001	<0.001	6	<0.001	<0.001	<0.001
12	0.11	<0.06	<0.06	12	0.12	<0.06	0.07	12	0.11	<0.06	<0.06
4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
6	0.007	<0.006	<0.006	6	<0.006	<0.006	<0.006	6	<0.006	<0.006	<0.006
4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004
6	0.01	<0.01	<0.01	6	<0.01	<0.01	<0.01	6	<0.01	<0.01	<0.01
4	0.006	<0.001	0.002	4	0.002	<0.001	<0.001	4	0.004	<0.001	0.001
6	0.04	<0.01	0.02	6	0.03	<0.01	0.01	6	0.02	<0.01	0.01
4	<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02
6	0.011	<0.003	0.005	6	0.009	<0.003	0.004	6	0.007	<0.003	0.004
6	<0.009	<0.009	<0.009	6	<0.009	<0.009	<0.009	6	<0.009	<0.009	<0.009
4	<0.008	<0.008	<0.008	4	<0.008	<0.008	<0.008	4	<0.008	<0.008	<0.008
4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
4	0.04	<0.02	<0.02	4	0.03	<0.02	<0.02	4	0.03	<0.02	<0.02
12	<0.03	<0.03	<0.03	12	0.04	<0.03	<0.03	12	<0.03	<0.03	<0.03
4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
12	22.9	11.1	17.0	12	27.5	16.6	21.9	12	21.3	9.5	16.3
12	<0.005	<0.005	<0.005	12	0.006	<0.005	<0.005	12	<0.005	<0.005	<0.005
12	21.8	14.2	17.8	12	20.7	15.6	17.5	12	21.7	12.8	17.4
12	51	37	43	12	77	51	61	12	51	35	43
4	140	96	121	4	248	144	180	4	133	82	113
1	---	---	<0.02	1	---	---	<0.02	1	---	---	<0.02
1	---	---	<0.000001	1	---	---	<0.000001	1	---	---	<0.000001
1	---	---	<0.000001	1	---	---	<0.000001	1	---	---	<0.000001
1	---	---	<0.01	1	---	---	<0.01	1	---	---	<0.01
1	---	---	<0.0005	1	---	---	<0.0005	1	---	---	<0.0005
12	0.9	0.6	0.8	12	0.7	<0.5	<0.5	12	0.9	0.5	0.8
12	7.7	7.5	7.6	12	7.5	7.2	7.4	12	7.8	7.5	7.6
12	異常なし			12	異常なし			12	異常なし		
12	異常なし			12	異常なし			12	異常なし		
12	<1	<1	<1	12	<1	<1	<1	12	<1	<1	<1
12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1
12	0.4	0.3	0.4	12	0.5	0.3	0.4	12	0.5	0.3	0.4
4	202	152	183	4	284	221	248	4	214	130	174
4	47.0	32.7	39.3	4	85.0	55.0	66.8	4	42.5	26.0	35.6

試 験 項 目			船 場 東 受 水 場 系 統				船 場 西 配 水 池 系 統			
			牧 落 2 丁 目				半 町 4 丁 目			
			回 数	最 高	最 低	平 均	回 数	最 高	最 低	平 均
	水温	℃	12	30.6	9.4	19.8	12	31.2	8.5	18.9
病原 微生物	一般細菌	100個/ml 以下	12	0	0	0	12	0	0	0
	大腸菌	検出されないこと	12	(-)	(-)	(-)	12	(-)	(-)	(-)
金属類	カドミウム及びその化合物	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	水銀及びその化合物	0.0005mg/l 以下	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005
	セレン及びその化合物	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛及びその化合物	0.01mg/l 以下	12	<0.001	<0.001	<0.001	12	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素及びその化合物	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	六価クロム化合物	0.05mg/l 以下	4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005
無機物	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l 以下	12	1.3	0.8	1.1	12	1.3	0.9	1.1
	フッ素及びその化合物	0.8mg/l 以下	12	0.11	<0.08	0.09	12	0.11	<0.08	0.09
	ホウ素及びその化合物	1.0mg/l 以下	1	---	---	<0.1	1	---	---	<0.1
一般 有機 化学 物質	四塩化炭素	0.002mg/l 以下	6	<0.0002	<0.0002	<0.0002	6	<0.0002	<0.0002	<0.0002
	1,4-ジオキサン	0.05mg/l 以下	6	<0.005	<0.005	<0.005	6	<0.005	<0.005	<0.005
	1,1-ジクロロエチレン	0.02mg/l 以下	6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002
	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l 以下	6	<0.004	<0.004	<0.004	6	<0.004	<0.004	<0.004
	ジクロロメタン	0.02mg/l 以下	6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002
	テトラクロロエチレン	0.01mg/l 以下	6	<0.001	<0.001	<0.001	6	<0.001	<0.001	<0.001
	トリクロロエチレン	0.03mg/l 以下	6	<0.003	<0.003	<0.003	6	<0.003	<0.003	<0.003
	ベンゼン	0.01mg/l 以下	6	<0.001	<0.001	<0.001	6	<0.001	<0.001	<0.001
消毒副 生成物	塩素酸	0.6mg/l 以下	12	0.11	<0.06	<0.06	12	0.11	<0.06	<0.06
	クロロ酢酸	0.02mg/l 以下	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
	クロロホルム	0.06mg/l 以下	6	<0.006	<0.006	<0.006	6	0.008	<0.006	<0.006
	ジクロロ酢酸	0.04mg/l 以下	4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004
	ジブロモクロロメタン	0.1mg/l 以下	6	0.01	<0.01	<0.01	6	0.01	<0.01	<0.01
	臭素酸	0.01mg/l 以下	4	0.004	<0.001	0.001	4	0.004	<0.001	0.002
	総トリハロメタン	0.1mg/l 以下	6	0.03	<0.01	0.01	6	0.04	<0.01	0.02
	トリクロロ酢酸	0.2mg/l 以下	4	<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02
	ブロモジクロロメタン	0.03mg/l 以下	6	0.008	<0.003	0.004	6	0.013	<0.003	0.005
	ブロモホルム	0.09mg/l 以下	6	<0.009	<0.009	<0.009	6	<0.009	<0.009	<0.009
	ホルムアルデヒド	0.08mg/l 以下	4	<0.008	<0.008	<0.008	4	<0.008	<0.008	<0.008
色	亜鉛及びその化合物	1.0mg/l 以下	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l 以下	4	0.02	<0.02	<0.02	4	0.02	<0.02	<0.02
	鉄及びその化合物	0.3mg/l 以下	12	<0.03	<0.03	<0.03	12	<0.03	<0.03	<0.03
	銅及びその化合物	1.0mg/l 以下	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
味	ナトリウム及びその化合物	200mg/l 以下	12	21.7	9.7	16.4	12	22.5	10.7	16.7
色	マンガン及びその化合物	0.05mg/l 以下	12	<0.005	<0.005	<0.005	12	<0.005	<0.005	<0.005
味	塩化物イオン	200mg/l 以下	12	21.7	12.4	17.4	12	21.9	14.2	17.7
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/l 以下	12	51	35	43	12	50	37	43
	蒸発残留物	500mg/l 以下	4	140	80	118	4	136	88	120
発泡	陰イオン界面活性剤	0.2mg/l 以下	1	---	---	<0.02	1	---	---	<0.02
におい	ジェオスミン	0.00001mg/l 以下	1	---	---	<0.000001	1	---	---	<0.000001
	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/l 以下	1	---	---	<0.000001	1	---	---	<0.000001
発泡	非イオン界面活性剤	0.02mg/l 以下	1	---	---	<0.01	1	---	---	<0.01
におい	フェノール類	0.005mg/l 以下	1	---	---	<0.0005	1	---	---	<0.0005
味	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	5mg/l 以下	12	0.9	0.5	0.8	12	0.9	0.6	0.8
基礎的 性状	pH値	5.8以上8.6以下	12	7.7	7.5	7.6	12	7.6	7.5	7.6
	味	異常でないこと	12	異	常	な	12	異	常	な
	臭気	異常でないこと	12	異	常	な	12	異	常	な
	色度	5度 以下	12	<1	<1	<1	12	<1	<1	<1
	濁度	2度 以下	12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1
その他	残留塩素	0.1mg/l 以上	12	0.5	0.3	0.4	12	0.5	0.3	0.4
	電気伝導率	μ S/cm	4	213	131	173	4	215	139	179
	総アルカリ度	mg/l	4	41.5	27.0	35.5	4	41.5	27.5	35.9

備考 くは右側数値未満であることを表します。

青松園配水池系統				小野原配水池系統 (高区)				小野原配水池系統 (低区)			
栗生間谷東2丁目				小野原東6丁目				小野原東3丁目			
回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
12	30.7	11.0	19.9	12	30.8	9.8	18.9	12	30.0	9.3	18.8
12	0	0	0	12	0	0	0	12	0	0	0
12	(-)	(-)	(-)	12	(-)	(-)	(-)	12	(-)	(-)	(-)
4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005
4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
12	<0.001	<0.001	<0.001	12	<0.001	<0.001	<0.001	12	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005
4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
12	1.2	0.8	1.0	12	1.2	0.8	1.0	12	1.2	0.8	1.1
12	0.11	<0.08	0.09	12	0.11	<0.08	0.09	12	0.11	<0.08	0.09
1	---	---	<0.1	1	---	---	<0.1	1	---	---	<0.1
6	<0.0002	<0.0002	<0.0002	6	<0.0002	<0.0002	<0.0002	6	<0.0002	<0.0002	<0.0002
6	<0.005	<0.005	<0.005	6	<0.005	<0.005	<0.005	6	<0.005	<0.005	<0.005
6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002
6	<0.004	<0.004	<0.004	6	<0.004	<0.004	<0.004	6	<0.004	<0.004	<0.004
6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002
6	<0.001	<0.001	<0.001	6	<0.001	<0.001	<0.001	6	<0.001	<0.001	<0.001
6	<0.003	<0.003	<0.003	6	<0.003	<0.003	<0.003	6	<0.003	<0.003	<0.003
6	<0.001	<0.001	<0.001	6	<0.001	<0.001	<0.001	6	<0.001	<0.001	<0.001
12	0.09	<0.06	<0.06	12	0.09	<0.06	<0.06	12	0.09	<0.06	<0.06
4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
6	0.010	<0.006	<0.006	6	0.009	<0.006	<0.006	6	0.007	<0.006	<0.006
4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004
6	0.01	<0.01	<0.01	6	0.01	<0.01	<0.01	6	0.01	<0.01	<0.01
4	0.003	<0.001	<0.001	4	0.003	<0.001	<0.001	4	0.003	<0.001	<0.001
6	0.04	<0.01	0.02	6	0.03	<0.01	0.02	6	0.03	<0.01	0.02
4	<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02
6	0.013	<0.003	0.007	6	0.012	0.003	0.007	6	0.011	<0.003	0.006
6	<0.009	<0.009	<0.009	6	<0.009	<0.009	<0.009	6	<0.009	<0.009	<0.009
4	<0.008	<0.008	<0.008	4	<0.008	<0.008	<0.008	4	<0.008	<0.008	<0.008
4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
4	0.03	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02
12	<0.03	<0.03	<0.03	12	<0.03	<0.03	<0.03	12	<0.03	<0.03	<0.03
4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
12	23.1	12.2	17.5	12	23.2	12.4	17.5	12	22.3	11.6	17.1
12	<0.005	<0.005	<0.005	12	<0.005	<0.005	<0.005	12	<0.005	<0.005	<0.005
12	21.3	14.2	18.0	12	21.3	14.2	17.9	12	21.2	13.3	17.7
12	50	39	44	12	50	39	44	12	50	38	43
4	135	95	112	4	137	91	118	4	137	90	118
1	---	---	<0.02	1	---	---	<0.02	1	---	---	<0.02
1	---	---	<0.000001	1	---	---	<0.000001	1	---	---	<0.000001
1	---	---	<0.000001	1	---	---	<0.000001	1	---	---	<0.000001
1	---	---	<0.01	1	---	---	<0.01	1	---	---	<0.01
1	---	---	<0.0005	1	---	---	<0.0005	1	---	---	<0.0005
12	0.9	0.7	0.8	12	0.9	0.7	0.8	12	0.9	0.8	0.8
12	7.7	7.5	7.6	12	7.6	7.5	7.6	12	7.6	7.5	7.5
12	異常なし			12	異常なし			12	異常なし		
12	異常なし			12	異常なし			12	異常なし		
12	<1	<1	<1	12	<1	<1	<1	12	<1	<1	<1
12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1
12	0.4	0.2	0.3	12	0.4	0.2	0.3	12	0.5	0.4	0.4
4	208	159	186	4	216	153	185	4	214	146	180
4	48.0	33.0	41.1	4	43.5	33.5	39.5	4	42.5	32.0	38.1

試 験 項 目			上止々呂美簡易水道系統				下止々呂美簡易水道系統			
			上ノ所				西ノ所			
			回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
配水池系統名										
水質基準・単位										
	水温	℃	12	31.2	7.4	17.9	12	28.0	8.0	17.2
病原微生物	一般細菌	100個/ml 以下	12	0	0	0	12	0	0	0
	大腸菌	検出されないこと	12	(-)	(-)	(-)	12	(-)	(-)	(-)
金属類	カドミウム及びその化合物	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	水銀及びその化合物	0.0005mg/l 以下	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005
	セレン及びその化合物	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛及びその化合物	0.01mg/l 以下	12	<0.001	<0.001	<0.001	12	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素及びその化合物	0.01mg/l 以下	12	0.005	0.002	0.003	12	0.003	0.002	0.002
	六価クロム化合物	0.05mg/l 以下	4	<0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005
無機物	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l 以下	12	1.1	0.6	0.8	12	2.3	0.7	1.3
	フッ素及びその化合物	0.8mg/l 以下	12	0.14	0.12	0.14	12	0.13	<0.08	0.09
	ホウ素及びその化合物	1.0mg/l 以下	1	---	---	<0.1	1	---	---	<0.1
一般有機化学物質	四塩化炭素	0.002mg/l 以下	6	<0.0002	<0.0002	<0.0002	6	<0.0002	<0.0002	<0.0002
	1,4-ジオキサン	0.05mg/l 以下	6	<0.005	<0.005	<0.005	6	<0.005	<0.005	<0.005
	1,1-ジクロロエチレン	0.02mg/l 以下	6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002
	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l 以下	6	<0.004	<0.004	<0.004	6	<0.004	<0.004	<0.004
	ジクロロメタン	0.02mg/l 以下	6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002
	テトラクロロエチレン	0.01mg/l 以下	6	<0.001	<0.001	<0.001	6	<0.001	<0.001	<0.001
	トリクロロエチレン	0.03mg/l 以下	6	<0.003	<0.003	<0.003	6	<0.003	<0.003	<0.003
	ベンゼン	0.01mg/l 以下	6	<0.001	<0.001	<0.001	6	<0.001	<0.001	<0.001
消毒副生成物	塩素酸	0.6mg/l 以下	12	<0.06	<0.06	<0.06	12	<0.06	<0.06	<0.06
	クロロ酢酸	0.02mg/l 以下	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
	クロロホルム	0.06mg/l 以下	6	0.009	<0.006	<0.006	6	0.025	<0.006	0.012
	ジクロロ酢酸	0.04mg/l 以下	4	0.008	<0.004	<0.004	4	0.007	<0.004	<0.004
	ジブロモクロロメタン	0.1mg/l 以下	6	<0.01	<0.01	<0.01	6	<0.01	<0.01	<0.01
	臭素酸	0.01mg/l 以下	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001
	総トリハロメタン	0.1mg/l 以下	6	0.02	<0.01	0.01	6	0.04	0.01	0.02
	トリクロロ酢酸	0.2mg/l 以下	4	<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02
	ブロモジクロロメタン	0.03mg/l 以下	6	0.005	<0.003	0.003	6	0.010	0.004	0.007
	ブロモホルム	0.09mg/l 以下	6	<0.009	<0.009	<0.009	6	<0.009	<0.009	<0.009
	ホルムアルデヒド	0.08mg/l 以下	4	<0.008	<0.008	<0.008	4	<0.008	<0.008	<0.008
色	亜鉛及びその化合物	1.0mg/l 以下	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l 以下	4	0.04	0.04	0.04	4	<0.02	<0.02	<0.02
	鉄及びその化合物	0.3mg/l 以下	12	<0.03	<0.03	<0.03	12	<0.03	<0.03	<0.03
	銅及びその化合物	1.0mg/l 以下	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1
味	ナトリウム及びその化合物	200mg/l 以下	12	8.8	7.7	8.2	12	8.0	5.7	6.9
色	マンガン及びその化合物	0.05mg/l 以下	12	<0.005	<0.005	<0.005	12	<0.005	<0.005	<0.005
味	塩化物イオン	200mg/l 以下	12	11.2	10.1	10.7	12	8.4	5.8	6.6
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/l 以下	12	48	37	44	12	65	33	52
	蒸発残留物	500mg/l 以下	4	123	78	101	4	122	94	109
発泡	陰イオン界面活性剤	0.2mg/l 以下	1	---	---	<0.02	1	---	---	<0.02
におい	ジェオスミン	0.00001mg/l 以下	1	---	---	<0.000001	2	<0.000001	<0.000001	<0.000001
	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/l 以下	1	---	---	<0.000001	2	<0.000001	<0.000001	<0.000001
発泡	非イオン界面活性剤	0.02mg/l 以下	1	---	---	<0.01	1	---	---	<0.01
におい	フェノール類	0.005mg/l 以下	1	---	---	<0.0005	1	---	---	<0.0005
味	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	5mg/l 以下	12	<0.5	<0.5	<0.5	12	1.0	0.5	0.6
基礎的性状	pH値	5.8以上8.6以下	12	7.6	7.4	7.5	12	8.0	7.8	7.9
	味	異常でないこと	12	異	常	な	12	異	常	な
	臭気	異常でないこと	12	異	常	な	12	異	常	な
	色度	5度 以下	12	<1	<1	<1	12	<1	<1	<1
	濁度	2度 以下	12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1
その他	残留塩素	0.1mg/l 以上	12	0.6	0.4	0.5	12	0.5	0.3	0.4
	電気伝導率	μ S/cm	4	138	127	135	4	160	133	148
	総アルカリ度	mg/l	4	39.0	35.5	38.0	4	55.5	42.5	48.4

備考 くは右側数値未満であることを表します。

森町高区配水池系統			
森町中1丁目			
回数	最高	最低	平均
12	30.3	9.7	18.6
12	0	0	0
12	(-)	(-)	(-)
4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.00005	<0.00005	<0.00005
4	<0.001	<0.001	<0.001
12	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.001	<0.001	<0.001
4	<0.005	<0.005	<0.005
4	<0.001	<0.001	<0.001
12	1.0	0.4	0.7
12	0.28	0.17	0.23
1	---	---	0.2
6	<0.0002	<0.0002	<0.0002
6	<0.005	<0.005	<0.005
6	<0.002	<0.002	<0.002
6	<0.004	<0.004	<0.004
6	<0.002	<0.002	<0.002
6	<0.001	<0.001	<0.001
6	<0.003	<0.003	<0.003
6	<0.001	<0.001	<0.001
12	0.10	<0.06	<0.06
4	<0.002	<0.002	<0.002
6	0.057	0.009	0.033
4	0.012	0.004	0.009
6	<0.01	<0.01	<0.01
4	0.003	0.001	0.002
6	0.09	0.02	0.05
4	0.02	<0.02	<0.02
6	0.023	0.009	0.016
6	<0.009	<0.009	<0.009
4	<0.008	<0.008	<0.008
4	<0.1	<0.1	<0.1
4	0.06	0.03	0.04
12	<0.03	<0.03	<0.03
4	<0.1	<0.1	<0.1
12	23.1	14.2	19.0
12	<0.005	<0.005	<0.005
12	28.2	19.3	24.2
12	69	46	60
4	167	135	155
1	---	---	<0.02
4	<0.000001	<0.000001	<0.000001
4	<0.000001	<0.000001	<0.000001
1	---	---	<0.01
1	---	---	<0.0005
12	1.6	1.0	1.3
12	7.9	7.6	7.8
12	異常なし		
12	異常なし		
12	<1	<1	<1
12	<0.1	<0.1	<0.1
12	0.4	0.3	0.4
4	242	214	228
4	59.0	48.0	55.0

(4) 原水の水質管理目標設定項目水質試験成績表(平成20年度)

試験項目・単位			箕面浄水場				桜ヶ丘浄水場			
			猪名川水系箕面川				1号、2号、3号井混合			
			表流水				地下水			
			回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
無機物	亜硝酸態窒素	mg/l	24	<0.01	<0.01	<0.01	2	<0.01	<0.01	<0.01
一般有機化学物質	1,2-ジクロロエタン	mg/l	4	<0.0004	<0.0004	<0.0004	2	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	4	<0.004	<0.004	<0.004	2	<0.004	<0.004	<0.004
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	4	<0.0006	<0.0006	<0.0006	2	<0.0006	<0.0006	<0.0006
	トルエン	mg/l	4	<0.02	<0.02	<0.02	2	<0.02	<0.02	<0.02
におい	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	4	<0.03	<0.03	<0.03	2	<0.03	<0.03	<0.03
	メチル-tert-ブチルエーテル	mg/l	4	<0.002	<0.002	<0.002	2	<0.002	<0.002	<0.002
味	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l	4	4.4	2.8	3.8	2	1.7	1.5	1.6

試験項目・単位			桜ヶ丘浄水場				2号井(半町)			
			1号井(半町)				地下水			
			地下水				地下水			
			回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
無機物	亜硝酸態窒素	mg/l	12	<0.01	<0.01	<0.01	12	<0.01	<0.01	<0.01
一般有機化学物質	1,2-ジクロロエタン	mg/l	4	<0.0004	<0.0004	<0.0004	4	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	4	<0.0006	<0.0006	<0.0006	4	<0.0006	<0.0006	<0.0006
	トルエン	mg/l	4	<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02
におい	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	4	<0.03	<0.03	<0.03	4	<0.03	<0.03	<0.03
	メチル-tert-ブチルエーテル	mg/l	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
味	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l	4	2.7	2.2	2.5	4	1.2	0.9	1.1

試験項目・単位			桜ヶ丘浄水場			
			3号井(桜ヶ丘)			
			地下水			
			回数	最高	最低	平均
無機物	亜硝酸態窒素	mg/l	12	<0.01	<0.01	<0.01
一般有機化学物質	1,2-ジクロロエタン	mg/l	4	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	4	<0.004	<0.004	<0.004
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	4	<0.0006	<0.0006	<0.0006
	トルエン	mg/l	4	<0.02	<0.02	<0.02
におい	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	4	<0.03	<0.03	<0.03
	メチル-tert-ブチルエーテル	mg/l	4	<0.002	<0.002	<0.002
味	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l	4	1.8	1.6	1.7

試験項目・単位			上止々呂美簡易水道				下止々呂美簡易水道			
			余野川水系中谷川				箕面川水系長谷川			
			表流水				伏流水			
			回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
無機物	亜硝酸態窒素	mg/l	12	<0.01	<0.01	<0.01	12	<0.01	<0.01	<0.01
一般有機化学物質	1,2-ジクロロエタン	mg/l	4	<0.0004	<0.0004	<0.0004	4	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	4	<0.0006	<0.0006	<0.0006	4	<0.0006	<0.0006	<0.0006
	トルエン	mg/l	4	<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02
におい	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	4	<0.03	<0.03	<0.03	4	<0.03	<0.03	<0.03
	メチル-tert-ブチルエーテル	mg/l	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
味	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l	4	4.6	3.0	3.8	4	2.8	1.3	1.9

備考 くは右側数値未満であることを表します。

(5) 浄水の水質管理目標設定項目水質試験成績表(平成20年度)

試 験 項 目 目 標 値・単 位			自 己 水							
			箕 面 浄 水 場				桜 ケ 丘 浄 水 場			
			回 数	最 高	最 低	平 均	回 数	最 高	最 低	平 均
金属類	アンチモン及びその化合物	0.015mg/ℓ 以下	1	---	---	<0.001	1	---	---	<0.001
	ウラン及びその化合物	0.002mg/ℓ以下 (暫定)	1	---	---	<0.0002	1	---	---	<0.0002
	ニッケル及びその化合物	0.01mg/ℓ以下 (暫定)	1	---	---	<0.001	1	---	---	<0.001
無機物	亜硝酸態窒素	0.05mg/ℓ以下 (暫定)	24	<0.01	<0.01	<0.01	24	<0.01	<0.01	<0.01
一般有機化学物質	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/ℓ 以下	4	<0.0004	<0.0004	<0.0004	4	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ 以下	4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004
	1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/ℓ 以下	4	<0.0006	<0.0006	<0.0006	4	<0.0006	<0.0006	<0.0006
	トルエン	0.2mg/ℓ 以下	4	<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02
	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.1mg/ℓ 以下	1	---	---	<0.01	1	---	---	<0.01
農薬	農薬類 (102項目)	検出値と目標値の比 の和として1以下	1	---	---	0.00	1	---	---	0.00
味	遊離炭酸	20mg/ℓ 以下	4	3.1	1.8	2.4	4	17.2	12.8	14.3
におい	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/ℓ 以下	4	<0.03	<0.03	<0.03	4	<0.03	<0.03	<0.03
	メチル-tert-ブチルエーテル	0.02mg/ℓ 以下	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
味	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3mg/ℓ 以下	4	1.5	1.2	1.3	4	0.6	0.4	0.5
腐食	腐食性(ランゲリア指数)	-1程度以上とし、 極力0に近づける	4	-0.9	-1.3	-1.1	4	-1.3	-1.3	-1.3

備考 桜ヶ丘浄水場の農薬類は水質管理目標設定項目に追加されたフィプロニル1項目の水質試験成績です。

試 験 項 目 目 標 値・単 位			府 営 水							
			坊 島 受 水 場				桜 ケ 丘 分 岐			
			回 数	最 高	最 低	平 均	回 数	最 高	最 低	平 均
金属類	アンチモン及びその化合物	0.015mg/ℓ 以下	1	---	---	<0.001	1	---	---	<0.001
	ウラン及びその化合物	0.002mg/ℓ以下 (暫定)	0	---	---	---	0	---	---	---
	ニッケル及びその化合物	0.01mg/ℓ以下 (暫定)	1	---	---	<0.001	1	---	---	<0.001
無機物	亜硝酸態窒素	0.05mg/ℓ以下 (暫定)	12	<0.01	<0.01	<0.01	12	<0.01	<0.01	<0.01
一般有機化学物質	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/ℓ 以下	4	<0.0004	<0.0004	<0.0004	4	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ 以下	4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004
	1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/ℓ 以下	4	<0.0006	<0.0006	<0.0006	4	<0.0006	<0.0006	<0.0006
	トルエン	0.2mg/ℓ 以下	4	<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02
	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.1mg/ℓ 以下	0	---	---	---	0	---	---	---
農薬	農薬類 (102項目)	検出値と目標値の比 の和として1以下	0	---	---	---	0	---	---	---
味	遊離炭酸	20mg/ℓ 以下	4	2.6	1.8	2.1	4	2.2	1.8	2.0
におい	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/ℓ 以下	4	<0.03	<0.03	<0.03	4	<0.03	<0.03	<0.03
	メチル-tert-ブチルエーテル	0.02mg/ℓ 以下	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
味	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3mg/ℓ 以下	4	1.2	1.0	1.1	4	1.7	0.8	1.1
腐食	腐食性(ランゲリア指数)	-1程度以上とし、 極力0に近づける	4	-1.1	-1.6	-1.3	4	-1.1	-1.6	-1.3

備考 < は右側数値未満であることを表します。

試 験 項 目 目 標 値・単 位			自 己 水							
			上 止 々 呂 美 簡 易 水 道				下 止 々 呂 美 簡 易 水 道			
			回 数	最 高	最 低	平 均	回 数	最 高	最 低	平 均
金属類	アンチモン及びその化合物	0.015mg/ℓ 以下	1	---	---	<0.001	1	---	---	<0.001
	ウラン及びその化合物	0.002mg/ℓ以下 (暫定)	1	---	---	<0.0002	1	---	---	<0.0002
	ニッケル及びその化合物	0.01mg/ℓ以下 (暫定)	1	---	---	<0.001	1	---	---	<0.001
無機物	亜硝酸態窒素	0.05mg/ℓ以下 (暫定)	12	<0.01	<0.01	<0.01	12	<0.01	<0.01	<0.01
一般有機化学物質	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/ℓ 以下	4	<0.0004	<0.0004	<0.0004	4	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ 以下	4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004
	1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/ℓ 以下	4	<0.0006	<0.0006	<0.0006	4	<0.0006	<0.0006	<0.0006
	トルエン	0.2mg/ℓ 以下	4	<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02
	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.1mg/ℓ 以下	1	---	---	<0.01	1	---	---	<0.01
農薬	農薬類 (102項目)	検出値と目標値の比 の和として1以下	1	---	---	0.00	1	---	---	0.00
味	遊離炭酸	20mg/ℓ 以下	4	3.5	2.6	3.0	4	2.2	1.8	1.9
におい	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/ℓ 以下	4	<0.03	<0.03	<0.03	4	<0.03	<0.03	<0.03
	メチル-tert-ブチルエーテル	0.02mg/ℓ 以下	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
味	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3mg/ℓ 以下	4	0.6	<0.2	0.4	4	1.2	0.9	1.1
腐食	腐食性(ランゲリア指数)	-1程度以上とし、 極力0に近づける	4	-1.5	-1.6	-1.6	4	-0.8	-1.4	-1.0

試 験 項 目 目 標 値・単 位			府 営 水							
			船 場 東 受 水 場				新 家 北 受 水 場			
			回 数	最 高	最 低	平 均	回 数	最 高	最 低	平 均
金属類	アンチモン及びその化合物	0.015mg/ℓ 以下	1	---	---	<0.001	1	---	---	<0.001
	ウラン及びその化合物	0.002mg/ℓ以下 (暫定)	0	---	---	---	0	---	---	---
	ニッケル及びその化合物	0.01mg/ℓ以下 (暫定)	1	---	---	<0.001	1	---	---	<0.001
無機物	亜硝酸態窒素	0.05mg/ℓ以下 (暫定)	12	<0.01	<0.01	<0.01	12	<0.01	<0.01	<0.01
一般有機化学物質	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/ℓ 以下	4	<0.0004	<0.0004	<0.0004	4	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ 以下	4	<0.004	<0.004	<0.004	4	<0.004	<0.004	<0.004
	1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/ℓ 以下	4	<0.0006	<0.0006	<0.0006	4	<0.0006	<0.0006	<0.0006
	トルエン	0.2mg/ℓ 以下	4	<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02
	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.1mg/ℓ 以下	0	---	---	---	0	---	---	---
農薬	農薬類 (102項目)	検出値と目標値の比 の和として1以下	0	---	---	---	0	---	---	---
味	遊離炭酸	20mg/ℓ 以下	4	2.2	1.8	2.0	4	2.6	2.2	2.3
におい	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/ℓ 以下	4	<0.03	<0.03	<0.03	4	<0.03	<0.03	<0.03
	メチル-tert-ブチルエーテル	0.02mg/ℓ 以下	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002
味	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3mg/ℓ 以下	4	1.3	0.8	1.0	4	1.2	1.0	1.1
腐食	腐食性(ランゲリア指数)	-1程度以上とし、 極力0に近づける	4	-1.1	-1.7	-1.3	4	-1.2	-1.7	-1.4

備考 くは右側数値未満であることを表します。

浄 水 受 水			
森 町 高 区 配 水 地			
回 数	最 高	最 低	平 均
1	---	---	<0.001
0	---	---	---
1	---	---	<0.001
12	<0.01	<0.01	<0.01
4	<0.0004	<0.0004	<0.0004
4	<0.004	<0.004	<0.004
4	<0.0006	<0.0006	<0.0006
4	<0.02	<0.02	<0.02
0	---	---	---
0	---	---	---
4	2.6	1.8	2.0
4	<0.03	<0.03	<0.03
4	<0.002	<0.002	<0.002
4	2.4	1.7	2.1
4	-0.5	-1.1	-0.8

府 営 水			
新 家 南 受 水 場			
回 数	最 高	最 低	平 均
1	---	---	<0.001
0	---	---	---
1	---	---	<0.001
12	<0.01	<0.01	<0.01
4	<0.0004	<0.0004	<0.0004
4	<0.004	<0.004	<0.004
4	<0.0006	<0.0006	<0.0006
4	<0.02	<0.02	<0.02
0	---	---	---
0	---	---	---
4	2.6	2.2	2.3
4	<0.03	<0.03	<0.03
4	<0.002	<0.002	<0.002
4	1.3	0.8	1.0
4	-1.2	-1.7	-1.4

(6) 給水栓水の水質管理目標設定項目水質試験成績表(平成20年度)

配水池系統名 試験項目 目標値・単位			箕面中区配水池系統 桜 2 丁目				新稲高区配水池系統 桜ヶ丘 3 丁目			
			回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
無機物	亜硝酸態窒素	0.05mg/ℓ以下 (暫定)	12	<0.01	<0.01	<0.01	12	<0.01	<0.01	<0.01
一般有機化学物質	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/ℓ 以下	6	<0.0004	<0.0004	<0.0004	6	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ 以下	6	<0.004	<0.004	<0.004	6	<0.004	<0.004	<0.004
	1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/ℓ 以下	6	<0.0006	<0.0006	<0.0006	6	<0.0006	<0.0006	<0.0006
	トルエン	0.2mg/ℓ 以下	6	<0.02	<0.02	<0.02	6	<0.02	<0.02	<0.02
消毒副生成物	ジクロロアセトニトリル	0.04mg/ℓ以下 (暫定)	1	---	---	<0.004	1	---	---	<0.004
	抱水クロラール	0.03mg/ℓ以下 (暫定)	1	---	---	<0.003	1	---	---	<0.003
におい	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/ℓ 以下	6	<0.03	<0.03	<0.03	6	<0.03	<0.03	<0.03
	メチル-tert-ブチルエーテル	0.02mg/ℓ 以下	6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002
味	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3mg/ℓ 以下	4	1.3	0.9	1.1	4	0.7	0.4	0.5
微生物	従属栄養細菌	2,000集落/㎖以下 (暫定)	2	1	0	1	2	2	0	1

配水池系統名 試験項目 目標値・単位			箕面高区配水池系統 箕面 7 丁目				坊島受水場系統 瀬川 3 丁目			
			回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
無機物	亜硝酸態窒素	0.05mg/ℓ以下 (暫定)	12	<0.01	<0.01	<0.01	12	<0.01	<0.01	<0.01
一般有機化学物質	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/ℓ 以下	6	<0.0004	<0.0004	<0.0004	6	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ 以下	6	<0.004	<0.004	<0.004	6	<0.004	<0.004	<0.004
	1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/ℓ 以下	6	<0.0006	<0.0006	<0.0006	6	<0.0006	<0.0006	<0.0006
	トルエン	0.2mg/ℓ 以下	6	<0.02	<0.02	<0.02	6	<0.02	<0.02	<0.02
消毒副生成物	ジクロロアセトニトリル	0.04mg/ℓ以下 (暫定)	0	---	---	---	0	---	---	---
	抱水クロラール	0.03mg/ℓ以下 (暫定)	0	---	---	---	0	---	---	---
におい	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/ℓ 以下	6	<0.03	<0.03	<0.03	6	<0.03	<0.03	<0.03
	メチル-tert-ブチルエーテル	0.02mg/ℓ 以下	6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002
味	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3mg/ℓ 以下	4	1.2	0.9	1.0	4	1.3	0.5	0.8
微生物	従属栄養細菌	2,000集落/㎖以下 (暫定)	2	34	1	18	0	---	---	---

配水池系統名 試験項目 目標値・単位			桜ヶ丘分岐系統 瀬川 1 丁目				船場東受水場系統 牧落 2 丁目			
			回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
無機物	亜硝酸態窒素	0.05mg/ℓ以下 (暫定)	12	<0.01	<0.01	<0.01	12	<0.01	<0.01	<0.01
一般有機化学物質	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/ℓ 以下	6	<0.0004	<0.0004	<0.0004	6	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ 以下	6	<0.004	<0.004	<0.004	6	<0.004	<0.004	<0.004
	1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/ℓ 以下	6	<0.0006	<0.0006	<0.0006	6	<0.0006	<0.0006	<0.0006
	トルエン	0.2mg/ℓ 以下	6	<0.02	<0.02	<0.02	6	<0.02	<0.02	<0.02
消毒副生成物	ジクロロアセトニトリル	0.04mg/ℓ以下 (暫定)	0	---	---	---	0	---	---	---
	抱水クロラール	0.03mg/ℓ以下 (暫定)	0	---	---	---	0	---	---	---
におい	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/ℓ 以下	6	<0.03	<0.03	<0.03	6	<0.03	<0.03	<0.03
	メチル-tert-ブチルエーテル	0.02mg/ℓ 以下	6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002
味	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3mg/ℓ 以下	4	1.1	0.7	0.9	4	1.1	0.7	0.9
微生物	従属栄養細菌	2,000集落/㎖以下 (暫定)	0	---	---	---	0	---	---	---

備考 < は右側数値未満であることを表します。

船場西配水池系統				青松園配水池系統			
半 町 4 丁 目				粟 生 間 谷 東 2 丁 目			
回数	最 高	最 低	平 均	回数	最 高	最 低	平 均
12	<0.01	<0.01	<0.01	12	<0.01	<0.01	<0.01
6	<0.0004	<0.0004	<0.0004	6	<0.0004	<0.0004	<0.0004
6	<0.004	<0.004	<0.004	6	<0.004	<0.004	<0.004
6	<0.0006	<0.0006	<0.0006	6	<0.0006	<0.0006	<0.0006
6	<0.02	<0.02	<0.02	6	<0.02	<0.02	<0.02
0	---	---	---	0	---	---	---
0	---	---	---	0	---	---	---
6	<0.03	<0.03	<0.03	6	<0.03	<0.03	<0.03
6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002
4	1.3	0.7	1.0	4	1.3	1.0	1.2
0	---	---	---	2	71	1	36

小野原配水池系統（高区）				小野原配水池系統（低区）			
小 野 原 東 6 丁 目				小 野 原 東 3 丁 目			
回数	最 高	最 低	平 均	回数	最 高	最 低	平 均
12	<0.01	<0.01	<0.01	12	<0.01	<0.01	<0.01
6	<0.0004	<0.0004	<0.0004	6	<0.0004	<0.0004	<0.0004
6	<0.004	<0.004	<0.004	6	<0.004	<0.004	<0.004
6	<0.0006	<0.0006	<0.0006	6	<0.0006	<0.0006	<0.0006
6	<0.02	<0.02	<0.02	6	<0.02	<0.02	<0.02
0	---	---	---	0	---	---	---
0	---	---	---	0	---	---	---
6	<0.03	<0.03	<0.03	6	<0.03	<0.03	<0.03
6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002
4	1.1	0.8	1.0	4	1.1	1.0	1.1
0	---	---	---	0	---	---	---

上止々呂美簡易水道系統				下止々呂美簡易水道系統				森町高区配水池系統			
上 ノ 所				西 ノ 所				森 町 中 1 丁 目			
回数	最 高	最 低	平 均	回数	最 高	最 低	平 均	回数	最 高	最 低	平 均
12	<0.01	<0.01	<0.01	12	<0.01	<0.01	<0.01	12	<0.01	<0.01	<0.01
6	<0.0004	<0.0004	<0.0004	6	<0.0004	<0.0004	<0.0004	6	<0.0004	<0.0004	<0.0004
6	<0.004	<0.004	<0.004	6	<0.004	<0.004	<0.004	6	<0.004	<0.004	<0.004
6	<0.0006	<0.0006	<0.0006	6	<0.0006	<0.0006	<0.0006	6	<0.0006	<0.0006	<0.0006
6	<0.02	<0.02	<0.02	6	<0.02	<0.02	<0.02	6	<0.02	<0.02	<0.02
1	---	---	<0.004	1	---	---	<0.004	0	---	---	---
1	---	---	<0.003	1	---	---	<0.003	0	---	---	---
6	<0.03	<0.03	<0.03	6	<0.03	<0.03	<0.03	6	<0.03	<0.03	<0.03
6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002	6	<0.002	<0.002	<0.002
4	0.6	<0.2	0.4	4	1.2	1.0	1.1	4	2.2	1.2	1.8
2	1	1	1	2	39	0	20	2	150	140	150

(7) クリプトスポリジウム関連項目の試験結果（平成20年度）

クリプトスポリジウム等(原虫)の試験結果

月	種 別 試験項目	浄水場名		桜ヶ丘 浄水場	上止々呂美簡易水道		下止々呂美簡易水道	
		箕面浄水場	箕面浄水場		原水	浄水	原水	浄水
5月	クリプトスポリジウム	100中に 検出しない	200中に 検出しない	---	1個/100	200中に 検出しない	100中に 検出しない	200中に 検出しない
	ジアルジア	4個/100	200中に 検出しない	---	100中に 検出しない	200中に 検出しない	100中に 検出しない	200中に 検出しない
6月	クリプトスポリジウム	100中に 検出しない	200中に 検出しない	---	1個/100	200中に 検出しない	---	---
	ジアルジア	1個/100	200中に 検出しない	---	100中に 検出しない	200中に 検出しない	---	---
8月	クリプトスポリジウム	100中に 検出しない	200中に 検出しない	200中に 検出しない	100中に 検出しない	200中に 検出しない	---	---
	ジアルジア	100中に 検出しない	200中に 検出しない	200中に 検出しない	100中に 検出しない	200中に 検出しない	---	---
11月	クリプトスポリジウム	100中に 検出しない	200中に 検出しない	---	1個/100	200中に 検出しない	100中に 検出しない	200中に 検出しない
	ジアルジア	100中に 検出しない	200中に 検出しない	---	100中に 検出しない	200中に 検出しない	100中に 検出しない	200中に 検出しない
2月	クリプトスポリジウム	100中に 検出しない	200中に 検出しない	---	100中に 検出しない	200中に 検出しない	---	---
	ジアルジア	100中に 検出しない	200中に 検出しない	---	100中に 検出しない	200中に 検出しない	---	---

クリプトスポリジウム指標菌(大腸菌・嫌気性芽胞菌)の試験結果

種 別 試験項目	浄水場名	原 水				
		箕面 浄水場	桜ヶ丘 浄水場			上止々呂美 簡易水道
			1号井 (半町)	2号井 (半町)	3号井 (桜ヶ丘)	
大 腸 菌		6 / 6	0 / 12	0 / 12	0 / 12	6 / 6
嫌 気 性 芽 胞 菌		6 / 6	0 / 12	0 / 12	0 / 12	4 / 6

※ 陽性(+)回数 / 試験回数

(8) ダイオキシン類の試験結果（平成20年10月14日）

試験項目	浄水場名 種 別 目標値・単位	箕 面 浄 水 場	
		原 水	浄 水
ダイオキシン類 毒性等量	1pg-TEQ/ℓ以下(暫定)	0.1未満	0.1未満

【解説】

1pg(ピコグラム) : 1gの1兆分の1

TEQ(毒性等量) : ダイオキシンは種類によって毒性が異なるため、最も毒性が強い物を1として、他の物の強さを換算した濃度

(9) 環境ホルモン(外因性内分泌かく乱化学物質)の試験結果 (平成20年8月26日)

試験項目	種別・系統名 目標値・単位	上止々呂美簡易水道系統
		給 水 栓 水
ビスフェノールA	0.1mg/ℓ(暫定値)	0.00001未満
ノニルフェノール	0.3mg/ℓ(暫定値)	0.0001未満
フタル酸ブチルベンジル	0.5mg/ℓ(暫定値)	0.0001未満
フタル酸ジ-n-ブチル	0.2mg/ℓ(暫定値)	0.0001未満
スチレンモノマー	0.02mg/ℓ	0.0001未満

(10) アオコ調査結果 (平成20年9月17日)

箕面川ダムアオコ発生時期：平成20年7月上旬から11月下旬

試験項目	種別 目標値・単位	浄水場名	箕 面 浄 水 場	
			原 水	浄 水
ミクロキスチン	L R	0.0008mg/ℓ(暫定値)	0.00002未満	0.00002未満
	R R	—	0.00002未満	0.00002未満
	Y R	—	0.00002未満	0.00002未満

試験項目	種別 目標値・単位	浄水場名	下 止 々 呂 美 簡 易 水 道	
			原 水	浄 水
ミクロキスチン	L R	0.0008mg/ℓ(暫定値)	0.00002未満	0.00002未満
	R R	—	0.00002未満	0.00002未満
	Y R	—	0.00002未満	0.00002未満

試験項目	種別 目標値・単位	調査地点	箕面川ダム
			放 流 水
ミクロキスチン	L R	0.0008mg/ℓ(暫定値)	0.00002未満
	R R	—	0.00002未満
	Y R	—	0.00002未満

(11) 有機フッ素化合物の調査結果（平成20年度）

パーフルオロオクタン酸(PFOA)の調査結果

調査月	浄水場名 種別 単位	箕面浄水場		桜ヶ丘浄水場	
		原水	浄水	原水	浄水
7月	ng/l	3.5	3.1	1.5	1.1
2月		3.5	4.1	—	—

調査月	浄水場名 種別 単位	上止々呂美簡易水道		下止々呂美簡易水道	
		原水	浄水	原水	浄水
7月	ng/l	1.0未満	1.0未満	1.9	2.5

調査月	系統名 種別 単位	箕面中区配水池系統	箕面高区配水池系統	青松園配水池系統	森町高区配水池系統
		給水栓水 (自己・府営水混合)	給水栓水 (府営水)	給水栓水 (府営水)	給水栓水 (浄水受水)
7月	ng/l	36	51	33	14
2月		15	25	18	6.6

パーフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)の調査結果

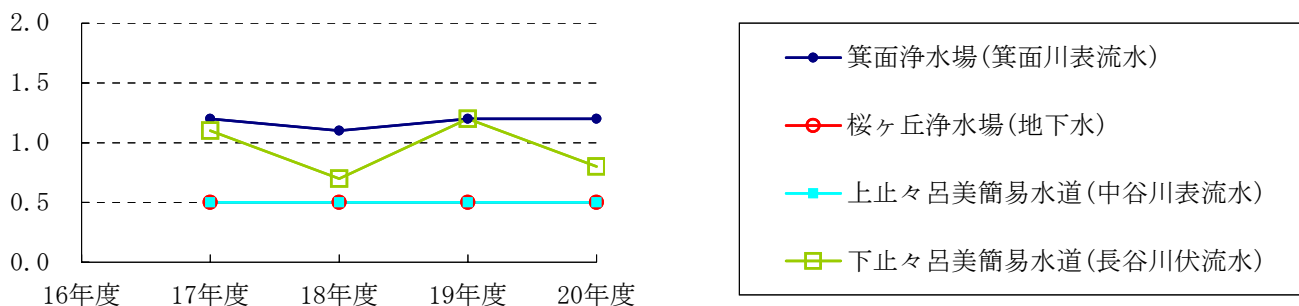
調査月	浄水場名 種別 単位	箕面浄水場		桜ヶ丘浄水場	
		原水	浄水	原水	浄水
7月	ng/l	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満
2月		1.0未満	1.0未満	—	—

調査月	浄水場名 種別 単位	上止々呂美簡易水道		下止々呂美簡易水道	
		原水	浄水	原水	浄水
7月	ng/l	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満

調査月	系統名 種別 単位	箕面中区配水池系統	箕面高区配水池系統	青松園配水池系統	森町高区配水池系統
		給水栓水 (自己・府営水混合)	給水栓水 (府営水)	給水栓水 (府営水)	給水栓水 (浄水受水)
7月	ng/l	2.4	3.2	3.3	6.3
2月		1.0未満	1.3	1.8	32

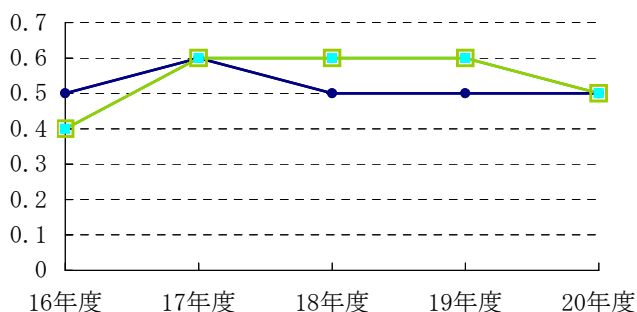
(12) 原水水質の推移（水質汚染指標項目等）

有機物（全有機炭素（TOC）の量）（mg/ℓ）

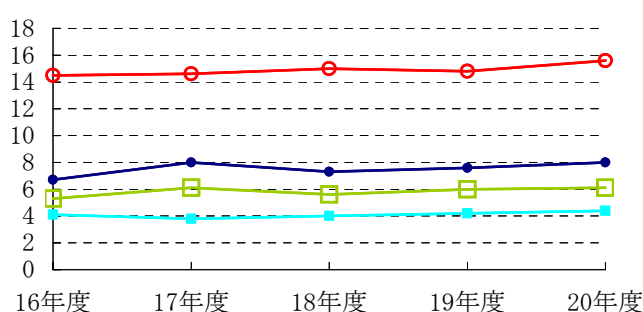


※ 測定値が0.5未満の場合は、0.5としてグラフ化。

生物化学的酸素要求量（BOD）（mg/ℓ）

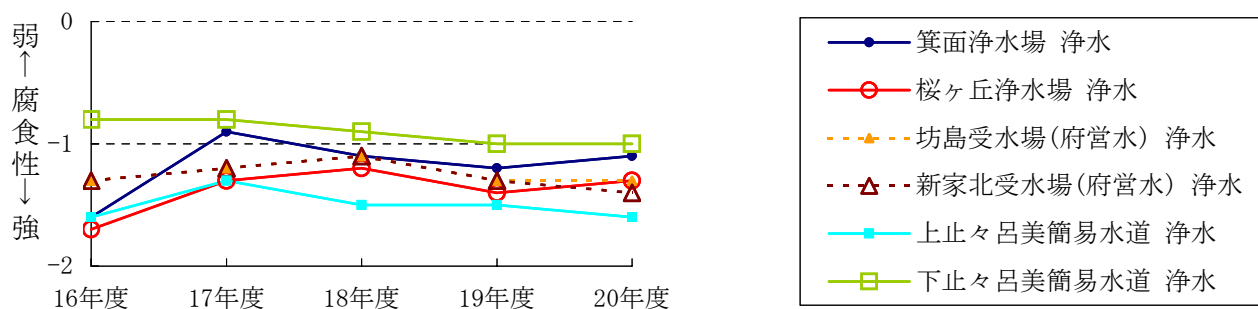


塩化物イオン（mg/ℓ）



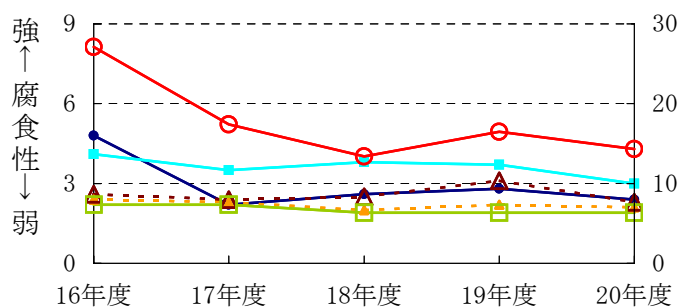
(13) 浄水水質の推移（腐食性について）

ランゲリア指数（目標値：-1程度以上とし、極力0に近づける）



遊離炭酸（目標値：20mg/ℓ以下）

桜ヶ丘浄水場のみ右軸、それ以外は左軸



鉛製給水管からの鉛溶出抑制のため、府営水の浄水場では平成15年度から、市の桜ヶ丘浄水場では平成17年度から浄水のpH制御を実施し、腐食性を改善しています。

また、箕面浄水場では平成17年度の浄水処理方法の変更により、浄水処理薬品（凝集剤）の注入率を低減しており、腐食性も低下しています。

第4章 配 水 給 水

- 1 漏水調査実施状況
- 2 給水方式別設置状況
- 3 給水装置工事施行概要
- 4 給水装置工事等の申込状況
- 5 導水管等敷設状況
- 6 修繕工事等実施状況
- 7 建設工事実施状況

1 漏水調査実施状況

区 分		1 6 年 度	1 7 年 度	1 8 年 度	1 9 年 度	2 0 年 度
調 査 延 長	km	277.9	287.5	276.0	288.5	283.7
漏 水 発 見 箇 所 数	箇所	155	155	130	139	149
漏 水 箇 所 修 繕 数	箇所	155	153	130	139	149
配 水 管	箇所	13	14	1	9	4
鋳 鉄 管	箇所	0	0	0	1	0
石 綿 管	箇所	0	0	0	0	0
ビ ニ ー ル 管	箇所	2	2	0	2	2
仕切弁・消火栓・その他	箇所	11	12	1	6	2
給 水 管	箇所	142	139	129	130	145
鉛 管	箇所	79	80	84	76	73
ビ ニ ー ル 管	箇所	2	5	4	6	4
分 水 栓	箇所	1	1	0	0	1
止水栓・その他	箇所	60	53	41	48	65
漏 水 発 見 的 中 率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
1 日 漏 水 防 止 推 定 量	m ³ /日	695	615	501.6	507.3	571.3
配 水 管	m ³ /日	77	68	1.4	124.8	8.4
給 水 管	m ³ /日	618	547	500.2	382.5	562.9
1日1箇所当たりの漏水防止推定量	m ³ /日・箇所	4.48	4.01	3.85	3.65	3.83
1日1km当たりの漏水防止推定量	m ³ /日・km	2.50	2.13	1.81	1.76	2.01
有 収 率	%	95.8	96.1	95.3	95.4	95.7

2 給水方式別設置状況

平成21年(2009年)3月31日現在

区 分	栓 数	内 訳 等
直 圧 給 水	42,877栓	
貯 水 槽 式	専 用 水 道 5栓	100 m ³ 以上 200 m ³ 未満 2件
		200 m ³ 以上 300 m ³ 未満 2件
		300 m ³ 以上 1件
	簡 易 専 用 水 道 271栓	10 m ³ を超え20 m ³ 未満 134件
		20 m ³ 以上 40 m ³ 未満 75件
		40 m ³ 以上 60 m ³ 未満 35件
		60 m ³ 以上 80 m ³ 未満 8件
		80 m ³ 以上 100 m ³ 未満 8件
		100 m ³ 以上 200 m ³ 未満 7件
		200 m ³ 以上 300 m ³ 未満 3件
		300 m ³ 以上 400 m ³ 未満 1件
	小 規 模 貯 水 槽 899栓	10 m ³ 以下
計	44,052栓	

3 給水装置工事施行概要

指定工事店による施行

申 込 者	設計・工事委任	指 定 工 事 店	調 査 ・ 設 計 給 水 工 事 申 込 納 付 金 事 工 中 間 検 査 申 請 完了届・完了検査申請	管 理 者	設 計 審 査 工 事 承 認 中 間 検 査 完 了 検 査 メ ー タ ー 出 庫
-------------	---------	-----------------------	--	-------------	---

4 給水装置工事等の申込状況

(1) 区分別申込状況

(単位：件)

	給水装置工事申込				開栓・ 用途変更	閉 栓	名義変更	メーター 取替等
	新 設	改 良	増 設	そ の 他				
16年度	889	270	1	942	6,076	5,182	1,459	7,470
17年度	749	315	0	656	5,916	4,872	1,945	6,193
18年度	760	290	3	817	5,742	4,805	1,653	6,156
19年度	579	444	7	1,485	5,785	4,889	1,501	7,949
20年度	945	337	3	656	5,602	5,358	1,467	4,648

(2) 口径別開栓状況

(単位：件)

口 径	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
口径 13mm	1,046	1,023	957	895	740	112	76	59	64	56	63	66	41	50	38	61	54
口径 20mm	4,343	4,292	4,280	4,369	4,338	631	345	276	476	318	353	345	348	351	245	314	336
口径 25mm	551	492	390	330	380	38	39	39	37	27	24	32	32	40	20	37	15
口径 30mm	24	24	26	39	46	6	1	8	5	1	2	6	2	1	5	3	6
口径 40mm	41	30	29	49	40	2	4	4	5	3	5	4	5	5	1	2	0
口径 50mm	43	28	30	34	22	1	2	1	5	2	2	1	3	1	1	3	0
口径 75mm	24	24	26	61	33	3	12	8	0	3	2	1	0	0	2	0	2
口径100mm	4	3	4	8	3	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
口径150mm	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	6,076	5,916	5,742	5,785	5,602	793	481	396	592	410	451	455	431	448	312	420	413

開栓と用途変更を加えた件数を表示

(3) 給水装置工事申込月別状況

(単位：件)

		16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
口径13mm	新設	13	26	26	8	37	2	6	1	2	1	6	3		1	14	1	
	改良	3	7	2	3	7	2				2	1		1	1			
	増設					1												1
	外部他	6	48	11	2	38			1		1		26	1	1	4	3	1
口径20mm	新設	760	617	690	510	829	80	29	56	66	118	90	41	57	46	126	75	45
	改良	201	206	218	328	254	78	9	8	14	6	20	11	19	13	15	49	12
	増設	1			5	1					1							
	外部他	847	531	645	1,375	502	45	25	22	71	32	31	78	16	27	76	24	55
口径25mm	新設	108	88	39	33	61	10	3	6	5	3	8	4	4	4	5	4	5
	改良	35	71	45	41	39	4	1	4		3	2	7	3	5	3	3	4
	増設			3	2	0												
	外部他	71	56	116	45	75	5	3	3	4	11	3	14	9	2	14	3	4
口径30mm	新設	2	12	2	10	9	1				1	1	2	1	1	1	1	
	改良	4	4	1	3	3		1		1							1	
	増設					1				1								
	外部他	5	2	5	10	12	2		1	1			3	1		2	2	
口径40mm	新設	2	4	2	9	8						6		1		1		
	改良	9	11	14	11	12	3		2	1		1		2			1	2
	増設					0												
	外部他	3	6	16	21	10	1				2	1		3			3	
口径50mm	新設	4	2	1	6	1									1			
	改良	12	14	7	22	15	4	1	1	1		1	1	1	2		2	1
	増設					0												
	外部他	6	11	19	25	17	1		5	1		2	3	1	1			3
口径75mm	新設				2	0												
	改良	6	2	3	36	7	4	1		1							1	
	増設					0												
	外部他	2	1	3	7	2										2		
口径100mm	新設					0												
	改良					0												
	増設					0												
	外部他	2	1	1	0	0												
口径150mm	新設					0												
	改良					0												
	増設					0												
	外部他			1	0	0												
計	新設	889	749	760	579	945	93	38	63	73	123	111	50	63	53	147	81	50
	改良	270	315	290	444	337	95	13	15	18	11	25	19	26	21	18	57	19
	増設	1		3	7	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
	外部他	942	656	817	1,485	656	54	28	32	77	46	37	124	31	31	98	35	63
合 計		2,102	1,720	1,870	2,515	1,941	242	79	110	169	181	173	193	120	105	263	173	133

5 導水管等敷設状況

(1) 管路

管 種	口 径 (mm)	導 水 管				送 水 管			
		平成19年度末	敷設延長	撤去延長	現延長	平成19年度末	敷設延長	撤去延長	現延長
鑄鉄管 (ダクタイル鑄鉄管を含む。)	500					222			222
	450					3,072			3,072
	400					7,309	1,010		8,319
	350								
	300	815			815	310			310
	250	1,286			1,286	2,243			2,243
	200	1,264			1,264	2,212			2,212
	150					256			256
	125								
	100	2,509			2,509	442			442
	75					250			250
	小計	5,874			5,874	16,316	1,010		17,326
鋼 管	500								
	400								
	300								
	250								
	200								
	150								
	100								
	75					20			20
	50								
	小計					20			20
ステンレス 鋼 管	400					212			212
	300					13			13
	250								
	200								
	150								
	100								
	75								
	50								
	小計					225			225
石綿管	100								
	75								
	小計								
ビニール管	100								
	75								
	50								
	40								
	30								
	小計								
合 計		5,874			5,874	16,561	1,010		17,571

(2) 弁 栓

(単位：個)

	平成19年度末	平成20年度		平成20年度末
		設 置	撤 去	
消 火 栓	2,180	3		2,183
空 気 弁	130	22		152
減 圧 弁	13	1		14

*森町第1期工事を含む。

(単位:m)

受 水 管				配 水 管				合 計
平成19年度末	敷設延長	撤去延長	現延長	平成19年度末	敷設延長	撤去延長	現延長	
1,240			1,240	1,792			1,792	3,254
								3,072
792			792	8,784			8,784	17,895
				986	1,048		2,034	2,034
				34,270	235		34,505	35,630
				11,204	22	22	11,204	14,733
				38,962	366	16	39,312	42,788
				116,298	1,305	169	117,434	117,690
				149			149	149
				103,202	972	110	104,064	107,015
				41,714	605	214	42,105	42,355
2,032			2,032	357,361	4,553	531	361,383	386,615
31			31	27			27	58
				68			68	68
				156			156	156
				12			12	12
				89			89	89
				349			349	349
				261			261	261
				1			1	21
				458			458	458
31			31	1,421			1,421	1,472
				278			278	490
				379	66		445	458
				22			22	22
				235			235	235
				545			545	545
				142	1		143	143
				124			124	124
				44			44	44
				1,769	67		1,836	2,061
				110			110	110
				110			110	110
				42			42	42
				6,990	7	7	6,990	6,990
				28,210	837	106	28,941	28,941
				32			32	32
				33			33	33
				35,307	844	113	36,038	36,038
2,063			2,063	395,968	5,464	644	400,788	426,296

6 修繕工事等実施状況

(1)水道部取扱

(単位：件)

年 度	配水管	仕切弁・消火栓	給水管	分水栓・止水栓	バルブ・水栓	その他	計
16 年 度	7	17	93	133	30	418	698
17 年 度	4	31	50	121	9	398	613
18 年 度	7	38	38	124	7	400	614
19 年 度	14	43	150	121	8	264	600
20 年 度	16	29	189	81	7	232	554

月別修繕状況(平成20年度)

(単位：件)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
配水管	ビ ニ ール			1							1			2
	鋳 鉄 管	1			1		1		3	4		2		12
	鋼 管							1			1			2
仕切弁	取 替													
	グ ラ ン ド													
	ボックス嵩上げ	1	1	1		1		1				3	1	9
消火栓	取 替	4	2					2	1					9
	ボックス嵩上げ	1						2	4	1		2	1	11
給水管	ビ ニ ール	1	1	5		1	3	2	6	4	2	1	1	27
	鉛 管	10	22	26	9	7	17	14	9	13	2	8	14	151
	銅 ・ 鋼 管	1	2		1		1	1	1	1		2	1	11
分水栓	取 替				1									1
	パ ッ キ ン			1										1
止水栓	上 部 取 替	7	9	7	1	3	6	10	7	5	2	1	3	61
	パ ッ キ ン	2		3			3	3						11
	取 替						3	1			1	2		7
	ボックス嵩上げ													
	ボックス取替													
バルブ	グ ラ ン ド		1				4							5
	取 替		1		1									2
	ボックス取替													
水栓	パ ッ キ ン													
	締 付													
	取 替													
その他	洗 管				1									1
	漏 水 調 査	2	1	3	1	1	2				1	2	2	15
	現 場 対 応	3	12	44	17	16	46	26	15	10	13	5	9	216
計		33	52	91	33	29	86	63	46	38	23	28	34	554

7 建設工事実施状況

(1) 拡張工事

工 事 名	施 行 内 容	事 業 費	着工年月日	竣工年月日	備 考
		円	平成	平成	
国際文化公園都市特定土 地区画整理事業に伴う送 ・配水管敷設工事 N o , 3 (19)	DCIP(NS) φ 400mm L=524.2m DCIP(NS) φ 350mm L=484.9m DCIP(k) φ 150mm L=300.7m DCIP(k) φ 100mm L=208.7m ﾄﾞﾚｰﾝDCIP φ 75mm L=14.5m ﾄﾞﾚｰﾝHIVP φ 50mm L=12.0m 仕切弁 φ 400mm 3基 仕切弁 φ 350mm 4基 仕切弁 φ 150mm 7基 仕切弁 φ 100mm 4基 空気弁 φ 75mm 9基	65,910,600	19. 11. 9	20. 5. 9	負担金工事 建設改良繰越
坊島水系配水幹線敷設工 事(19)	DCIP(NS) φ 300mm L=153.2m	20,899,200	20. 2. 1	21. 6. 11	建設改良繰越
国際文化公園都市特定土 地区画整理事業に伴う送 ・配水管敷設工事 N o , 1 (20)	DCIP(NS) φ 400mm L=486.0m DCIP(NS) φ 350mm L=395.9m DCIP(k) φ 150mm L=151.2m ﾄﾞﾚｰﾝDCIP φ 150mm L= 7.8m 仕切弁 φ 400mm 2基 仕切弁 φ 350mm 3基 仕切弁 φ 150mm 2基 空気弁 φ 75mm 6基 消火栓 φ 75mm 1基	68,787,600	20. 7. 28	21. 3. 13	負担金工事
国際文化公園都市特定土 地区画整理事業に伴う送 ・配水管敷設工事 N o , 2 (20)	DCIP(NS) φ 350mm L=167.5m DCIP(NS) φ 300mm L= 82.3m DCIP(k) φ 200mm L=434.8m DCIP(k) φ 150mm L= 89.6m ﾄﾞﾚｰﾝHIVP φ 50mm L= 5.2m 仕切弁 φ 350mm 1基 仕切弁 φ 300mm 2基 仕切弁 φ 200mm 10基 仕切弁 φ 150mm 2基 空気弁 φ 75mm 4基	56,493,150	20. 8. 6	21. 2. 27	負担金工事
市道小野原豊中線配水管 敷設工事(20)	DCIP(k) φ 200mm L= 98.3m DCIP(k) φ 150mm L= 9.9m DCIP(k) φ 100mm L= 99.2m 仕切弁 φ 200mm 3基 仕切弁 φ 100mm 2基	9,913,050	20. 11. 21	21. 2. 27	
市道桜井石橋線配水管敷 設工事(20)	DCIP(k) φ 150mm L=136.4m DCIP(k) φ 100mm L=131.5m 仕切弁 φ 150mm 4基 仕切弁 φ 100mm 4基 不断水丁字管 φ 150×150mm 1基 不断水丁字管 φ 150×100mm 1基	11,128,950	21. 1. 20	21. 3. 27	
計	6 件	233,132,550			

(2) 新営改良工事

工 事 名	施 行 内 容	事 業 費	着工年月日	竣工年月日	備 考
		円	平成	平成	
新稲 5 丁目地内新稲会館 前配水管改良工事(20)	DCIP(k) ϕ 250mm L= 22.5m DCIP(k) ϕ 150mm L= 26.2m 舗装本復旧工 1式	8,556,450	20. 7. 2	20. 9. 30	
箕面超高区配水池内管路 改良工事(20)	管路表土除去工 40.1m ³ 電気ケーブル移設工 1式 階段設置工 1式 配管接続工 ϕ 100mm L= 1.3m 池内管口止水板撤去工 1式	3,406,200	20. 7. 24	20. 10. 15	
消火栓設置工事(20)	消火栓 ϕ 75mm 3基 舗装本復旧工 1式	2,037,000	20. 10. 1	20. 12. 15	負担金工事
新稲 1 丁目地内配水管改 良工事(20)	DCIP(k) ϕ 150mm L=195.6m 仕切弁 ϕ 150mm 2基 舗装本復旧工 1式	11,518,500	20. 10. 27	21. 1. 30	
仕切弁設置工事(20)	仕切弁(不断水) ϕ 250mm 1基 仕切弁(不断水) ϕ 150mm 3基 仕切弁(不断水) ϕ 100mm 4基 舗装本復旧工 1式	6,607,650	20. 11. 5	21. 1. 30	
桜ヶ丘 4 丁目地内配水管 改良工事(20)	DCIP(k) ϕ 100mm L=169.1m DCIP(k) ϕ 75mm L= 3.6m 仕切弁 ϕ 100mm 4基 仕切弁 ϕ 75mm 2基 消火栓 ϕ 75mm 1基 不断水丁字管 ϕ 100×100mm 1基 不断水丁字管 ϕ 75× 75mm 1基 舗装本復旧工 1式	11,705,400	20. 12. 25	21. 3. 13	
箕面 6 丁目地内配水管改 良工事(20)	DCIP(k) ϕ 150mm L=122.5m DCIP(k) ϕ 75mm L= 8.9m DCIP(HIVP) ϕ 50～ ϕ 75mm L= 15.6m 仕切弁 ϕ 150mm 11基 仕切弁 ϕ 75mm 3基 不断水丁字管 ϕ 150×150mm 2基 舗装本復旧工 1式	12,409,950	21. 1. 26	21. 3. 27	
半町 4 丁目地内配水管改 良工事(20)	DCIP(k) ϕ 75mm L= 125.7m HIVP ϕ 50mm L= 0.8m 仕切弁 ϕ 75mm 1基 不断水丁字管 ϕ 100× 75mm 1基 不断水丁字管 ϕ 75× 75mm 1基 仕切弁(不断水) ϕ 75mm 1基 空気弁 ϕ 25mm 1基 舗装本復旧工 1式	8,240,400	20. 12. 5	21. 3. 13	
市道小野原豊中線配水管 敷設工事(20)	消火栓 ϕ 75mm 1基	781,200	20. 11. 21	21. 2. 27	
市道桜井石橋線配水管敷 設工事(20)	消火栓 ϕ 75mm 2基	644,700	21. 1. 20	21. 3. 27	
小 計	10 件	65,907,450			

工 事 名	施 行 内 容	事 業 費	着工年月日	竣工年月日	備 考
平和台中継ポンプ場流入 弁取替工事	電動バタフライ弁φ150mm 1台 防音、配管工事 1式	4,935,000	21. 1. 30	21. 3. 13	
新家北受水場流入弁取替 工事	電動バタフライ弁φ500mm 1台	4,397,400	20. 11. 21	21. 3. 13	
新家南受水場給排気ファ ン取替工事	天吊ラインファンφ400mm 6,900m ³ /h 197Pa 1.6kw 2台	1,365,000	20. 5. 23	20. 7. 31	
箕面取水場取水ポンプ取 替工事	取水ポンプφ100mm 1.0m ³ /min 揚程75m 22kW 2台 電動仕切弁 φ100mm 2台 逆止弁 φ100mm 2台	8,295,000	20. 11. 17	21. 3. 31	
新家南受水場高圧受変電 設備他取替工事	高圧受変電設備盤 7面 送水ポンプ盤他 4面 補機盤 1面	79,674,000	20. 12. 12	21. 3. 13	
小 計	5 件	98,666,400			
合 計	15 件	164,573,850			

第5章 水道料金制度等

- 1 水道料金制度の変遷
- 2 水道料金等の変遷
- 3 用途別栓数、戸数及び給水量内訳
- 4 用途別・水量ランク別有収水量
- 5 年度別・用途別有収水量
- 6 年度別水道料金等調定状況
- 7 水道料金の徴収と督促等の状況
- 8 水道メーター点検状況
- 9 水道料金の減免措置と特例計算
- 10 大阪府下各市水道料金比較

1 水道料金制度の変遷

年	月	日	事 項
昭和 2 6	4	1	水道料金創設（水道料金体系は用途別一律超過料金体系を採用） 水道メーター使用料創設
2 9	7	1	第 1 回水道料金改定
3 2	1 0	1	第 2 回水道料金改定
3 4	3	1	第 1 回水道メーター使用料改定
3 4	4	1	下止々呂美簡易水道料金創設
3 7	4	1	第 3 回水道料金改定 第 2 回水道メーター使用料改定 第 1 回手数料改定
3 9	4	1	栗生簡易水道料金創設
4 0	7	1	第 4 回水道料金改定
4 2	4	1	上止々呂美簡易水道料金創設 出納取扱金融機関に「住友銀行豊中支店」指定
4 2	8	1	水道料金口座振替制度採用
4 3	4	1	栗生簡易水道料金廃止
4 4	1 0	8	下水道使用料徴収業務受託
4 5	8	1	第 3 回水道メーター使用料改定
4 6	6	1	口径別納付金制度採用
4 6	1 0	1	水道料金計算業務の一部を電算処理委託（口座振替分のみ）
4 7	1 0	1	水道料金計算業務の全部を電算処理委託
4 9	6	1	隔月検針・隔月集金実施
5 2	5	1	第 1 回口径別納付金改定
5 2	1 0	1	水道料金の集金制を廃止し、納付制に切替 消込業務及び第 1 次督促状発行業務の電算処理委託
5 3	4	1	第 5 回水道料金改定 第 1 回上止々呂美・下止々呂美簡易水道料金改定 水道料金体系をすべて用途別一律超過料金体系から用途別段階別逓増制料金体系に変更 第 2 回手数料改定
5 3	6	1	マンション等共同住宅に水道料金の特例計算を採用

年 月 日			事 項
昭和 5 3	1 1	2 8	出納取扱金融機関（住友銀行）取扱店を豊中支店から箕面支店に変更
5 4	1 0	1	水道料金口座振替分の領収書を廃止し、振替済通知書に変更
5 5	1	4	既設開栓申込の電話受付を開始
5 5	1 0	1	第 2 次督促状及び停水予告状の発行業務を電算処理委託
5 7	5	1	第 6 回水道料金改定 第 2 回上止々呂美・下止々呂美簡易水道料金改定 第 2 回口径別納付金改定 第 4 回水道メーター使用料改定 第 3 回手数料改定 生活保護世帯に対し水道の基本料金及びメーター使用料の免除措置を実施
6 0	1 0	1	精算料金の徴収方法を窓口収納から「転居先への納付書郵送」「口座振替」「現地精算」のいずれかに変更 閉栓申込の電話受付を開始
6 1	4	1	第 7 回水道料金改定 第 3 回上止々呂美・下止々呂美簡易水道料金改定 郵政省を収納取扱金融機関に指定
6 1	6	1	下記世帯に対し水道の基本料金及びメーター使用料の免除措置を実施 ①母子年金、遺児年金、準母子年金又は遺族基礎年金のいずれかを受給している世帯 ②児童扶養手当又は特別児童扶養手当を受給している世帯 ③身体障害者（1 級・2 級）又は知的障害者（A・B 1）のいる世帯
6 2	4	1	水道料金の転出精算分に郵便振替制度採用
平成 3	1 1	1	使用水量・消込原符の読取り及び未納水道料金検索・納入通知書再発行のため小型 O C R ・ オフィスコンピュータ導入
4	4	1	計量業務（上水道事業地域の一部）を業者委託
4	6	1	月 4 回の水道料金計算業務を月 2 回に変更

年	月	日	事	項
平成 6	4	1	第 8 回水道料金改定 第 4 回上止々呂美・下止々呂美簡易水道料金改定	
8	3	1	水道料金システムの電算処理を業者委託から自己処理に切替 納入通知書その他各種通知書を封書からメールシーラーによる はがき型式に切替	
9	6	1	第 9 回水道料金改定 第 5 回上止々呂美・下止々呂美簡易水道料金改定 (消費税 5 %を外税で課税)	
1 0	1 0	1	計量業務にハンディターミナルシステムを導入 滞納整理に領収書発行用ハンディターミナル導入	
1 3	4	1	第 1 0 回水道料金改定 第 6 回上止々呂美・下止々呂美簡易水道料金改定 第 5 回水道メーター使用料改定	
1 3	1 0	1	コンビニエンスストアでの収納取扱開始	
1 5	2	5	口座振替伝送システムを導入	
1 6	4	1	水道料金を消費税込みに改定 上止々呂美・下止々呂美簡易水道料金を消費税込みに改定 水道メーター使用料を消費税込みに改定	
1 8	1 0	1	生活保護世帯に対する水道の基本料金及びメーター使用料の免除措 置を廃止	
1 9	3	2 9	北部簡易水道料金創設【箕面市水道事業給水条例の一部を改正する 条例（平成 1 9 年箕面市条例第 1 6 号）】	
1 9	4	1	計量業務を業者委託	

2 水道料金等の変遷

(1) 水道料金の変遷（１ヶ月につき）

料 金 体 系 (用途別一律超過料金体系)			創 設		料 金 改 定	
					第 1 回	
			昭和 2 6 年 4 月		昭和 2 9 年 7 月	
一 般 用	家事用	基本料金	10m³まで	200	10m³まで	200
		超過料金	1m³につき	25	1m³につき	25
	普通営業用	基本料金	20m³まで	450	20m³まで	400
		超過料金	1m³につき	30	1m³につき	30
	病院・官公署用	基本料金	20m³まで	350	20m³まで	350
		超過料金	1m³につき	20	1m³につき	20
	学校用	基本料金	20m³まで	350	100m³まで	1,500
		超過料金	1m³につき	20	1m³につき	20
	原動力・工事用	基本料金	30m³まで	750	30m³まで	750
		超過料金	1m³につき	30	1m³につき	30
湯屋用		基本料金	100m³まで	1,500	1m³につき	15
		超過料金	1m³につき	17		
工事その他臨時用		基本料金	1m³につき	30～ 100	1m³につき	30～ 100
		超過料金				
備 考						

料 金 体 系 (用途別段階別通増制料金体系)			料 金 改 定	
			第 5 回	第 6 回
			昭和 5 3 年 4 月	昭和 5 7 年 5 月
一 般 用	基本料金	8m ³ まで	320	400
	超過料金 (1m ³ につき)	9m ³ ～ 10m ³ まで	50	60
		11m ³ ～ 20m ³ まで	60	75
		21m ³ ～ 30m ³ まで	75	95
		31m ³ ～ 50m ³ まで	90	110
		51m ³ ～100m ³ まで	110	130
		101m ³ ～300m ³ まで	130	150
		301m ³ ～500m ³ まで	160	180
		501m ³ ～	190	210
湯屋用	基本料金	100m ³ まで	3,000	3,600
	超過料金	1m ³ につき	44	52
工事その他臨時用	基本料金	2m ³ まで	1m ³ につき	1m ³ につき
	超過料金	1m ³ につき	300	400
備 考	*昭和 5 3 年 4 月 用途別段階別通増制料金体系に変更			

(単位：円)

料 金 改 定					
第 2 回		第 3 回		第 4 回	
昭和 3 2 年 1 0 月		昭和 3 7 年 4 月		昭和 4 0 年 7 月	
10m ³ まで	250	10m ³ まで	250	8m ³ まで 10m ³ まで	280 350
1m ³ につき	(1号)31 (2号)28	1m ³ につき	(1号)31 (2号)28	1m ³ につき	45
20m ³ まで	500	20m ³ まで	500	20m ³ まで	700
1m ³ につき	38	1m ³ につき	38	1m ³ につき	48
20m ³ まで	438	20m ³ まで	900	20m ³ まで	900
1m ³ につき	25	1m ³ につき	50	1m ³ につき	50
100m ³ まで	1,875	20m ³ まで	900	20m ³ まで	900
1m ³ につき	25	1m ³ につき	50	1m ³ につき	50
30m ³ まで	938	30m ³ まで	938	30m ³ まで	1,140
1m ³ につき	38	1m ³ につき	38	1m ³ につき	48
100m ³ まで	1,650	100m ³ まで	1,650	100m ³ まで	2,300
1m ³ につき	19	1m ³ につき	19	1m ³ につき	30
1m ³ につき	38	1m ³ につき	50	1m ³ につき	60
* 1 号：2 号適用者以外 2 号：1 メーターで 2 世帯以上使用の場合					

(単位：円)

料 金 改 定				
第 7 回	第 8 回	第 9 回	第 1 0 回	
昭和 6 1 年 4 月	平成 6 年 4 月	平成 9 年 6 月	平成 1 3 年 4 月	平成 1 6 年 4 月
580	680	648	920	966.00
85	120	115	150	157.50
100	140	140	170	178.50
120	165	165	195	204.75
140	195	195	225	236.25
160	225	225	255	267.75
180	255	255	285	299.25
210	290	290	320	336.00
240	325	325	355	372.75
4,600	4,600	4,600	5,600	5,880.00
67	67	67	80	84.00
800	1,000	1,000	1,200	1,260.00
400	500	500	600	630.00
*平成 9 年 6 月 1 日から消費税 消費税 5 % を外税で課税				
*平成 1 6 年 4 月 1 日 消費税込みに改定				

(2) 簡易水道料金の変遷（１ヶ月につき）

(単位：円)

料 金 体 系 (用途別一律超過料金体系)			創 設			
			昭和３４年４月		昭和４２年４月	
			下止々呂美		上止々呂美	
一 般 用	家事用	基本料金	15m ³ まで	200	15m ³ まで	500
		超過料金	1m ³ につき	30	1m ³ につき	40
	普通営業用	基本料金	15m ³ まで	200	15m ³ まで	500
		超過料金	1m ³ につき	30	1m ³ につき	45
	病院・官公署 学校用	基本料金	20m ³ まで	500	20m ³ まで	500
		超過料金	1m ³ につき	30	1m ³ につき	30
工事その他臨時用		基本料金	1m ³ につき	50	1m ³ につき	50
		超過料金				
備 考						

料 金 体 系 (用途別段階別逦増制料金体系)			料 金 改 定			
			第1回		第 2 回	
			昭和５３年４月		昭和５７年５月	
			下止々呂美	上止々呂美	下止々呂美	上止々呂美
一般用	基本料金	8m ³ まで	120	300	150	375
	超過料金 (1m ³ につき)	9m ³ ～20m ³ まで	20	45	30	55
		21m ³ ～50m ³ まで	40	50	50	60
		51m ³ ～	45	55	55	65
工事その他臨時用	基本料金	2m ³ まで	1m ³ につき	1m ³ につき	1m ³ につき	1m ³ につき
	超過料金	1m ³ につき	300	300	400	400
備 考	*昭和５３年４月 用途別段階別逦増制料金体系に変更					

(単位：円)

料 金 改 定									
第 3 回		第 4 回		第 5 回		第 6 回			
昭和 6 1 年 4 月		平成 6 年 4 月		平成 9 年 6 月		平成 1 3 年 4 月		平成 1 6 年 4 月	
下止々呂美	上止々呂美	下止々呂美	上止々呂美	下止々呂美	上止々呂美	下止々呂美	上止々呂美	下止々呂美	上止々呂美
320	540	380	630	362	600	920	920	966.00	966.00
55	80	80	110	80	110	110	140	115.50	147.00
80	90	110	125	110	125	140	155	147.00	162.75
85	95	120	135	120	135	150	165	157.50	173.25
800	800	1,000	1,000	1,000	1,000	1,200	1,200	1,260.00	1,260.00
400	400	500	500	500	500	600	600	630.00	630.00
*平成9年6月1日から 消費税5%を外税で課税					*平成16年4月1日 消費税込みに改定				

(3) 水道メーター使用料の変遷

(単位:円/月)

口径 (mm)	創設	第 1 回改定	第 2 回改定	第 3 回改定	第 4 回改定	第 5 回改定	
	昭和 2 6 年 4 月	昭和 3 4 年 3 月	昭和 3 7 年 4 月	昭和 4 5 年 8 月	昭和 5 7 年 5 月	平成 1 3 年 4 月	平成 1 6 年 4 月
13	20	20	45	45	50	25	26.25
16	25	25	—	—	—	—	—
20	30	30	80	80	100	50	52.50
25	40	使 用 者 に 関 係 設 置	80	80	100	50	52.50
30	—		—	200	200	100	105.00
40	—		250	250	250	125	131.25
50	使 用 者 に 関 係 設 置		680	680	1,700	850	892.50
75			900	900	2,000	1,000	1,050.00
100			1,050	1,050	2,300	1,150	1,207.50
150			—	1,500	4,100	2,050	2,152.50
200			—	—	—	—	—

* 平成9年6月1日から消費税5%を外税で課税

* 平成16年4月1日消費税込みに改定

(4) 口径別納付金の変遷

(単位:円)

口径 (mm)	創設	第1回改定	第2回改定	
	昭和46年6月	昭和52年5月	昭和57年5月	平成16年4月
13	20,000	40,000	80,000	84,000
20	50,000	100,000	170,000	178,500
25	90,000	180,000	310,000	325,500
30	140,000	280,000	480,000	504,000
40	280,000	560,000	950,000	997,500
50	490,000	980,000	1,670,000	1,753,500
75	1,330,000	2,660,000	4,520,000	4,746,000
100	2,730,000	5,460,000	9,280,000	9,744,000
150	7,540,000	15,080,000	25,640,000	26,922,000
200以上	市長が別に定める	市長が別に定める	管理者が別に定める	管理者が別に定める

* 平成9年6月1日から消費税5%を外税で課税

* 平成16年4月1日消費税込みに改定

3 用途別栓数、戸数及び給水量内訳

用 途	区 分	栓	数	戸	数	給 水 量		備 考
		(栓)	構成率		構成率	(m ³)	構成率	
1	家事用	上 水 道	45,545	56,487	94.9%	11,553,994	83.7%	
		上止々呂美	61			12,031		
		下止々呂美	74			19,523		
		北部簡水	181			18,907		
		計	45,861			11,604,455		
2	営業用	上 水 道	1,439	1,952	3.3%	1,251,261	9.1%	
		上止々呂美	1			7,121		
		下止々呂美	6			4,014		
		北部簡水	4			1,580		
		計	1,450			1,263,976		
3	官公署用	上 水 道	285	319	0.5%	270,521	2.0%	
		上止々呂美	0			0		
		下止々呂美	1			71		
		北部簡水	7			44		
		計	293			270,636		
4	学校用	上 水 道	41	354	0.6%	206,032	1.5%	
		上止々呂美	0			0		
		下止々呂美	2			290		
		北部簡水	1			1,481		
		計	44			207,803		
5	工場用	上 水 道	211	211	0.3%	184,607	1.3%	
		上止々呂美	0			0		
		下止々呂美	0			0		
		北部簡水	0			0		
		計	211			184,607		
6	プール用	上 水 道	7	7	0.0%	87,314	0.6%	
		上止々呂美	0			0		
		下止々呂美	0			155		
		北部簡水	0			1,441		
		計	7			88,910		
7	病院用	上 水 道	28	28	0.1%	201,027	1.5%	
		上止々呂美	1			12,567		
		下止々呂美				0		
		北部簡水	0			0		
		計	29			213,594		
8	湯屋用	上 水 道	1	1	0.0%	319	0.0%	
		上止々呂美	0			0		
		下止々呂美	0			0		
		北部簡水	0			0		
		計	1			319		
9	臨事用	上 水 道	173	173	0.3%	33,669	0.3%	
		上止々呂美	0			18		
		下止々呂美	0			0		
		北部簡水	10			2,121		
		計	183			35,808		
合 計		上 水 道	47,730	59,532	100.0%	13,788,744	100.0%	
		上止々呂美	63			31,737		
		下止々呂美	83			24,053		
		北部簡水	203			25,574		
		計	48,079			13,870,108		

4 用途別・水量ランク別有収水量(上水道・北部簡易水道含む)

(1) 一般用

水量ランク	区 分		用 途 別 区 分					
			家事用		営業用		官公署用	
0～ 8m³	水 量(m³)		864,555		24,710		3,319	
	用途別比率	ランク比率	94.8%	7.5%	2.7%	2.0%	0.4%	1.2%
9～ 10m³	水 量(m³)		414,908		8,415		1,706	
	用途別比率	ランク比率	97.4%	3.6%	2.0%	0.7%	0.4%	0.6%
11～ 20m³	水 量(m³)		3,491,347		48,319		6,258	
	用途別比率	ランク比率	98.3%	30.2%	1.4%	3.9%	0.2%	2.3%
21～ 30m³	水 量(m³)		3,386,464		40,302		2,232	
	用途別比率	ランク比率	98.5%	29.2%	1.2%	3.2%	0.1%	0.8%
31～ 50m³	水 量(m³)		2,149,676		84,080		4,921	
	用途別比率	ランク比率	95.2%	18.6%	3.7%	6.7%	0.2%	1.8%
51～100m³	水 量(m³)		428,355		120,997		12,362	
	用途別比率	ランク比率	71.6%	3.7%	20.2%	9.7%	2.1%	4.6%
101～300m³	水 量(m³)		94,041		239,891		34,470	
	用途別比率	ランク比率	20.1%	0.8%	51.3%	19.1%	7.4%	12.8%
301～500m³	水 量(m³)		20,084		102,313		36,449	
	用途別比率	ランク比率	7.8%	0.2%	39.5%	8.2%	14.1%	13.5%
501m³以上	水 量(m³)		175,673		467,966		149,183	
	用途別比率	ランク比率	15.1%	1.5%	40.1%	37.3%	12.8%	55.1%
水量ランク外	水 量(m³)		547,798		115,848		19,665	
	用途別比率	ランク比率	78.1%	4.7%	16.5%	9.2%	2.8%	7.3%
計	水 量(m³)		11,572,901		1,252,841		270,565	
	用途別比率	ランク比率	84.0%	100.0%	9.1%	100.0%	2.0%	100.0%

(2) 湯屋用

水量ランク	水 量(m³)
	ランク比率 (%)
0～100m³	319
	100.0%
101m³以上	0
	0.0%
水量ランク外	0
	0.0%
計	319
	100.0%

(3) 臨時用

水量ランク	水 量(m³)
	ランク比率 (%)
0～2m³	656
	1.8%
3m³以上	35,119
	98.1%
水量ランク外	15
	0.1%
計	35,790
	100.0%

用 途 別 区 分								計	
学校用		工場用		プール用		病院用			
16,493		2,269		77		291		911,714	
1.8%	7.9%	0.3%	1.2%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	100.0%	6.6%
0		967		9		109		426,114	
0.0%	0.0%	0.2%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	100.0%	3.1%
163		4,906		153		253		3,551,399	
0.0%	0.1%	0.1%	2.7%	0.0%	0.2%	0.0%	0.1%	100.0%	25.8%
63		6,738		52		934		3,436,785	
0.0%	0.0%	0.2%	3.7%	0.0%	0.1%	0.0%	0.5%	100.0%	24.9%
0		17,334		277		1,735		2,258,023	
0.0%	0.0%	0.8%	9.4%	0.0%	0.3%	0.1%	0.9%	100.0%	16.4%
1,845		32,468		1,944		359		598,330	
0.3%	0.9%	5.4%	17.6%	0.3%	2.2%	0.1%	0.2%	100.0%	4.3%
34,375		53,565		7,541		4,228		468,111	
7.3%	16.6%	11.4%	29.0%	1.6%	8.5%	0.9%	2.1%	100.0%	3.4%
48,159		23,150		13,441		15,177		258,773	
18.6%	23.2%	8.9%	12.5%	5.2%	15.1%	5.9%	7.5%	100.0%	1.9%
89,873		42,457		64,710		177,659		1,167,521	
7.7%	43.3%	3.6%	23.0%	5.5%	72.9%	15.2%	88.4%	100.0%	8.5%
16,542		753		551		282		701,439	
2.4%	8.0%	0.1%	0.4%	0.1%	0.6%	0.0%	0.1%	100.0%	5.1%
207,513		184,607		88,755		201,027		13,778,209	
1.5%	100.0%	1.3%	100.0%	0.6%	100.0%	1.5%	100.0%	100.0%	100.0%

5 年度別・用途別有収水量

用 途	16年度(基準年度)		17 年 度		
	水量 (m³)	構成比	水量 (m³)	構成比	趨勢率
家 事 用	11,781,461	83.5%	11,812,308	83.7%	100.3%
営 業 用	1,178,466	8.4%	1,206,920	8.5%	102.4%
病院・学校・官公署・プール・湯屋用	849,404	6.0%	843,295	6.0%	99.3%
工 場 用	236,185	1.7%	225,934	1.6%	95.7%
臨 時 用	52,274	0.4%	27,274	0.2%	52.2%
合 計	14,097,790	100.0%	14,115,731	100.0%	100.1%

* 趨勢率は基準年度を100として算定した数値

6 年度別水道料金等調定状況

用 途 等	16年度(基準年度)		17 年 度		
	金額 (円)	構成比	金額 (円)	構成比	趨勢率
家 事 用	2,018,022,323	74.9%	2,028,311,333	75.3%	100.5%
営 業 用	313,647,206	11.6%	323,871,083	12.0%	103.3%
病院・学校・官公署・プール・湯屋用	267,836,307	9.9%	263,555,606	9.8%	98.4%
工 場 用	62,733,239	2.3%	59,529,512	2.2%	94.9%
臨 時 用	33,361,387	1.3%	17,586,450	0.7%	52.7%
小 計	2,695,600,462	100.0%	2,692,853,984	100.0%	99.9%
水 道 メ ー タ ー 使 用 料	23,744,250	—	24,565,248	—	103.5%
合 計	2,719,344,712	—	2,717,419,232	—	99.9%

* 趨勢率は基準年度を100として算定した数値

18 年 度			19 年 度			20 年 度		
水量 (m³)	構成比	趨勢率	水量 (m³)	構成比	趨勢率	水量 (m³)	構成比	趨勢率
11,865,139	84.1%	100.7%	11,783,879	83.8%	100.0%	11,604,455	83.7%	98.5%
1,194,229	8.5%	101.3%	1,257,889	8.9%	106.7%	1,263,976	9.1%	107.3%
813,429	5.8%	95.8%	797,678	5.7%	93.9%	781,262	5.6%	92.0%
205,929	1.4%	87.2%	196,136	1.4%	83.0%	184,607	1.3%	78.2%
25,932	0.2%	49.6%	31,050	0.2%	59.4%	35,808	0.3%	68.5%
14,104,658	100.0%	100.1%	14,066,632	100.0%	99.8%	13,870,108	100.0%	98.4%

18 年 度			19 年 度			20 年 度		
金額 (円)	構成比	趨勢率	金額 (円)	構成比	趨勢率	金額 (円)	構成比	趨勢率
2,033,922,337	76.0%	100.8%	2,004,183,864	75.2%	99.3%	1,960,721,124	74.8%	97.2%
316,856,301	11.9%	101.0%	341,604,840	12.8%	108.9%	347,853,815	13.3%	110.9%
254,983,555	9.5%	95.2%	249,341,199	9.3%	93.1%	242,769,356	9.2%	90.6%
53,738,804	2.0%	85.7%	51,158,494	1.9%	81.6%	47,765,739	1.8%	76.1%
16,880,430	0.6%	50.6%	20,240,010	0.8%	60.7%	23,283,540	0.9%	69.8%
2,676,381,427	100.0%	99.3%	2,666,528,407	100.0%	98.9%	2,622,393,574	100.0%	97.3%
25,234,975	—	106.3%	26,282,790	—	110.7%	27,902,505	—	117.5%
2,701,616,402	—	99.4%	2,692,811,197	—	99.0%	2,650,296,079	—	97.5%

7 水道料金の徴収と督促等の状況

(1) 料金の徴収

料 金 徴 収 方 法	1 6 年 度		1 7 年 度	
	件数	構成比	件数	構成比
口 座 振 替	36,673	80.4%	36,764	78.9%
納 付 制	8,824	19.3%	9,709	20.8%
前 受 金	115	0.3%	122	0.3%
合 計	45,612	100.0%	46,595	100.0%

(2) 料金の督促

料 金 の 督 促 等	1 6 年 度	1 7 年 度
	件数	件数
1 次 督 促	12,443	12,928
2 次 督 促	12,512	14,188
停 水 予 告	3,688	3,835
停 水 処 分 通 知	1,562	1,682
停 水 処 分	749	709

8 水道メーター一点検状況(平成20年度)

月	総件数 A	検針済件数					個人 メーター 検針	認定件数		
		一般 メーター	遠隔 メーター	開栓中	閉栓中	閉栓率		未点検認定分		
					E	E / A		不在	障害	位置 不明
4	26,101	20,810	5,245	23,131	2,924	11.20%	46	24	18	1
5	28,029	22,442	5,530	24,871	3,101	11.06%	57	28	18	0
6	26,153	20,806	5,301	23,288	2,819	10.78%	46	23	20	2
7	28,140	22,535	5,548	25,082	3,001	10.66%	57	36	27	1
8	26,200	20,866	5,288	23,313	2,841	10.84%	46	21	22	5
9	28,259	22,657	5,545	25,154	3,048	10.79%	57	22	30	0
10	26,272	20,934	5,292	23,350	2,876	10.95%	46	23	29	1
11	28,335	22,735	5,543	25,240	3,038	10.72%	57	30	21	1
12	26,328	21,001	5,281	23,389	2,893	10.99%	46	13	17	0
1	28,439	22,916	5,466	25,275	3,107	10.93%	57	27	19	0
2	26,386	21,090	5,250	23,368	2,972	11.26%	46	19	18	0
3	28,532	23,050	5,425	25,320	3,155	11.06%	57	19	22	0
計	327,174	261,842	64,714	290,781	35,775	10.93%	618	285	261	11

1 8 年 度		1 9 年 度		2 0 年 度	
件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
37,000	78.2%	37,172	77.5%	37,086	77.1%
10,313	21.8%	10,822	22.5%	10,993	22.9%
13	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
47,326	100.0%	47,994	100.0%	48,079	100.0%

1 8 年 度	1 9 年 度	2 0 年 度
件数	件数	件数
13,569	14,296	16,044
13,921	15,978	16,238
3,930	4,064	4,347
1,846	1,294	1,269
679	320	370

(単位 : 件)

		認定件数							付帯業務			
計 B	認定率 B／A	点検認定分					認定計 B＋C D	認定率 D／A	漏水 発見	無届 転居	無断 使用	計
		不動	破損	逆付	計 C	認定率 C／A						
43	0.16%	3	0	0	3	0.01%	46	0.18%	30	0	114	144
46	0.16%	3	0	0	3	0.01%	49	0.17%	39	2	105	146
45	0.17%	1	1	0	2	0.01%	47	0.18%	33	4	91	128
64	0.23%	2	0	0	2	0.01%	66	0.23%	36	4	84	124
48	0.18%	3	1	0	4	0.02%	52	0.20%	49	1	78	128
52	0.18%	3	1	0	4	0.01%	56	0.20%	63	1	87	151
53	0.20%	3	2	0	5	0.02%	58	0.22%	57	1	77	135
52	0.18%	3	0	0	3	0.01%	55	0.19%	58	3	95	156
30	0.11%	4	0	0	4	0.02%	34	0.13%	66	4	68	138
46	0.16%	2	0	0	2	0.01%	48	0.17%	52	4	90	146
37	0.14%	4	0	0	4	0.02%	41	0.16%	78	5	57	140
41	0.14%	1	0	0	1	0.00%	42	0.15%	37	3	86	126
557	0.17%	32	5	0	37	0.01%	594	0.18%	598	32	1,032	1,662

9 水道料金の減免措置と特例計算

(1) 減免措置状況

用 途		区 分	1 6 年 度	1 7 年 度	1 8 年 度	1 9 年 度	2 0 年 度
漏	家事用	件数(件)	383	304	212	266	280
		水量(m³)	22,247	16,051	10,226	17,854	17,953
		金額(円)	5,908,045	4,111,990	2,668,817	4,766,004	4,943,077
水	営業用	件数(件)	25	9	17	16	14
		水量(m³)	5,015	985	4,659	2,122	1,611
		金額(円)	1,779,144	347,293	1,471,130	691,151	530,770
減	官公署用	件数(件)	4	3	1	2	4
		水量(m³)	459	254	79	1,257	947
		金額(円)	141,052	94,679	23,641	464,399	333,480
免	その他	件数(件)	11	17	8	4	6
		水量(m³)	2,472	7,714	1,170	590	1,205
		金額(円)	838,041	2,787,409	409,144	181,886	434,862
福祉減免		件数(件)	13,640	14,212	14,289	13,804	14,434
		水量(m³)	206,459	214,382	215,835	209,919	218,749
		金額(円)	27,145,004	28,296,394	28,488,311	27,531,136	28,841,378
合 計		件数(件)	14,063	14,545	14,527	14,092	14,738
		水量(m³)	236,652	239,386	231,969	231,742	240,465
		金額(円)	35,811,286	35,637,765	33,061,043	33,634,576	35,083,567

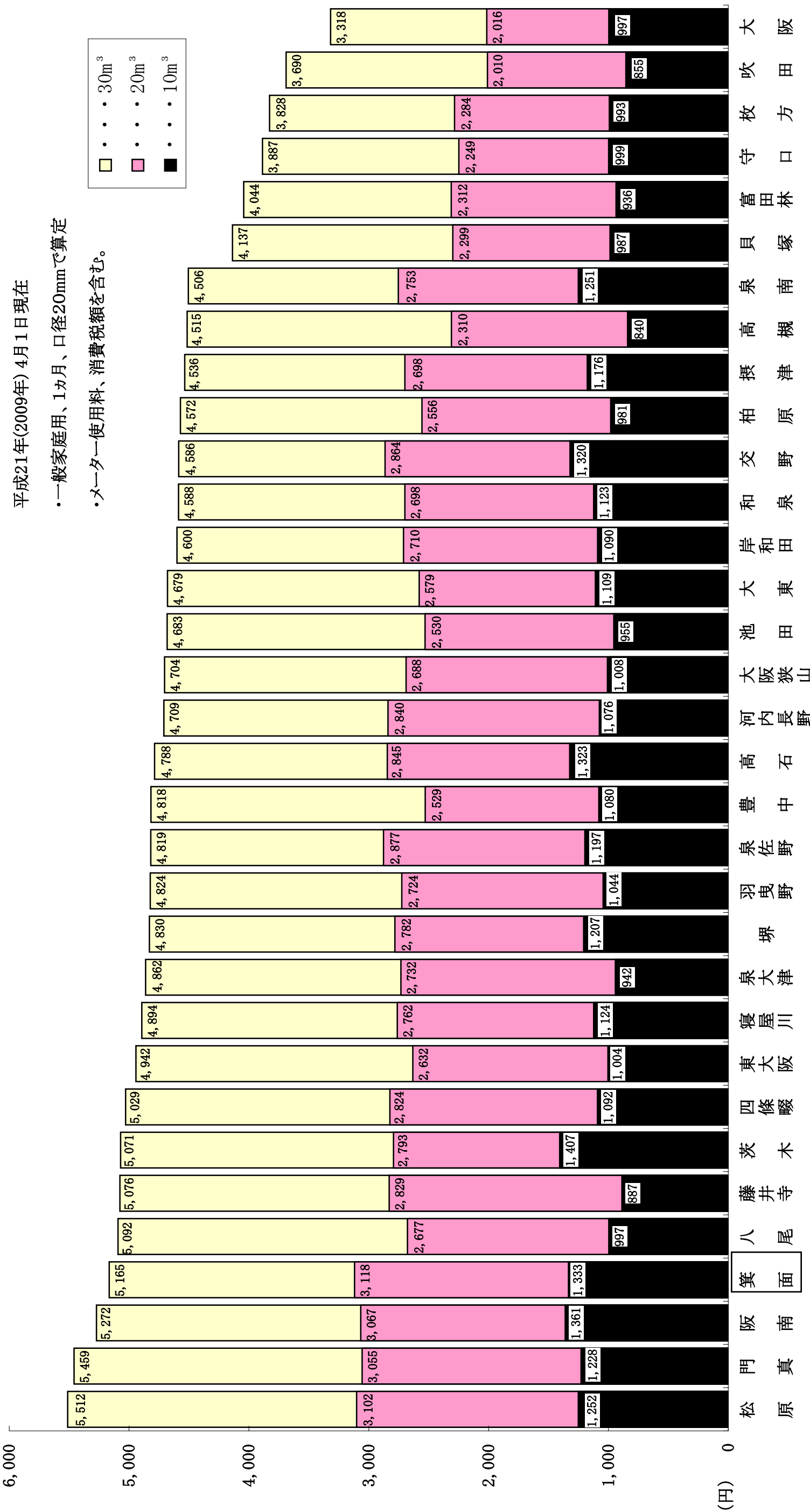
(2) 特例計算別栓数及び戸数

区 分		栓数 (栓)	割合	戸数 (戸)	割合
特 例 計 算	第 1 種	435	0.9%	10,485	17.5%
	第 2 種	121	0.3%	2,084	3.5%
	第 3 種	110	0.2%	1,153	1.9%
	第 4 種	13,533	28.1%	13,548	22.7%
	合 計	14,199	29.5%	27,270	45.6%
全給水栓数・給水戸数		48,079	100.0%	59,762	100.0%

(3) 特例計算の種別及び料金の算出方法

種 別	適用対象建物形態	水道料金の算出方法
特例計算 第 1 種	独立した生計を営む住居のみを単位とした共同住宅（以下「共同住宅」という。）で、その住居の規模が各戸とも概ね等しいもの	均等に使用したとみなされた1戸当たりの水量（市の親メーターで計量した水量を使用戸数で割る。）につき算出された水道料金に使用戸数を乗じる。
特例計算 第 2 種	1) 独立した生計若しくは 事業を営む住居、店舗、事務所等が混在する多目的ビル又は業務用ビル（以下「多目的ビル等」という。）であるもの 2) 共同住宅で、その住居の規模が大きく異なるもの 3) 独立した生計を営む居室ごとに給水栓がない寮に類するもの	基本水量に使用戸数を乗じた水量を超える分（市の親メーターで計量した水量から基本水量×使用戸数を引く。）については、1戸分としての超過料金を算出し、その金額に基本料金に使用戸数を乗じた金額を加える。
特例計算 第 3 種	特例計算第2種の適用建物に該当する多目的ビル等又は共同住宅で、住居、店舗、事務所等の一部に市の各戸メーター又は私設メーターが設置されているもの	市の各戸メーター又は私設メーターで計量した水量を超える分（市の親メーターで計量した水量から市の各戸メーター又は私設メーターで計量した水量を引く。）については、特例計算第2種で料金を算出し、その金額に市の各戸メーター又は私設メーターで計量された水量に基づき算出した金額を加える。ただし、市の各戸メーター又は私設メーターが設置されていない室がすべて独立した生計を営む住居のみで、かつ、その室の規模が各室とも概ね等しいときは、特例計算第1種で料金を算出する。
特例計算 第 4 種	特例計算第1種又は特例計算第2種の適用建物に該当する共同住宅又は多目的ビル等で、すべての住居、店舗、事務所等ごとに市の各戸メーター又は私設メーターが設置されているもの	市の各戸メーター又は私設メーターで計量された水量に基づき、各戸ごとに算出する。ただし、その合計金額が市の親メーターで計量した水量に基づき特例計算第1種で算出した水道料金に満たないときは、その差額を別途徴収する。

10 大阪府下 各市水道料金比較 (30m³の場合)



改定年月日	平成16年4月1日
平成14年4月1日	平成16年5月1日
平成13年4月1日	平成13年4月1日
平成13年1月1日	平成13年1月1日
平成9年6月1日	平成9年6月1日
平成13年7月1日	平成13年7月1日
平成12年10月1日	平成12年10月1日
平成13年10月1日	平成13年10月1日
平成13年4月1日	平成13年4月1日
平成20年4月1日	平成20年4月1日
平成14年4月1日	平成14年4月1日
平成15年4月1日	平成15年4月1日
平成21年4月1日	平成21年4月1日
平成13年6月1日	平成13年6月1日
平成13年1月1日	平成13年1月1日
平成20年4月1日	平成20年4月1日
平成14年4月1日	平成14年4月1日
平成5年11月1日	平成5年11月1日
平成13年4月1日	平成13年4月1日
平成14年6月1日	平成14年6月1日
平成14年4月1日	平成14年4月1日
平成15年4月1日	平成15年4月1日
平成15年8月1日	平成15年8月1日
平成19年10月1日	平成19年10月1日
平成13年12月1日	平成13年12月1日
平成13年7月1日	平成13年7月1日
平成14年4月1日	平成14年4月1日
平成14年4月1日	平成14年4月1日
平成8年5月1日	平成8年5月1日
平成10年8月1日	平成10年8月1日
平成15年7月1日	平成15年7月1日
平成19年3月1日	平成19年3月1日
平成9年6月1日	平成9年6月1日

[下 水 道 事 業]

第1章 事業沿革と職員構成

- 1 事業沿革
- 2 沿革一覧
- 3 下水道計画区域・管渠網図
- 4 猪名川流域下水道処理区域図
- 5 安威川流域下水道処理区域図
- 6 職員構成

1 事業沿革

(1) 地理的条件と特色

本市は大阪府の西北部に当たり、東は茨木市、西は池田市、南は豊中市と吹田市、北は豊能町と兵庫県川西市とに隣接し、東経 135 度 28 分、北緯 34 度 49 分の位置にあります。

市域は、東西に 7.1 キロメートル、南北に 11.7 キロメートル、面積は 47.84 平方キロメートルで、北部の山林地域と南部の平坦地域に大きく分かれています。平坦部は東西に細長い盆地状になっており、その大部分が標高 70 メートルから 120 メートルの緩やかな南斜面で形成され、市域の南部は千里丘陵地に続いています。平坦部からすぐ北に続く山間部は市域の約 65 パーセントを占めており、明治の森箕面国定公園などに指定されて、レクリエーションの場として広く利用されているとともに、本市の恵まれた自然環境を形成しています。

また、市内には阪急箕面線、国道 171 号が通り、市域周辺には新大阪駅、大阪国際空港及び名神高速道路、中国縦貫道路、阪神高速道路の各インターチェンジがあり、恵まれた交通条件を備えた住宅都市です。

(2) 都市形成への過程

本市の近代的な開発は、明治 31 年(1898 年)に箕面滝を中心に大阪府営箕面公園が設置されて観光地としての基礎が築かれ、また明治 43 年(1910 年)に箕面有馬電気軌道(阪急電鉄の前身)が敷設されたことに始まります。これにより、大阪の都心部と直結することとなり、明治 44 年(1911 年)、桜井宅地が造成されました。昭和 31 年(1956 年)12 月 1 日には、大阪府下 24 番目の市として誕生しました。

その後、いちじるしい産業経済の進歩とめまぐるしい社会環境の変化の中で、大都市大阪市の 20 キロメートル圏内に属する本市も人口の流入が多く、公害、自然環境の破壊、地価の高騰など数多くの都市問題が発生してきました。

そこで、生活基盤整備をはじめ将来に向けた施策について、無秩序な地域開発を抑制の上、秩序ある都市整備を推進し、公共下水道の積極的な整備や都市計画公園、児童遊園の建設など生活環境整備を図り、住みよいまちづくりを目指してきました。

(3) 公共下水道事業の概要 …… 下水道計画図・管渠網図を参照

本市の公共下水道は分流式で、雨水と汚水を別々に排水しています。汚水は、大阪府が建設した処理場や池田市の処理場で浄化されています。本市の公共下水道事業は昭和 42 年度(1967 年度)に着手して、昭和 44 年度(1969 年度)から供用開始を行い、その後順次整備を図り、平成 12 年度(2000 年度)末には止々呂美地区の整備を

完了して、ほぼ全市域で下水道が利用できるようになりました。

本市の下水道計画は、市域を3地域に分割し、「猪名川流域関連公共下水道」及び「安威川流域関連公共下水道」並びに「池田処理区公共下水道」として計画されています。雨水排水は、10年確率の降雨量（10年に1度の確率の降雨で、1時間当たり約50ミリメートルの降雨量になります。）を近接する河川に放流するよう計画しています。

平成15年（2003年）4月1日からは地方公営企業法の全部を適用して企業会計方式の経理を行い、事業コストの明確化など経営の効率化に取り組んでいます。

①猪名川流域関連公共下水道（原田処理区）

計画区域は市街地の西部、中部地域（1,187ヘクタール）及び北部地域（425ヘクタール）で、下水は豊中市原田にある原田水みらいセンターで浄化されて猪名川に放流されています。

全体計画面積	1,612 ha
下水道法認可面積	1,330 ha
供用開始面積	1,061 ha
管きょ延長	346,383 m

②安威川流域関連公共下水道（中央処理区）

計画区域は市街地の東部地域で、下水は茨木市宮島にある中央水みらいセンターで浄化されて安威川に放流されています。

全体計画面積	705 ha
下水道法認可面積	654 ha
供用開始面積	470 ha
管きょ延長	148,521 m

③池田処理区公共下水道

計画区域は市街地の西端にある瀬川一丁目で、下水は池田市神田にある池田処理場で浄化されて猪名川に放流されています。

全体計画面積	9 ha
下水道法認可面積	9 ha
供用開始面積	9 ha
管きょ延長	2,156 m

(4) 流域下水道の概要

①猪名川流域下水道 …… 猪名川流域下水道処理区域図を参照

昭和 40 年(1965 年)12 月 20 日、豊中市、池田市、箕面市（以上大阪府）、伊丹市、川西市（以上兵庫県）が豊中市に集まり、猪名川流域下水道の調印式が行なわれ、ここに全国で初めての府県境にまたがる流域下水道が正式に発足し、大阪府が施行主体となり事業が開始されました。その後、計画の見直しが行なわれ、昭和 46 年度(1971 年度)に宝塚市、猪名川町、豊能町、平成 15 年度(2003 年度)に尼崎市を加え、7 市 2 町の新しい猪名川流域下水道が誕生しました。

猪名川流域下水道原田処理区事業概要

平成 21 年(2009 年)3 月 31 日現在

項 目	全 体 計 画	現 況
処 理 面 積	5,470 ha	4,187 ha
処 理 人 口	451,600 人	409,514 人
管きょ延長	41,720 m	41,720 m
処 理 能 力	284,850 m ³	195,150 m ³
関 連 都 市	豊中市、池田市、箕面市、伊丹市、川西市 宝塚市、猪名川町、豊能町、尼崎市	

※数値については大阪府域分のみ

②安威川流域下水道 …… 安威川流域下水道処理区域図を参照

昭和 42 年(1967 年)2 月、吹田市、高槻市、茨木市、摂津市及び本市の 5 市で、府下 3 番目の流域下水道として誕生し、大阪府が施行主体となり、昭和 43 年(1968 年)4 月から事業が開始されました。

流域下水道の維持管理を行うために、昭和 44 年(1969 年)11 月に構成市で「安威川流域下水道組合」を設立し、その後昭和 45 年(1970 年)12 月に淀川右岸流域下水道（島本町加入）を含めて「安威川、淀川右岸流域下水道組合」に改組し、昭和 63 年(1988 年)3 月には豊中市が加わりました。

大阪府による建設と維持管理の一体的、効率的な管理を実施するため、平成 20 年(2008 年)3 月 31 日をもって組合は解散となり、業務は大阪府に引き継がれました。

安威川流域下水道中央処理区事業概要

平成 21 年(2009 年)3 月 31 日現在

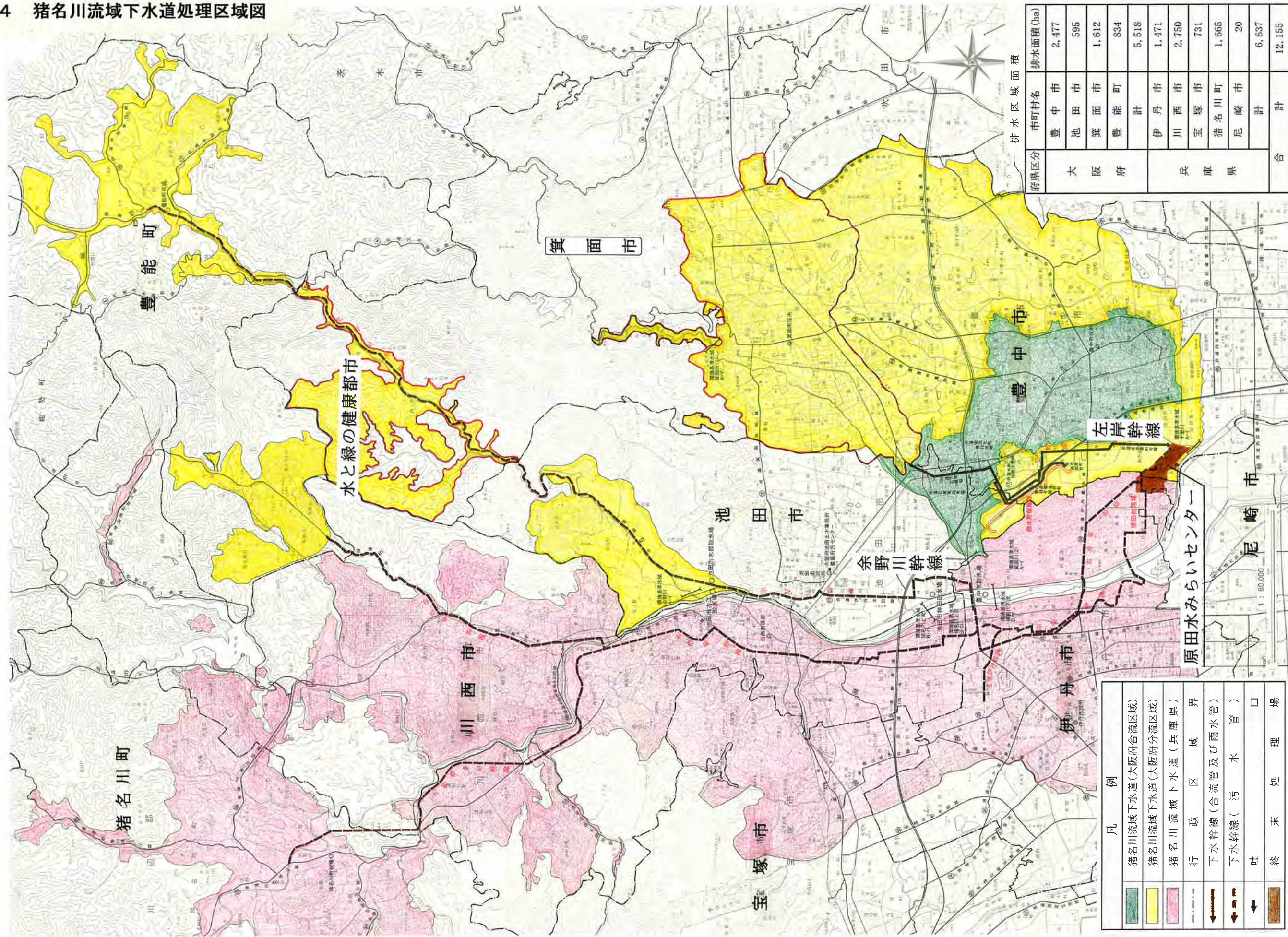
項 目	全 体 計 画	現 況
処 理 面 積	8,294 ha	5,182 ha
処 理 人 口	570,100 人	489,088 人
管きょ延長	54,490 m	53,772 m
処 理 能 力	457,400 m ³	270,610 m ³
関 連 都 市	吹田市、高槻市、茨木市、摂津市 豊中市、箕面市	

2 沿 革 一 覧

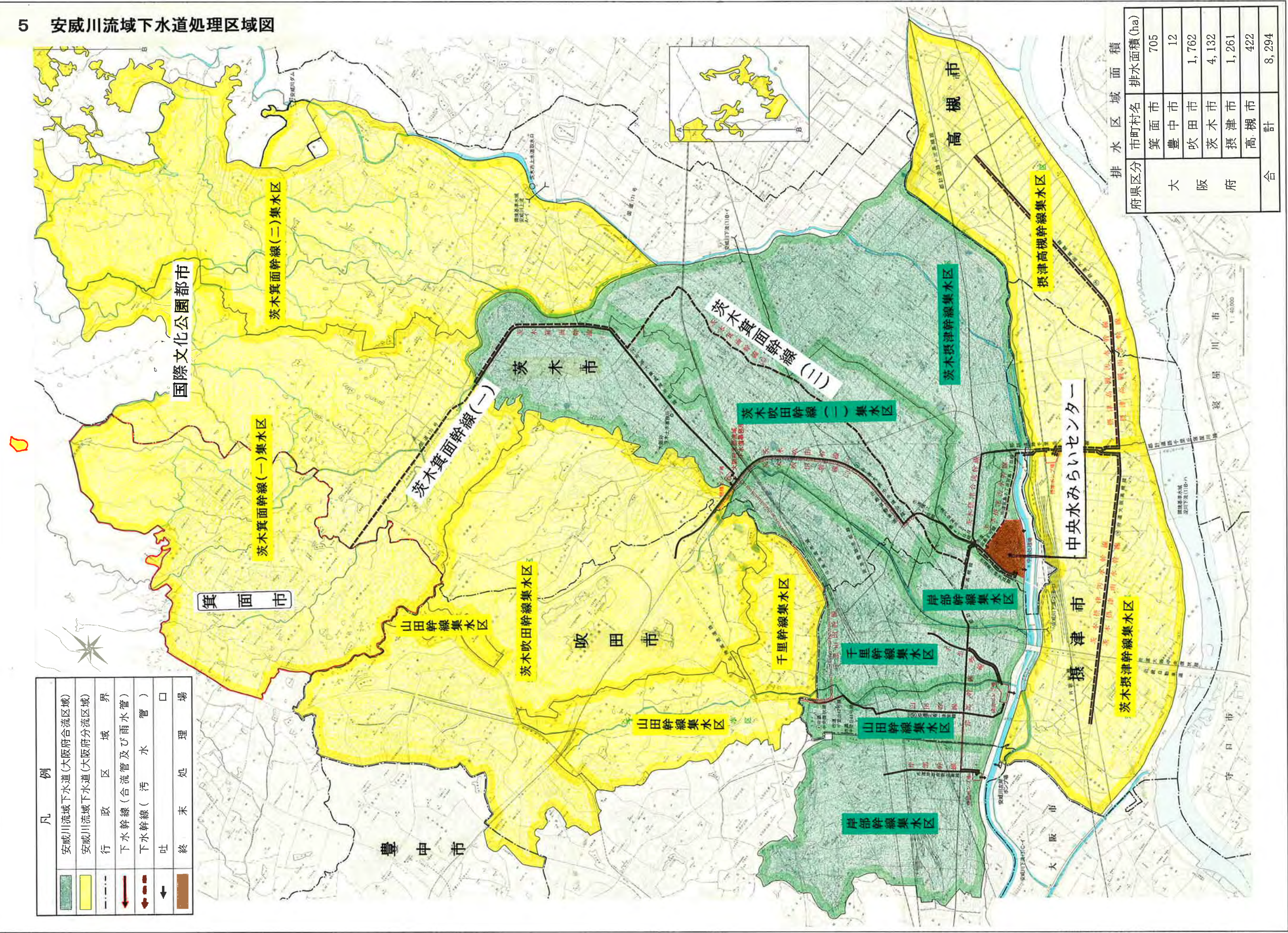
昭和 4 0 (1965) 年度	猪名川流域下水道発足
昭和 4 1 (1966) 年度	安威川流域下水道発足
昭和 4 2 (1967) 年度	桜井排水区建設着手 下水道課を設置
昭和 4 3 (1968) 年度	箕面市下水道事業受益者負担に関する省令施行規則制定 萱野排水区建設着手 箕面市下水道条例制定 箕面市水洗便所改造資金貸付基金条例制定 箕面市水洗便所改造助成条例制定 箕面市排水設備工事業者公認規則制定
昭和 4 4 (1969) 年度	安威川流域下水道組合設立 猪名川流域下水道左岸幹線供用開始 水洗化工事第 1 号誕生（目明氏）
昭和 4 5 (1970) 年度	安威川、淀川右岸流域下水道組合発足（安威川流域下水道組合が改組） 萱野污水中継ポンプ場建設工事竣工
昭和 4 6 (1971) 年度	開発部下水道課となる 水洗化工事 1 0 0 0 戸達成
昭和 4 7 (1972) 年度	箕面都市計画事業受益者負担に関する条例制定（規則廃止） 箕面排水区建設着手
昭和 4 8 (1973) 年度	桜ヶ丘排水区建設着手
昭和 4 9 (1974) 年度	箕面市特別排水設備設置費補助金交付要綱制定（私道敷等の水洗化の助成） 水洗化工事 5 0 0 0 戸達成 下水道部を設置
昭和 5 2 (1977) 年度	豊川排水区事業着手
昭和 5 4 (1979) 年度	安威川流域下水道茨木箕面幹線（一）供用開始
平成 2 (1990) 年度	箕面市市街化調整区域における公共下水道整備事業要綱制定 市街化調整区域污水管建設着手
平成 9 (1997) 年度	建設部に下水道総務課、下水道工務課を設置
平成 1 0 (1998) 年度	箕面市排水設備工事業者公認規則廃止 箕面市排水設備工事に係る責任技術者及び指定工事店に関する規則制定
平成 1 1 (1999) 年度	安威川流域下水道茨木箕面幹線（二）供用開始 止々呂美排水区建設着手
平成 1 2 (2000) 年度	止々呂美排水区污水管整備完了（下水道普及率 9 9 . 9 パーセント）
平成 1 3 (2001) 年度	猪名川流域下水道余野川幹線供用開始 水道部に下水道課を設置
平成 1 5 (2003) 年度	公共下水道事業に地方公営企業法の全部を適用 全規則を規程に変更 箕面市水洗便所改造助成条例廃止 箕面市水道事業及び公共下水道事業運営審議会条例制定
平成 1 6 (2004) 年度	箕面市ディスポーザ排水処理システムの設置及び公共下水道への接続に係る事務取扱要綱制定
平成 1 9 (2007) 年度	安威川、淀川右岸流域下水道組合解散



4 猪名川流域下水道処理区域図



5 安威川流域下水道処理区域図



6 職 員 構 成

(1) 職員状況

年 度	職 員 数	損 益 勘 定		資 本 勘 定		平均年齢	平均勤続年数
		汚 水	雨水等	汚 水	雨水等		
1 6 年 度	1 3 人(1 人)	4人(1人)	4 人	3 人	2 人	4 6 歳 9 月	2 2 年 1 0 月
1 7 年 度	1 3 人(1 人)	4人(1人)	4 人	3 人	2 人	4 9 歳 3 月	2 4 年 6 月
1 8 年 度	1 3 人	4 人	4 人	3 人	2 人	4 9 歳 3 月	2 5 年 4 月
1 9 年 度	1 4 人	4 人	5 人	3 人	2 人	4 9 歳 1 1 月	2 5 年 1 0 月
2 0 年 度	1 2 人(2 人)	3人(1人)	4人(1人)	3 人	2 人	4 9 歳 6 月	2 5 年 7 月

*職員数は、常勤職員数であり、（ ）内は、再任用短時間勤務職員数（外書き）である。

(2) 年齢別・勤続年数別職員構成（平成20年度）

区 分		事務職員	技術職員	技能職員	合 計
年 齢 別	2 0 歳未満	—	—	—	—
	2 0 歳以上 3 0 歳未満	—	—	—	—
	3 0 歳以上 4 0 歳未満	—	2 人	—	2 人
	4 0 歳以上 5 0 歳未満	1 人	5 人	—	6 人
	5 0 歳以上	2 人	2 人(2 人)	—	4 人(2 人)
	平 均 年 齢	5 2 歳 5 月	4 8 歳 8 月	—	4 9 歳 6 月
勤 続 年 数 別	5 年未満	—	—	—	—
	5 年以上 1 0 年未満	—	1 人	—	1 人
	1 0 年以上 1 5 年未満	—	—	—	—
	1 5 年以上 2 0 年未満	—	4 人	—	4 人
	2 0 年以上 2 5 年未満	1 人	1 人	—	2 人
	2 5 年以上 3 0 年未満	1 人	1 人	—	2 人
	3 0 年以上	1 人	2 人(2 人)	—	3 人(2 人)
	平 均 勤 続 年 数	2 8 年 2 月	2 4 年 1 0 月	—	2 5 年 7 月

(3) 科目別平均給与（平成20年度）

（単位：円／月）

区 分		基本給	手 当	計	備 考
損益勘定	汚 水 管 渠 費	321,172	120,755	441,927	児童手当を含む。
	雨 水 管 渠 費	478,865	275,318	754,183	
	ポ ン プ 場 費	204,891	41,365	246,256	
	普 及 促 進 費	456,319	251,739	708,058	
	汚 水 総 係 費	463,739	236,345	700,084	
	雨 水 総 係 費	471,116	212,865	683,981	
	平 均	390,812	183,913	574,725	
資本勘定	汚 水 建 設 改 良 費	328,964	216,018	544,982	
	雨 水 建 設 改 良 費	452,907	275,224	728,131	
	平 均	378,541	239,700	618,241	
全 体 平 均		386,430	203,837	590,267	

第2章 全体計画・施設

- 1 全体計画及び整備状況
- 2 公共下水道計画経過一覧
- 3 流域下水道都市計画決定経過一覧
- 4 下水排除基準
対象物質・項目の用語説明
- 5 下水道普及率
- 6 特定事業場等の状況
- 7 特定事業場等及び監視状況
- 8 流域下水道接続点関係 水質監視状況
- 9 特別排水設備設置状況
- 10 萱野污水中継ポンプ場施設概要
- 11 マンホールポンプ一覧表
- 12 マンホールポンプ配置図

1 全体計画及び整備状況

項 目	単位	1 6 年度 (基準年度)	1 7 年度		1 8 年度		1 9 年度		2 0 年度	
				趨勢比		趨勢比		趨勢比		趨勢比
行政区域内人口	人	125,982	126,848	100.7%	126,783	100.6%	126,863	100.7%	127,402	101.1%
市街地人口	人	120,690	121,241	100.5%	120,991	100.2%	121,212	100.4%	121,191	100.4%
全体計画人口	人	169,100	169,100	100.0%	169,100	100.0%	169,100	100.0%	169,100	100.0%
排水区域内人口	人	125,925	126,799	100.7%	126,740	100.6%	126,813	100.7%	127,352	101.1%
処理区域内人口	人	125,925	126,799	100.7%	126,740	100.6%	126,813	100.7%	127,352	101.1%
水洗便所設置済人口	人	125,698	126,578	100.7%	126,521	100.7%	126,602	100.7%	127,144	101.2%
行政区域面積	ヘクタール	4,784	4,784	100.0%	4,784	100.0%	4,784	100.0%	4,784	100.0%
市街地面積	ヘクタール	1,390	1,390	100.0%	1,405	101.1%	1,405	101.1%	1,405	101.1%
全体計画面積	ヘクタール	2,270	2,270	100.0%	2,270	100.0%	2,281	100.5%	2,326	102.5%
排水区域面積	ヘクタール	1,347	1,349	100.1%	1,367	101.5%	1,519	112.8%	1,539	114.3%
処理区域面積	ヘクタール	1,347	1,349	100.1%	1,367	101.5%	1,519	112.8%	1,539	114.3%

備考 趨勢比は基準年度を100として算定した数値

2 公共下水道計画経過一覧

(単位：ヘクタール)

項目	原田処理区 (猪名川流域関連公共下水道)		中央処理区 (安威川流域関連公共下水道)		池田処理区 (池田処理区公共下水道)		認可面積
	告示年月日 告示番号	面積	告示年月日 告示番号	面積	告示年月日 告示番号	面積	
都市計画決定	昭和42年8月8日 建設省告示 第2255号	242					242
	昭和43年3月26日 建設省告示 第442号	242					242
	昭和43年11月6日 建設省告示 第3303号	520					520
	昭和46年4月9日 箕面市告示 第18号	676					676
	昭和48年7月24日 箕面市告示 第44号	938			昭和48年7月24日 箕面市告示 第44号	(9)	938
	昭和52年3月22日 箕面市告示 第14号	1,114	昭和52年3月22日 箕面市告示 第14号	304	昭和52年3月22日 箕面市告示 第14号	9	1,427
	昭和54年3月7日 箕面市告示 第13号	1,115	昭和54年3月7日 箕面市告示 第13号	374			1,498
			昭和58年10月19日 箕面市告示 第57号	405			1,529
	昭和61年3月6日 箕面市告示 第9号	1,077					1,491
	平成5年3月11日 箕面市告示 第12号	1,077	平成5年3月11日 箕面市告示 第12号	562			1,648
	平成8年2月21日 箕面市告示 第10号	汚水1,485 雨水1,393					汚水2,056 雨水1,964
	平成11年8月31日 箕面市告示 第88号	汚水1,485 雨水1,393	平成11年8月31日 箕面市告示 第88号	590			汚水2,084 雨水1,992
	平成15年12月12日 箕面市告示 第149号	汚水1,485 雨水1,393					汚水2,084 雨水1,992
	平成16年12月28日 箕面市告示 第130号	汚水1,485 雨水1,393	平成16年12月28日 箕面市告示 第130号	590	平成16年12月28日 箕面市告示 第130号	9	汚水2,084 雨水1,992
			平成19年7月2日 箕面市告示 第95号	705			汚水2,199 雨水1,992
都市計画事業認可	昭和42年8月8日 建設省告示 第2255号	242					242
	昭和43年3月26日 建設省告示 第442号	242					242
	昭和43年11月6日 建設省告示 第3303号	320					320
	昭和47年6月5日 大阪府告示 第775号	476					476
	昭和48年9月21日 大阪府告示 第1534号	737			昭和48年9月21日 大阪府告示 第1534号	(9)	737
	昭和52年6月15日 大阪府告示 第845号	795	昭和52年6月15日 大阪府告示 第846号	215			1,010
	昭和53年5月10日 大阪府告示 第720号	810					1,025
	昭和54年7月25日 大阪府告示 第1079号	959	昭和54年7月25日 大阪府告示 第1079号	280	昭和55年3月28日 大阪府告示 第450号	9	1,248
	昭和58年10月7日 大阪府告示 第1301号	989	昭和58年12月16日 大阪府告示 第1632号	352	昭和58年3月7日 大阪府告示 第306号	9	1,350
	昭和61年11月25日 大阪府告示 第1592号	1,031	昭和61年11月25日 大阪府告示 第1592号	405			1,445
					平成1年3月27日 大阪府告示 第429号 (認可期限 平成8年3月31日)	9	1,445
	平成4年3月30日 大阪府告示 第441号 (認可期限 平成9年3月31日)	1,031	平成4年3月30日 大阪府告示 第441号 (認可期限 平成9年3月31日)	405			1,445
					平成8年3月25日 大阪府告示 第552号 (認可期限 平成15年3月31日)	9	1,445
	平成9年3月26日 大阪府告示 第476号 (認可期限 平成16年3月31日)	汚水1,123 雨水1,031	平成9年3月26日 大阪府告示 第475号 (認可期限 平成16年3月31日)	399			汚水1,531 雨水1,439
			平成14年3月29日 大阪府告示 第538号 (認可期限 平成18年3月31日)	427			汚水1,559 雨水1,467
					平成15年3月28日 大阪府告示 第563号 (認可期限 平成22年3月31日)	9	汚水1,559 雨水1,467
	平成16年3月30日 大阪府告示 第673号 (認可期限 平成22年3月31日)	汚水1,123 雨水1,031	平成16年3月30日 大阪府告示 第673号 (認可期限 平成22年3月31日)	427			汚水1,559 雨水1,467
			平成20年3月31日 大阪府告示 第655号 (認可期限 平成25年3月31日)	汚水490 雨水427			汚水1,622 雨水1,467

備考 ()は、当時、池田処理区が原田処理区に含まれていたことを示す。

(単位：ヘクタール)

項目	原 田 処 理 区 (猪名川流域関連公共下水道)		中 央 処 理 区 (安威川流域関連公共下水道)		池 田 処 理 区 (池田処理区公共下水道)		認可面積
	指 令 年 月 日 指 令 番 号	面 積	指 令 年 月 日 指 令 番 号	面 積	指 令 年 月 日 指 令 番 号	面 積	
下水 道 法 事 業 認 可	昭和42年6月20日 建設省大阪府都下発 第28号	242					242
	昭和44年3月18日 建設省大阪府都下発 第21号の2	320					320
	昭和47年5月15日 大阪府指令下 第68号	476					476
	昭和48年8月7日 大阪府指令下 第206号	737			昭和48年8月7日 大阪府指令下 第206号	(9)	737
	昭和52年6月9日 大阪府指令下 第128号	795	昭和52年6月9日 大阪府指令下 第130号	215	昭和52年6月9日 大阪府指令下 第129号	9	1,019
	昭和53年3月15日 大阪府指令下 第776号	810					1,034
	昭和54年7月3日 大阪府指令下 第129号	959	昭和54年7月3日 大阪府指令下 第129号	280			1,248
					昭和58年3月9日 大阪府指令下 第795号	9	1,248
	昭和58年8月22日 大阪府指令下 第375号	989	昭和58年11月10日 大阪府指令下 第547号	360			1,358
	昭和61年8月21日 大阪府指令下 第196号	汚水1,126 雨水1,031	昭和61年8月21日 大阪府指令下 第196号	汚水 452 雨水 405			汚水1,587 雨水1,445
					平成1年3月13日 大阪府指令下 第407号 (認可期限 平成8年3月31日)	9	汚水1,587 雨水1,445
	平成6年3月17日 大阪府指令下 第455号 (認可期限 平成12年3月31日)	汚水1,128 雨水1,031	平成6年3月17日 大阪府指令下 第455号	汚水 456 雨水 405			汚水1,593 雨水1,445
			平成7年3月24日 大阪府指令下 第407号 (認可期限 平成14年3月31日)	汚水 612 雨水 562			汚水1,749 雨水1,602
					平成8年3月21日 大阪府指令下 第401号 (認可期限 平成15年3月31日)	9	汚水1,749 雨水1,602
	平成9年3月17日 大阪府指令下 第354号 (認可期限 平成16年3月31日)	汚水1,220 雨水1,031					汚水1,841 雨水1,602
			平成11年12月13日 大阪府指令下 第242号 (認可期限 平成17年3月31日)	汚水 612 雨水 562			汚水1,841 雨水1,602
	平成12年5月30日 大阪府指令下 第74号 (認可期限 平成16年3月31日)	汚水1,220 雨水1,031					汚水1,841 雨水1,602
			平成14年3月27日 大阪府指令下 第349号 (認可期限 平成18年3月31日)	汚水 638 雨水 590			汚水1,867 雨水1,630
					平成15年3月19日 大阪府指令下 第298号 (認可期限 平成22年3月31日)	9	汚水1,867 雨水1,630
	平成16年3月25日 大阪府指令下 第2792号 (認可期限 平成22年3月31日)	汚水1,330 雨水1,141	平成16年3月25日 大阪府指令下 第2792号 (認可期限 平成22年3月31日)	汚水 638 雨水 590			汚水1,977 雨水1,740
			平成20年3月28日 大阪府指令下 第2209号 (認可期限 平成25年3月31日)	汚水 654 雨水 590			汚水1,993 雨水1,740

備考 ()は、当時、池田処理区が原田処理区に含まれていたことを示す。

3 流域下水道都市計画決定経過一覧

(単位：ヘクタール)

猪 名 川 流 域 下 水 道		
告 示 年 月 日 告 示 番 号	計 画 面 積	
	筭 面 市 分	
昭和41年11月7日 建設省告示 第3658号	5,650.5	1,100
昭和43年5月15日 建設省告示 第1438号	(執行行政庁の変更)	
昭和43年9月17日 建設省告示 第2702号	(管渠・処理場の変更)	
昭和44年5月20日 建設省告示 第2700号	兵庫県側 (右岸幹線ルートの変更)	
昭和45年12月25日 兵庫県告示 第1696号	(同 上)	
昭和46年9月17日 大阪府告示 第1279・1280号	大阪府側 4,497	1,100
昭和46年10月26日 兵庫県告示 第1504号	兵庫県側 5,961	—
昭和60年8月30日 大阪府告示 第1079号	大阪府側 4,539	1,142
昭和60年8月30日 兵庫県告示 第1376号の2	兵庫県側 5,961	—
平成2年10月5日 大阪府告示 第1142号	(余野川幹線の変更)	
平成2年10月5日 兵庫県告示 第1462号	(余野川幹線の変更)	
平成5年12月20日 大阪府告示 第1805号	大阪府側 5,045	1,142
平成6年12月20日 兵庫県告示 第1810号	兵庫県側 6,217	—
平成8年2月21日 大阪府告示 第279号	大阪府側 5,470	1,567
平成10年12月18日 大阪府告示 第1968号	(幹線表示の見直し)	
平成13年2月27日 大阪府告示 第 271号	・雨水計画レベルアップ ・雨水貯留施設追加 ・排水区域の表示方法の見直し	
平成16年12月28日 大阪府告示 第2408号	(北部大阪都市計画猪名川流域 下水道に名称の変更)	

(単位：ヘクタール)

安 威 川 流 域 下 水 道		
告 示 年 月 日 告 示 番 号	計 画 面 積	
	筭 面 市 分	
昭和42年9月8日 建設省告示 第2875号	6,466.4	521
昭和43年12月18日 建設省告示 第4021号	(幹線の追加)	
昭和45年7月27日 大阪府告示 第1138号	(幹線ルートの変更)	
昭和46年9月17日 大阪府告示 第1281号	(分流式に一部変更)	
昭和51年9月20日 大阪府告示 第1316号	(摂津ポンプ場の分流化)	
昭和56年2月26日 大阪府告示 第 231号	(区域の一部変更)	
昭和63年3月2日 大阪府告示 第 246号	6,909	521
平成4年5月8日 大阪府告示 第 625号	8,176	694
平成10年12月18日 大阪府告示 第1969号	(幹線表示の見直し)	
平成13年2月27日 大阪府告示 第 272号	(排水区域の表示方法の見直し)	
平成16年12月28日 大阪府告示 第2408号	(北部大阪都市計画安威川流域 下水道に名称の変更)	
平成18年8月11日 大阪府告示 第1686号	(中央処理場を中央水みらい センターに名称の変更)	

4 下水排除基準

対象者 対象物質又は項目		公 共 下 水 道 の 使 用 者			
		特定事業場の事業主			非特定事業場の事業主
		50m ³ /日以上	30m ³ /日以上	30m ³ /日未満	50m ³ /日以上 50m ³ /日未満
有害物質	カドミウム及びその化合物	0.1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下
	シアン化合物	1mg/ℓ以下	1mg/ℓ以下	1mg/ℓ以下	1mg/ℓ以下
	有機りん化合物	1mg/ℓ以下	1mg/ℓ以下	1mg/ℓ以下	1mg/ℓ以下
	鉛及びその化合物	0.1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下
	六価クロム化合物	0.5mg/ℓ以下	0.5mg/ℓ以下	0.5mg/ℓ以下	0.5mg/ℓ以下
	ひ素及びその化合物	0.1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下
	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	0.005mg/ℓ以下	0.005mg/ℓ以下	0.005mg/ℓ以下	0.005mg/ℓ以下
	アルキル水銀化合物	検出されないこと	検出されないこと	検出されないこと	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル	0.003mg/ℓ以下	0.003mg/ℓ以下	0.003mg/ℓ以下	0.003mg/ℓ以下
	トリクロロエチレン	0.3mg/ℓ以下	0.3mg/ℓ以下	0.3mg/ℓ以下	0.3mg/ℓ以下
	テトラクロロエチレン	0.1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下
	ジクロロメタン	0.2mg/ℓ以下	0.2mg/ℓ以下	0.2mg/ℓ以下	0.2mg/ℓ以下
	四塩化炭素	0.02mg/ℓ以下	0.02mg/ℓ以下	0.02mg/ℓ以下	0.02mg/ℓ以下
	1,2-ジクロロエタン	0.04mg/ℓ以下	0.04mg/ℓ以下	0.04mg/ℓ以下	0.04mg/ℓ以下
	1,1-ジクロロエチレン	0.2mg/ℓ以下	0.2mg/ℓ以下	0.2mg/ℓ以下	0.2mg/ℓ以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4mg/ℓ以下	0.4mg/ℓ以下	0.4mg/ℓ以下	0.4mg/ℓ以下
	1,1,1-トリクロロエタン	3mg/ℓ以下	3mg/ℓ以下	3mg/ℓ以下	3mg/ℓ以下
	1,1,2-トリクロロエタン	0.06mg/ℓ以下	0.06mg/ℓ以下	0.06mg/ℓ以下	0.06mg/ℓ以下
環境項目	1,3-ジクロロプロペン	0.02mg/ℓ以下	0.02mg/ℓ以下	0.02mg/ℓ以下	0.02mg/ℓ以下
	チウラム	0.06mg/ℓ以下	0.06mg/ℓ以下	0.06mg/ℓ以下	0.06mg/ℓ以下
	シマジン	0.03mg/ℓ以下	0.03mg/ℓ以下	0.03mg/ℓ以下	0.03mg/ℓ以下
	チオベンカルブ	0.2mg/ℓ以下	0.2mg/ℓ以下	0.2mg/ℓ以下	0.2mg/ℓ以下
	ベンゼン	0.1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下
	セレン及びその化合物	0.1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下
	ほう素及びその化合物	10mg/ℓ以下	10mg/ℓ以下	10mg/ℓ以下	10mg/ℓ以下
	ふっ素及びその化合物	8mg/ℓ以下	8mg/ℓ以下	8mg/ℓ以下	8mg/ℓ以下
	フェノール類	5mg/ℓ以下	5mg/ℓ以下	5mg/ℓ以下	5mg/ℓ以下
	銅及びその化合物	3mg/ℓ以下	3mg/ℓ以下	3mg/ℓ以下	3mg/ℓ以下
	亜鉛及びその化合物	5mg/ℓ以下	5mg/ℓ以下	5mg/ℓ以下	5mg/ℓ以下
	鉄及びその化合物	10mg/ℓ以下	10mg/ℓ以下	10mg/ℓ以下	10mg/ℓ以下
	マンガン及びその化合物	10mg/ℓ以下	10mg/ℓ以下	10mg/ℓ以下	10mg/ℓ以下
	クロム及びその化合物	2mg/ℓ以下	2mg/ℓ以下	2mg/ℓ以下	2mg/ℓ以下
	よう素及びその化合物	220mg/ℓ未満	220mg/ℓ未満	220mg/ℓ未満	220mg/ℓ未満
	色又は臭気	支障をきたさないこと	支障をきたさないこと	支障をきたさないこと	支障をきたさないこと
	ダイオキシン類	10pg-TEQ/ℓ以下	10pg-TEQ/ℓ以下	10pg-TEQ/ℓ以下	10pg-TEQ/ℓ以下
等	温度	45(40)℃未満	45(40)℃未満	45(40)℃未満	45(40)℃未満
	アンモニア性窒素、亜硝酸性 窒素及び硝酸性窒素含有量	380(125)mg/ℓ以下	380(125)mg/ℓ以下	380(125)mg/ℓ以下	380(125)mg/ℓ以下
	水素イオン濃度(pH)	5を超え9未満 (5.7を超え8.7未満)	5を超え9未満 (5.7を超え8.7未満)	5を超え9未満 (5.7を超え8.7未満)	5を超え9未満 (5.7を超え8.7未満)
	生物化学的酸素要求量 (5日間)	600mg/ℓ未満 (300)mg/ℓ未満	—	—	600(300)mg/ℓ未満
	浮遊物質質量	600mg/ℓ未満 (300)mg/ℓ未満	—	—	600(300)mg/ℓ未満
	ノルマルヘキサン 抽出物質含有量	鉍油油類	5mg/ℓ以下	5mg/ℓ以下	5mg/ℓ以下
		動植物 油脂類	30mg/ℓ以下	30mg/ℓ以下	30mg/ℓ以下
	窒素含有量	240(150)mg/ℓ未満	240(150)mg/ℓ未満	240(150)mg/ℓ未満	240(150)mg/ℓ未満
	りん含有量	32(20)mg/ℓ未満	32(20)mg/ℓ未満	32(20)mg/ℓ未満	32(20)mg/ℓ未満

- 備考 1 内は、「下水の排除の制限による規制」が適用されるので、基準値を超える水質の下水の排除が禁止されておき、違反した場合は、直ちに処罰されます。
- 2 内は、「除害施設設置等による規制」が適用されるので、基準に適合した下水を排除するよう除害施設を設置するなど必要な措置を講じなければなりません。
- 3 ()内は、製造業又はガス供給業に適用されます。
- 4 「ノルマルヘキサン抽出物質含有量」の欄中①は1日当たりの平均的な下水の排水量が1,000m³未満②は1,000m³以上5,000m³未満③は5,000m³以上に適用されます。

対象物質・項目の用語説明

○カドミウム

亜鉛や鉛に伴って産出される。毒性が強く、動植物体に蓄積しやすい。銀白色の柔らかい重金属で、合金の成分として、電池やメッキの材料、染料となるなど用途が広い。

○シアン

特異臭を持つ有毒な無色の気体。シアン化カリウム（青酸カリ）やシアン化ソーダは、毒物として有名である。主な発生源は金属加工工場やガス工場であり、これを含む排水が下水道管に流入した場合、空気中にシアンが浮離し、そのため管内の作業員が死亡、または中毒を起こす危険がある。

○有機りん

パラチオン、メチルパラチオン、EPN 及びメチルジメトンの 4 種の有機りん系農薬を指す。いずれも強力な殺虫剤である反面、人や動物に対する毒性が極めて強い。

○鉛

青みを帯びた灰色の金属で柔らかく重い。主な発生源は鉱山排水、工場排水や上水道の鉛管等。慢性中毒として脳障害や精神障害を引き起こす。

○クロム、六価クロム

主な発生源は金属表面加工業、電気メッキ工業等。六価クロムを含む酸性排水は少量でもその強い酸化力のため管渠を腐食させる。また処理場においては生物処理機能に障害をきたす。通常、クロム化合物は二、三、六価のものがああり、特に六価クロムは毒性が強く三価の 100 倍とされている。

○ひ素

生物体に強い毒性を持つ。農薬、染料などに用いられる。主な発生源は鉱山、銅精錬所、農薬医薬品工場等。また、天然にも温泉水や地表水に高濃度で含まれていることがある。

○水銀

無機水銀と有機水銀に分けられる。常温では唯一液状の金属であり、銀白色の重い液体。主な発生源は工場排水や農薬等。古くから知られた毒物で、食物連鎖により濃縮される危険なものである。

○アルキル水銀

有機水銀の一つであり、神経をおかす。「水俣病」の原因物質である。各種のアルキル水銀のうちメチル水銀の慢性毒性が最も強く、エチル水銀はそれより 1～3 割毒性が弱いとされている。食物連鎖により濃縮されるので危険なものである。通常の浄化処理では除去分解は困難である。主な発生源は化学工場、乾電池製造業等。

○ポリ塩化ビフェニル

天然には全く存在しない合成有機塩素系化合物。熱や各種化学薬品に対して安定な油状物質で水に不溶である。昭和 47 年に製造が中止されているが、過去に熱媒体、感圧紙（ノンカーボン紙）、家庭用電気製品、印刷インク等に広く使用されているため、それらの廃棄又は損壊に伴って下水道へ流出する可能性が残っている。

○トリクロロエチレン

有機塩素系化合物の一種。合成物質で天然には存在しない。無色透明の液体で不燃性。環境への侵入は、蒸気圧の高さのために、主に揮散して大気へ移行する。一方、比重が重く土壌吸着能が低いために地下水汚染を引き起こす。体内に蓄積して肝臓、腎臓障害や中枢神経障害を起こし、発ガン性が懸念される。主に金属洗浄に用いられる他、生ゴム、染料の溶剤等に使用され、工場排水などに含まれる。

○テトラクロロエチレン

有機塩素系化合物の一種。合成物質で天然には存在しない。芳香のある無色透明の液体。肝臓、腎臓障害や中枢神経障害を起こし、発ガン性が懸念される。主にドライクリーニング剤として用いられる他、医薬品、香料、溶剤に使用される。

○ジクロロメタン

有機塩素系化合物の一種。芳香のある無色透明の液体。揮発性が高いことから大部分は大気に揮散する。麻酔作用及び中枢神経障害を起こし、発ガン性が懸念される。主に、塗料の剥離剤、プリント基盤洗浄剤等に使用されている。

○四塩化炭素

有機塩素系化合物の一種。無色透明の液体で不燃性。蒸気圧が高く、大気に移行する割合が高い。肝臓、腎臓障害や中枢神経障害を起こし、発ガン性が懸念される。

○1,2-ジクロロエタン

有機塩素系化合物の一種。無色透明の液体。環境への放出先は、大部分が大気であり、表層水及び地下水への直接的な流出は比較的小さい。肝臓、腎臓に障害を起こし、発ガン性が懸念される。主に、塩化ビニル等樹脂の原料、フィルム洗浄剤等に使用されている。地下水汚染が懸念される。

○1,1-ジクロロエチレン

有機塩素系化合物の一種。無色透明の液体。環境中への侵入は、その製造過程及びポリマー製造の原料として使用される際に起こるものと考えられる。麻酔作用がある。主に、塩化ビニル等樹脂の原料、フィルム洗浄剤として使用される。

○シス-1,2-ジクロロエチレン

有機塩素系化合物の一種。無色透明の液体。生産や使用の過程で大気中に揮散し、また、排水とともに環境中に放出される。麻酔作用がある。トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン等の有機塩素化合物から脱塩素化により生成する。

○1,1,1-トリクロロエタン

有機塩素系化合物の一種。芳香のある無色透明の液体。揮発性が高く水中へ放出されても表面から大気中へ揮散する。土壌へ放出された一部は、地下水に浸透し地下水汚染を引き起こす。大気中では比較的安定で、広域に拡散しやすくオゾン層破壊の原因物質の一つとなっている。中枢神経への影響がある。

○1,1,2-トリクロロエタン

有機塩素系化合物の一種。芳香のある無色透明の液体。使用の場から排水として環境へ放出される。揮発性が高く水中から揮散して大気へ移行する。また、生物濃縮性、土壌吸着性、生分解性も低い一部は地下水に浸透し、地下水を汚染する。中枢神経への影響があり、1,1,1-トリクロロエタンより数倍作用が強いと言われ、発ガン性が懸念される。主に、塩化ビニリデン（1,1-ジクロロエチレン）の原料として使用される。

○1,3-ジクロロプロペン

農薬・有機塩素系化合物の一種。無色の刺激臭を持つ液体。土壌線虫専用の殺虫剤 D-D 剤有効成分である。環境中の主な放出は、土壌くん蒸剤等の使用による。そのため土壌中に存在している。土壌中の生分解を受けるため、地下水から検出しにくい。また、揮発性が高いため水中から速やかに揮発し、大気中に移行される。発ガン性が懸念される。

○チウラム

農薬。無色の結晶の殺菌剤。種子消毒、茎葉散布剤として単用のほか他剤と混合し使用される。分解が速いため環境中での寿命は短いと考えられる。また、ゴムの硫黄加硫促進剤としても用いられる。

○シマジン

農薬。白色の結晶の畑地土壌処理剤。野菜、果樹、芝生に除草剤として用いられる。春秋の雑草発生前に散布。安定性が高い分、残留性が高い。

○チオベンカルブ

農薬。無色の液体の土壌処理剤。水田除草剤として。用いられる雑草の発芽期ないし生育初期に散布する。

○ベンゼン

揮発性有機化合物の一種。無色の液体で特異な臭気を持つ。白血病及び再生不良性貧血の要因となり、発ガン性が懸念される。化学合成原料、溶剤等に用いられる他、ガソリン中に 1 % 前後含まれる。

○セレン

金属セレンは灰色の光沢のある固体で、自然界に広く存在するが、その濃度は地域的変動が大きい。セラミックス、半導体、光電池、整流器等広く使用されている。多量に摂取すると中毒症状を起こす。

○ほう素

黒色のかたい固体で、通常ほう砂やほう酸の形で使用されている。金属精錬時の脱酸剤、中性子吸収剤、防腐消毒剤、ガラス、陶磁器、皮なめし等広く使用されている。胃腸障害、皮膚紅疹、抑うつ病を伴う中枢神経障害を起こす。

○ふっ素

特異な臭気を持つ黄緑色気体。通常ふっ化水素酸またはその塩の形で使用されている。ガラスの侵食作用を利用したガラスのつや消し、金属洗浄剤防腐剤、ほうろうのうわぐすり等に使用される。ふっ素の飲料水からの長期的摂取による影響として、はん状歯の発生がある。一方、適度のふっ素イオンは虫歯予防に効果があることが認められている。

○フェノール類

一定の限界以上にフェノール類が下水道管に流入した場合、悪臭を発生する。特に塩素化合物が存在している場合には、これと反応してクロルフェノールを生じ強い臭気を発する。また処理場においては活性汚泥の浄化機能を阻害する。

○銅

主な用途としては、電線、合金、貨幣、農薬や医薬品の製造原料等がある。大量に摂取すると慢性中毒を起こす。主な発生源は鉱山排水、金属関係工場からの排水、大気粉塵からの溶出等。また、処理場においては活性汚泥の浄化機能を阻害する。

○亜鉛

青みを帯びた銀白色の金属。主な用途としては、鉄製品のメッキ、乾電池の陰極、合金等がある。大量に摂取すると呼吸器や消化器に障害を起こす。主な発生源は鉱山排水、金属製品工場の排水等。

○鉄

自然界において酸素、ケイ素、アルミニウムについて多く存在する物質で、自動車、鉄道、機械等広い範囲に使用されている。流域の地質によっては自然水中に懸濁物としてかなり多量に含まれているので、水質調査では普通溶解性のものだけを問題にする。溶解性鉄は、通常二価か三価のイオンとして存在する。

○マンガン

灰白色又は銀色のもろい金属。多量に摂取すると神経障害を中心とする慢性中毒を起こす。鉄と同様の理由で、水質調査では通常、溶解性のものだけを問題とする。

○よう素

よう素消費量は、下水中に含まれる硫化物、有機物など酸化されやすい成分によって消費されるよう素量を言い還元性物質の量を目安とされている。よう素消費量が多いと溶存酸素を消費するため、生物処理機能を阻害しまた硫黄酸化細菌の作用により生成する硫酸によって下水道施設の損傷を引き起こす。

○ダイオキシン類

都市ごみ焼却炉の灰や有機塩素系農薬などに含まれる物質群。構造や毒性が類似していることから一括して生体影響評価が行われる傾向にある。残留性、蓄積性が高く、肝臓や皮膚に障害を引き起こし、強い催奇形性や発ガン性をもつことが確認されている。ゴミの焼却等により非意図的に発生するため大きな問題となっている。なお、基準値中のTEQとは毒性等量といい、ダイオキシン類のそれぞれの毒性を、2,3,7,8-体に換算して合計したものである。

○温度

下水管渠や処理場に高温排水が流入すると化学反応や生物学的反応速度が促進される。特に酸性排水との相互作用により鉄材やコンクリート材の腐食が増大され、さらに有機物の分解腐食現象が起こり悪臭や有害ガスを発生させる。

○アンモニア性窒素

水中にアンモニウム塩として含まれている窒素のこと。主な発生源はし尿、家庭下水中の有機物の分解、工場排水等。水道水の浄水処理における塩素の消費量を増大させる原因にもなる。

○亜硝酸性窒素

亜硝酸塩として含まれている窒素のこと。主にアンモニア性窒素の酸化によって生じるが、極めて不安定な物質で、好氣的環境では硝酸性に、嫌氣的環境ではアンモニア性に速やかに変化する。多量に摂取すると、血色素と反応して血液の酸素運搬能力を低下させる。

○硝酸性窒素

硝酸塩として含まれている窒素のこと。多量に摂取すると、体内で亜硝酸性に還元されてメトヘモグロビン血症などの障害を起こす。

○水素イオン濃度（pH）

pHが7のものを中性、7未満のものを酸性、7を超えるものをアルカリ性という。強酸性または強アルカリ性の排水が下水道管に流入すると、管渠、ポンプ場、処理施設のコンクリート等を侵したり、pHの大幅な変化によって有害物質を発生する場合がある。処理場では生物処理に支障をきたし、汚泥の消化過程ではガスの発生に大きく影響する。

○生物化学的酸素要求量

水質汚濁を示す代表的な指標で、溶存酸素の存在する状態で水中の微生物が増殖呼吸作用によって消費する酸素をいう。有機物量のおおよその目安として使われ、水の有機物汚染が進むほどその値は大きくなる。大量の海遊性有機物が下水道管に流入すると、管底に堆積して、管渠を閉塞させる場合もある。

○浮遊物質

浮遊物質とは、水中に懸濁している直径2mm以下の不溶解性の粒子状物質のこと。一般的に清浄な河川水では粘土成分を主体に若干の有機物を含むものにより構成されることが多いが、汚染の進んだ河川水は有機物の比率が高まる。水の濁り、透明度などの外観に大きな影響を与える。

○ノルマンヘキサン抽出物質

ノルマルヘキサンという有機溶媒によって抽出される不揮発性の物質の総称で、水中の油分の指標のひとつである。鉱物油と動植物油に大別される。このような物質を多く含む廃水が下水道にそのまま排出されると管渠内で火災や爆発の危険を招き、また管内部に付着して管渠を閉塞することがある。処理場においては活性汚泥の呼吸が阻害され処理機能が低下する。

○窒素

主にし尿、生活排水等に含まれ、水中の微生物により有機性窒素→アンモニア性窒素→亜硝酸性窒素→硝酸性窒素に酸化されていく物質を窒素という。下水処理の過程において各窒素化合物の濃度は処理状況により変化するため、それらの濃度を測定することにより処理状況の判定や操作条件の検討など維持管理上の指針とすることができる。高濃度の場合、通常の生物処理では除去が困難である。

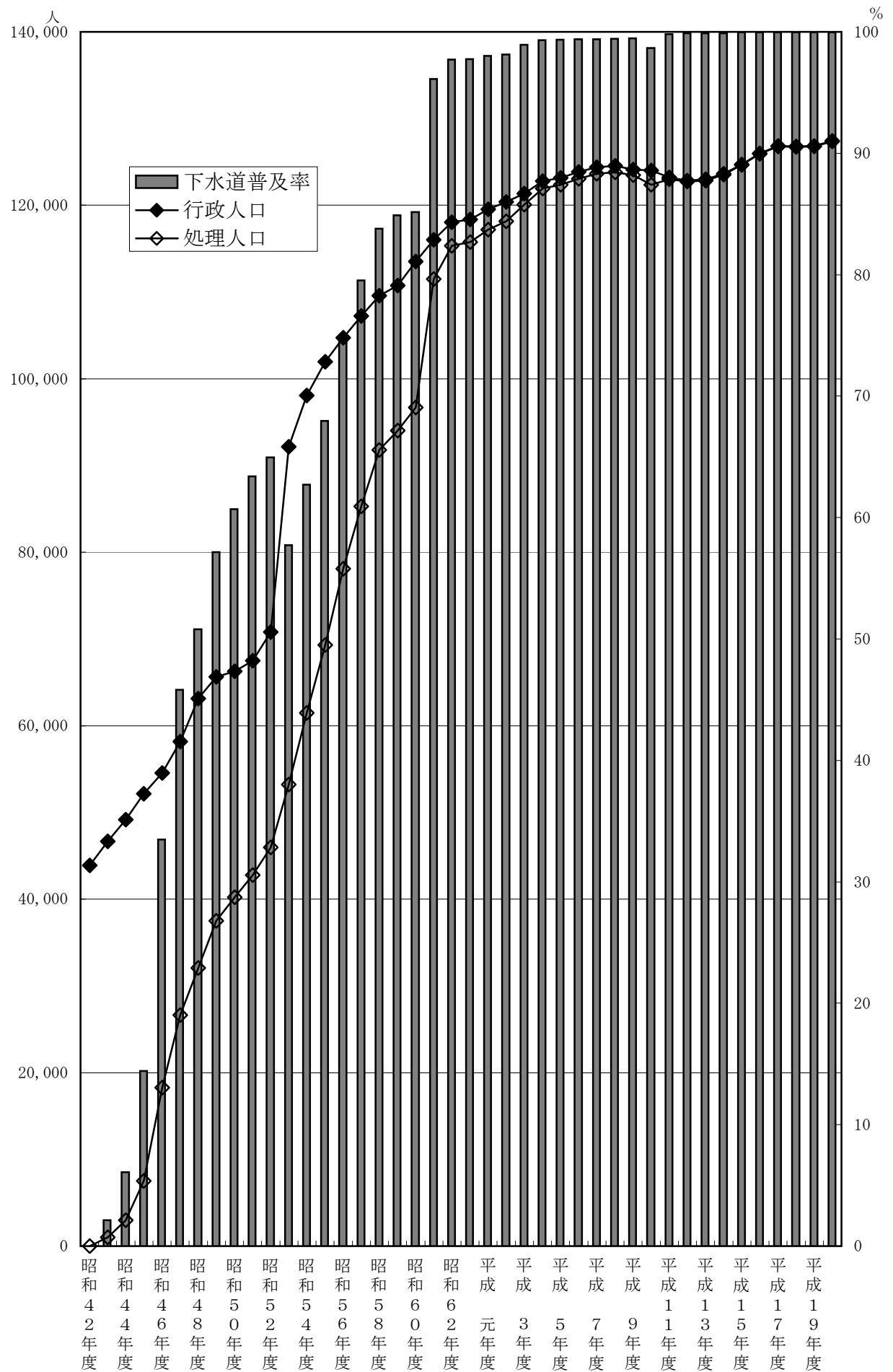
○りん

動植物の増殖に欠かせないもので、窒素とともに栄養塩と呼ばれ、その存在量は、富栄養化の目安として使われている。主な発生源は生活排水、畜産排水、工業排水等。し尿、洗剤、肥料などに多く含まれ、生物の活動において必須の元素である物質。その濃度が高すぎると湖沼や海域の富栄養化を促進する一因となる。

5 下水道普及率

項 目	猪 名 川 流 域 関 連 道 公 共 下 水 道			安 威 川 流 域 関 連 道 公 共 下 水 道			池 田 共 処 理 区 道 公 共 下 水 道			合 計		
	行 政 人 口 (人)	処 理 人 口 (人)	普 及 率 (%)	行 政 人 口 (人)	処 理 人 口 (人)	普 及 率 (%)	行 政 人 口 (人)	処 理 人 口 (人)	普 及 率 (%)	行 政 人 口 (人)	処 理 人 口 (人)	普 及 率 (%)
昭和42年度	43,913	0	0.0	-	-	-	-	-	-	43,913	0	0.0
昭和43年度	46,669	1,000	2.1	-	-	-	-	-	-	46,669	1,000	2.1
昭和44年度	49,186	3,000	6.1	-	-	-	-	-	-	49,186	3,000	6.1
昭和45年度	52,155	7,526	14.4	-	-	-	-	-	-	52,155	7,526	14.4
昭和46年度	54,545	18,270	33.5	-	-	-	-	-	-	54,545	18,270	33.5
昭和47年度	58,191	26,660	45.8	-	-	-	-	-	-	58,191	26,660	45.8
昭和48年度	63,119	32,060	50.8	-	-	-	-	-	-	63,119	32,060	50.8
昭和49年度	64,624	36,722	56.8	-	-	-	1,000	778	77.8	65,624	37,500	57.1
昭和50年度	65,253	39,200	60.1	-	-	-	1,000	1,000	100.0	66,253	40,200	60.7
昭和51年度	66,501	41,800	62.9	-	-	-	1,000	1,000	100.0	67,501	42,800	63.4
昭和52年度	69,806	45,000	64.5	-	-	-	1,000	1,000	100.0	70,806	46,000	65.0
昭和53年度	74,093	47,200	63.7	17,063	5,000	29.3	1,000	1,000	100.0	92,156	53,200	57.7
昭和54年度	77,463	55,300	71.4	19,624	5,200	26.5	1,000	1,000	100.0	98,087	61,500	62.7
昭和55年度	79,366	62,000	78.1	21,609	6,300	29.2	1,000	1,000	100.0	101,975	69,300	68.0
昭和56年度	80,776	69,300	85.8	22,949	7,800	34.0	1,000	1,000	100.0	104,725	78,100	74.6
昭和57年度	82,552	75,000	90.9	23,710	9,300	39.2	1,000	1,000	100.0	107,262	85,300	79.5
昭和58年度	83,709	77,800	92.9	24,852	13,000	52.3	1,000	1,000	100.0	109,561	91,800	83.8
昭和59年度	84,219	79,105	93.9	25,556	13,934	54.5	1,000	1,000	100.0	110,775	94,039	84.9
昭和60年度	85,560	80,630	94.2	26,965	15,063	55.9	1,000	1,000	100.0	113,525	96,693	85.2
昭和61年度	87,166	84,021	96.4	27,836	26,490	95.2	1,000	1,000	100.0	116,002	111,511	96.1
昭和62年度	87,494	85,584	97.8	29,540	28,770	97.4	1,000	1,000	100.0	118,034	115,354	97.7
昭和63年度	87,338	85,658	98.1	30,047	29,080	96.8	1,000	1,000	100.0	118,385	115,738	97.8
平成元年度	88,121	86,460	98.1	30,440	29,751	97.7	1,000	1,000	100.0	119,561	117,211	98.0
平成2年度	88,623	86,978	98.1	30,772	30,165	98.0	1,000	1,000	100.0	120,395	118,143	98.1
平成3年度	88,815	87,750	98.8	31,555	31,339	99.3	1,000	1,000	100.0	121,370	120,089	98.9
平成4年度	89,617	88,876	99.2	32,156	32,046	99.7	1,000	1,000	100.0	122,773	121,922	99.3
平成5年度	89,527	88,831	99.2	32,623	32,521	99.7	1,000	1,000	100.0	123,150	122,352	99.4
平成6年度	89,513	88,846	99.3	33,336	33,231	99.7	1,000	1,000	100.0	123,849	123,077	99.4
平成7年度	89,517	88,855	99.3	33,883	33,798	99.7	1,000	1,000	100.0	124,400	123,653	99.4
平成8年度	89,264	88,617	99.3	34,273	34,188	99.8	1,000	1,000	100.0	124,537	123,805	99.4
平成9年度	88,479	87,850	99.3	34,654	34,618	99.9	1,000	1,000	100.0	124,133	123,468	99.5
平成10年度	88,063	86,875	98.7	34,734	34,266	98.7	1,200	1,200	100.0	123,997	122,341	98.7
平成11年度	87,512	87,333	99.8	34,506	34,474	99.9	1,200	1,200	100.0	123,218	123,007	99.8
平成12年度	87,176	87,074	99.9	34,575	34,543	99.9	1,100	1,100	100.0	122,851	122,717	99.9
平成13年度	87,200	87,098	99.9	34,694	34,662	99.9	1,100	1,100	100.0	122,994	122,860	99.9
平成14年度	87,800	87,702	99.9	34,769	34,737	99.9	1,100	1,100	100.0	123,669	123,539	99.9
平成15年度	88,322	88,294	100.0	35,307	35,278	99.9	1,100	1,100	100.0	124,729	124,672	100.0
平成16年度	89,459	89,431	100.0	35,423	35,394	99.9	1,100	1,100	100.0	125,982	125,925	100.0
平成17年度	90,397	90,369	100.0	35,351	35,330	99.9	1,100	1,100	100.0	126,848	126,799	100.0
平成18年度	90,600	90,578	100.0	35,083	35,062	99.9	1,100	1,100	100.0	126,783	126,740	100.0
平成19年度	90,828	90,794	100.0	34,935	34,919	100.0	1,100	1,100	100.0	126,863	126,813	100.0
平成20年度	91,471	91,437	100.0	34,831	34,815	100.0	1,100	1,100	100.0	127,402	127,352	100.0

下水道普及率グラフ



6 特定事業場等の状況(平成20年度)

特定施設の種類の 項 目	事業場数(件)			排出量 (m ³ /日平均)	直罰対象 事業場数 (件)
	猪名川流域	安威川流域	合計		
水質汚濁防止法施行令(昭和46年政令第188号)第2条に掲げる物質を含有する試薬の製造業の用に供する試薬製造施設	1	—	1	67	—
生コンクリート製造業の用に供するパッチャープラン	1	—	1	2	—
旅館業(旅館業法(昭和23年法律第138号)第2条第1項に規定するもの(下宿営業を除く。))をいう。)の用に供する施設であって、次に掲げるもの イ ちゅう房施設 ロ 洗たく施設 ハ 入浴施設	1	—	1	141	—
弁当仕出屋又は弁当製造業の用に供するちゅう房施設(総床面積が360平方メートル未満の事業場に係るものを除く。)	1	—	1	32	—
洗たく業の用に供する洗浄施設	27	3	30	83	6
写真現像業の用に供する自動式フィルム現像洗浄施設	17	6	23	18.3	—
病院(医療法(昭和23年法律第205号)第1条の5第1項に規定するものをいう。)で病床数が300以上であるものに設置される施設であって、次に掲げるもの イ ちゅう房施設 ロ 洗浄施設 ハ 入浴施設	2	0	2	466	2
自動式車両洗浄施設	26	8	34	228.7	—
科学技術(人文科学のみに係るものを除く。)に関する研究、試験、検査又は専門教育を行う事業場で環境省令で定めるものに設置されるそれらの業務の用に供する施設であって、次に掲げるもの イ 洗浄施設 ロ 焼入れ施設	—	—	—	—	—
一般廃棄物処理施設(廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和45年法律第137号)第8条第1項に規定するものをいう。)である焼却施設	—	1	1	203	1
計	76	18	94	1241	9
除害施設設置事業場	11	6	17	1198	—

7 特定事業場等及び監視状況

年 度	1 6 年 度			1 7 年 度			1 8 年 度			1 9 年 度			2 0 年 度		
項 目	事業場数(件)	立入検査のべ回数(回)	注意指示のべ回数(回)	事業場数(件)	立入検査のべ回数(回)	注意指示のべ回数(回)	事業場数(件)	立入検査のべ回数(回)	注意指示のべ回数(回)	事業場数(件)	立入検査のべ回数(回)	注意指示のべ回数(回)	事業場数(件)	立入検査のべ回数(回)	注意指示のべ回数(回)
特定施設の種類の種類															
水質汚濁防止法施行令(昭和46年政令第188号)第2条に掲げる物質を含有する試薬の製造業の用に供する試薬製造施設	1	1	—	1	1	—	1	1	—	1	1	—	1	1	—
生コンクリート製造業の用に供するバッチャープラント	1	—	—	1	—	—	1	—	—	1	—	—	1	—	—
旅館業(旅館業法(昭和23年法律第138号)第2条第1項に規定するもの(下宿営業を除く。))をいう。)の用に供する施設であって、次に掲げるもの イ ちゅう房施設 ロ 洗たく施設 ハ 入浴施設	1	1	—	1	1	—	1	1	—	1	1	—	1	1	—
弁当仕出屋又は弁当製造業の用に供するちゅう房施設(総床面積が360平方メートル未満の事業場に係るものを除く。)	1	4	4	1	4	4	1	4	4	1	4	4	1	4	
洗たく業の用に供する洗浄施設	36	8	—	36	8	—	36	8	—	36	8	—	30	8	—
写真現像業の用に供する自動式フィルム現像洗浄施設	23	—	—	23	—	—	23	—	—	23	—	—	23	—	—
病院(医療法(昭和23年法律第205号)第1条の5第1項に規定するものをいう。)で病床数が300以上であるものに設置される施設であって、次に掲げるもの イ ちゅう房施設 ロ 洗浄施設 ハ 入浴施設	2	6	—	2	6	—	2	6	—	2	6	—	2	6	—
自動式車両洗浄施設	32	21	—	33	20	—	34	20	—	38	20	—	34	8	—
科学技術(人文科学のみに係るものを除く。)に関する研究、試験、検査又は専門教育を行う事業場で環境省令で定めるものに設置されるそれらの業務の用に供する施設であって、次に掲げるもの イ 洗浄施設 ロ 焼入れ施設	1	1	—	1	1	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—
一般廃棄物処理施設(廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和45年法律第137号)第8条第1項に規定するものをいう。)である焼却施設	1	6	—	1	6	—	—	—	—	1	6	—	1	6	—
計	99	48	4	100	47	4	99	40	4	104	46	4	94	34	0
除害施設設置事業場	11	10	3	11	10	3	10	10	3	10	10	3	10	8	1

8 流域下水道接続点関係 水質監視状況

流域名	監視箇所	監視箇所数	監視頻度	備 考
猪名川流域	1	瀬 川 地 内	年 1 2 回	p H、B O D、浮遊物質、ノルマンヘキサン抽出物質含有量 他 2 9 項目 (計 3 3 項目)
安威川流域	2	栗生間谷東地内	年 1 2 回	p H、B O D、浮遊物質、ノルマンヘキサン抽出物質含有量 他 3 7 項目 (計 4 1 項目)
		小野原東地内	年 1 2 回	p H、B O D、浮遊物質、ノルマンヘキサン抽出物質含有量 他 2 8 項目 (計 3 2 項目)

9 特別排水設備設置状況

設 置 年 度	設 置 件 数	
	ポ ン プ ア ッ プ (件)	排 水 管 敷 設 (件)
昭 和 6 0 年 度		8
昭 和 6 1 年 度	1	5
昭 和 6 2 年 度	2	3
昭 和 6 3 年 度		7
平 成 元 年 度	1	4
平 成 2 年 度		2
平 成 3 年 度		2
平 成 4 年 度	2	1
平 成 5 年 度		2
平 成 6 年 度		
平 成 7 年 度		
平 成 8 年 度		
平 成 9 年 度		
平 成 1 0 年 度		1
平 成 1 1 年 度		
平 成 1 2 年 度		
平 成 1 3 年 度	3	
平 成 1 4 年 度		
平 成 1 5 年 度	1	
平 成 1 6 年 度	1	
平 成 1 7 年 度		
平 成 1 8 年 度		
平 成 1 9 年 度		
平 成 2 0 年 度		
合 計	11	35

10 萱野汚水中継ポンプ場施設概要

所在地	箕面市稲二丁目12番5号
供用開始	昭和45年(1970年)7月1日
流入面積	計画 496.6ヘクタール 現況 402.8ヘクタール
ポンプ能力	30m ³ /分(15m ³ /分×2台、30m ³ /分×1台:うち予備1台)
土地面積	2,460m ²

施設概要

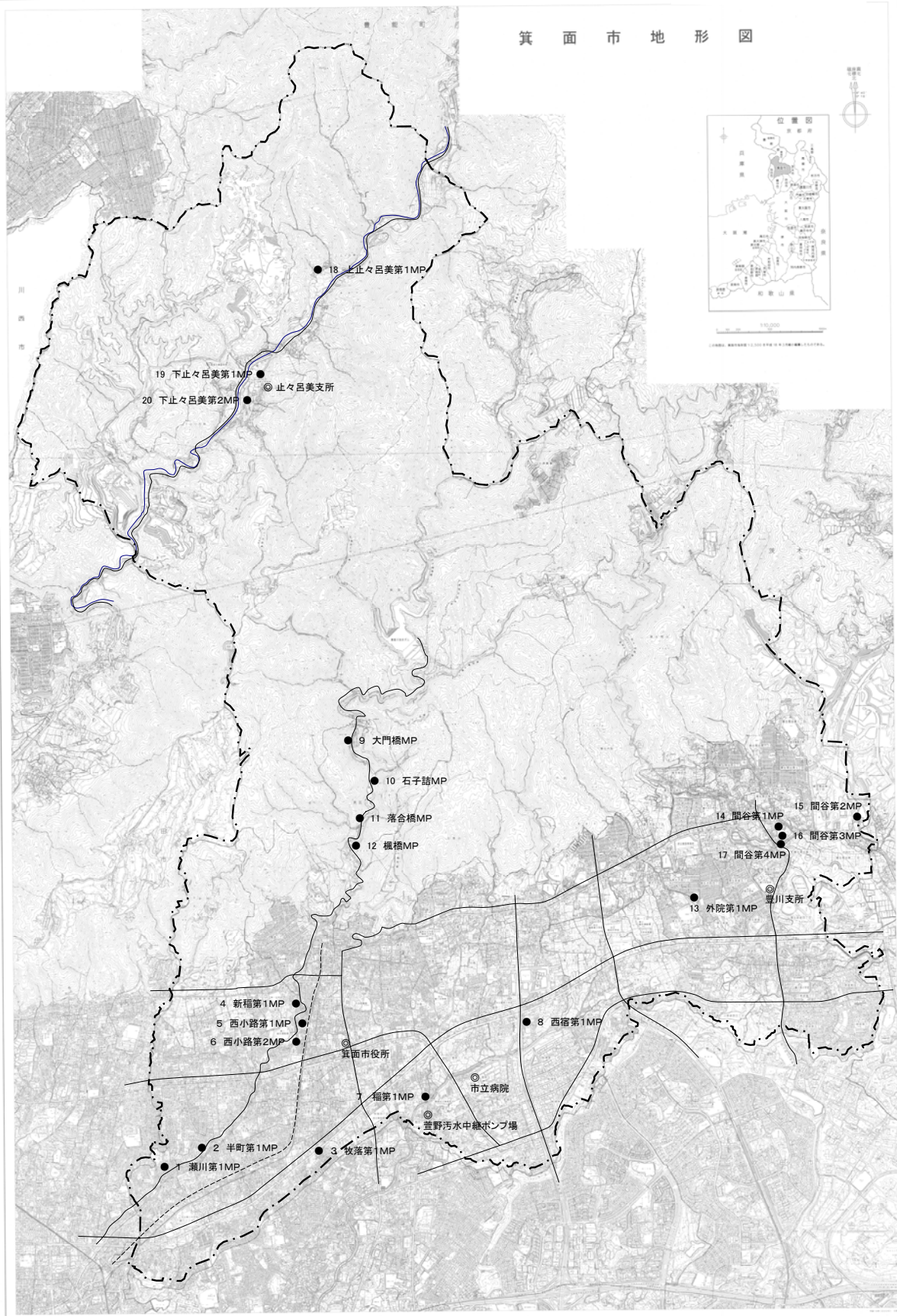
区分	設備名	内 容	設置年度
建 物	ポンプ室	R C地下2階 地上1階 153m ²	昭和44年度
	管理事務所	R C地上3階 97.5m ²	昭和56年度
	沈砂池上屋	鉄筋平屋 317.54m ²	昭和57年度
	電気室・発電室	R C平屋 144m ²	昭和58年度
施 設	1号 汚水ポンプ	口径500mm 1台 30m ³ /分	平成5年度
	2号 汚水ポンプ	口径350mm 1台 15m ³ /分	平成19年度
	3号 汚水ポンプ	口径350mm 1台 15m ³ /分	平成18年度
	沈砂池	1.2m×8.0m×0.56m 2池	昭和44年度
		1.25m×8.0m×0.56m 2池	昭和57年度
	自動除塵機(3台)	1号	平成18年度
		2号	平成元年度
		3号	平成6年度
	沈砂掻揚機(3台)	1号	平成18年度
		2号	平成元年度
		3号	平成7年度
	沈砂洗浄装置	1台	平成19年度
	し渣脱水施設	1台	平成19年度
	自家発電装置	ディーゼルエンジン 600馬力 1,200回転/分	昭和58年度
	発電機	6,600ボルト 500キロボルトアンペア	昭和58年度
	重油タンク	4,000リットル	昭和58年度

11 マンホールポンプ一覧表

項目	マンホールポンプ名	設 備 内 訳				設置年月 (設置位置)	流域戸数
		型 式	口 径	揚程×揚水量	出 力		
1	瀬川第1 マンホールポンプ	S E R 71 T 3 B 2台	6 5 mm	4.5m×0.16m ³ /分	0.75KVA	平成11年2月 (公園)	43
2	半町第1 マンホールポンプ	S E R - 51 T 1 A 2台	5 0 mm	5.0m×0.27m ³ /分	0.75KVA	平成5年4月 (民有地)	6
3	牧落第1 マンホールポンプ	K S - V L 52 A A 2台	5 0 mm	4.8m×0.16m ³ /分	0.75KVA	平成18年3月 (公園)	1
4	新稲第1 マンホールポンプ	K S - V L 52 A A 2台	5 0 mm	6.7m×0.18m ³ /分	0.75KVA	平成元年3月 (民有地)	5
5	西小路第1 マンホールポンプ	K S - V L 52 A A 2台	5 0 mm	3.0m×0.20m ³ /分	0.75KVA	平成元年3月 (公園)	5
6	西小路第2 マンホールポンプ	K S - V L 52 A A 2台	5 0 mm	5.6m×0.20m ³ /分	0.75KVA	平成2年3月 (保育所)	8
7	稲第1 マンホールポンプ	K S - V L 52 A 2台	5 0 mm	5.2m×0.27m ³ /分	0.75KVA	平成19年2月 (河川)	2
8	西宿第1 マンホールポンプ	S E R 51 T 1 B 1 2台	5 0 mm	4.5m×0.20m ³ /分	0.75KVA	平成8年3月 (里道)	5
9	大門橋 マンホールポンプ	T O S 8 0 U 2台	8 0 mm	4.0m×1.00m ³ /分	2.20KVA	平成21年3月 (箕面公園)	—
10	石子詰 マンホールポンプ	T O S 8 0 U 2台	8 0 mm	11.0m×0.53m ³ /分	3.70KVA	平成21年3月 (箕面公園)	—
11	落合橋 マンホールポンプ	100 D V 2台	1 0 0 mm	10.0m×1.22m ³ /分	5.50KVA	移管年月日 平成4年4月 (箕面公園)	—
12	楓橋 マンホールポンプ	T O S - 55 C E 3 2台	1 0 0 mm	13.0m×0.80m ³ /分	5.50KVA	移管年月日 平成4年4月 (箕面公園)	—
13	外院第1 マンホールポンプ	S E R - 51 T 1 A 2台	5 0 mm	5.5m×0.27m ³ /分	0.75KVA	平成3年3月 (下水道敷)	15
14	間谷第1 マンホールポンプ	K S - V L 52 A 2台	5 0 mm	5.2m×0.27m ³ /分	0.75KVA	平成19年2月 (民有地)	1
15	間谷第2 マンホールポンプ	S E R - 51 T A 2台	5 0 mm	3.0m×0.20m ³ /分	0.75KVA	平成4年3月 (民有地)	2
16	間谷第3 マンホールポンプ	S E R 51 T 3 B 1 2台	5 0 mm	5.6m×0.159m ³ /分	0.75KVA	平成10年2月 (民有地)	12
17	間谷第4 マンホールポンプ	K S - V L 52 A A 2台	5 0 mm	6.3m×0.16m ³ /分	0.75KVA	平成18年3月 (里道)	2
18	上止々呂美第1 マンホールポンプ	C V L 501 - P 65 B 2台	6 5 mm	6.5m×0.16m ³ /分	0.75KVA	平成13年4月 (民有地)	1
19	下止々呂美第1 マンホールポンプ	C V L 651 - P 65 G 2台	6 5 mm	9.0m×0.16m ³ /分	1.50KVA	平成14年4月 (止々呂美小学校)	—
20	下止々呂美第2 マンホールポンプ	C V L 651 - P 65 G 2台	6 5 mm	9.0m×0.16m ³ /分	1.50KVA	平成13年4月 (幼稚園)	—

備考 KVA：キロボルトアンペア

12 マンホールポンプ配置図



第3章 財 政 状 況

1 公共下水道事業会計

1 公共下水道事業会計

(1) 経営分析

分析項目			算式	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
構成比率	固定資産構成比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資産合計}} \times 100$	98.6	97.9	96.4	97.0	96.5
	固定負債構成比率	%	$\frac{\text{固定負債} + \text{借入資本金}}{\text{負債・資本合計}} \times 100$	23.0	22.0	20.9	18.1	17.4
	自己資本構成比率	%	$\frac{\text{自己資本金} + \text{剰余金}}{\text{負債・資本合計}} \times 100$	76.5	77.6	77.8	81.0	82.0
財務比率	固定資産対長期資本比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債}} \times 100$	99.0	98.3	97.6	97.9	97.0
	固定比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本金} + \text{剰余金}} \times 100$	128.9	126.2	123.9	119.7	117.7
	流動比率	%	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	323.0	480.4	282.1	341.9	619.7
	当座比率 (酸性試験比率)	%	$\frac{\text{現金預金} + \text{未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$	318.8	476.3	281.2	328.8	619.7
	現金比率	%	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	136.3	299.2	208.0	220.6	489.2
回転率	自己資本回転率	回	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{期首} + \text{期末}((\text{自己資本金} + \text{剰余金}) \times 1/2)}$	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	固定資産回転率	回	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{期首} + \text{期末}(\text{固定資産} \times 1/2)}$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流動資産回転率	回	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{期首} + \text{期末}(\text{流動資産} \times 1/2)}$	3.9	2.8	1.6	1.3	1.3
	未収金回転率	回	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{期首} + \text{期末}(\text{未収金} \times 1/2)}$	6.4	6.3	5.5	4.7	4.9
収益率	経常収支比率	%	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	103.9	111.1	114.3	115.0	115.4
	営業収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	120.3	125.5	128.2	130.3	126.7
その他の	利子負担率	%	$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{負債(有利子負債)} + \text{借入資本金}} \times 100$	4.7	4.5	4.1	4.1	3.6
	職員1人当たり 営業収益	千円	$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	207,054	209,700	232,602	205,717	198,768
	職員給与費対 営業収益比率	%	$\frac{\text{損益勘定職員給与費}}{\text{営業収益}} \times 100$	3.9	4.4	4.2	4.7	4.3
	使用料単価	円	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{年間汚水量}}$	107.04	109.68	109.61	109.42	109.15
	処理原価	円	$\frac{\text{汚水経常費用}}{\text{年間汚水量}}$	118.91	114.48	108.39	105.02	102.85
	経費回収率	%	$\frac{\text{使用料単価}}{\text{処理原価}} \times 100$	90.02	95.81	101.13	104.19	106.13

(注) 本市では、企業債利息(特例措置分等)に係る一般会計負担金(繰入基準内)を営業収益としているため、営業収支比率算定時においては同負担金収入分を除いている。

(2) 収益的収入及び支出

科 目	平成16年度(基準年度)		平 成 17 年 度		
	金 額	構成率	金 額	構成率	趨勢比
下 水 道 事 業 収 益	1,970,330,554	100.0	1,984,014,704	100.0	100.7
営 業 収 益	1,863,481,321	94.6	1,887,297,327	95.1	101.3
下 水 道 使 用 料	1,489,930,958	75.7	1,535,962,999	77.4	103.1
他 会 計 負 担 金	373,048,643	18.9	350,852,158	17.7	94.0
そ の 他 営 業 収 益	501,720	0.0	482,170	0.0	96.1
営 業 外 収 益	65,419,540	3.3	96,717,377	4.9	147.8
他 会 計 補 助 金	17,566,922	0.9	18,756,428	0.9	106.8
受 取 利 息	90,896	0.0	132,396	0.0	145.7
雑 収 益	47,761,722	2.4	77,828,553	4.0	163.0
特 別 利 益	41,429,693	2.1	—	—	—
固 定 資 産 売 却 益	471,760	0.0	—	—	—
過 年 度 損 益 修 正 益	40,957,933	2.1	—	—	—
下 水 道 事 業 費 用	1,946,705,846	100.0	1,786,333,119	100.0	91.8
営 業 費 用	1,459,875,417	75.0	1,424,156,442	79.7	97.6
汚 水 管 渠 費	134,763,194	6.9	108,899,665	6.1	80.8
雨 水 管 渠 費	51,666,817	2.7	32,105,292	1.8	62.1
流域下水道維持管理負担金	457,003,751	23.5	443,633,734	24.8	97.1
ポ ン プ 場 費	65,840,057	3.4	50,100,598	2.8	76.1
水 質 管 理 費	3,856,000	0.2	3,192,570	0.2	82.8
普 及 促 進 費	6,676,401	0.3	9,509,795	0.5	142.4
業 務 費	81,425,982	4.2	76,979,187	4.3	94.5
汚 水 総 係 費	14,432,065	0.7	18,183,535	1.0	126.0
雨 水 総 係 費	14,038,357	0.7	16,375,061	0.9	116.6
汚 水 減 価 償 却 費	526,995,129	27.1	522,300,783	29.2	99.1
雨 水 減 価 償 却 費	50,755,664	2.6	51,430,282	2.9	101.3
資 産 減 耗 費	—	—	38,796,940	2.2	—
資 産 維 持 費	52,422,000	2.7	52,649,000	3.0	100.4
営 業 外 費 用	396,269,741	20.4	361,086,143	20.2	91.1
支 払 利 息	393,122,375	20.2	358,794,131	20.1	91.3
雑 支 出	3,147,366	0.2	2,292,012	0.1	72.8
特 別 損 失	90,560,688	4.6	1,090,534	0.1	1.2
固 定 資 産 売 却 損	—	—	—	—	—
過 年 度 損 益 修 正 損	1,439,019	0.1	1,090,534	0.1	75.8
そ の 他 特 別 損 失	89,121,669	4.5	—	—	—
純 損 益	23,624,708	—	197,681,585	—	836.8

*趨勢比は基準年度を100として算定した数値

(単位：円・%)

平成 18 年 度			平成 19 年 度			平成 20 年 度		
金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比
1,947,824,833	100.0	98.9	1,895,908,318	100.0	96.2	1,844,366,163	100.0	93.6
1,860,816,469	95.5	99.9	1,851,453,236	97.7	99.4	1,788,915,452	97.0	96.0
1,541,757,028	79.2	103.5	1,534,296,749	81.0	103.0	1,509,336,557	81.9	101.3
318,367,531	16.3	85.3	316,790,687	16.7	84.9	279,046,495	15.1	74.8
691,910	0.0	137.9	365,800	0.0	72.9	532,400	0.0	106.1
87,008,364	4.5	133.0	44,455,082	2.3	68.0	55,450,711	3.0	84.8
18,885,131	1.0	107.5	18,216,103	1.0	103.7	19,083,513	1.0	108.6
845,579	0.0	930.3	4,744,225	0.3	5,219.4	4,390,508	0.2	4,830.3
67,277,654	3.5	140.9	21,494,754	1.0	45.0	31,976,690	1.8	67.0
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,711,150,858	100.0	87.9	1,654,566,315	100.0	85.0	1,601,093,011	100.0	82.2
1,380,145,668	80.7	94.5	1,352,009,216	81.8	92.6	1,347,620,358	84.2	92.3
121,416,938	7.1	90.1	124,591,884	7.5	92.5	112,091,307	7.0	83.2
40,223,724	2.4	77.9	42,779,282	2.6	82.8	41,735,164	2.6	80.8
421,457,499	24.6	92.2	443,785,807	26.8	97.1	456,643,903	28.5	99.9
52,156,550	3.0	79.2	42,303,596	2.6	64.3	38,997,068	2.5	59.2
2,836,694	0.2	73.6	1,374,000	0.1	35.6	1,560,000	0.1	40.5
9,345,469	0.5	140.0	9,675,971	0.6	144.9	9,873,339	0.6	147.9
70,837,288	4.1	87.0	68,258,965	4.1	83.8	59,559,459	3.7	73.1
18,318,018	1.1	126.9	21,002,390	1.3	145.5	19,783,886	1.2	137.1
16,813,339	1.0	119.8	17,502,579	1.1	124.7	19,762,936	1.2	140.8
519,383,744	30.4	98.6	524,215,163	31.7	99.5	527,569,992	33.0	100.1
53,023,390	3.1	104.5	56,094,050	3.4	110.5	57,225,474	3.6	112.7
1,347,015	0.1	—	425,529	0.0	—	2,817,830	0.2	—
52,986,000	3.1	101.1	—	—	—	—	—	—
324,492,989	19.0	81.9	296,881,563	17.9	74.9	251,231,882	15.7	63.4
322,065,023	18.8	81.9	294,761,224	17.8	75.0	248,592,679	15.5	63.2
2,427,966	0.2	77.1	2,120,339	0.1	67.4	2,639,203	0.2	83.9
6,512,201	0.4	7.2	5,675,536	0.3	6.3	2,240,771	0.1	2.5
4,383,567	0.2	—	3,138,035	0.2	—	—	—	—
2,128,634	0.1	147.9	2,537,501	0.1	176.3	2,240,771	0.1	155.7
—	—	—	—	—	—	—	—	—
236,673,975	—	1,001.8	241,342,003	—	—	243,273,152	—	—

(3) 費用構成

科 目	平成16年度(基準年度)		平 成 17 年 度		
	金 額	構成率	金 額	構成率	趨勢比
職 員 給 与 費	73,412,050	3.8	83,544,262	4.7	113.8
動 力 費	7,847,858	0.4	7,944,138	0.4	101.2
修 繕 費	35,528,818	1.8	19,840,712	1.1	55.8
委 託 料	73,012,398	3.8	68,300,051	3.8	93.5
工 事 請 負 費	87,597,000	4.5	47,302,000	2.7	54.0
減 価 償 却 費	577,750,793	29.7	573,731,065	32.1	99.3
物 件 費 ・ そ の 他	241,430,803	12.3	183,243,026	10.3	75.9
支 払 利 息	393,122,375	20.2	358,794,131	20.1	91.3
流域下水道維持管理負担金	457,003,751	23.5	443,633,734	24.8	97.1
総 費 用	1,946,705,846	100.0	1,786,333,119	100.0	91.8

*趨勢比は基準年度を100として算定した数値

(単位：円・%)

平成 18 年 度			平成 19 年 度			平成 20 年 度		
金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比
78,424,087	4.6	106.8	86,648,988	5.2	118.0	77,122,181	4.8	105.1
8,225,638	0.5	104.8	7,320,723	0.4	93.3	7,510,304	0.5	95.7
19,732,585	1.1	55.5	19,692,414	1.2	55.4	24,489,195	1.6	68.9
72,944,547	4.3	99.9	74,044,375	4.5	101.4	68,949,365	4.3	94.4
68,187,000	4.0	77.8	55,399,000	3.4	63.2	53,252,000	3.3	60.8
572,407,134	33.5	99.1	580,309,213	35.1	100.4	584,795,466	36.5	101.2
147,707,345	8.6	61.2	92,604,571	5.6	38.4	79,737,918	5.0	33.0
322,065,023	18.8	81.9	294,761,224	17.8	75.0	248,592,679	15.5	63.2
421,457,499	24.6	92.2	443,785,807	26.8	97.1	456,643,903	28.5	99.9
1,711,150,858	100.0	87.9	1,654,566,315	100.0	85.0	1,601,093,011	100.0	82.2

(4) 資本的收入及び支出

① 収 入

科 目	平成16年度(基準年度)		平 成 17 年 度		
	金 額	構 成 率	金 額	構 成 率	趨 勢 比
企 業 債	180,200,000	50.9	239,400,000	55.9	132.9
固 定 資 産 売 却 代 金	92,720	0.0	—	—	—
国 庫 補 助 金	7,000,000	2.0	17,000,000	4.0	242.9
借 入 金	—	—	—	—	—
補 助 金	—	—	38,361,000	8.9	—
負 担 金	167,009,551	47.1	133,893,521	31.2	80.2
計	354,302,271	100.0	428,654,521	100.0	121.0

② 支 出

科 目	平成16年度(基準年度)		平 成 17 年 度		
	金 額	構 成 率	金 額	構 成 率	趨 勢 比
建 設 改 良	275,835,063	28.7	340,902,099	33.2	123.6
汚 水 建 設 改 良 費	71,706,784	7.5	127,052,225	12.4	177.2
雨 水 建 設 改 良 費	98,740,349	10.2	106,842,201	10.4	108.2
流 域 下 水 道 建 設 負 担 金	105,387,930	11.0	107,007,673	10.4	101.5
固 定 資 産 購 入 費	—	—	—	—	—
企 業 債 償 還	686,169,868	71.3	684,990,044	66.8	99.8
汚 水 企 業 債 償 還 金	325,154,154	33.8	322,628,907	31.5	99.2
雨 水 企 業 債 償 還 金	117,856,392	12.2	122,018,200	11.9	103.5
流 域 下 水 道 企 業 債 償 還 金	243,159,322	25.3	240,342,937	23.4	98.8
他 会 計 借 入 金 償 還	—	—	—	—	—
他 会 計 借 入 金 償 還 金	—	—	—	—	—
計	962,004,931	100.0	1,025,892,143	100.0	106.6

* 趨勢比は基準年度を100として算定した数値

(単位：円・%)

平成 18 年 度			平成 19 年 度			平成 20 年 度		
金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比
556,800,000	54.0	309.0	268,900,000	46.0	149.2	291,300,000	60.8	161.7
1,977,314	0.2	2,132.6	—	—	—	—	—	—
253,000,000	24.5	3,614.3	111,700,000	19.1	1,595.7	77,800,000	16.2	1,111.4
85,200,000	8.3	—	16,000,000	2.7	—	—	—	—
31,482,252	3.1	—	39,726,131	6.8	—	29,031,012	6.1	—
101,981,327	9.9	61.1	148,337,702	25.4	88.8	80,954,782	16.9	48.5
1,030,440,893	100.0	290.8	584,663,833	100.0	165.0	479,085,794	100.0	135.2

平成 18 年 度			平成 19 年 度			平成 20 年 度		
金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比
801,220,540	49.4	290.5	490,294,395	34.0	177.7	457,201,637	46.9	165.8
369,074,446	22.8	514.7	282,626,901	19.6	394.1	164,243,522	16.9	229.0
305,465,684	18.8	309.4	87,936,185	6.1	89.1	207,771,250	21.3	210.4
126,680,410	7.8	120.2	119,731,309	8.3	113.6	85,186,865	8.7	80.8
—	—	—	—	—	—	—	—	—
821,393,120	50.6	119.7	950,513,318	66.0	138.5	518,621,260	53.1	75.6
421,362,190	26.0	129.6	534,018,532	37.1	164.2	229,313,098	23.5	70.5
135,882,693	8.3	115.3	160,514,738	11.1	136.2	106,761,831	10.9	90.6
264,148,237	16.3	108.6	255,980,048	17.8	105.3	182,546,331	18.7	75.1
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,622,613,660	100.0	168.7	1,440,807,713	100.0	149.8	975,822,897	100.0	101.4

(5) 貸借対照表

①借 方

科 目	平成16年度(基準年度)		平 成 17 年 度		
	金 額	構成率	金 額	構成率	趨勢比
固 定 資 産	38,145,874,767	98.6	37,953,709,747	97.9	99.5
有 形 固 定 資 産	32,792,246,386	84.8	32,645,779,971	84.3	99.6
土 地	462,703,511	1.2	440,407,865	1.1	95.2
建 物	42,783,027	0.1	40,836,844	0.1	95.5
構 築 物	32,078,021,720	82.9	31,972,278,900	82.6	99.7
機 械 及 び 装 置	175,094,556	0.5	153,060,980	0.4	87.4
車 両 運 搬 具	1,000,000	0.0	1,000,000	0.0	100.0
工 具 ・ 器 具 ・ 備 品	—	—	—	—	—
建 設 仮 勘 定	32,643,572	0.1	38,195,382	0.1	117.0
無 形 固 定 資 産	5,337,048,381	13.8	5,291,349,776	13.6	99.1
流域下水道施設利用権	5,331,275,118	13.8	5,285,576,513	13.6	99.1
地 上 権	5,773,263	0.0	5,773,263	0.0	100.0
投 資 資 産	16,580,000	0.0	16,580,000	0.0	100.0
出 資 金	1,580,000	0.0	1,580,000	0.0	100.0
長 期 貸 付 金	8,467,280	0.0	3,467,950	0.0	41.0
基 金	6,532,720	0.0	11,532,050	0.0	176.5
流 動 資 産	534,080,799	1.4	816,529,697	2.1	152.9
現 金 預 金	225,306,747	0.6	508,569,692	1.3	225.7
未 収 金	301,764,052	0.8	300,910,005	0.8	99.7
前 払 金	7,010,000	0.0	7,050,000	0.0	100.6
資 産 合 計	38,679,955,566	100.0	38,770,239,444	100.0	100.2

*趨勢比は基準年度を100として算出した数値

(単位：円・%)

平成 18 年 度			平成 19 年 度			平成 20 年 度		
金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比
38,700,948,230	96.4	101.5	41,570,934,898	97.0	109.0	41,622,243,683	96.5	109.1
33,421,975,403	83.3	101.9	36,329,921,971	84.8	110.8	36,455,925,363	84.5	111.2
434,046,984	1.1	93.8	430,908,949	1.0	93.1	459,887,031	1.1	99.4
38,890,661	0.1	90.9	36,944,478	0.1	86.4	34,998,295	0.1	81.8
32,682,877,410	81.4	101.9	35,425,583,933	82.7	110.4	35,472,850,790	82.2	110.6
238,479,666	0.6	136.2	389,171,009	0.9	222.3	443,341,650	1.0	253.2
1,000,000	0.0	100.0	1,000,000	0.0	100.0	1,000,000	0.0	100.0
—	—	—	—	—	—	—	—	—
26,680,682	0.1	81.7	46,313,602	0.1	141.9	43,847,597	0.1	134.3
5,262,392,827	13.1	98.6	5,224,432,927	12.2	97.9	5,151,318,320	12.0	96.5
5,256,619,564	13.1	98.6	5,218,659,664	12.2	97.9	5,145,545,057	12.0	96.5
5,773,263	0.0	100.0	5,773,263	0.0	100.0	5,773,263	0.0	100.0
16,580,000	0.0	100.0	16,580,000	0.0	100.0	15,000,000	0.0	—
1,580,000	0.0	100.0	1,580,000	0.0	100.0	—	—	—
1,276,930	0.0	15.1	1,134,200	0.0	13.4	1,070,480	0.0	12.6
13,723,070	0.0	210.1	13,865,800	0.0	212.3	13,929,520	0.0	213.2
1,460,804,468	3.6	273.5	1,289,068,077	3.0	241.4	1,510,085,917	3.5	282.7
1,077,351,512	2.7	478.2	831,646,978	1.9	369.1	1,192,051,000	2.8	529.1
378,832,956	0.9	125.5	408,101,099	1.0	135.2	318,034,917	0.7	105.4
4,620,000	0.0	65.9	49,320,000	0.1	703.6	—	—	—
40,161,752,698	100.0	103.8	42,860,002,975	100.0	110.8	43,132,329,600	100.0	111.5

②貸 方

科 目	平成16年度(基準年度)		平 成 17 年 度		
	金 額	構成率	金 額	構成率	趨勢比
固 定 負 債	492,422,000	1.3	550,071,000	1.5	111.7
他 会 計 借 入 金	440,000,000	1.2	440,000,000	1.2	100.0
退 職 給 与 引 当 金	—	—	5,000,000	0.0	—
修 繕 引 当 金	—	—	—	—	—
そ の 他 固 定 負 債	52,422,000	0.1	105,071,000	0.3	200.4
流 動 負 債	165,354,781	0.4	169,961,429	0.4	102.8
未 払 金	164,587,000	0.4	169,107,684	0.4	102.7
預 り 金	767,781	0.0	853,745	0.0	111.2
負 債 合 計	657,776,781	1.7	720,032,429	1.9	109.5
資 本 金	19,599,250,982	50.7	19,153,660,938	49.4	97.7
自 己 資 本 金	11,176,269,109	28.9	11,176,269,109	28.8	100.0
借 入 資 本 金	8,422,981,873	21.8	7,977,391,829	20.6	94.7
企 業 債	8,422,981,873	21.8	7,977,391,829	20.6	94.7
他 会 計 借 入 金	—	—	—	—	—
剰 余 金	18,422,927,803	47.6	18,896,546,077	48.7	102.6
資 本 剰 余 金	18,440,371,072	47.7	18,716,307,761	48.2	101.5
受 贈 財 産 評 価 額	8,644,651,745	22.3	8,745,381,155	22.5	101.2
受 益 者 負 担 金	489,213,181	1.3	491,186,133	1.3	100.4
工 事 負 担 金	7,088,360	0.0	27,815,605	0.1	392.4
補 助 金	4,745,523,974	12.3	4,755,392,164	12.2	100.2
他 会 計 負 担 金	4,482,292,756	11.6	4,587,116,617	11.8	102.3
他 会 計 補 助 金	71,601,056	0.2	109,416,087	0.3	152.8
利 益 剰 余 金	△ 17,443,269	0.0	180,238,316	0.5	—
減 債 積 立 金	—	—	—	—	—
建 設 改 良 積 立 金	—	—	—	—	—
未 処 分 利 益 剰 余 金 また は 未 処 理 欠 損 金	△ 17,443,269	0.0	180,238,316	0.5	—
資 本 合 計	38,022,178,785	98.3	38,050,207,015	98.1	100.1
負 債 ・ 資 本 合 計	38,679,955,566	100.0	38,770,239,444	100.0	100.2

*趨勢比は基準年度を100として算出した数値

(単位：円・%)

平成 18 年 度			平成 19 年 度			平成 20 年 度		
金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比	金 額	構成率	趨勢比
608,057,000	1.5	123.5	613,057,000	1.4	124.5	618,057,000	1.4	125.5
440,000,000	1.1	100.0	440,000,000	1.0	100.0	440,000,000	1.0	100.0
10,000,000	0.0	—	15,000,000	0.0	—	20,000,000	0.0	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
158,057,000	0.4	301.5	158,057,000	0.4	301.5	158,057,000	0.4	301.5
517,918,110	1.3	313.2	377,053,626	0.9	228.0	243,672,226	0.6	147.4
517,130,021	1.3	314.2	376,092,261	0.9	228.5	242,913,875	0.6	147.6
788,089	0.0	102.6	961,365	0.0	125.2	758,351	0.0	98.8
1,125,975,110	2.8	171.2	990,110,626	2.3	150.5	861,729,226	2.0	131.0
18,974,267,818	47.2	96.8	18,456,565,500	43.1	94.2	18,229,244,240	42.3	93.0
11,176,269,109	27.8	100.0	11,324,180,122	26.5	101.3	11,324,180,122	26.3	101.3
7,797,998,709	19.4	92.6	7,132,385,378	16.6	84.7	6,905,064,118	16.0	82.0
7,712,798,709	19.2	91.6	7,031,185,378	16.4	83.5	6,803,864,118	15.8	80.8
85,200,000	0.2	—	101,200,000	0.2	—	101,200,000	0.2	—
20,061,509,770	50.0	108.9	23,413,326,849	54.6	127.1	24,041,356,134	55.7	130.5
19,644,597,479	49.0	106.5	22,917,983,555	53.4	124.3	23,302,739,688	54.0	126.4
9,311,438,555	23.2	107.7	12,296,085,235	28.6	142.2	12,499,212,159	28.9	144.6
492,007,857	1.2	100.6	492,470,115	1.1	100.7	494,295,049	1.1	101.0
29,015,992	0.1	409.3	29,015,992	0.1	409.3	30,348,878	0.1	428.2
4,992,073,642	12.4	105.2	5,098,345,246	11.9	107.4	5,172,342,887	12.0	109.0
4,683,465,801	11.7	104.5	4,827,917,810	11.3	107.7	4,904,121,679	11.4	109.4
136,595,632	0.4	190.8	174,149,157	0.4	243.2	202,419,036	0.5	282.7
416,912,291	1.0	—	495,343,294	1.2	—	738,616,446	1.7	—
100,000,000	0.2	—	67,089,000	0.2	—	207,089,000	0.5	—
50,000,000	0.1	—	150,000,000	0.3	—	250,000,000	0.6	—
266,912,291	0.7	—	278,254,294	0.7	—	281,527,446	0.6	—
39,035,777,588	97.2	102.7	41,869,892,349	97.7	110.1	42,270,600,374	98.0	111.2
40,161,752,698	100.0	103.8	42,860,002,975	100.0	110.8	43,132,329,600	100.0	111.5

第4章 下水道使用料制度等

- 1 下水道使用料等の変遷
- 2 用途別・水量ランク別有収水量
- 3 年度別・用途別有収水量
- 4 年度別下水道使用料等調定状況
- 5 受益者負担金等
- 6 大阪府下各市下水道使用料比較

1 下水道使用料等の変遷

下水道使用料の変遷(1ヶ月につき)

(単位：円)

種 別	創 設	使 用 料 体 系		使 用 料 改 定		
	第1回			第2回	第3回	第4回
	昭和44年2月			昭和53年5月	昭和57年5月	昭和61年4月
一般汚水	1 m ³ につき 10円	基本料金	8 m ³ 以下の部分	120	200	280
		超過料金 (1m ³ につき)	8 m ³ を超え 10 m ³ 以下	15	25	36
			10 m ³ を超え 20 m ³ 以下	20	35	46
			20 m ³ を超え 30 m ³ 以下	25	45	56
			30 m ³ を超え 50 m ³ 以下	30	55	66
			50 m ³ を超え 100 m ³ 以下	35	65	76
			100 m ³ を超え 300 m ³ 以下	40	75	88
			300 m ³ を超え 500 m ³ 以下	45	90	103
			500 m ³ を超える部分	50	105	118
浴場汚水	1 m ³ につき 5円	1 m ³ につき		10	11	13
備 考	*従量制			*昭和53年5月 から通増制 *維持管理費の 50%が算入経費	*維持管理費 の77%が算 入経費	*維持管理費 の100%が 算入経費

(単位：円)

(単位：円)

種 別	使 用 料 体 系		使 用 料 改 定			
			第5回	第6回	第7回	
			平成9年6月	平成13年4月	平成16年4月	
一般汚水	基本料金	8 m ³ 以下の部分	340	434	630	661.50
	超過料金 (1m ³ につき)	8 m ³ を超え 10 m ³ 以下	44	56	80	84.00
		10 m ³ を超え 20 m ³ 以下	58	74	98	102.90
		20 m ³ を超え 30 m ³ 以下	70	89	113	118.65
		30 m ³ を超え 50 m ³ 以下	83	105	129	135.45
		50 m ³ を超え100 m ³ 以下	97	123	147	154.35
		100 m ³ を超え300 m ³ 以下	113	144	168	176.40
		300 m ³ を超え500 m ³ 以下	133	169	193	202.65
		500 m ³ を超える部分	155	197	221	232.05
浴場汚水	1 m ³ につき	15	17	20	21.00	
備 考			*維持管理費＋利息10％が算入経費 *消費税5％を外税で課税	*維持管理費＋資本費の35％が算入経費	*維持管理費＋資本費が算入経費	*消費税込みに改正

2 用途別・水量ランク別有収水量

水量ランク	区 分		用 途 別 区 分					
			家事用		営業用		官公署用	
0～ 8m ³	水 量(m ³)		852,946		22,701		3,912	
	用途別比率	ランク比率	94.9%	7.4%	2.5%	1.8%	0.4%	1.1%
9～ 10m ³	水 量(m ³)		413,673		8,041		1,051	
	用途別比率	ランク比率	97.6%	3.6%	1.9%	0.6%	0.3%	0.3%
11～ 20m ³	水 量(m ³)		3,498,853		46,648		5,443	
	用途別比率	ランク比率	98.4%	30.3%	1.3%	3.7%	0.2%	1.5%
21～ 30m ³	水 量(m ³)		3,384,822		38,995		1,723	
	用途別比率	ランク比率	98.6%	29.3%	1.1%	3.1%	0.1%	0.5%
31～ 50m ³	水 量(m ³)		2,158,771		81,765		4,079	
	用途別比率	ランク比率	95.4%	18.7%	3.6%	6.4%	0.2%	1.2%
51～100m ³	水 量(m ³)		426,473		120,042		11,847	
	用途別比率	ランク比率	72.0%	3.7%	20.3%	9.4%	2.0%	3.4%
101～300m ³	水 量(m ³)		87,483		241,594		33,226	
	用途別比率	ランク比率	19.1%	0.7%	52.9%	19.0%	7.3%	9.5%
301～500m ³	水 量(m ³)		22,713		103,774		37,773	
	用途別比率	ランク比率	9.0%	0.2%	41.0%	8.2%	14.9%	10.7%
501m ³ 以上	水 量(m ³)		174,301		472,935		233,143	
	用途別比率	ランク比率	14.0%	1.5%	38.0%	37.2%	18.7%	66.4%
水量ランク外	水 量(m ³)		535,451		134,333		19,089	
	用途別比率	ランク比率	76.1%	4.6%	19.1%	10.6%	2.7%	5.4%
計	水 量(m ³)		11,555,486		1,270,828		351,286	
	用途別比率	ランク比率	83.5%	100.0%	9.2%	100.0%	2.5%	100.0%

用 途 別 区 分								計	
学校用		工場用		プール用		病院用			
16, 552		2, 305		39		290		898, 745	
1. 9%	8. 1%	0. 3%	1. 1%	0. 0%	0. 4%	0. 0%	0. 1%	100. 0%	6. 5%
19		967		9		109		423, 869	
0. 0%	0. 0%	0. 2%	0. 5%	0. 0%	0. 1%	0. 0%	0. 0%	100. 0%	3. 1%
253		4, 906		64		253		3, 556, 420	
0. 0%	0. 1%	0. 1%	2. 4%	0. 0%	0. 6%	0. 0%	0. 1%	100. 0%	25. 7%
109		6, 738		0		934		3, 433, 321	
0. 0%	0. 1%	0. 2%	3. 3%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 4%	100. 0%	24. 8%
76		17, 334		107		1, 513		2, 263, 645	
0. 0%	0. 0%	0. 7%	8. 5%	0. 0%	1. 1%	0. 1%	0. 7%	100. 0%	16. 4%
1, 845		31, 278		258		359		592, 102	
0. 3%	0. 9%	5. 3%	15. 3%	0. 0%	2. 6%	0. 1%	0. 2%	100. 0%	4. 3%
34, 375		49, 952		5, 002		5, 257		456, 889	
7. 5%	16. 7%	10. 9%	24. 4%	1. 1%	50. 0%	1. 2%	2. 3%	100. 0%	3. 3%
48, 159		20, 949		4, 008		15, 806		253, 182	
19. 0%	23. 5%	8. 3%	10. 3%	1. 6%	40. 1%	6. 2%	6. 8%	100. 0%	1. 8%
89, 092		69, 849		506		206, 186		1, 246, 012	
7. 2%	43. 4%	5. 6%	34. 2%	0. 0%	5. 1%	16. 5%	89. 4%	100. 0%	9. 0%
14, 842		45		0		0		703, 760	
2. 1%	7. 2%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	100. 0%	5. 1%
205, 322		204, 323		9, 993		230, 707		13, 827, 945	
1. 5%	100. 0%	1. 5%	100. 0%	0. 1%	100. 0%	1. 7%	100. 0%	100. 0%	100. 0%

3 年度別・用途別有収水量

用 途	1 6 年度（基準年度）		1 7 年度		
	水量（m ³ ）	構成率	水量（m ³ ）	構成率	趨勢比
家 事 用	11,739,120	84.3%	11,783,459	84.1%	100.4%
営 業 用	1,158,523	8.3%	1,183,238	8.4%	102.1%
病院・学校・官公署・プール・湯屋用	762,617	5.5%	791,394	5.7%	103.8%
工 場 用	257,332	1.9%	245,438	1.8%	95.4%
臨 時 用	1,869	0.0%	948	0.0%	50.7%
合 計	13,919,461	100.0%	14,004,477	100.0%	100.6%

備考 趨勢比は基準年度を100として算定した数値

4 年度別下水道使用料等調定状況

用 途 等	1 6 年度（基準年度）		1 7 年度		
	金額（円）	構成率	金額（円）	構成率	趨勢比
家 事 用	1,192,280,671	76.2%	1,228,098,354	76.2%	103.0%
営 業 用	184,337,057	11.8%	192,267,852	11.9%	104.3%
病院・学校・官公署・プール・湯屋用	145,134,874	9.3%	151,825,031	9.4%	104.6%
工 場 用	42,444,461	2.7%	40,460,434	2.5%	95.3%
臨 時 用	230,438	0.0%	109,472	0.0%	47.5%
合 計	1,564,427,501	100.0%	1,612,761,143	100.0%	103.1%

備考 趨勢比は基準年度を100として算定した数値

1 8 年度			1 9 年度			2 0 年度		
水量 (m ³)	構成率	趨勢比	水量 (m ³)	構成率	趨勢比	水量 (m ³)	構成率	趨勢比
11,830,708	84.1%	100.8%	11,735,520	83.7%	100.0%	11,555,486	83.5%	98.4%
1,183,005	8.4%	102.1%	1,255,227	9.0%	108.4%	1,271,147	9.2%	109.7%
825,307	5.9%	108.2%	811,553	5.8%	106.4%	797,308	5.8%	104.6%
227,128	1.6%	88.3%	216,757	1.5%	84.2%	204,323	1.5%	79.4%
302	0.0%	16.2%	2,574	0.0%	137.7%	0	0.0%	0.0%
14,066,450	100.0%	101.1%	14,021,631	100.0%	100.7%	13,828,264	100.0%	99.3%

1 8 年度			1 9 年度			2 0 年度		
金額 (円)	構成率	趨勢比	金額 (円)	構成率	趨勢比	金額 (円)	構成率	趨勢比
1,230,225,136	76.0%	103.2%	1,209,356,255	75.1%	101.4%	1,183,336,417	74.7%	99.2%
190,731,851	11.8%	103.5%	207,847,729	12.9%	112.8%	213,763,121	13.5%	116.0%
160,648,496	9.9%	110.7%	157,748,174	9.8%	108.7%	154,331,379	9.7%	106.3%
37,207,832	2.3%	87.7%	35,589,313	2.2%	83.9%	33,372,462	2.1%	78.6%
31,572	0.0%	13.7%	470,111	0.0%	204.0%	0	0.0%	0.0%
1,618,844,887	100.0%	103.5%	1,611,011,582	100.0%	103.0%	1,584,803,379	100.0%	101.3%

5 受益者負担金等

(1) 受益者負担金

負 担 区	設定年度	負 担 金 単 価	算 定 式	納 付 方 法
桜井負担区	昭和43年度	1㎡当たり 83円	$\frac{\text{負担区の事業費} \times \text{負担率}}{\text{負担区の総地積}} \times \frac{1}{5}$	3年分割で1年を 4期に分けて納付 (一括納付可) 納 期 7・9・11・1月 前納報償金 1年分 約 4% 2年分 約 10% 3年分 約 16%
箕面負担区	昭和47年度	1㎡当たり 125円	$\frac{\text{負担区の事業費} \times \text{負担率}}{\text{負担区の総地積}} \times \frac{1}{5}$	
萱野負担区	昭和48年度	1㎡当たり 120円	$\frac{\text{負担区の事業費} \times \text{負担率}}{\text{負担区の総地積}} \times \frac{1}{5}$	
桜ヶ丘負担区	昭和48年度	1㎡当たり 132円	$\frac{\text{負担区の事業費} \times \text{負担率}}{\text{負担区の総地積}} \times \frac{1}{5}$	
豊川負担区	昭和54年度	1㎡当たり 192円	$\frac{\text{負担区の事業費} \times \text{負担率}}{\text{負担区の総地積}} \times \frac{1}{5}$	
止々呂美負担区	平成11年度	1㎡当たり 520円	$\frac{\text{負担区の事業費} \times \text{負担率}}{\text{負担区の総地積}} \times \frac{1}{5}$	

(2) 受益者負担金収納状況

区 分		16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
現年度分	調 定 額	652,280円	2,071,600円	619,510円	485,370円	1,916,180円
	収 入 済 額	446,880円	2,032,000円	619,510円	391,770円	1,169,830円
	年度別収入割合	68.51%	98.08%	100.00%	80.72%	61.05%
	納 付 義 務 者	11人	13人	8人	8人	16人
滞納繰越分	調 定 額	1,317,130円	1,158,290円	706,120円	437,670円	491,670円
	収 入 済 額	364,240円	491,770円	268,450円	39,600円	149,660円
	年度別収入割合	27.65%	42.46%	38.01%	9.04%	30.43%
	納 付 義 務 者	13人	19人	8人	5人	4人

(3) 公共下水道接続負担金

事業区分	設定年度	負担金単価	算 定 式	納付方法
市街化調整区域	平成2年度	1㎡当たり 535円	$\frac{\text{市街化調整区域下水道整備事業費}}{\text{流域下水道区域内の市街化調整区域面積}} \times \frac{1}{3} + \text{市街化区域の平均受益者負担金}$	一括納付

(4) 公共下水道接続負担金収入状況

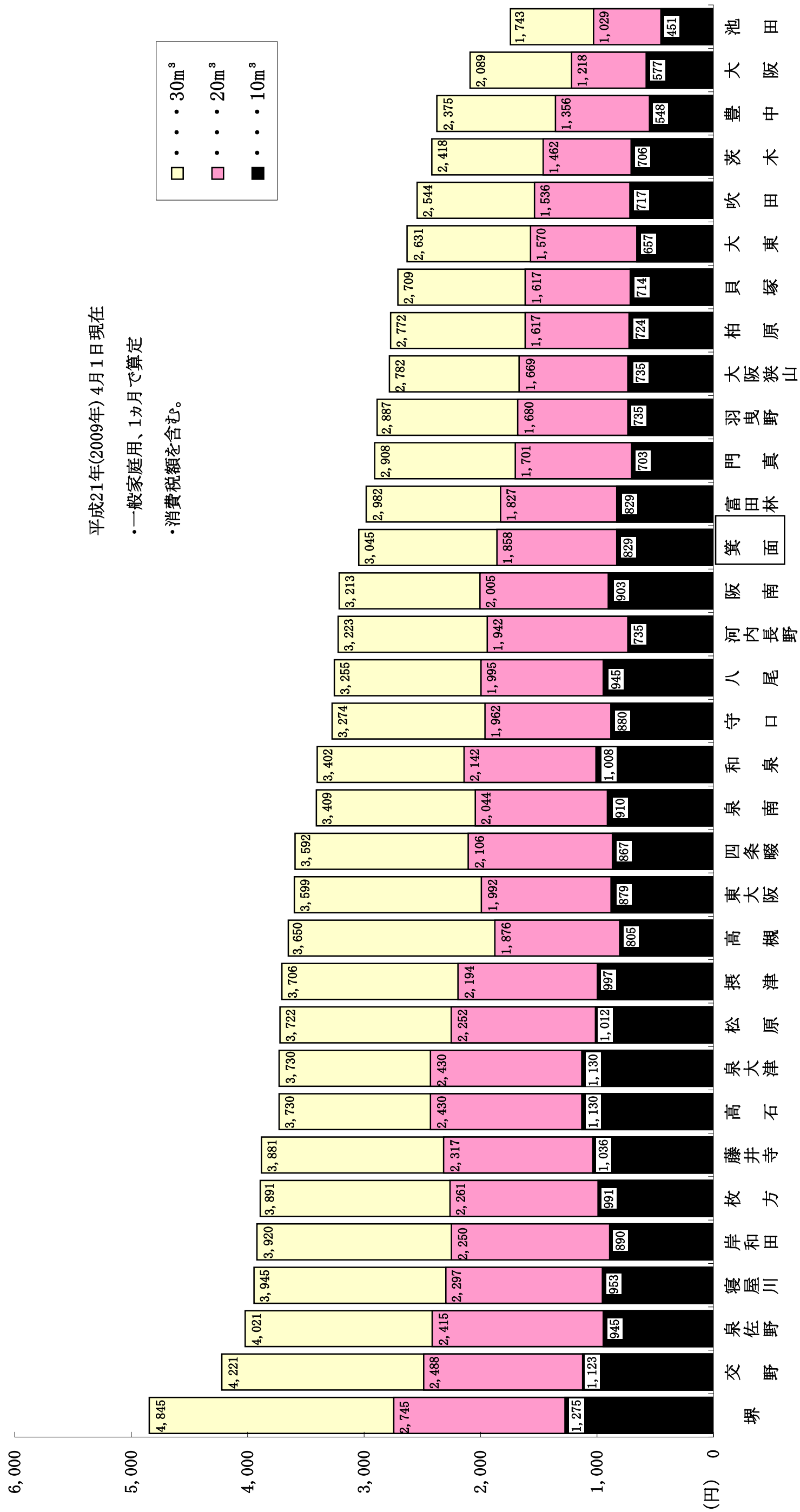
区 分	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
面 積	633㎡	941㎡	2,605㎡	0㎡	2823㎡
負 担 金	338,420円	503,420円	1,283,120円	0円	1,399,530円

(5) 水洗便所改造資金貸付基金運用状況

区 分		1 6 年度	1 7 年度	1 8 年度	1 9 年度	2 0 年度
前 年 度 末	件 数 (件)	25	26	23	14	10
	未償還額 (千円)	7, 244	8, 467	3, 425	1, 276	1, 134
当 該 年 度 中	貸付件数 (件)	6	1	0	0	0
	貸付金額 (千円)	5, 998	1, 107	0	477	0
	償還件数 (件)	5	4	9	4	1
	償 還 額 (千円)	4, 775	6, 149	2, 149	619	64
年 度 末	件 数 (件)	26	23	14	10	9
	未償還額 (千円)	8, 467	3, 425	1, 276	1, 134	1, 070

備考 基金額 175, 000, 000円、平成 1 4 年度末以降基金額 15, 000, 000円

6 大阪府下 各市下水道使用料比較（30㎡の場合）

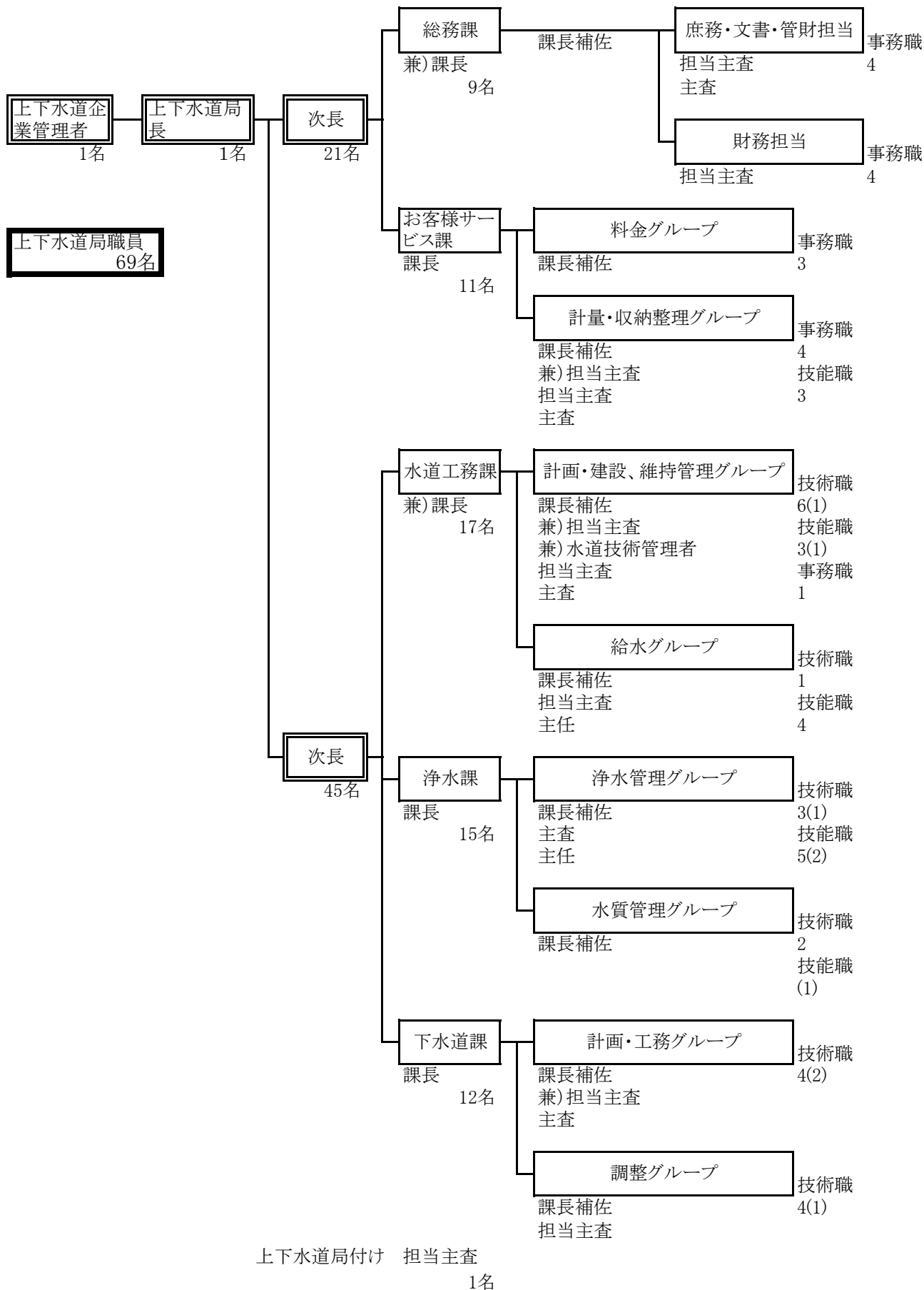


[組 織]

1 組 織 機 構

1 組織機構

平成21年(2009年) 6月 1日現在



*職員数は、常勤職員数であり、()内は、再任用短時間勤務職員数(外書き)である。

*大阪府からの派遣職員を含む。

[参 考 資 料]

- 1 広報啓発活動
- 2 箕面市水道事業及び公共下水道事業
運営審議会
- 3 府営水道あんしん給水栓位置図
- 4 災害時相互連絡配水管位置図

1 広報啓発活動

実施項目	内 容
小学生浄水場施設見学会	5月～6月 5校 483名
駅頭・街頭啓発活動	6月2日 約2000個 配布物 啓発品配付 箕面駅
広報紙「みのお水だより」	6月1日（No.13）号発刊 水道週間、会計予算概要ほか 12月1日（No.14）号発刊 経営状況報告、水道料金と下水道使用料
みのおFM放送	1月～2月 放送2番組を混成放送 20秒CM 2ヶ月放送
ホームページ	水質検査、上下水道事業年報のホームページ公表

2 箕面市水道事業及び公共下水道事業運営審議会

箕面市水道事業及び公共下水道事業運営審議会は、平成20年度は、市長からの諮問事項である「箕面市公共下水道事業に係る再評価について」及び「簡易水道等施設整備費国庫補助事業に係る事前評価について」を調査審議し、答申しました。

開催日	開催回数	内 容
平成20年 6月30日	第8回	・箕面市公共下水道事業に係る再評価について ・簡易水道等施設整備費国庫補助事業に係る事前評価について ・平成19年度箕面市水道事業会計決算概要について ・平成19年度箕面市公共下水道事業会計決算概要について
8月 8日	第9回	・箕面市公共下水道事業に係る再評価について ・簡易水道等施設整備費国庫補助事業に係る事前評価について
10月 2日	第10回	・簡易水道等施設整備費国庫補助事業に係る事前評価について
平成21年 2月27日	第1回	・会長及び副会長の選任について ・「箕面市上下水道事業経営ビジョン」の検証・評価及び見直しについて

箕面市水道事業及び公共下水道事業運営審議会号別委員名簿

氏 名	経 歴	任 期
1号委員(水道及び公共下水道利用者10人)		
尾上 輝美	公募委員	平成 18 年 10 月 10 日から 平成 20 年 8 月 29 日まで
小野寺 脩	公募委員	平成 18 年 10 月 10 日から 平成 20 年 10 月 9 日まで
島村 治規		
三宅 勝三		
宮崎 忠満		
伊藤 信子	公募委員	平成 21 年 2 月 27 日から 平成 23 年 2 月 26 日まで
大倉 喜		
山口 佳彦		
義永 靖彦		
吉村 としえ		
2号委員(市内関係団体の代表者6人)		
大角 義信	水利委員	平成 18 年 10 月 10 日から
高木 富美子	箕面市コミュニティセンター管理運営委員会連絡会委員	平成 20 年 10 月 9 日まで
中井 啓二	箕面市社会福祉協議会理事	平成 19 年 9 月 18 日から 平成 20 年 10 月 9 日まで 平成 21 年 2 月 27 日から 平成 23 年 2 月 26 日まで
稲垣 千秋	箕面商工会議所副会頭	平成 19 年 12 月 4 日から 平成 20 年 10 月 9 日まで 平成 21 年 2 月 27 日から 平成 23 年 2 月 26 日まで
安井 純也	連合豊能地区協議会箕面連絡会副議長	平成 18 年 10 月 10 日から 平成 20 年 10 月 9 日まで 平成 21 年 2 月 27 日から 平成 23 年 2 月 26 日まで
中井 幸治	水利委員	平成 21 年 2 月 27 日から 平成 23 年 2 月 26 日まで

3号委員(学識経験者8人)

八木 俊策	摂南大学工学部教授	平成 18 年 10 月 10 日から 平成 20 年 10 月 9 日まで 平成 21 年 2 月 27 日から 平成 23 年 2 月 26 日まで
瓦田 太賀四	兵庫県立大学大学院会計研究科長	平成 18 年 10 月 10 日から 平成 20 年 10 月 9 日まで
遠山 嘉博	追手門学院大学 名誉教授	
山内 一浩	公認会計士、税理士	
小高 久仁子	関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科准教授	
笠原 伸介	大阪工業大学工学部准教授	平成 21 年 2 月 27 日から 平成 23 年 2 月 26 日まで
陳 琦	兵庫県立大学大学院会計研究科准教授	
吉田 忠彦	近畿大学経営学部教授	

4号委員(関係行政機関の職員)

吉内 博	大阪府水道部北部水道事業所長	平成 19 年 6 月 8 日から 平成 20 年 10 月 9 日まで 平成 21 年 2 月 27 日から 平成 21 年 3 月 31 日まで
中辻 幸三	大阪府北部流域下水道事務所長	平成 20 年 4 月 1 日から 平成 20 年 10 月 9 日まで 平成 21 年 2 月 27 日から 平成 21 年 3 月 31 日まで
安達 伸光	大阪府水道部北部水道事業所長	平成 21 年 4 月 1 日から 平成 23 年 2 月 26 日まで
大井 初博	大阪府北部流域下水道事務所長	



平成20年(2008年)10月2日

箕面市長 倉田哲郎様

箕面市水道事業及び公共下水道事業運営審議会

会長 遠山嘉博



簡易水道等施設整備費国庫補助事業に係る事前評価について(答申)

平成20年(2008年)6月30日付け箕水総第37号をもって諮問のあった標記のことについて、下記のとおり答申します。

記

本審議会(以下「審議会」という。)は、簡易水道等施設整備費国庫補助事業に係る事前評価について、審議会資料等に基づき慎重に審議した結果、費用対効果分析において「簡易水道再編推進事業」の費用便益比(B/C)が1.76であり、効率的な整備が見込まれるため、本事業の実施は妥当であると判断します。



平成20年(2008年)8月 8日

箕面市長 藤 沢 純 一 様

箕面市水道事業及び公共下水道事業運営審議会
会長 遠 山 嘉 博



箕面市公共下水道事業に係る再評価について(答申)

平成20年(2008年)6月30日付け箕水総第37号をもって諮問のあった標記のことについて、下記のとおり答申します。

記

本審議会は、箕面市公共下水道事業に係る再評価について、審議会資料等に基づき慎重に審議した結果、当事業は市民生活になくてはならない事業であり、「事業継続」とする市の対応方針は妥当であると判断します。

あんしん給水栓Ｂタイプ 設置箇所一覧表（箕面市内）

整理 番号	大阪府 水道部 №	市町名	管 路 名	弁室番号	本管口径	弁室形状	形式	口径	GLから給水口 までの距離	操作蓋 の有無	設 置 場 所	目 標 物	道 路 名	設置 年度
1	61	箕面市	4 拡北部幹線	A- 60	φ 900	ボ'ツクス	急速	φ 100	1. 79m	有 人孔φ600	箕面市小野原	小野原交差点西側	国道171号	H10
2	62	箕面市	4 拡北部幹線	A- 63	φ 900	ボ'ツクス	双口	φ 100	1. 56m	無	箕面市栗生新家	西の池南側	国道171号（歩道）	H12
3	63	箕面市	4 拡北部幹線	A- 66	φ 800	ボ'ツクス	急速	φ 75	1. 10m	有 人孔φ600	箕面市今宮2丁目	今宮歩道橋西側	国道171号	H 9
4	64	箕面市	4 拡北部幹線	A- 67	φ 800	ボ'ツクス	双口	φ 75	1. 35m	有 人孔φ600	箕面市今宮1丁目	芋川東側	国道171号（歩道）	H12
5	65	箕面市	4 拡北部幹線	A- 69	φ 800	ボ'ツクス	双口	φ 75	1. 40m	有 人孔φ600	箕面市今宮2丁目	西宿2丁目交差点南側	国道171号（歩道）	H13
6	66	箕面市	4 拡北部幹線	A- 70	φ 800	ボ'ツクス	双口	φ 75	0. 76m	有 人孔φ600	箕面市西宿2丁目	萱野交差点東側	国道171号	H 9
7	67	箕面市	4 拡北部幹線	A- 72	φ 800	ボ'ツクス	双口	φ 75	0. 87m	有 人孔φ600	箕面市萱野3丁目	萱野2丁目交差点東側	国道171号	H10
8	68	箕面市	4 拡北部幹線	A- 73	φ 800	ボ'ツクス	急速	φ 75	1. 51m	有 人孔φ600	箕面市萱野3丁目	鍋田川東側	国道171号（歩道）	H 9
9	69	箕面市	4 拡北部幹線	A- 75	φ 800	ﾌﾞﾛｯｸ	急速	φ 150	0. 69m	有 人孔φ600	箕面市稲2丁目	稲2丁目交差点東側	国道171号	H 9
10	70	箕面市	4 拡北部幹線	A-75-1	φ 800	ﾌﾞﾛｯｸ	急速	φ 150	1. 96m	有 人孔φ600	箕面市牧落4丁目	稲2丁目交差点南側	市道稲西線（歩道）	H13
11	71	箕面市	4 拡北部幹線	A- 76	φ 800	ボ'ツクス	双口	φ 75	1. 02m	有 人孔φ600	箕面市牧落4丁目	箕面高校北東角	市道箕面高校東線（歩道）	H11
12	100	箕面市	5 拡北部幹線	A- 95	φ 1600	ボ'ツクス	急速	φ 150	0. 78m	無	箕面市栗生新家	小野原変電所入口前	国道171号	H11
13	101	箕面市	5 拡北部幹線	A- 96	φ 1350	ﾌﾞﾛｯｸ	急速	φ 150	0. 90m	有 人孔φ600	箕面市小野原	小野原西交差点西側	国道171号	H13
14	102	箕面市	5 拡北部幹線	A- 97	φ 1350	ボ'ツクス	急速	φ 150	1. 66m	有 人孔φ600	箕面市栗生新家	栗生新家交差点西側	国道171号	H10
15	103	箕面市	5 拡北部幹線	A-101	φ 1350	ボ'ツクス	急速	φ 150	0. 99m	有 人孔φ600	箕面市今宮3丁目		自主管理用地	H10
16	104	箕面市	5 拡北部幹線	A-103	φ 1350	ボ'ツクス	急速	φ 150	0. 99m	有 人孔φ600	箕面市今宮2丁目	今宮交差点南側	市道箕面摂津線	H13
17	105	箕面市	5 拡北部幹線	A-104	φ 1350	ボ'ツクス	急速	φ 150	1. 53m	有 人孔φ600	箕面市今宮2丁目	沼田池北東側	市道箕面摂津線	H11
18	151	箕面市	7 拡池田幹線	A- 1	φ 1100	ボ'ツクス	急速	φ 150	1. 62m	有 弁蓋φ300	箕面市船場東1丁目	千里浄水池西側	市道船場東11号線	H11
19	152	箕面市	7 拡池田幹線	A- 3	φ 1100	ボ'ツクス	急速	φ 150	3. 33m	有 弁蓋φ300	箕面市船場東1丁目		市道船場東10号線	H12
20	153	箕面市	7 拡池田幹線	A- 6	φ 1100	ﾌﾞﾛｯｸ	急速	φ 150	1. 05m	有 人孔φ600	箕面市船場東1丁目	芝南橋南東側	市道船場東13号線	H11
21	154	箕面市	7 拡池田幹線	A- 9	φ 1100	ﾌﾞﾛｯｸ	急速	φ 150	0. 90m	有 人孔φ600	箕面市萱野5丁目	南山北公園南側	市道市立病院北線	H 9

府営水道あんしん給水栓位置図

● あんしん給水栓 21箇所



注：●は箕面市隣接市に設置されたあんしん給水栓

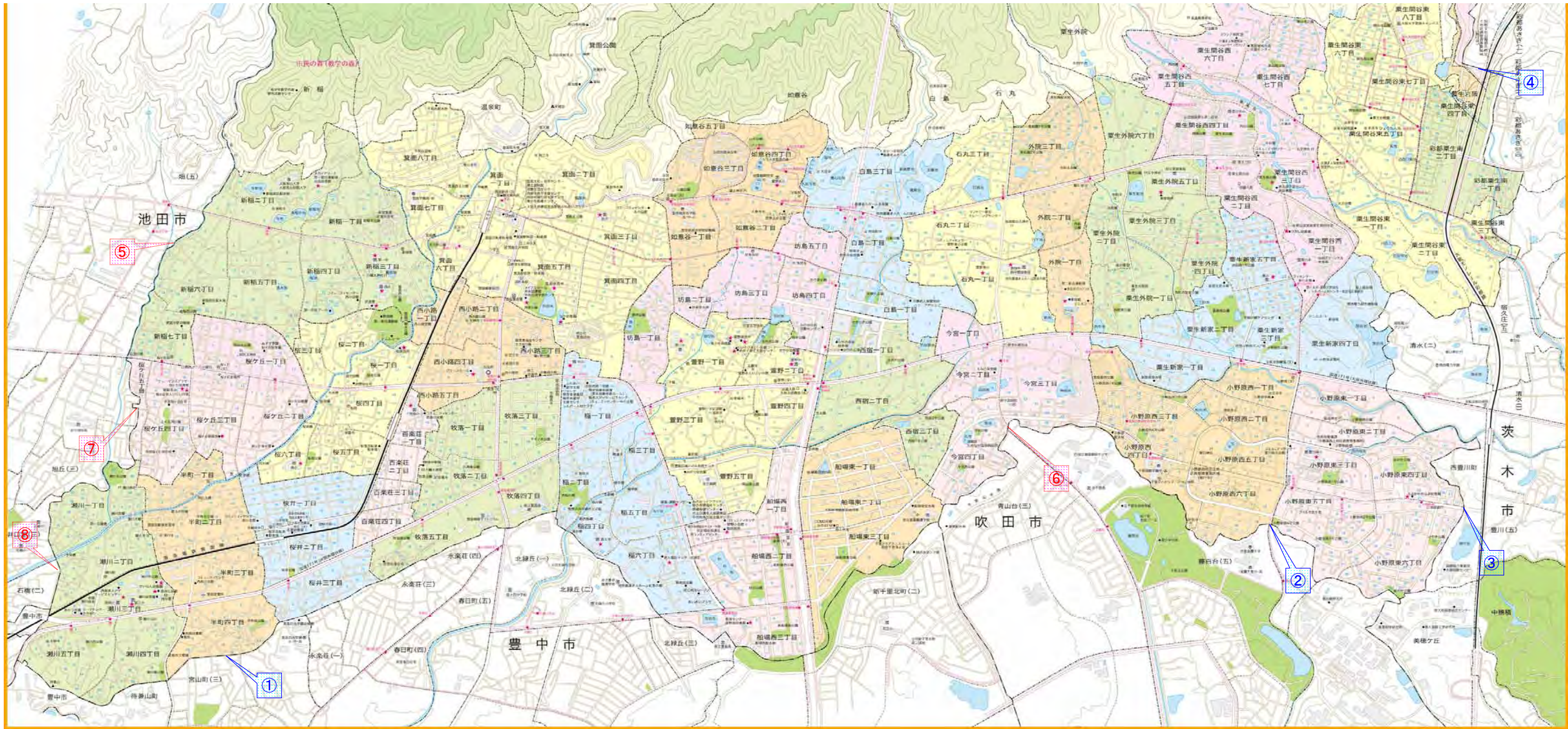
災害時相互連絡配水管位置図



災害時相互連絡配水管の既協定内容及び今後締結予定

平成21年8月12日 現在

締結状況	番号	関係市町	場所	口径	連絡口径	水道料金等	協定締結日	備考
済	①	豊中市	豊中市宮山町3丁目7-1地先 箕面市半町4丁目19-1地先	φ250mm φ300mm	φ250mm	府営水受水準備	平成18年11月1日	
済	②	吹田市	吹田市上山田8番地先 箕面市小野原東5丁目2053番地先	φ150mm φ200mm	φ150mm	府営水受水準備	平成19年3月28日	
済	③	茨木市	茨木市西豊川第18番地先 箕面市小野原東4丁目15番地先	φ200mm φ300mm	φ200mm	府営水受水準備	平成19年12月10日	
済	④	茨木市	茨木市杉都々まふ1丁目3番地先 箕面市宿久庄地先	φ150mm φ150mm	φ150mm	府営水受水準備	平成21年2月13日	
未	⑤	池田市	池田市畑4丁目19-1地先 箕面市新福6丁目3-2地先	φ100mm φ100mm	φ100mm	府営水受水準備		
未	⑥	吹田市	吹田市藤白台5丁目9番地先 箕面市今宮3丁目26番地先	φ150mm φ200mm	φ150mm	府営水受水準備		
未	⑦	池田市	池田市畑ヶ丘2丁目13-3地先 箕面市桜ヶ丘6丁目4-24地先	φ150mm φ100mm	φ100mm	府営水受水準備		
未	⑧	池田市	池田市石橋2丁目8-15地先 箕面市瀬川2丁目10-17地先	φ100mm φ100mm	φ100mm	府営水受水準備		
未	⑨	豊能町	豊能町東ときわ台地先 水と緑の健康都市地先	未定 未定	未定	府営水受水準備		



上下水道事業年報 平成 2 1 年(2009年)版

平成 2 1 年(2009年) 9 月発行

印刷物番号

2 1 - 1 0

編集・発行

〒 562-0003

大阪府箕面市西小路三丁目 1 番 8 号

大阪府箕面市役所 上下水道局総務課

TEL 072-724-6755 FAX 072-722-7413

Eメール water@maple.city.minoh.lg.jp

URL <http://www.city.minoh.osaka.jp>

R 7 0